

第 22 期 スマート・クルーズ・アカデミー 2024 年第 1 弾



<実施区間:福岡⇒釜山⇒舞鶴⇒金沢>
2024 年 6 月 12 日から 15 日(3泊4日)

コスタ セレーナ

スマート・クルーズ・アカデミー & 全国クルーズ活性化会議「研修クルーズ」共同企画



船籍：イタリア
総トン数：114,500ト
就航年：2007年
全長：290m 全幅：35.5m
乗組員数：1,100人 客室数：1,500室

スマート・クルーズ・アカデミーの趣旨

★学生の論理的思考向上の場

船上でしか味わえない、見渡す限り何も無く、それぞれが集中してやりたいことに打ち込める洋上の素晴らしい環境で、国際関係や地域発展についての社会課題について議論し、船内、寄港地にて国際感覚のより一段の向上を図る。

★クルーズ振興に向けた新たなマーケットニーズ構築の場

大学生がクルーズを体験し、若い世代からの視点で、将来のクルーズマーケットを熟成する。体験を踏まえて、日本の港湾戦略、寄港地の分析、日本の観光のあり方を議論し、自由に事業・政策提案する。

スケジュール

日程	寄港地	入港	出港
1 6月12日(水)	福岡		18:00
2 6月13日(木)	釜山	7:00	15:00
3 6月14日(金)	舞鶴	14:00	22:00
4 6月15日(土)	金沢	7:00	

フォーマルナイト!



スケジュール

★は全員参加です。

スマートクルーズアカデミー@COSTA Serena(2024)の詳細スケジュール

No.	Date	寄港地	Time	スケジュール	会場(予定)			
	6月12日 (水)		13:00	集合!顔合わせイベント 乗船手続き クルーズカードは、部屋にあります。	中央ふ頭クルーズセンター			
			14:00	乗船開始:部屋のお水は有料<要確認>				
			乗船後すぐ	ランチ(各自)<16時ごろまで開いている可能性あり>	buffetレストラン			
				自由行動(船内見学)と避難訓練<要時間場所確認> 避難訓練時は、救命胴衣持参、ボートまで移動して解散 プールは2か所、水着とサンダル持参、ダイブ絶対禁止	船内			
			18:00	出港(出港シーン見学)	デッキ			
			18:30	ウエルカムPARTY イタリアンナイト	Luna Lounge			
			19:00	★コースディナー	レストラン3F			
			21:00	ショータイム<時間は船内で確認>	シアターほか			
			夜	ダンスタイム+おしゃべりの会+夜食(各自)	バーおよびレストラン			
2	6月13日 (木)	釜山	7:00	入港(シーン見学)+朝のお散歩	デッキ			
			7:30	朝食(各自):朝食時のみジュースが無料 <メインレストランでは、buffetに加え、オーダーメニュー要活用。>	buffetレストラン9F または、 メインレストラン<セレス>3F			
			8:00	学生下船<各自自由行動:単独行動禁止>	釜山市内			
			14:00	全員帰船 自由行動(リラックス・プレゼン準備)	帰船後連絡<リーダー> 船内			
			14:30	★スマートクルーズアカデミープレゼン	Luna Lounge			
			16:00					
			16:00	カフェタイム<コーヒー、紅茶、スナック>16:30まで 自由行動(船内アクティビティ・プール・リラックス)	buffetレストラン 船内			
			18:30	ホワイトナイトパーティー	アトリウム			
			19:00	★コースディナー	レストラン3F			
			21:00	ショータイム<時間は船内で確認>	シアターほか			
			夜	ダンスタイム+おしゃべりの会+夜食(各自)	バーおよびレストラン			
			3	6月14日 (金)	舞鶴	7:30	朝のお散歩	デッキ
						8:00	朝食(各自)	buffetレストラン9F または、 メインレストラン<セレス>3F
9:00	★スポーツイベント:全員参加 <10:30ごろまで予定>	スポーツデッキ						
10:30								
12:00	ランチ(各自) 自由行動(船内アクティビティ・プール・リラックス)	buffetレストラン9F または、 メインレストラン<セレス>3F 船内						
14:00	入港(シーン見学)+その後下船+入国	レストラン						
15:00	★舞鶴市視察ツアー<全員参加>バス3台に分乗予定	舞鶴市内						
17:30								
18:00	全員帰船 自由行動(船内アクティビティ・プール・リラックス)	帰船後連絡<リーダー> 船内						
18:30	エレガントフォーマルナイト:カーニバル	アトリウム						
19:00	★コースディナー	レストラン3F						
21:00	ショータイム<時間は船内で確認>	シアターほか						
22:00	出港(出港シーン見学)	デッキ						
夜	ダンスタイム+おしゃべりの会+夜食(各自)	バーおよびレストラン						
4	6月15日 (土)	金沢	7:00	入港(シーン見学)+朝のお散歩	デッキ			
			7:30	朝食(各自)	buffetレストラン9F または、 メインレストラン<セレス>3F			
			8:00	★お別れの会<全員参加>	Luna lounge			
			9:00					
			9:30	下船<時間は船内で確認:学生は、下船後解散>	金沢港クルーズターミナル			

スマート・クルーズ・アカデミー サポート教員等名簿

総数	大学・肩書	氏名	(フリガナ)	性別	学年
1	大阪大学	赤井 伸郎	(アカ ノブオ)	男	教員
2	札幌大学	武者 加苗	(ムシャ カナエ)	女	教員
3	新潟大学	小川 顕正	(オガワ アキノブ)	男	教員
4	東京工業大学	永田 京子	(ナガタ キョウコ)	女	教員
5	創価大学	安武 妙子	(ヤスタケ タエコ)	女	教員
6	中京大学	齊藤 由里恵	(サイトウ ユリエ)	女	教員
7	京都産業大学	倉本 宜史	(クラモト タカシ)	男	教員
8	兵庫県立大学	橋本 浩幸	(ハシモト ヒロユキ)	男	教員
9	山口大学	加藤 真也	(カトウ シンヤ)	男	教員
10	九州大学	宮崎 毅	(ミヤザキ タケシ)	男	教員
11	京南倉庫	上村 多恵子	(ウエムラ タエコ)	女	—

スマート・クルーズ・アカデミー参加者名簿

1	札幌大学	男	M1
2	札幌大学	女	4
3	札幌大学	女	—
4	新潟大学	男	4
5	新潟大学	男	4
6	新潟大学	男	4
7	新潟大学	男	4
8	新潟大学	男	4
9	東京工業大学	女	4
10	東京工業大学	男	M2
11	東京工業大学	男	M2
12	東京工業大学	男	M2
13	東京工業大学	男	M2
14	東京工業大学	男	4
15	東京工業大学	男	4
16	東京工業大学	男	4
17	創価大学	男	4
18	創価大学	男	4
19	創価大学	女	4
20	創価大学	女	4
21	中京大学	男	4
22	中京大学	男	4
23	中京大学	男	4
24	中京大学	男	4
25	中京大学	男	4
26	中京大学	女	4
27	中京大学	女	4
28	中京大学	男	3
29	中京大学	男	3
30	大阪大学	男	4
31	大阪大学	男	4
32	大阪大学	男	4
33	大阪大学	女	4
34	大阪大学	女	4
35	大阪大学	男	3
36	大阪大学	男	3
37	大阪大学	女	3
38	大阪大学	女	3
39	大阪大学	男	2
40	大阪大学	男	2
41	大阪大学	男	2
42	大阪大学	男	2
43	大阪大学	男	2
44	大阪大学	女	2
45	大阪大学	女	2
46	大阪大学	女	2
47	大阪大学	女	2
48	関西学院大学	男	4
49	関西学院大学	男	4
50	関西学院大学	男	4
51	関西学院大学	男	4
52	関西学院大学	男	4
53	関西学院大学	男	4
54	関西学院大学	男	4
55	関西学院大学	男	4
56	兵庫県立大学	男	3
57	兵庫県立大学	男	3
58	兵庫県立大学	男	3
59	兵庫県立大学	男	3
60	兵庫県立大学	男	3
61	兵庫県立大学	女	3
62	兵庫県立大学	女	3
63	兵庫県立大学	女	3
64	兵庫県立大学	女	3
65	兵庫県立大学	女	4
66	兵庫県立大学	女	4
67	兵庫県立大学	女	4
68	山口大学	女	2
69	山口大学	女	2
70	山口大学	女	2
71	山口大学	女	4
72	山口大学	男	2
73	山口大学	男	2
74	山口大学	男	2
75	山口大学	男	2
76	山口大学	男	2
77	山口大学	男	4
78	山口大学	男	4
79	九州大学	男	3
80	九州大学	男	3
81	九州大学	男	4
82	九州大学	男	4

スマートクルーズアカデミープレゼンテーション

「クルーズ船が寄港した際の地域活性化イベントの提案」

担当：倉本宜史（京都産業大学）・橋本浩幸（兵庫県立大学）

2024年6月13日<水>14:30-16:00

場所：Luna Lounge

課題

クルーズ船が「寄港したときに行く」、当該地域の活性化に
資するイベント

*国や自治体による施策の提案に限りません。地元の企業や団体、商店街による
イベントやビジネスモデルの提案も歓迎します。

事前提出物

1. 発表用資料（PowerPoint ファイルか pdf）

2. 発表内容の要約（全角200字程度）

締め切り日時：6月10日（月）17:00

プレゼンテーション

1) チームで登壇：発表5分

2) 発表順：当日発表

3) 質疑応答：発表終了チームが、次のチームへの
質問を担当する。

発表内容

A 企画提案、B 企画を導いた準備・方法：思考プロセス、提案の根拠、チームとしての準備の工夫など、提案に至る各チームの考え方と取組のプレゼン

14 日午前 スポーツプログラム分けイベント内容

上村多恵子presents



上村多恵子カップ開催！ 優勝チームには豪華賞品プレゼント

- “てつなぎオニ”とは？
 1. 5分間、最初のオニ(加藤(山口大)・小川(新潟大)ほか教員)から逃げ切ってください
 2. オニにタッチされた人はオニと手を繋ぎます
 3. オニが4人になったら2人×2に分離することができます(4人のままでも良いです)
 4. オニから逃げ切ることができた人数が多いチームの勝ちです
 5. 同じチームの人の顔をよく見て覚えておかないと、オニになった時に誰にタッチすればいいかわからなくなります！
- チーム対抗！
 1. “洋上おにごっこ”
 2. 全部で14チーム(大学混合)
 3. 3回戦あります(一度に複数のチームがフィールドへ)

担当：加藤(山口大)、小川(新潟大)



※スタッフ、ガイド14:40 西港うみとびら集合

A班(27名)【NO.1-27】	B班(27名)【NO.28-54】	C班(27名)【NO.55-81】	D班(27名)【NO.82-108】	E班(24名)【NO.109-132】
15:00 遊覧船乗船 (西港→東舞鶴へ) ※A班ガイドは遊覧船乗船	15:00 遊覧船乗船 (西港→東舞鶴へ) ※B班ガイドは公用車①で移動	15:00 大型バス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※C班ガイドは大型バス乗車 (国道沿入口で降車して徒歩移動) 15:40旧北吸浄水場配水池着 (説明20分)	15:00 大型バス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※NO.105-108は公用車②乗車 ※D班ガイドは公用車②乗車 (国道沿入口で降車して徒歩移動) 15:40旧北吸浄水場配水池着 (説明20分)	15:00 マイクロバス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※E班ガイドはマイクロバス乗車 15:30 赤れんが博物館着 (説明25分) 15:55 赤れんが博物館発
16:00 東体育館換着 16:05 赤れんがパーク着 (説明25分) 16:30 赤れんがパーク発 16:35 赤れんが博物館着 (説明25分)	16:00 東体育館換着 16:05 赤れんがパーク着 (説明25分) 16:30 赤れんがパーク発 16:35 赤れんが博物館着 (説明25分)	16:00旧北吸浄水場配水池発 (北吸核機を横目に通過→赤れんがパークを通過→遊覧船乗場へ) 16:30 遊覧船乗船 (東舞鶴→西港へ) ※C班ガイドは遊覧船乗船	16:00旧北吸浄水場配水池発 (北吸核機を横目に通過→赤れんがパークを通過→遊覧船乗場へ) 16:30 遊覧船乗船 (東舞鶴→西港へ) ※D班ガイドは公用車②乗車	16:00 赤れんがパーク着 (説明20分) 16:20 赤れんがパーク発 (マイクロバス乗車) 16:40 五老ヶ岳着 (説明20分)
17:00 赤れんが博物館から 大型バス乗車 ※A班ガイドは大型バス乗車 17:30 西港着	17:00 赤れんが博物館から 大型バス乗車 ※NO.51-54は公用車①乗車 ※B班ガイドは公用車①乗車 17:30 西港着	17:00旧北吸浄水場配水池発 17:30 西港着	17:00旧北吸浄水場配水池発 17:30 西港着	17:00 五老ヶ岳発 (マイクロバス乗車) ※E班ガイドはマイクロバス乗車 17:30 西港着
市職員同行者: 足立主査 (公用車②運転) けやきの会ガイド: 宮崎紀代美様 名札紐色: 赤	市職員同行者: 廣瀬主査 (公用車①運転) けやきの会ガイド: 柴田洋子様 名札紐色: 黄	市職員同行者: 坪内係長 けやきの会ガイド: 山根靖子様 名札紐色: 青	市職員同行者: 中山課長 (北吸鍵閉閉) けやきの会ガイド: 阿部美和子様 名札紐色: 緑	市職員同行者: 池田主査 けやきの会ガイド: 柴田学様 名札紐色: 黒

A班(20名)【NO.1-20】	B班(20名)【NO.21-40】	C班(35名)【NO.41-75】	D班(35名)【NO.76-110】	E班(22名)【NO.111-132】
15:00 遊覧船乗船 (西港→東舞鶴へ) ※A班ガイドは遊覧船乗船	15:00 遊覧船乗船 (西港→東舞鶴へ) ※B班ガイドは公用車①で移動	15:00 大型バス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※C班ガイドは大型バス乗車 (国道沿入口で降車して徒歩移動) 15:40旧北吸浄水場配水池着 (説明20分)	15:00 大型バス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※NO.91-110は車移動 NO.91-95 公用車① NO.96-100 公用車② NO.101-105 公用車③ NO.106-110 公用車④ ※D班ガイドは公用車②乗車 (国道沿入口で降車して徒歩移動) 15:40旧北吸浄水場配水池着 (説明20分)	15:00 マイクロバス乗車 (西港→東舞鶴へ) ※E班ガイドはマイクロバス乗車 15:30 赤れんが博物館着 (説明25分) 15:55 赤れんが博物館発
16:00 東体育館換着 16:05 赤れんがパーク着 (説明25分) 16:30 赤れんがパーク発 16:35 赤れんが博物館着 (説明25分)	16:00 東体育館換着 16:05 赤れんがパーク着 (説明25分) 16:30 赤れんがパーク発 16:35 赤れんが博物館着 (説明25分)	16:00旧北吸浄水場配水池発 (北吸核機を横目に通過→赤れんがパークを通過→遊覧船乗場へ) 16:30 遊覧船乗船 (東舞鶴→西港へ) ※C班ガイドは遊覧船乗船	16:00旧北吸浄水場配水池発 (北吸核機を横目に通過→赤れんがパークを通過→遊覧船乗場へ) 16:30 遊覧船乗船 (東舞鶴→西港へ) ※D班ガイドは公用車②乗車	16:00 赤れんがパーク着 (説明20分) 16:20 赤れんがパーク発 (マイクロバス乗車) 16:40 五老ヶ岳着 (説明20分)
17:00 赤れんが博物館から 大型バス乗車 ※D班NO.81-90が大型バス同乗 ※A班ガイドは大型バス乗車 17:30 西港着	17:00 赤れんが博物館から 大型バス乗車 ※D班NO.81-90が大型バス同乗 ※B班ガイドは公用車①乗車 17:30 西港着	17:00旧北吸浄水場配水池発 17:30 西港着	17:00旧北吸浄水場配水池発 17:30 西港着	17:00 五老ヶ岳発 (マイクロバス乗車) ※E班ガイドはマイクロバス乗車 17:30 西港着
市職員同行者: 足立主査 (公用車②運転) けやきの会ガイド: 宮崎紀代美様 名札紐色: 赤	市職員同行者: 廣瀬主査 (公用車①運転) けやきの会ガイド: 柴田洋子様 名札紐色: 黄	市職員同行者: 坪内係長 けやきの会ガイド: 山根靖子様 名札紐色: 青	市職員同行者: 中山課長 (公用車③運転) けやきの会ガイド: 阿部美和子様 名札紐色: 緑	市職員同行者: 池田主査 (公用車④運転) けやきの会ガイド: 柴田学様 名札紐色: 黒

学生アンケート

目次

特に満足したポイントを3つ.....	10
申し込むかどうかを考えていたときのクルーズへのイメージ（概要を知る前のクルーズへのイメージ）	16
クルーズの概要を知ったとき<説明会参加>の感想。（クルーズへのイメージの変化と期待の変化）	25
乗船前にクルーズ客船が目の前に見えたとき、岸壁で眺めたときの率直な感想.....	34
乗船直後の感想（自分のイメージしていた内容と比較した「船内の様子.....	43
"船内サービス(ソフト) の感想.....	64
"船内の SHOW やエンターテインメントの感想【船内鑑賞イベント全般、プロダクションショー】 ""	79
"船内の施設での体験に関する感想.....	89
船内で自由時間をどのように過ごし、楽しみましたか？	99
乗船港(博多) での感想.....	108
"寄港地（釜山）での感想.....	118
"寄港地（舞鶴）での感想.....	128
"下船港(金沢) での感想.....	138
学生プレゼンに対する感想.....	148
スマート・クルーズ・アカデミー企画全般についての感想と今後の要望.....	158
クルーズの社会的意義とクルーズ振興の在り方(ニーズの掘り起こしにむけての若い世代からの視点).....	168
クルーズ全般への感想.....	180
***	190

特に満足したポイントを3つ

1. __①初めて韓国に行けたこと、そして、行きたかった舞鶴に行くことができたこと。②人生で初めて見たクルーズ船がコスタセレーナであったため、いつか乗ってみたいという夢が叶ったこと。③前回乗った船(Spectrum of the Seas)との比較をすることができたこと。
2. __1.自分にとって初めての体験(ダンスパーティ、海外など)が多くあったこと 2.ビュッフェが無料で食べれたこと 3.ピザが美味しかった
3. __①食事が美味しい。ビュッフェやコース料理、有料のピザやジェラートも本格的で楽しむこと。②夕食後の自由時間にはホワイトパーティーや仮面パーティ、ショーなどクルーズならではの文化を楽しむこと。③船内どの場所においても、窓の外の景色が綺麗な海で癒される。朝ベッドの上で見る窓の外の景色はクルーズならではの贅沢だ。さらに寝ている間に次の寄港地に着いているので、移動時間を有効に使える。
4. __1, 学生のうちにクルーズ船に乗るという経験ができたこと、2, さまざまな大学の学生と交流する機会があったこと、3, 大学職員の方や、国・自治体の職員の方ともお話をさせていただく機会があったこと"
5. __第一に、船上でのスタッフの対応がとても丁寧でベッドメイク・食事・レセプションのどれをとっても不満はなかった。第二に、船内で行われるエンターテイメントが充実していた。第三に、天候に恵まれて全ての予定をこなすことができた。
6. __①船内で飽きさせないイベントを継続的に開催されていたため、②他大学の生徒と交流があったため、③船内での食事が最高であったため
7. 普段体験することのできない体験をたくさんするできたこと。まず、海外の大型船に乗って海外へ行くということ。さらに他の大学の人達とのプレゼンや様々な交流を通してのコミュニケーションや考え方の分かち合いや寄港地での現地を知れる特別研修があったこと。
8. __・クルーズ船の雰囲気(非日常を味わえる)、・食事(美味しい上に量が多い)、カジノ(非日常の象徴)"
9. __発表会:クルーズアカデミーでは、講義やグループディスカッションなどの学びの機会と、実際のクルーズ体験や寄港地での活動が組み合わせられており、寄港地での体験とクルーズ振興を結びつけて考えることができた。多様な参加者との交流:他大学の学生や、クルーズ業界の実務家、自治体の方々など、普段はなかなか出会えない多様な背景を持つ人々と交流できたことは非常に貴重でした。異なる視点や経験を共有し合うことで、自分の視野が大きく広がったと感じています。非日常的な環境での経験:洋上という特殊な環境で、日常から離れて過ごす時間は、非常に刺激的で効果的でした。

通常の大学生活では得られない没入感を得ることができた。"

10. __クルーズ船というものに初めて乗船して、移動手段としてクルーズ船を使うことが良いことだと感じた。・クルーの人や他大学の方との交流を通じて、たくさんの人と交流することができた。・クルーズ船内のパーティやショー、カジノなど多くの施設で初めての経験を体験できた。"
11. __今までクルーズ船に乗ったことがなくどのようなものか知らなかったのが初体験ができたこと。船内にシアターがあり、ミュージカルなどは体験したことなかったのが、今回初めてショーを見ることができたこと。寄港地でも船内でも様々な体験ができたので暇な時間がなく、濃密で有意義な3泊4日だったので非常に満足したこと。"
12. __ディナーが毎日豪華で、魚料理、肉料理、サラダなど、多くの種類のごはんを楽しむことができたこと。日本ではできないカジノがあったり、どこまでも陸のない水平線を見ることができたり、初めての体験ができて、非日常を味わうことができたこと。ほかの大学の学生とかかわることができ、新たな出会いが生まれたこと。"
13. __博多、釜山、舞鶴、金沢という4都市の観光を1度にできたこと。シアターやデッキにてゆったりとした非日常空間を味わえたこと。研究室のメンバーと仲良くなれたこと。"
14. __他大学の学生と交流が出来、ルームメイトとも仲良くなれたこと。また、船内ではカジノやシアター等貴重な体験ができて、有意義な時間を過ごすことが出来たこと。食事がおいしかったこと。"
15. __普段関わらないような新しい大学の友人ができたこと、カジノやショーなど日本ではできないような体験ができたこと、移動時間中も楽しみながら目的地を回ることをできたこと。"
16. __将来の旅行や移動手段として利用したいと思うほど、落ち着いた時間を過ごせた。カジノなどでは日常生活ではできないことがたくさんでき、デッキなどで非日常的な雰囲気味わいながら目的地を巡ることができた。"
17. __1. 船内の設備はとても充実していて、非常に便利。また、多くの娯楽施設もあり、短い時間でしたが、毎日がとても充実していて、非常に楽しかったこと。2. 発表会や運動会などのイベントで新しい友達と出会い、多くのことを学べたこと。3. レストランでは、さまざまな地域の美味しい料理が楽しめ、レストランからの景色もとても素晴らしかったこと。"
18. __クルーズは私にとって全く新しい経験です。以前はクルーズのことを全く知りませんでしたが、クルーズは、いつもお金持ち方が乗船するイメージである。今回の経験で多くの新しい考えが生まれました。学生としてとても感謝します。"
19. __I am extremely satisfied; I never imagined I could experience a

cruise during my 20s. Thanks to Professors Yasutake and Akai, I have learned so much about cruising and also made new friends with students from other universities in Japan.

20. __・非日常の体験、音楽、ダンスなどで言語が通じない方々とも交流ができた、日常生活では味わうことのない食事(コース、buffet)"
21. 回答なし
22. __①船内がとにかく非日常でbuffetやカジノなどあまり日常では味わえない体験をすることができたこと、②他大学生との交流。鬼ごっこやカジノ等で交流を深めることができ、非常に楽しい時間を過ごせたこと、③初韓国に行き、言語に苦しむことはあったが、親切な現地の方と仲間のおかげで楽しむことができたこと。
23. __他学生とたくさん交流できたこと・非日常を味わえたこと・英語力が上達したこと。
24. __他大学と交流できる場があったこと、カジノという貴重な経験が出来たこと、大学の友達と一生の思い出が出来たこと
25. カジノ、ダンスパーティー、ディナー
26. ・他大学やクルーの方々とのコミュニケーション、・カジノ、・スポーツ大会"
27. ダンスパーティー、ショーの豪華さ、レストラン
28. 御飯がうまい、海がきれい、船内の施設やイベントの充実
29. 回答なし
30. 普通の学生にはできない体験ができた / 他大学と交流できた / 海を渡って旅行する醍醐味を知った
31. ・提言発表やスポーツイベントなどの、大学間交流イベント、・船内でのショーなどのコンテンツ、・寄港地でのツアー"
32. ・他大学出身のこれまで話したことのないような方、自治体職員の方、一般客の方と様々な属性の方とお話することができたから。・料理がとにかくおいしかった。・景色がすごくきれいだった。
33. 船内設備の充実度、カジノ、ご飯のおいしさ
34. ①参加学生と濃密な時間を過ごせたことにより、より親睦が深められた。②毎日良質なサービスや催しがあり、非日常を味わうことができた。③寄港先のさまざまな文化に触れ、視野を広げるきっかけになった。
35. クルーズに参加したのは 3 回目であるが、やはりクルーズという経験は楽しいものだった。他大学との交流などもあり、クルーズアカデミー自体は満足することができた。
36. クルーの方がとてもフレンドリーであったこと、寄港地で貴重な経験をできたこと、船内で様々な学校の方と関わったことです。
37. ・同大学の先輩・後輩や他大学生とのかかわりを深くできたこと、・ギリシャ神話をモ

チーフとしており統一感があったこと、・ダンスパーティーが想像以上に盛り上がっていたこと"

38. 回答なし

39. ・船内のご飯が美味しかった。船内アクティビティが楽しかった。寄港地アクティビティが楽しかった。

40. 1.従業員の態度が良かった、2.船の中が快適だった、3.料理が美味しかった

41. ダンスイベントやカラオケ等イベントが充実していたこと・バスケットコートや卓球場など設備が充実していたこと・道がわからなかったときや食事の注文の時などにキャストの人の対応が非常に丁寧だったこと

42. クルーズという限られた空間の中でともに生活したことでゼミのメンバーとの関係が深まった点。クルーズの非日常感やクルーズから見える光景(海)によって日々の疲れを解消できた点。クルーズという非日常的で、かつ未知の空間で時間を過ごしたことによって自分の新しい面を発見できた点。

43. 1.船内の雰囲気为非日常的だった点、2.船内スタッフの対応、3.船内の客室がきれいだった点"

44. 船内の食事 船酔いしない カスタマーサービス

45. ・コース料理がおいしく、何種類も自由に選べたこと。・毎晩開かれるショーが面白かったこと。・他大学の人と交流できたこと。

46. ①クルーの人がとてもフレンドリーで話しやすく、イベントにも参加しやすかったところ
②ディナーのコースで何皿も注文することができたこと③低価格で非日常を体験できたこと

47. ①他大学の学生たちと交流できる場所作ってくださったことがすごく貴重です。②自分で旅行するならなかなか行かないところに行かせたところが大変ありがたいです。③一日三食以外、ジェラートもピザも日本で食べられない本場の味でとても美味しかったです!

48. ・毎日のシアターでの夜のショー・毎晩行われるコンセプトパーティー ・レストランでの食事

49. ・普通ではできない経験ができたこと、・ごはんがおいしかった、・今回の機会がなければ出会うことがなかったであろう他大学のメンバーと仲良くなれた"

50. 1.クルーズスタッフがほとんど外国人であり、非日常感が常に味わっていた点。2.コース料理が好きな量だけ頼むことができた点。3. 同年代の学生が多く、交流を図れた点。

51. ・普段の生活できないようなパーティーを経験することができた、・海外でしか経験できないカジノをすることができた、・多くのゼミの発表を聞くことができた"

52. ①ごはんが美味しかったということ、②施設の充実度、③クルーの接客"
53. 初めてカジノをすることができたから。・いろいろな大学生と交流することができたから。・スケジュールが綿密に組まれていて。毎日充実したから。
54. ・英語で会話する良い機会になった、・初の海外で未知の場所で過ごす経験ができた、・クルーズ船でカジノやパーティなど非日常を過ごすことができた"
55. ・決して容易に体験できないような体験を多くできた点。・クルーズの中だけでなく、それぞれの寄港地での観光も体験できたため、旅行を1度にたくさんできたような満足感があった点。・他大学や同じクルーズ乗客との交流もあった点。"
56. ポイントの一つ目は、内容が濃くボリュームであったことだ。三泊四日というクルーズの中では短い期間の中で、寄港地で降り立って観光をしたり、学生発表があったり、夜にはウェルカム・イタリアン・ホワイト・フォーマルパーティーがあったり、全てが全力だった。二つ目に、濃い時間を過ごせたとともに、新しい経験や学びのある機会だった。先生方やクルーズの方、行政の方、今までに参加した学生など多くの関係者が積み上げてきた中で成り立ってきたものであるため、私たちはよく学び、遊び、今後も継続され、各機関の発展に繋がると良いと感じた。三つ目に、前回の経験をもとに、要領よくコスタセレーナを楽しめたと感じる点だ。前回参加させていただいたことから、クルーズ船での過ごし方が想像しやすかったため、三泊四日のコスタセレーナを充実して過ごせた。"
57. 部屋から海が見えたこと。毎日たくさんのショーが見れたこと。釜山に行くことができた。
58. 1.窓付きの部屋、前は窓がなかったので部屋で過ごす時間が少なかったが今回は部屋で海を眺めながら過ごす時間が多かった。2.ショー、ダンスなどのパフォーマンスが多かったので分かりやすく楽しめた。また、ショーの場所も階層に別れているため見やすく感じた。3.有料のピザやジェラート、値段があまり高く無く美味しかった。
59. 寄港地での活動時間を十分に楽しめたこと・船内の食事が美味しかったこと・船内アクティビティが充実していたこと
60. コースディナー、ビュッフェなど、食事がおいしかった。船から見える景色が良かった。ショーなどのイベントがたのしかった
61. __料理がとてもおいしかったこと。内装が豪華で非日常を感じられたし、カジノやジェラート屋などエリアによって雰囲気が変わって楽しめたこと。デッキからの景色が時間帯によって異なり、特に朝日は忘れられないくらいきれいだったこと
62. __①最も満足したポイントは、料理が美味しい点。特に、ディナーはイタリアンの本格的なコースディナーで、白ワインを飲みながら絶品の美味しさを味わうことができた、②船内の雰囲気はギリシャ・ローマの神話をテーマに統一されており、非常に神秘的かつ高級感があり、非日常的な空間や贅沢な気分を味わうことができた。③多くの大学

生と交流する機会は入学以降初めてだったため、プレゼン発表や手繋ぎ鬼、カジノでの交流で仲を深めることができてよかった。

63. __私が特に満足したポイントの一つ目は、他大学との交流がしっかりとあった事。イベントとしては、手つなぎ鬼ごっこがあり、初めはそこまでチームで話す機会は無いだろうなど思っていたが、いざやってみると、チームでの戦略が必要な場面があり、とても良い交流の機会になった。二つ目は、ゼミ内での仲が深まった点だ。ゼミ毎で行動する間に、お互いの仲も深まった。三つ目は、クルーズという普通の大学生では中々体験できない体験ができたことだ。
64. __先ずは華やかな雰囲気施設の施設だと思います。初めて体験してみたエレガントな食事や公演がうまかったです。また皆が楽しめるダンスパーティーも満足したと思います。
65. __コースディナー、初心者にも優しいカジノ、ナイトパーティ
66. __1, カジノなど普段は体験できないことを体験することができた2, 様々な種類の料理を食べることができた3, 様々な場所にストレスなく行くことができた
67. __毎日の料理がとても美味しかったこと。豪華な内装やデッキからの眺め。カジノやパーティーなどのエンターテイメント。
68. __①他大学の人と交流する機会があり、仲良くなれたこと。②船内のショーやイベントが充実していたこと。③コース料理が美味しかったこと。
69. __毎日開催されていたコンサート・パーティー・船内の飲食物
70. 通常ではとても参加できないような値段のツアーに格安で参加することができ、日常生活ではまず味わうことのない非日常感を体験することができたから。寄港地として韓国に訪れることができ、異国の文化を体感できたから。クルーズ内の内装が非常に素晴らしく、イタリアの魅力を沢山知ることができたから。
71. __他大学生との交流、各寄港地での観光、船内イベント
72. __①普段関わることのない他学校の生徒と交流できたこと、②食事、③船内のアクティビティ・景色"
73. __非日常を経験できたこと、低価格、他大学との交流ができたこと
74. __ミュージカル、カジノ、バー
75. __景色・パーティー・酒
76. __①クルーズ船を体験できたこと(アクティビティ、食事、観光など)、②多くの人と関わられたこと、③自分の選択肢や視野が広がったこと"
77. __夜に行われるショーのレベルが高く自由に参加できたこと、ダンスナイトやクラブのようなところで皆で盛り上がるのができたこと、一日に開催されるイベント数が多く自分の好みのものを選択することができたこと。
78. __食事、イベント、プレゼン

79. __短い期間で多くの都市を回れたこと、船内クルーが気さくで話しやすかったこと、パーティーで盛り上げられたこと
80. __他大学の学生・先生、自治体の職員、一般の乗船客など、普段あまり関わらないような方々とお話してきたこと。日本語がほとんど伝わらず、英語で会話しなければならぬ環境での生活を体験できたこと。海外旅行のような気分を味わうことができた。
81. __料理がとても美味しかった、舞鶴のツアーがなかなか体験できそうのない貴重な体験をできた、船の上から景色がとても良かった"
82. __クルーズ旅行を体験することができた、ほかの大学の学生と交流することができた、自治体職員の方とお話する機会があった

申し込むかどうかを考えていたときのクルーズへのイメージ（概要を知る前のクルーズへのイメージ）

1. 前回、2023年3月にシンガポール発のロイヤルカリビアンに乗船し、クルーズのお話をいただいた時には是非、またクルーズ船に乗る機会があれば乗ってみたいと考えていたため、関心がある。前回よりも小さい船ではあるし、カジュアル船の扱いをされるが、地方の重要港などに寄港しているのがこのぐらいの大きさであることを知っていたため、再度、雰囲気味わってみたい。
2. 概要を知る前のイメージとしては、高校生の頃にクルーズ船おもてなしボランティアに行ったことがあって、その時の様子から船がすごく大きくて、高齢者のお客さんの割合が多くて、クルーズ船の中は豪華な装飾がされているんだろうなというイメージを持っている。
3. クルーズ旅行といえば、高齢者や富裕層が乗る世界一周するような豪華客船のイメージや、映画タイタニック号のイメージから自分が参加するイメージがしにくい。社交ダンスが踊れないと参加できないのではないかな。英語が話せない不安など。船が揺れて酔いが不安などの漠然とした不安感がある。
4. クルーズといってもあくまで目的地（韓国）に行くための移動手段で、「クルーズ船に乗る」ことよりも「韓国に行ける」ということに惹かれている。「豪華客船」と聞いたので、さまざまな最上級の接客サービスが受けられるのかなというイメージ。また、カイジの影響で、ギャンブルのイメージ。
5. もともとクルーズ旅行に興味を持っていて、時間を見つけて旅行したいと思っていた。電車や飛行機などでの旅行では移動にコストがかかり、また苦痛に感じることもあるが、クルーズでは目的地への移動中も楽しむことができるため、通常の旅行とは違う経験ができると思う。

6. これまでクルーズ船に乗船したことがなく、どのようなものかあまり理解はしてはなかったが、大変貴重な機会であると考えていた。具体的にイメージとしてあったのがコロナ渦でも話題になったように個別の部屋があってそこで暮らすというイメージが強い。また船内の食事も充実していると期待している。
7. 自分が体験したことのない世界を授業を通して知ることができるということに対して大きな価値があると思う。どのような層の人が乗っているのかやコミュニケーションは上手にとることはできるのかなど英語力に自信があるわけではないので、不安な気持ちも多少ある。
8. "上流階級の人が利用するイメージで私たちのような学映画参加するイメージはない。また、周囲にクルーズ船に乗った経験がある人がいないこともあり、自分とは遠い存在のように感じる。特に国内クルーズがあることを知らず、クルーズ=海外を周遊するという偏見があるため、意外と身近な存在であることに驚いている。"
9. 豪華な船上生活のイメージだ。大型客船で過ごす贅沢な時間、様々な国の寄港地を訪れる旅程、そして船内での華やかなイベントやエンターテイメントなどが想像される。しかし同時に、閉鎖的な空間で長期間過ごすことへの不安や、船酔いの心配もある。また、クルーズは主に富裕層や高齢者向けのものというイメージがあり、学生の自分に本当に合っているのかという疑問も感じる。一方で、普段の大学生活では経験できない特別な機会であり、新しい視点や経験を得られる可能性に期待も高い。
10. クルーズというものはセレブの人が乗るものだと思う。船内には、お金持ちの人が多く乗船しており、服装も毎日ドレスなどのエレガントな服装をする必要があると思う。またクルーズは海外の方が多く乗られているイメージ。これらの考えを踏まえて日本人にクルーズに乗る人は少なく、また若い人たちはあまり乗船していないイメージ。
11. クルーズは非常にフォーマルな場所だ。ゆえに、そのような場でのマナーやルールを経験したことがない自分は気軽にクルーズ船に乗船してもよいのかという不安がある。
12. スマートクルーズアカデミーの話聞いて、迷わず参加したいと思っている。クルーズでの旅行は今まで経験したことがなく、何もかもが新鮮であることは間違いなく新たな経験をすることができるし、長時間船に乗るといった経験も体験したい。
13. 4月に研究室に新メンバーが多く入ってきて、交流を深める良い機会になればなと思いい、話を聞いた当初からかなり乗り気だ。博多発金沢着という点も、まとめて複数都市を観光できるので非常に好印象だ。ただ、同期がいてこそ楽しいので、もし誰も行かない場合は参加を見送ろうとも考えている。
14. 最も大きな不安点として、船酔いがある。また、他大学の学生とうまくやっていけるかが不安。ただ、船での生活に対して不安よりも憧れのほうが強く、ぜひ参加したいと考えている。

15. 6月から就活が解禁という立場で、6月の頭にスマートクルーズアカデミーがあるため、参加に少し悩んでいるまた、授業の必修との兼ね合いなどの影響もあり少し不安だ。横浜発などではなく、博多発金沢着ということで、家から遠いことも懸念点だ。
16. 実際に乗ったことはないが、船には様々なマイナスイメージを持っていたため、初めて聞いて乗りたいとは思わない。また、授業とのスケジュール調整の影響もあり少し不安で、船での事故の可能性や、横浜発ではなく博多発金沢着という遠いルートのため、金銭的な問題が多いことも懸念だ。
17. 美味しい食べ物と楽しいアクティビティがたくさんあること、また、船には様々な国の人に乗っていて、様々な国の人と交流することができるのが楽しみだ。
18. 船は揺れやすく、少し怖いと感じている。また、単純に船に乗るだけは楽しくない。
19. It must be something privileged for those who already having financial freedom and/or retired.
20. I am excited to have academic activities on board.
21. とにかく豪華で、自身の体験したことのない世界を知れそう。寄港地にも数か所下船することができ、船の中だけでなく船の外でも楽しむことができそう。カジノやショーがあるため、普段の生活で経験することのないアクティビティを楽しむことができそう。他大学の人との交流があるため、人脈が広がりそう。
22. 1つ上の先輩の写真等を見ていたので、このような非日常の体験ができる機会は中々できないので参加したいと思っている。また大学生という時間に余裕があり、思い出づくりの一環としても非常に魅力的に感じている。
23. 先輩から話を聞いていたのでただひたすらに楽しみだ。先生から話を聞いており迷うことなく申込みたい。
24. 「絶対に参加したい」。先輩が去年スマートクルーズアカデミーに参加しており、何ができるのかはある程度理解しているため、去年からずっと参加したいと思っている。
25. クルーズ旅行は初めてでどういった服装で行けばいいのか、マナーとか何も知らないけど大丈夫なのかと少し不安。クルーズ旅行は先輩方も行っていたため、どんな船なのか、中はどんな感じなのか、何ができるのかなどを考えて期待に胸を膨らませている。
26. 船で移動した経験があまりないため、酔ってしまうのではないかと不安がある一方、普段できないような体験ができるのではという期待がある。船の上という限定的な場所で何日も過ごすことで、窮屈に感じたり、退屈になっていたりするのではないかと不安もある。
27. 豪華客船は映画タイタニックのイメージが強く、あんな豪華な船にのれる機会、お話を頂けて素直に嬉しい。コスタセレーナとネットで検索をかけその風景、施設の豪華さを見て、心を踊らせている。就活のことは少し悩むがヒットした画像や映像をみて申し込

みたいと思ってる。

28. ずっとぶかぶかと海の上を進んで退屈しているだけだろう。ご飯なども外国船ということもあって日本人にはあわないだろう。あまり自由が利かずに行動が制限されるだろう。
29. 船の大きさや客の多さ船内の施設などの情報がない。父の仕事が漁師ということもあり船に乗ることには慣れているが、大型船に乗れる!のは良い機会であるということでも乗船するつもりだ。四年生と一緒に過ごせる残り少ない時間を大切にしたい。
30. 自分ではなかなか手が届かない体験をさせてもらえるということで、素直に非常にラッキーだ。また、寄港地が釜山を含んでいたことで海外旅行ができるチャンスだ。そのほか、舞鶴や金沢にも行ったことがあるが、電車や車を使っての移動がほとんどであったため、海を渡っての旅行にも興味が湧いている。
31. クルーズ船で旅行することは本当に「贅沢の極み」で、自分がこの年齢で経験できることではないと思う。また、船内でのドレスコードや過ごし方にも様々なルールやマナーが存在していて、学生という立場ではなかなか足を踏み入れにくいというイメージを持っている。
32. クルーズ船はとにかく豪華絢爛な印象があり、参加するだけで学生では考えられないような、とても貴重な体験ができるのではないかと考えている。その豪華な印象から、常に金欠な私には縁がないかもしれないとも感じているので、この機会を逃してしまうと今後クルーズ船に乗る機会はほとんどなくなるのではと感じている。
33. ギリシャ神話をモチーフにした船ということで、まるで地中海周辺にいったかのような雰囲気味わえるのではないかと思い、気になっている。また、発着地が日本であることから、日本人客の数、学生が多く、日本人受けを意識したサービスも多いのかなと思っている。
34. これまでのクルーズについては魅力に感じてはいたものの学校の授業や就職活動との関係で断念せざるを得なかった。最高学年となり、今しかできない貴重な体験を経験せずに卒業するわけにはいかないという思いで、ゼミの同期と迷わず参加を決意。
35. イタリアをモチーフにしたクルーズ船であると聞いており、内装の紹介動画など見ても、とても雰囲気がありお洒落そう。これまで複数回クルーズに参加していたため、テーマ性の点でそれらとの差別化がされていると感じ、期待が高まっている。
36. 前回よりも短く、日本発着のクルーズだったのでどのような違いがあるのか楽しみだ。また、前回より寄港地が多いため、やることが多く、スケジュールがタイトになり、あまりリラックスはできないのではないかと考えている。
37. 前よりは小さい船だと聞いていたので規模感はある程度予測できている。ギリシャ神話がテーマの船となっていると聞き、今までの船と異なり、ファンタジーな感じかなと想

像している。イタリア船籍なのでピザやパスタに対する期待値というのは非常に高い。これまで、新しく施設もお豊富な大きな船に乗りすぎてきたので少し舌が肥えたような発言をしているとも感じている。

38. 前回まで2回参加していたので、何も考えずに参加しようとしている。コスタの評判はあまり高くないということを知っていたが、クルーズ船はどこに乗っても楽しいだろうと思っている。今回は日本発着なので、現地にまで行く負担も少なく、気軽に行けると考えている。
39. 話を聞いたとき、非常に貴重な経験になると感じている。初のクルーズ、初の海外、しかしながら講義を三日間つぶすのもどうかと感じている。悩んだが、料金を両親が負担してくれること、ゼミの同級生が皆参加するとのことだったので参加したい。
40. 大学の授業と被る時期だったため行くかは悩む。また、海外旅行のためビザなどの手続きが大変そうな気がしており少し面倒に感じている。
41. 私は今までに一度もクルーズに乗ったことがないため、クルーズへのイメージを想像することは非常に難しい。とりあえず楽しそうだなというイメージだ。しかし、乗ったことがないし、海外に一度も行ったことがなかった分、きちんと4日間を過ごすことが出来るのだろうかという不安もある。
42. クルーズは裕福な人や年配の方が行くものという考えがあり、自分にとって少なくとも当面の間無縁なものであると思う。また、飛行機や鉄道などの手段の方が利便性という面では優れていると考えており、クルーズに乗ることの意義があまり感じられない。
43. 私自身、クルーズが初めての経験なので、事前知識がなく、クルーズ経験のある先輩などに詳細を聞いた後でも、非常に不安だ。特に海外旅行保険や海外でのクレジットカード使用についての知識が浅い。
44. お金持ちの老夫婦が老後の楽しみとして乗船しているイメージがある。あとはタイタニック号のような事故も気になるが、今は、安全性は改善されているはずなので、あまり不安はない。船内で舞踏会があってそこで恋愛が始まったりしそう。映画タイタニックから得ている印象が強い。
45. ゼミに入った時から楽しみにしていたことであつたので、申し込むことに迷いはない。クルーズに関しては旅行が比較的長い期間となることもあり、時間に余裕のある年配の方の利用がメインであるというイメージがある。
46. クルーズ乗船したことがなかったので、最初は怖いという印象だ。はじめて飛行機に乗った時と少し似ている感覚で、緊張とわくわくが入り混じったような感情だ。また、大型船とは聞いているけれど揺れたりして船酔いしないかな、と不安に思う。ただ、何よりも初めての経験だったので、挑戦してみたいという思いだ。
47. まず、船の大きさや豪華さに惹かれる。今までクルーズに乗ったことがなく、クルーズ

旅行に新鮮感しかなく、参加したい。そして、日本国内だけでなく、釜山まで行けるところも楽しみだにしています。しかし、海外なので、ビザを取るプロセスを通らなければいけないため、少し不安もある。

48. 前回、乗船したクルーズ船よりはコスタの方が規模が小さいが、前は広すぎるがあまり迷うことも多かったので、今回はちいさすぎず、大きすぎずちょうどよい大きさに感じる。
49. まず、生まれつき船酔いをするので船という言葉に一度身が引ける。しかし、申し込もうと誘ってくれた友達から詳細を聞いたり、ほかの大学との交流もできるということもあり、申し込みに傾いている。私自身が海外にいったことがないことや、クルーズなんて人生で経験できることもそうそうないであろうということから参加することにしたい。
50. 海外経験がほとんどなく、パスポートも所持していないため、手続きが少し面倒くさいものになりそうという不安がある。また、船の中でどのような体験ができるのか具体的なイメージが無いため、暇になるのではないかと不安もある。1 番のイメージとしては、大きい船というイメージが強い。
51. クルーズ船のイメージとして、お金を多く持っている人が乗船していて、上品なイメージがある、また、クルーズ船はただの豪華な移動手段としてしか考えていない。ただ、将来このような機会があるかわからないので、申し込もうと考えている。
52. 1 つ目に、クルーズ船での楽しみ方が明らかでないこと。どのようなアクティビティがあるのか、どのように過ごしたらよいのか、わからない。2 つ目に、若者が楽しめるのかということ。年配の方が乗るイメージが強く、若者が楽しめるのかという疑問がある。
53. ドラマや映画で見たことのあるような、豪華な施設やドレスコードがあるといったイメージだ。外国ということもあり、楽しみな気持ちと不安な気持ちが半分ずつある。楽しみな気持ちの反面、海の上で事故やトラブルがあるのではないかと、不安な気持ちもある。
54. クルーズ船と聞いただけで僕のテンションは上がっている。
55. クルーズがどのようなものなのか想像できないが、友人が楽しいと言っていたことから申し込みを決意。お高いイメージでアクティブな活動などは控えるべき場所であると感じている。また、外国人も多く乗客していて英語を話せなければならないイメージもある。
56. 乗船経験はあったため、参加したい、申し込みたいという気持ちは強い。前回とは違う船であり、オリンポス山をモチーフにした船であると聞いてさらに関心が高まっている。加えて、寄港地も日本海側に面していた土地で気になっている。三泊四日という期間を聞いた時は、少し短いと感じ、懸念点ではあるが、やはりこのような貴重な機会に参加できることはなかなか無いため、申し込もうと思う。

57. 今回は海側の部屋ということでその点は非常に魅力的だ。そして前回とは違う船であることも魅力的に感じる。ただ乗船が福岡で下船が金沢と少し距離があることが少し引かかる。前回と比べて期間が少し短いとも感じる
58. 前は、ゼミの同級生のほとんどが参加し仲が深まり楽しかった記憶があったので、同級生が誰か参加するなら参加したいと思っている。また、船に乗る事になれば違う会社の船に乗ることになるので前回とどこが違うのか気になっている。一方で、1日洋上にいる日がなかったり期間が短かかったりする点は少し残念だ。
59. 以前サークルの合宿で神戸から宮崎まで運行する夜行フェリーに乗ったことはありましたが、クルーズ船はそれとは比べられないくらい規模も大きく設備や船内アクティビティも整っていることは知っていたので、実際のクルーズ船や自分が乗船することを想像するのは難しかったです。ゆったりとした非日常感を味わえるという印象を持っていました。
60. 私はクルーズの話が大学で聞いた時からほぼ行くことを決めていたので、申し込むかどうかで迷うことはない。概要を知る前のクルーズのイメージとしては、セレブが楽しむものというイメージや、映画「タイタニック」のイメージを持っている。そのような体験ができることにすでにわくわくしている。
61. パスポートを持っていなかったのが手続き等の不安があったり、他の大学の学生もいるとのこととどのように交流する機会があるのか気になったりしている。また、クルーズツアーに参加した経験も無いので、船酔いするのかななどの懸念点もある。
62. ゼミの説明会でこのクルーズに参加できることを知り、今までクルーズ船に乗る経験をしたことがないため、めったにできない体験ができると思い、非常に楽しみにしている。また、ゼミの先輩からクルーズでの体験を聞いたり写真を見せてもらったりしているため、かなり前から申し込むことを決めている。
63. 概要を知る前のクルーズのイメージは、高貴な中年以上の夫婦が優雅に楽しむものというイメージだ。昼間には、デッキで海を眺めて過ごし、夜には社交パーティが繰り広げられ、大学生からはほど遠いものというイメージだ。そのため、敷居が高そうだなと感じているが、昨年先輩方が参加をしており、良い感想を聞いていたので、申し込もうと考えている。
64. 最初はクルーズに乗るか乗らないか大変悩んでいる。距離も遠いし、何よりも船酔いについて心配だ。しかし、このクルーズアカデミーに参加したら、多くのこと（例えば社交性や将来など）を学べると思うので申し込みたい。また、クルーズそのものも気になっている。
65. 私はゼミを選んだ理由のひとつにこのクルーズ船だったため、概要を知る以前から申し込もうと決めていた。クルーズのイメージとしては、完全に映画『タイタニック』を想

像している。先生からはタイタニックより大きいという話もされていて現実味がまったくない状態である。

66. 私は、このクルーズ船の話が出た段階で行ってみたいと思っており、参加に関しては特に迷うことはない。船に乗って旅行するという点から、窮屈するだろうなと思っている。船のスケールが想像できないが、3日目はやることなくて暇になるのではないかなと思う。
67. 今のゼミを選んだ理由のひとつとして、このクルーズ活動があったため、申し込むことに決めていた。学生の中にこのような体験をできる機会はあまりないため、非常に楽しみにしている。
68. クルーズ船のイメージは年配の参加者が多く、食事やイベントも年配の方々の好みに合わせたものが多いと考えている。日本で例えるならば、和食や劇、歌舞伎など若者が普段見たり食べたりする機会の少ないもので構成されているはずだ。私はクルーズ船に乗ったことがないので、揺れる船で生活できるのか、また4日間船酔いしてしまうのではないかと不安に感じている。
69. 乗船客の多くが海外の方で船内も全てが英語で会話されており、日本語はほとんど通じないのではと思う。また、水の使用量や部屋も陸上のホテル等の宿泊施設と比べるとかなり劣るのではと思う。
70. 申し込む前のクルーズのイメージは「異文化を体感できる船」だ。クルーズに参加する客のほとんどは外国人であり、乗船スタッフの方々もほとんど外国人の方だと考えられるため、異国の接客やサービスを受けることができ、今までしたことない体験を沢山行うことができるのではないかという印象だ。
71. クルーズというと敷居の高い年齢層の高い方々が楽しめる場だ。船としてのイメージはとにかく大きくて豪華という印象だ。学生のうちに、さらに全国の大学生との交流ができる催しであることから参加に関しては即決だ。
72. 小学校の卒業文集で将来、豪華客船クルーズに行きたいと書いていたほどクルーズ船に対してあこがれがあり、あと4~60年後にかなう夢なのかと思っていた。しかし大学4年生でその夢がかなう機会があると知り驚き、興奮している。
73. クルーズ船についての予備知識など是一切ないため、単純に船に乗っていろいろな観光地を訪れることが楽しそうというような興味本位で今回のスマート・クルーズ・アカデミーに申し込む。大学生の間に多くの地域を訪れてみたい、様々なことを経験してみたいという私の潜在的なニーズに合致している。
74. クルーズ船に対してのイメージは、料金が低い、富裕層が利用するものだ。船内も広く、限られた観光時間で回り切れるか(寄港地に関しても同様)、船内のサービスや言語の壁等不安ごとが多い。特に、安全面や船酔いが心配で、興味はあるが、申し込むことに

対して少し躊躇している。

75. まず敷居が高く、定年退職した後の第二の人生で楽しむものだ。ただ学生時代に経験することができる機会があるとわかり、即決だ。しかも、調べていく中で、コスタセレーナがかなり規模が大きいクルーズ船であると知り、さらに楽しみになっている。
76. ゼミで何度かアナウンスがあり、1回目にアナウンスがあったときは正直「興味ないや」と思っていた。しかし、しばらく経ったあとにゼミ生とクルーズ船について話す機会があり、紹介動画や内容を鑑みた結果、参加する方向だ。しかし冒頭で述べたように、どこか毛嫌いしていたような節もあり紹介動画におけるウェイ系の雰囲気には若干気が引けている。
77. 船の上はWIFIが繋がるのか分からないことや、客層や言葉の壁があるのではないかなど知らないことだらけで不安だ。特に船ということで、沈没といった安全面に関してや、船酔いはしないのかなどについての不安が大きい。また、カジノや舞台、プールがあるようなイメージは無く、ただただ綺麗な海の上のホテルというようなイメージだ。
78. 昨年の夏の語学留学で仲良くなった先輩や同期の人がかなり参加するため、自分も参加するつもりだ。また、寄港地である舞鶴や金沢、韓国に行ったことがなかないためいい機会だと思っている。クルーズ船に乗ること自体も初めてであり、PR動画を見た際とても楽しそうであり参加する意欲がわいている。
79. どのように船内で過ごせば良いかなど全く想像ができないが、イタリア船と聞いてわくわくしている。パスポートなどを取ることに多少の面倒くささを感じているものの、クルーズ船内で過ごすことに興味を持っているので、積極的に参加したい。
80. レストランでのマナー、ドレスコード、映画「タイタニック」、などのイメージがあるので、敷居が高そう。他大学の学生と仲良くなれるのか不安。英語に苦手意識があり、特に会話は苦手なので言語の問題でトラブルにならないか不安。若いうちにはできないような体験ができそうなので、不安はあるが行ってみたい。
81. 豪華な船内設備に対する期待で心が踊る。一方で、費用や日程の調整、船酔いの懸念などの現実的な問題も頭をよぎる。特に、多くの目的地を効率よく訪れることができる点には魅力を感じるが、それが自分にとって最適な旅行かどうかを慎重に判断する必要があると感じる。クルーズの特別感と非日常的な体験への期待が高まる一方で、慎重な検討が必要だ。
82. クルーズへのイメージは、豪華な船でのんびりと過ごすというもの。船内にはレストラン、プールなどがあり、海上を移動しながら複数の観光地を訪れることができることは知っている、実際に参加しようと思ったことはなかったなので具体的なイメージはありません。

クルーズの概要を知ったとき＜説明会参加＞の感想。(クルーズへのイメージの変化と期待の変化)

1. シャンプーなどが付かないと聞いたのは少し驚いている。また、前回の船よりもドレスコードがどの程度のものなのか少しわからないので、服装について悩む。特に、イタリアンナイトの服装が意外とカジュアル目なのを知って、そういった服を準備したい。また、コスタが有名なことも相まって期待値も高い。
2. 概要を知ってからのイメージとしては、クルーズ船の中でも大きいものや小さいものがあり、小さければ小さい程高級なものだということや、クルーズ船内で wifi は有料となっていてその分、プールやバーなど色々なことが出来るのでデジタルデトックスが出来るというイメージに変わりました。
3. 今回のような、私たちが乗船することのできるカジュアルなクルーズ船があること、3泊程度のショートクルーズがあること、気軽な服装で参加することができること、社交ダンスが踊れなくても大丈夫なこと、大きな船はあまり揺れを感じないこと。色々な不安が解消され期待が膨らむ。
4. 船内でカジノができたり、海外を感じられるさまざまなパフォーマンスを観ることができたり、ダンスパーティーがあったりと、いろんな楽しみがあり、もともとは友人に「韓国に行く」と言っていたが、説明会後は「クルーズ船に乗る」という表現に変えるなど、韓国に行くことよりもクルーズ船に乗ることがメインになる。
5. 出発地と最終下船地が異なる片道のショートクルーズを初めて知り、このような形態でもクルーズ旅行ができることを知れた。各日の夜にコンセプトを用意しエンターテイメントを開かれるので、どの日も退屈することなく、むしろすべてを見て回るができないだろう。
6. イタリア船籍で海外色がとても強いと感じた。毎日のように違ったパーティーがあってそれぞれ服装も異なることから、準備時にはどのような服装が良いのか困惑した。一方で設備が想像以上に整っていることがわかり、快適な船旅を過ごせるはずだ。
7. 様々な大学の人と交流できるような活動が想像よりもたくさんあり、新しい価値観や考えを知れる機会が増えることにわくわくしている。また、クルーズ船自体の概要を詳しく知れたので日本との文化の違い(ドレスコード)などの準備が大切だと感じる。説明会のおかげで、より具体的な準備ができることがうれしい。
8. クルーズ船は周遊のイメージや期間も長い印象があったが、博多から金沢までの片道という選択肢があることを知った。また期間もそれに応じて短くなり、短期の休暇であっても乗船できることを知れた。また、船内の設備も想像していた以上だ。そのため、説明会以前は韓国に行くことを目的としていたが、船内での生活自体が楽しみになっ

た。

9. クルーズの概要を知ると、当初の豪華な休暇というイメージが一変しました。船上での講義やグループワーク、寄港地での学びなど、アカデミックな要素が豊富に組み込まれていることが分かり、単なる観光旅行ではなく、集中的な学びの場でもあると感じている。
10. クルーズ船によっては船の中でドレスを着る必要はなく、普段来ているようなカジュアルな服装でも過ごせるということがわかり、クルーズ船を少し身近に感じる。また大きな広間などがあるのは予想していたが、プールや劇場、カジノなど様々な施設が整備されていることがわかり楽しみが増えた。それだけでなく、ジムなどの施設も備えていて船内にあるとは思えないものが多くあることがわかった。
11. 非常にフォーマルで堅いイメージのあったクルーズ船ですが、説明会に参加したことですこし気後れしないようになりました。具体的には、昼間はカジュアルな服装で過ごしても良いことや、夜も楽しくパーティがあるということを知り、社会経験の少ない自分でも楽しめる場であると思うようになりました。
12. 詳しく内容を知る前から十分楽しみだったが、具体的な旅程、内容を知り、クルーズのイメージがより明確になり、わくわくする気持ち、早く行きたいという気持ちがより強くなった。また、船の中で自由にできる時間も結構あることを知り、船の中の施設も十分楽しみたいと思った。
13. イタリアンナイトやホワイトナイト、シアターやカジノといった普段聞き慣れないワードにとってもワクワクしました。一方で、公開された予定表を見ると毎日寄港時間があり、その上スポーツイベントなども開催されるため、自由時間が少ないと感じました。ゆったりとした優雅な時間もクルーズ旅行に期待していたので、そこが少し心配でした。
14. 当初パーティーの服装に不安を感じていました。日ごろから服についてあまり頓着するほうではなく、色などに指定が出たことでかなり慌てている。普通に過ごしていたらほぼ考える機会はなかったと思うので、いい経験になりそうだ。
15. フォーマルナイトやイタリアンナイト、ホワイトナイトなどの衣装を揃えるタイミングがあるとは知らなかったため、イメージとは全然違いました。鬼ごっこなどのスポーツイベントなどの交流イベントもあり、とても楽しみになりました。結構予定が詰まっており、自由時間が少ないように感じました。
16. 衣装の制限など多く、荷物が多いの嫌だ。結構予定が詰まっており、自由時間が少ないようだ。レクリエーションや観光は楽しみ。
17. 船の概要を見てから、とても楽しみにしていました。クルーズ船の印象は娯楽面に限られていましたが、概要を見て、クルーズ船が旅行だけでなく生活にも適していることが分かる。特にジムやスパがあることには驚かされる。

18. 船内の様子としては、動画で見るよりも規模感が大きいと感じた。とてもワクワクします！船上にこんなに多くのイベントがあるとは思ってもみませんでした。クルーズのサイズが大きいので船酔いをしないと聞き、とても安心している。
19. It was very detailed and didn't expect there are so many associates joining this event.
20. I was surprised that there are so many activities that I can enjoy.
21. イタリアの船、ピザやハンバーガーの味の評価が高いと仰っていたため、必ず食べよう。イタリアンナイトや、ホワイトナイト、フォーマルナイトなどのドレスコードがあるとの説明があったため、服装に関しての事前準備を進めよう。他大学との交流が多くあると説明があったため、楽しみだ。
22. 想像以上の豪華さと非日常さに興奮を覚える。また日本国内だけでなく海外にも行けるといったところで、ワクワクが非常にある。また多くの大学が参加されるとのことなので、どんな人々と会えるのか、思い出をつくれるかで高揚している。
23. 他学生と関わりがあまりないとおもっていたが想像以上にイベントがあった。また、実際に内装を映像で見た時は、船の中とは思えないくらい設備が整っていて非常に乗船することが楽しみだ。カジノもあることが何よりもうれしい。
24. 私が説明会に参加した時の感想は、思ったよりもやる事がいっぱいだなということです。カジノが出来たり、プールがある等のことは理解していましたが、プレゼン大会やスポーツ企画は把握していなかったのでそこに驚きました。
25. イタリアンナイト、ホワイトナイト、フォーマルナイト、カーニバルナイトのような面白そうなパーティの内容を聞き、ワクワクしている。動画でコスタセレーナの中を見て、コンサートホールやカジノをあることを知ってさらに期待値が高まり、当日を楽しみにしている。
26. 普段できないような体験をいくつも体験でき、非日常感を味わえると感じている。今回寄港した地域は、名古屋から交通機関を駆使して行かなければならないところが多く、普段行きづらいところにもこのクルーズで身軽に旅行できる点が魅力的に感じる。
27. 想像以上に色んなサービスがあり驚きました。ジム、プール、カジノ、サロン、ショー、ビュッフェなど写真映像からでも伝わる豪華さで、5食食べ放題付きという情報には一番驚きました。また毎日パーティーが開催されていたり、福岡・釜山・舞鶴・金沢と寄港の数にこんなに体力持つかないという心配も少しある。
28. 心躍った、仮面舞踏会やホワイトナイトパーティなど今まで自分がしてこなかったものがあり、今すぐに参加したいと胸が高鳴る。パワーポイントでの発表を知り少し焦っている。手つなぎ鬼もうまくできるか少し不安だ。
29. "説明会に参加することはできなかったが、説明会に参加した先輩から話を聞いて初

めて今回のクルーズ船についての概要を知った。そもそもクルーズ船自体を知らずイメージなどは特になかったが、話を聞いてそのスケールのデカさや非日常を経験できるとわくわくしている。

30. 緻密なスケジュールが組まれており、スマートクルーズアカデミーに関わってくださった皆様がいかに尽力して下さったかが伝わってきて感謝の気持ちが込み上げてきている。また、毎晩ドレスコードが決められていることがとても新鮮で、非日常を体験することにワクワクしている。
31. 船内イベントの説明や、各寄港地での動き方の説明などがとても分かりやすく、詳細に行われており、自分の行動の解像度が上がることで、一気に期待感が高まります。また、同属性の学生が沢山乗船する事も分かり、交流を深めたいという意識も生まれます。
32. 説明会は残念ながら日程上の都合が合わずに参加することができなかった。ただ、情報のキャッチアップのために説明会に参加した友人から話を聞いたところ、具体的にクルーズ船上での生活がリアルに感じられ、かつ、もうすぐその体験をできるのだとわくわくしている。
33. 乗船経験あり
34. 正直、「クルーズ船に乗って移動して、寄港先で観光。」という単純なイメージしか抱いていなかった。しかし、「イタリアンナイト」などといったドレスコード付きのコンセプトパーティ、スポーツイベントでの手繋ぎ鬼ごっこなど、予期せぬワードやプログラムが散りばめられており、非常に驚いている。そのような内容含めて非日常を満喫しようという思いだ。
35. 乗船経験あり
36. 乗船経験あり
37. ヘアアイロン持ち込み禁止（持ち込んだら没収）といったルールの存在に一番驚いた。今までそういった規則を言われたことがなかったうえ、フォーマルナイトなど髪をセットする機会も多いクルーズでそのようなルールがあるのは心外だった。電気系統が弱い、少し古い船なのかな。
38. 乗船経験あり
39. 寄港地観光がメインなのかなーと思っていたが船内アクティビティや船内の食事が相当良いものとおっしゃっているので楽しみになっている。
40. これまでクルーズは高級で退屈なものだと思っていましたが、実際には多彩なアクティビティやエンターテインメントがあり、誰でも楽しめることがわかりドキドキ。また、寄港地での観光やグルメ体験も楽しみだ。
41. 説明会に参加したことで、ある程度クルーズの上での生活がどういうものなのか想像

することができ、ある程度クルーズ旅行へ参加することへの不安を解消することが出来てきている。また、イタリアンナイトや手つなぎ鬼などなど様々なイベントがあることも知れたため、より楽しみになっている。

42. 概要説明でイタリアンナイトなどにおけるドレスコードが最も非日常的であり、印象的でした。それはもともと持っていたクルーズに対する上品というイメージに合致するものだと感じる。他方で、移動時間も想像より短く、停泊地での滞在時間が想像より長かったため、比較的短時間で多くの都市を観光できる交通手段でもあるという印象に変わりました。
43. 説明会に参加し、説明を聞くと、あまり心配はいらなさそうだと感じたものの、やはり心配は付きまってきました。また、寄港地での行動について、はじめはすべて自分たちで決めるものだと思っていたけど、結構綿密に予定が練られていて驚いている。さらに、船内での娯楽の種類の高さに驚き。
44. すごく楽しそう。今まで体験したことのないアクティビティが多くあり、すべてのアクティビティに参加してみたい。レストランがいくつもあるのはなぜだろうか。印象通り舞踏会があるらしい。自分はあまりそういうことが好きではないがその時になれば意外と楽しいかもしれない。
45. 一番初めにしおりの中のスケジュール表を見た時の印象としては、想像していたよりも数倍予定が詰まっているなど感じました。またそれぞれの寄港地で滞在できる時間があまり長くないことも意外だ。イタリアンナイトなど自分には想像のしがたいイベントがあり、どんなものであるか楽しみだ。
46. 船内では、たスケジュールが綿密に組まれており、イベントやショーなどがたくさん開催されていることに驚きを感じている。特に、イタリアンナイトやホワイトナイトパーティーなどドレスコードのあるイベントは、初めての経験なのでとても楽しみだが、どんな服で行ったらいいんだろうと悩む。
47. 説明会に参加して、クルーズに乗ってからの詳しいスケジュールを詳しく知り、様々なイベントがとても楽しそう。また、ドレスコードなどもすごく新鮮で、今回クルーズのためにショッピングに行きたいと思う。それに、ピザとジェラートがとても美味しいと聞き、今回のクルーズ旅行のマストリストに入れます。
48. 乗船経験あり
49. 正直、スマートクルーズアカデミーの発表に対して、他大学がどれほど完成度高く仕上げてくるのかに心配している。しかし、韓国に降りることができることや、クルーズ船内他大学との交流の機会（おにごっこや自由時間など）があり、早くいきたいという気持ちが強くなっている。
50. まず、船の中にある施設の多さに驚いている。カジノやレストランは事前に友人から聞

いていたが、ショーやダンスを行うステージに加えて、イベントも多数開催されるということを知り、乗船への期待感が高まる。また、服装の指定があることで、非日常感が味わえそうで楽しみだ。

51. クルーズ船の概要を知ったときに、クルーズ船はただの移動手段ではなく、今回のメインの場所なんだなと思いました。また、各学校単位でプレゼンをするということを知り、あまり他の学校のプレゼンを聞く機会がないので、楽しみだ。また、しっかりとお金を懸けることのできるカジノを経験したい。
52. 感想として、2 つある。1 つ目が、若者でも楽しめる環境があるということだ。プールやカジノといった充実した施設やダンスパーティーといった様々なイベントが用意されているということを知り、大学生でも十分に楽しむことができると感じる。2 つ目が、服装の心配だ。外国のクルーズ船であるからこそそのダンスパーティーやディナーの場面で、どういう服装が適切であるのかといった不安が強くある。
53. 何よりクルーズ内にかかるお金がほとんどないことや、全てカードで多くのことができることを聞いたてすごいと思う。また、大学生だけでなく、地方の自治体の方やいろいろな人も各地から参加すると聞いてとても大規模だなと感じる。
54. クルーズの概要を知って、韓国に行くとは聞いていたので、韓国メインでいるのかと思っていたのですが、韓国は 2 日目だけでそれ以外は日本だったので少し想定とは違っていると感じている。しかしメインは船内なので船内を楽しもうと思う!
55. 具体的なスケジュールを見ていく中で、アクティブなイベントも多いスケジュールであると感じる。また画像や施設の詳細を知ったことで多くのアクティビティがあり、楽しめる施設も非常に豊富にあると感じるようになり、よりクルーズ船に対する楽しみや興味が増している。
56. 乗船経験あり
57. 乗船経験あり
58. 乗船経験あり
59. 大学のゼミ説明会や以前参加した先輩方からお話を聞いていて楽しそうでぜひ参加したいと思っていたので、説明会で詳細を聞いてより楽しみな気持ちが増えています。またスケジュールの表を見たときに予定が思っていたよりも多く、私が想像していたゆったりとした船上生活とは異なるのかなと感じています。
60. まず、コスタセレーナの動画を見て、期待値がぐっと高まった。食事がコースやビュッフェで楽しめることや、毎晩パーティーがあること、船内にプールやスパがついていることなど、想像していた以上に楽しそうな雰囲気を感じている。イメージは特に変わらなかったが、クルーズに対する期待は大きくなっている。
61. 船の中とは思えないような内装の豪華さに驚いている。また、ショーやプールなどが

無料で体験できるというサービスの充実度にも感動して乗船日が楽しみだ。スケジュールの詳細については、朝の活動開始時間が早くて体力が必要そうだ。

62. ゼミの先輩からのお話で船内が豪華なことは知っていたが、内部映像や資料を見て、想像以上に豪華な内容だったため非常に驚いている。全国の大学生が集まって交流できると聞いたため、発表を通して今後活かしていきたい。特に料理が非常に美味しそうだったため、期待値も高い。
63. 説明会に参加して感じたことは、意外と忙しそうだなということだ。クルーズと言えば、ひたすら海を眺めて過ごしたり、プールで優雅に泳いだりするイメージだったため、こんなにイベントやショーが開催されていることにとても驚いている。また、ドレスコードがとても厳しいイメージであったが、フォーマルナイト以外は固くなること無く、普通の服にワンピース入れるだけで良いとのこと、とてもイメージも変わりつつある。
64. クルーズのイメージは、最初はややこしいなあと思いましたが、この説明会に参加してから、先生がおっしゃった色々な行事や施設、また食事などを聞いているうちに、不安な思いはほとんど消え、むしろワクワクするようになっている。そして、早くクルーズに乗って食べ物や施設を楽しむぞ!と思っている。
65. まず感じたのが、規模が規格外であるということだ。そのため、自分がこんな船に乗ることが信じられずにいる。また、コストアプリを事前に入れて船内のお店や催しを見ているとより楽しみや期待が膨らんでいる。出航までカウントダウンされており、それも楽しみを増やす要素だ。
66. 説明会に参加し、改めてクルーズ船に乗ることの実感がわいてきている。多くの他大学の人が参加することを知って、交流のいいきっかけになればなどと思っている。今回のクルーズ船はイタリアの客船ということを知って、英語でしっかり船内で会話ができるのか不安だ。クルーズ船は自分が想像していた以上に大きく、楽しみになっている。
67. 船の豪華な内装やショーやカジノ、バーなど体験できること、全てが想像以上の規模であり、華やかさでワクワクしている。また、実際のタイムスケジュールを見て、寄港地の滞在時間が意外と短いことを知り、忙しそうだなと感じている。
68. クルーズ船内では、ビュッフェやコース料理だけでなく、ピザやバーガーやジェラートなど食事が充実していることが驚きだ。またスケジュールを見ると、下船して観光する以外にも予定がしっかり組み込まれていてクルーズ船を思い切り満喫できる4日間になるそうだ。これまでドレスコードまで決められているパーティーに参加したことがなかったため、貴重な経験になるだろう。
69. 自由時間もほとんどないと思っていたが、自由時間もあるとのこと、よりクルーズ船自体が楽しみになっている。
70. 異文化を体感できるとは思っていたが、まさかカジノまで体験することができるとは思

っておらずワクワクしている。また、船なのにもかかわらず沢山のプールやウォータースライダーまであるということは個人的に非常に驚きだ。さらに、沢山のパーティーやショーが毎日のように行われるということなどを知り、自分の想像していた以上に濃密な体験ができるだろうと期待している。

71. 今まで、一般的に旅行とは目的地での活動が主軸であり、飛行機や鉄道等は移動手段に過ぎないと考えていた。しかし、クルーズ船の寄港地での行動時間は想像以上に短時間であり、現地での観光よりも船内での活動を目的とした旅であることに驚愕している。
72. クルーズに対してのイメージは思っていた以上に豪華で驚いている。説明会で聞いた食事、ショーなどに関してやピザやジェラート・ハンバーガーへの期待が高まる。以前はクルーズ船は常にフォーマルなかつこうをしないといけないと思っていたがコスタセレーナがカジュアルクルーズであることもあって想像よりラフな格好でいいことに驚いている。
73. クルーズ船に対するイメージがより具現化され、面白そうという思いから早くクルーズ船に乗ってみたいという思いに変化している。しかし、説明会では実際にクルーズ船に乗ってみたいと分からないというような説明が多かったのもそのあたりはもう少し事前に詳しく知りたい。
74. 説明会に参加したことで、一気に楽しみが増している。説明会以前の事前配布資料や動画では、楽しそうな様子があったが、実際に他大学間の交流や施設の利用に対してうまく時間を活用できるか、サービスを利用できるか不安があったが、寄港地での観光の他に、毎日いろんなプログラムがセットされていて、楽しみが増えている。
75. 船内のアミューズメント要素の多さにびっくりした。ホテルのようだとは聞いていたが、まさか二桁フロアに渡ってコンテンツが展開されていて、また料理に関しても毎晩のディナーや朝食昼食のbuffet、夜のピザやバーガーなど、食にまつわるコンテンツの多さにも驚いている。
76. 説明会への参加を通して何か変わったかと言われても特に思い当たる節はなく、相変わらず「苦手だな」という風に思っている。ただ別にクルーズ参加に対してネガティブになっていたわけではなく、「もうどうにでもなれ!」とどこか怖いもの見たさで話を聞いている。そういった意味では、初めての経験に対する高揚感と恐怖感が交錯している。
77. クルーズ船と聞いても内部の予想はあまりつかなかったが、レストランやバー、コンサート会場、プールなど施設が充実しているだけで無くその数も多く驚いている。ヘアアイロンは女性には必須のものであるが、持ち込みが出来ず、貸し出しなども無いことには驚いているが、防災などの嚴重な危機管理がされているのだろう。初めの単なる船の

上のホテルというイメージは無くなり、クルーズ船は、寄港地で観光が出来るだけでなく、船内施設で食事やパーティー、ショーなど朝から晩まで充実した時間を過ごすことが出来るということを知りワクワクしている。

78. 説明を受けても、正直実感がわからない。実際壁にぶつからないとどういうことかわからないことも多いと思うので、時刻通りに行く、パスポートを持っていこう。
79. スケジュールについて詳しく知ることができ、どのように船内と寄港地で楽しもうかとワクワクしている。特に釜山は行ったことがなかったので、よく調べて、限られた時間の中でどこに行って、何を食べるべきかなど、寄港地での予定について考えている。
80. クルーズへのイメージは説明会参加前とあまり変わらない。他大学の学生とは交流する機会がありそうで不安は軽減されている。喫煙スペースがあるのはうれしい、学生で喫煙者仲間がいればさらにうれしい。予定が詰まっていることに加えて慣れない環境で、十分な睡眠時間をとるのが難しそう。
81. クルーズ旅行の説明会に参加し、期待以上に充実した内容に驚かされている。豪華な船内施設や多彩なアクティビティ、各寄港地での観光プランなど、幅広い楽しみ方が紹介され、とても心踊っている。クルーズ旅行への興味が一層高まってきている。
82. 説明会に参加し、クルーズ旅行へのイメージが大きく変わってきている。堅苦しく大人向けだと思っていましたが、実際にはドレスコードはあるものの、気軽に参加できる雰囲気があるとのことだ。多彩なアクティビティやエンターテイメントが用意されており、誰でも楽しめる内容に期待が高まっている。

乗船前にクルーズ客船が目の前に見えたとき、岸壁で眺めたときの率直な感想



1. 初めて船を見たのがコスタセレーナだったため、これに乗れるという期待値は高い。イタリア船であるコスタセレーナを楽しもう。クルーズ船はなかなか個人旅行では乗る機会がないので、特別感はある。
2. 率直な感想としては、大きいなという思いだ。クルーズ船の目の前まで来て、写真を撮ろうとしたら、大きいので一回で全体を写すことが出来なくて何枚かに分けて撮るくらい大きくて、こんなに近くで見られることは中々ないので貴重な経験が出来てうれしい。
3. 遠くからでも目印になるほどの大きさと、迷うことなく乗船場に辿り着いた。船に近づくときより圧倒的な迫力がある。乗船前に写真に収めようとしたが、近くからだ写真のフレームに全体像が入らないほどの大きさに驚く。まるで海の上に浮かぶタワーマンションのようだ。
4. 当然、自分がこれまで乗った乗り物の中で最も大きく、クルーズ船の存在感やそのスケールに圧倒される。また、自分が今から長時間これに乗って移動するというのに、期待感や特別感などが入り混じっているような感じ。大きすぎて、船が沈みそうになったら脱出に時間がかかりそうだなという不安(ほんの少し)。
5. 正直なところ、想像していたよりも規模が大きく期待以上だ。
6. 想像よりもはるかに大きく、少し離れていても十分見える大きさだ。また全長もどのくらいあるのかというほど長くとても驚いている。また乗船のしかたが想像とは大きく異なり、普段乗るフェリーとは異なることが印象的だ。
7. 想像の何倍も大きいと言うことが率直な感想だ。これくらい大きな船に乗ることは初

めてでわくわくする気持ちがより膨らんでいる。福岡の他の建物を大きく上回るほどの大きさがあり、福岡の市民の方々の気持ちになったらこれらの船が来ただけで興奮するし、乗船している方々をおもてなししてみたい気持ちになるのではないかと想像している。

8. とにかく大きいというのが最初の印象だ。船上にはウォータースライダーやバスケットがみえ、船自体のスケールの大きさを一眼で感じるができる。船内にアミューズメント施設やレストランを備えることから、大きさだけでなく機能面でもまさに動くショッピングモールだと友人たちと話しているところだ。
9. コスタ・セレーナ号が目の前に現れ、その圧倒的な存在感に息を呑んでいる。巨大な船体は、想像をはるかに超える規模で、まるで海上に浮かぶ高層ビルのような。船の側面に描かれた鮮やかな絵柄や、数え切れないほどの客室の窓、そして最上階のデッキまでの高さ、ただただ圧倒されている。この巨大な船で航海することへの期待と興奮が一気に高まり、同時に非日常の体験からくる不安も感じている。
10. 想像している以上に大きな船だ。今まで見た中で一番大きい船は横浜港の船でしたがそれをはるかに上回る船の大きさだ。また、船を外から見たときに船の上にあるスライダーなどが見えたので船だけでなく船の中にある施設の大きさにもびっくりしている。また、遠くの方から見てもコスタセレーナということがわかる煙突だったので、存在感が良い。
11. 船の大きさに圧倒され、ホテルがそのまま海上に浮いているなど感じる。また、このような大きな船内にはどのような施設や設備があるのかと思い乗船するのが非常に楽しみになっている。また、デッキからの景色も楽しみなので早くデッキに登ってみたい。
12. コスタセレーナ号が思っていたよりもずっと大きく、本当にこれからこの船に乗れるのかという楽しい気持ちが強くなっている。3泊4日で遊び切れないぐらいの規模の船だ。
13. 前泊したホテルが博多駅と博多港の中間にあったため、博多港まで徒歩で向かっている。舗装された町並みを一本奥に入ると潮の香りが漂い、そして目に飛び込んできたのは、広大な海と、黄色い煙突がトレードマークの巨大な客船。その雄々しい姿に、これから始まるクルーズ旅行への期待が高まり、とても高揚している。
14. 事前に大きさの情報をあまり確認していなかったもので、想像の10倍ぐらいの迫力がある。また晴れていることもあり、非常に良い景色だ。乗船手続きを終えたタイミングで、明らかに巨大な船を目の当たりにして、非日常を実感している。
15. バスを降りてから、すぐにコスタ・セレーナが見えて、そっちの方向に向かっているが想像以上に大きく、歩いて全然近づかないため大きさに驚いている。近づいたあとで、船を見るために上を向いたが首が痛くなるほどだ。

16. 名古屋港で長距離移動をする船に乗ったことがあったが、それとは比較にならないくらい大きく、かなり驚いている。パスポートなど手続きが終わり、いざ乗船のタイミングになるとその大きさをより感じ、開いた口が塞がらない。
17. 船は想像以上に大きく、その迫力に圧倒されている。外でたくさんの写真を撮り、その瞬間を記録している。船の外観はとても綺麗で、まるで新しく建造されたかのような清潔さだ。
18. とても感動し、現実とは思えない気分だ。人間が地球に対していかに小さな存在であるかを実感し、環境を守ることの重要性を強く感じる。
19. Damn, am I boarding this huge ship?
20. This is the biggest ship I have ever seen.
21. あまりの大きさに驚愕している。近づけば近づくほど、自分がこの船に乗るのかと信じられない。アニメや映画でしか見たことのないスケールであり、一刻も早く乗船したい気持ちが高ぶっている。
22. まずは今からこんな大きな船に乗るのかといった驚きがある。事前に見ていた画像から非常に大きいのだろうと想定はしていたが、それをはるかに上回る規模感とスケールの大きさに興奮を覚えている。
23. 高揚している。胸が高鳴っている。あまりの大きさに自身の視野には収まりきらないほどだ。動く高級ホテルのようだ。この船に乗って3泊すると思うと自然と声のトーンがあがっている。ただひたすらに大きい。
24. 思った通りの大きさだ。クルーズということで、タイタニックの船の大きさをイメージしていたので、その通りの巨大客船だなという感想だ。しかし、結構な距離がある場所から眺めても大きさが一目で分かるのは驚きだ。
25. 船が大きくてテンションが上がり、屋上にプールがあるのかなとか考えながら歩いている。岸壁で見た時は、さらに大きく見え、これに乗れると思うととてもワクワクし、乗れるのが楽しみだ。船の写真を撮ろうとしても、全体が収まらないほど迫力がある。
26. 思っていた以上に船が大きく、わくわくや期待が高まる。岸壁の近くでは乗船する人々とよくすれ違い、想像以上の収容人数であることを実感している。外から屋上のデッキやスライダーが見え、楽しみという気持ちでいっぱいだ。
27. でか!!というのが第一声で、これから始まる 3泊4日の旅を想像してワクワクが止まらない。とにかく早く船内を見たい!!という気持ちでいっぱい自分寝不足だったことを忘れるくらい元気になっている。
28. 自分の視界には収まりきらないほど巨大な客船が目の前を覆っている。今からこれに乗れるのだと心躍る。これほどでかいなら沈没はまずありえないかと一つの不安材料が消えている。船酔いもしないはずだ。

- 29.クルーズ船を目の前にしてあまりの大きさにびっくりしている。思っていた何倍も大きくてこんな大きな船は初めてだ。びっくりしたのと同時にこんな大きな船が海に浮いていることを不思議に感じる。今からこの船に乗るんだ!と楽しみや早く乗りたいという気持ちが増している。
- 30.初めて船を目にして、まさに「動く大型ホテルだ」と感じる。飛行機に乗る際とはまた違った、これから旅行が始まるという新しいワクワク感がある。見た目に圧倒されると同時に、豪華な内装もイメージすることができ、優雅な生活をしている気分だ。
- 31.博多港に到着すると、そこには想像の2倍くらいの大きさのクルーズ船が停泊しており、これからこの船に乗船して4日間も旅をすると考えると、至上最高レベルにテンションが上がる。また、クルーズ船の乗船者としての立場で港湾施設を訪れることも初めてであり、都市部からのアクセスや施設の充実度への視点も新鮮だ。
- 32.事前の様々な情報からかなり大きな船であることは理解していたが、実際に目の前にしたときは「でっかっ!」という声を出してしまう。また、ある程度年季の入った船だと思っていたが、外観はとてもきれいで常に手入れされているだろうということを実感。
- 33.前回乗ったロイヤルカリビアンに比べて規模感は小さいと聞いてはいたが、やはり目の前に見てみるととても大きな客船でとてもワクワク。外側からみたバルコニーの充実度は前回の方がよかったような気がするが、もしそういった部屋をとるときは、バルコニーの違いも観点に入れようと思う。
- 34.船の規模の大きさへの驚きと期待感、これから旅が始まることへの高揚感が同時に押し寄せている。これまでの人生で乗った一番大きな船は九州に向かう国内フェリーだったので、過去の体験とは比べ物にならないような船上の体験ができそうだということに非常にワクワクしている。
- 35.大きい。これからどのような旅が自分を待ち受けているのかと想像するとわくわくする。これまで複数回クルーズに参加しているとは言え、その高揚感は決して薄れることなく、むしろこれまでのクルーズ体験を思い起こしながら、目の前の船に詰まっているであろうエンターテイメントに期待が膨らむ。
- 36.前回乗った船よりは小さかったがそれでもかなり大きく、私の地元ではこのような大きい船はなかなか見ないので衝撃を受けている。
- 37.クルーズというだけでやはり気持ちはわくわくしている。ターミナルについた時に高揚感は毎回変わらず訪れる。
- 38.ベリッシマとスペクトラムオブザシーズに以前乗ったので、それに比べると小さいなどという印象である。それでも大きな船で目の前にしたときはカメラに収まらないサイズである。国旗が甲板の上に掲げられているはコスタ独特で興味深い。
- 39.まず、大きい。風になびくイタリア帝国の旗、晴天の下に輝く船のロゴ、とてもかっこい

い。博多港に様々な船が停泊している中、この一番大きい船に乗るのかととても楽しくなってくる。

40. 船に乗ったこともない私の初めての乗る船がまさかクルーズだったので、クルーズ客船が目の前に現れた瞬間、その圧倒的な規模とスケールに息をのんでいる。巨大な船体が岸壁に並び立ち、その高さや長さに驚かされている。まるで海上に浮かぶ一つの街のようで、これから始まる冒険に対する期待が一気に膨らむ。
41. 豪華客船と聞いていたため、ある程度大きいのだろうと想像して、クルーズ客船の方へ向かったのですが、想像を超えた大きさでとてもびっくりしている。また、びっくりしたのと共にこれから旅が始まるのだと実感がわいてきて、とてもワクワクしてきて、クルーズに乗ることが本当に楽しみになっている。
42. 既に映像客船の外観を見ていたため想像通りだが、実際に見る客船は大きさなどが圧倒的で、感動している。また、間近で見ると救命ボートが一際目立つという印象だ。さらに、客船の上に張られていたたくさんの国旗が印象的で国境を越えて移動する船ならではの。
43. 率直な初印象は”でか、、!”って感じた。それと同時に、この船に今から乗るんだというワクワク感がにじみ出てきて、不安も幾分か解消される。
44. でかい。自分が乗ったことのある船で一番大きいのは保津川下りのいかだだったからここまでの規模の船は圧倒される。脱出艇が船腹にいっぱい備え付けられているのがかわいい。縦にもでかい。小さめのビルを見上げるような感覚だ。数えてみたら10階ぐらいあって驚いている。
45. 端から端まで一度に見渡すことが出来ないほど大きくて、空港で搭乗する前に飛行機をまじかで見えた時のような迫力を感じている。細かいところでいうと、意外と船の低いところにまで窓がついており、上から下まで全体を活用しているなという印象だ。
46. 博多駅からタクシーで港へ向かったが、タクシーの車内から窓越しに見た客船はとても大きく、先輩から今までで一番小さい船と聞いていたのでその想像とのギャップもあり、より客船が大きく感じている。また、みんなで客船を見つけたときテンションが上がり、みんなでタイタニックの主題歌を熱唱するほどだ。
47. バスから降りて、クルーズセンターにまだ距離があるのに、船が見える。先日は神戸からフェリーで九州に来たので、なおさらクルーズ客船の大きさを実感できる。まだ乗船してないのに、乗船したくてしかたない。また、客船は大きいだけでなく、すごくきれいで、救命艇もたくさんあって、すごく安心感がある。
48. やっぱりクルーズ船は大きいと感じる。また博多港からのクルーズ船の乗り込みはとてもスムーズで、ほとんど待つことなく乗船でき快適だ。
49. 正直今まで地方のフェリーくらいしか乗ったことがなかった自分にとっては、博多港で

コスタ・セレーナを見て、あまりの大きさに衝撃を受けている。横についている緊急の避難ポートくらいの大きさでも大きいと思ったのに、全長 300 メートルをみくびっていた。今からこれに乗るのかと思うととてつもなく興奮したと同時に仲がどうなっているのか早く知りたいという好奇心にかられている。

50. あまりにも巨大すぎて驚いている。全長 300 メートルという説明ではいまいち具体的に想像できなかったこともあり、一気にワクワク感が高まっている。カメラに収まりきらなかったことが一番の衝撃だ。今までの人生で最もインパクトを感じた瞬間であったと言っても過言ではない。
51. クルーズ船は想像していたものよりも大きく、圧倒されている。また、プールやウォータースライダーを外からでも確認することができて、動く小さな街だ。これが今から海の上を移動する、私もそれにこれから乗ると思うと胸が高鳴る。
52. クルーズ客船を目の前で見て、率直な感想として、圧巻されている。事前にクルーズ船の乗員数や総重量などの規模感は大まかに把握していたが、実際に自分の目で見てみると、想像していたよりも大きく、非常に乗船が楽しみだ。また、これからこの船に乗ることができるというワクワク感も強い。
53. 素直にとても大きいと感じる。また、クルーズの横に小さい避難用の船がついている。また、外観もとてもきれいで早く乗りたい。
54. 今までクルーズ船に乗った経験がなかったので、乗船前に初めてクルーズ船を目の前で見て想定外の大きさに驚いている。しかしこのサイズでもクルーズ船にしては小さめだというので、ぜひ他のクルーズ船にも乗りたい。
55. 自分たちがこのような規模の船に乗ることに対して、信じられないくらいの驚きを感じている。またこれからどのような旅が船の上で始まるのかのワクワク感、期待感も大きく、新幹線や飛行機以上にインパクトがある。これまでに体験できなかった新しい体験ができることを裏付けるほどの驚きだ。
56. 「大きい」「黄色い煙突のようなどころに書かれている『C』が目に残る」「どのような内装しているのか気になる。ワクワクする」。大きいとは思ったが、正直、ベリッシマよりは長さも高さも一回り小さいと感じる。しかしやはりスケールは申し分ない。外見よりかは、内部の雰囲気やどのような過ごし方ができるのかを考えると楽しい。
57. 一年ぶりにクルーズ船をまじかで見るとやはりその大きさに驚いている。スライダー等も見えてついに乗船できることにわくわくしている。前回の船よりは少し小さいがそれでも非常に大きく感じる。この大きさのモノが海の上を浮いて、移動することが不思議だ。
58. 遠くから見たときは、以前に比べて小さいと感じたが、近くで見るとやはり大きい。乗船するときは前回も同じようにチェックを受けて船に乗ったなど前回の思い出を友達

と話しながら乗りこむところだ。今回は前回より短いけれどたくさん思い出を作り良い経験を積みたい!

59. 博多で集合場所のターミナルへ徒歩で向かっている際に少し遠い場所からクルーズ船を見て、想像以上の大きさに驚いている。以前にも写真や動画では見たことがあったものの、やはり実際に目にしてみると圧倒的な大きさと規模感だ。同時に、これに乗船するのかなと思うとわくわくした気持ちだ。
60. 素直な感想では、「大きい」「すごい」という感想しか出てこない。以前、クルーズ船が神戸港に寄港していた時に見に行ったことがあったので、規模感に特に驚くことはなかったが、自分がこの船に乗ることができるのか、という信じられない気持ちと喜びは大きい。早く乗船して船内を楽しみたい気持ちでいっぱいだ。
61. 間近で見ると想像していたよりも大きく感じて、この船の上での旅が始まることにとてもわくわくしている。各国の旗が吊らされていたり、ウォータースライダーが部分的に見えていたりして、中でどんなことが出来るのだろうと楽しみに感じる。
62. バス停で降りた後 10 分ほど歩いたが、バス停あたりからみても迫力を感じる大きさだったため、驚いている。写真で撮ると逆に迫力が伝わらないくらい大きいように感じる。入国審査を終えて近くで船を見るときもっと大迫力を感じる。近くで写真を撮ると画角に収まりきらないくらいの大きさだ。
63. 想像以上にでかい。大学が神戸にある影響で、神戸港に停泊中のクルーズ船を見るタイミングはかなりあったが、ポートライナーなど高いところから見た事しか無かったため、博多港で岸壁に実際に立って見る姿は、マンションを眺めているようで衝撃的なスケールだ。
64. 初めてのクルーズなので、動画や写真などを見てすごく大きいと思っていたが、実際に見たら思ったよりデカイクルーズでびっくりしている。もともと船の事故などのニュースをよく見て怖がる気持ちがあったが、すぐ見える救助船を見たらとても安心して居る。
65. 私はバスで博多港まで向かったのだが、バス内から見てもその大きさがとんでもないことが分かり、自分でも気持ちが高まっているのが分かる。乗船前にクルーズ船のそばで写真を撮っているが、船の下側しか写っておらず、大きすぎてみんなで爆笑している。船のそばでは、全体を映すことができないのだ。
66. 一番に思うのは、大きさだ。自分が想像していた何倍も、何十倍も大きい。そして、この建物みたいなものが本当に動くのか、動くならどのぐらいのエネルギーを使うものなのか興味が湧く。こんな乗り物に自分が乗れることが信じられなくて、乗船が非常に楽しみだ。
67. 遠くから眺めてる時でもただ大きいという感想しか出てこなかったが、実際に近くで

目の当たりにするとその規模に圧倒される。乗船する際に集合写真を撮とうとしているが、全体が映るはずもなく、とんでもない大きさの船に乗る実感とワクワクが湧いている。

68. 博多港で初めてコスタセレーナを見て、あまりの船の巨大さと迫力に驚いている。これほど大きい船を見るのは初めてです。どの向きから眺めても船の形が美しく、早く乗船したいという気持ちでいっぱい。また船に付いている多数の海外国旗から世界規模の船であると分かり日本では味わえない新体験ができるのではないかと楽しみだ。

69. 大変船は大きく圧倒される。船外からも屋上のスライダーがあり、圧倒される。また、外装が白色なのにとってもきれいでありそこまで手が行き届いているのかと大変関心している。このクルーズ船がクルーズ船の中でどれほどの大きさなのかも知りたい。

70. 岸壁でクルーズ船を見て「とにかく大きい」と感じる。私は今まで精々大型のフェリーにしか乗船したことがなかったため、クルーズ船もその程度の規模感を想定していた。しかし実際に目で見てみて、クルーズ船が自分の想定よりも圧倒的に大きい船であることを知り非常に驚いている。

71. 第一印象としてその船体の大きさに強い衝撃を受けている。乗船当日、都市高速道路からもその雄大な船体を確認することができ、近づくにつれよりその規模の大きさに驚愕している。同時にあのような大きさの船を岸壁にどう近づけているのか関心が高まっている。

72. まずバスを降りてから見えた船の大きさに驚いている。海の青色と、船の白色のコントラストが美しく、コスタセレーナの煙突の黄色が映えていて、大きくてきれい!と感じている。乗船前の CIQ などの後、船に近づいた時には改めてその大きさを実感して息をのんでいる。

73. 想像していた以上にクルーズ船の規模が大きく、豪華であったためターゲット層は完全に富裕層だなと身をもって感じる。大学生が来るようなところではなさそうだが、せっかくだから楽しもうという考えにあり、今からこのクルーズ船で 3 泊もできるのかと考えると胸が躍る。

74. 初めてクルーズ船を見ている。近くで見ると予想以上に大きくて、率直な感想としては、「3 日間で回り切れるかなあ」と感じる。地図を見ても、部屋数や施設数が本当に多くて、階層も高かったのが本当に驚いている。迫力がすごい。乗船前の写真撮影は良い思い出になる。

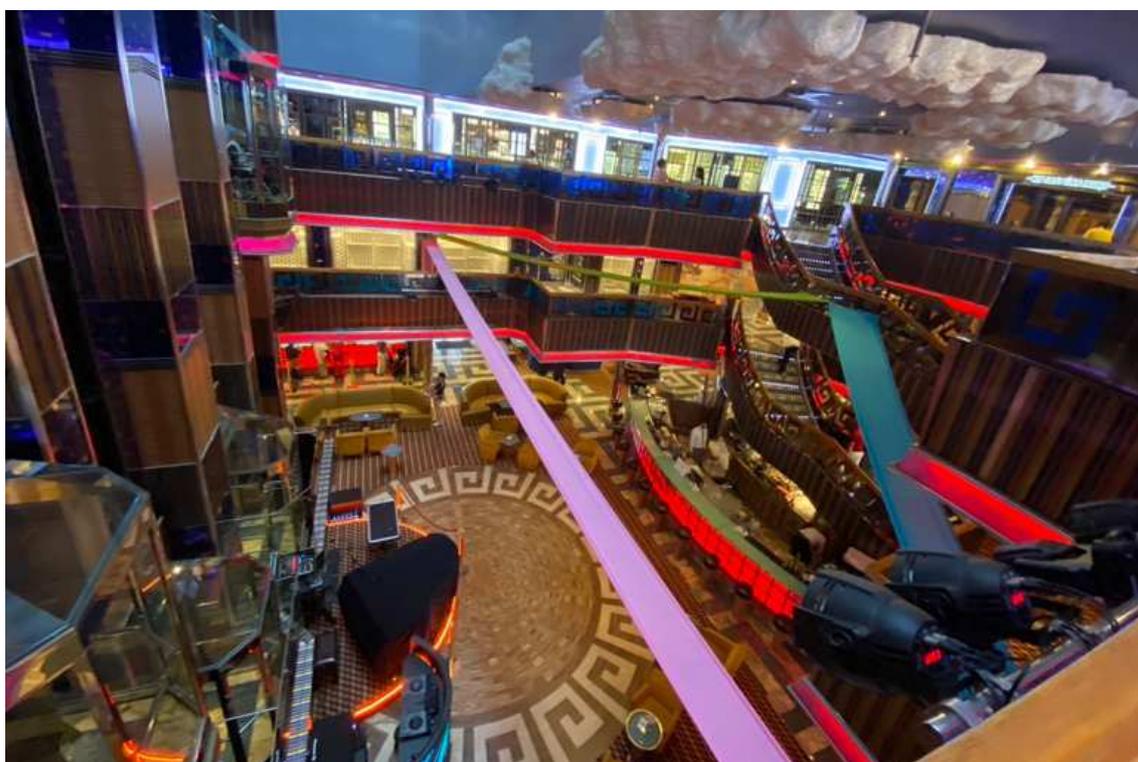
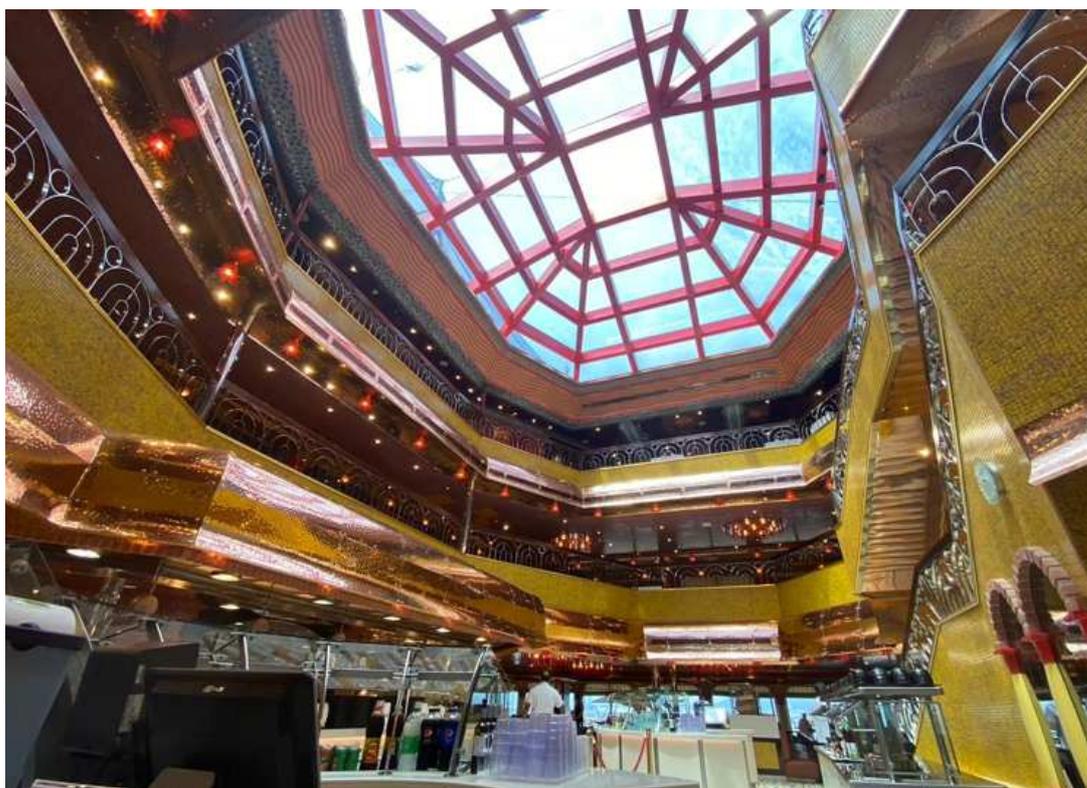
75. 脱帽だ。デカすぎる。埠頭からみた時、船の一番上にウォータースライダーが見え、世界が違いすぎて言葉を失っている。

76. 博多港の近くを走っていた時「もしかしてあれじゃない?」と遠くに見えた黄色い煙

突?を冗談半分で指差したが、それが冗談でなかったことを認識してなぜか焦っている。常に「でっか」ということしか口に出ない。

- 77.乗船前に動画でも規模感を把握していたが、実際に目の前にするととても大きく、ワクワク度が増している。クルーズ船寄港で地域活性化を目指すという課題が出た時は、本当にそんなこと出来るのかと疑問であったが、この大きさの船が寄港し、乗客が船を出て観光するとなればかなり大きな地域活性化効果が見込めるなど思う。また、外からプールのスライダーが見えたり、各国の旗が飾られており自分の国の国旗を見つけると嬉しく思える。
- 78.サイズに関しては期待する項目に入っていなかったため想像したくらいであったというのが正直である。乗る前に下に行くとは迫力でありワクワクしている。上から見えるウォータースライダーがびっくりだ。目の当たりにすることでこれからの研修のモチベーションが上がる。
- 79.思ったよりも大きくて驚いている。3,000人規模のクルーズ船と聞いていたのでそこまで大きくはないだろうと思っていた。実際に見てみると博多港の中でひととき大きく、驚いている。
- 80.博多港国際ターミナル前のバス停でバスを降りたので、最初は少し離れた位置から船を見たが想像以上に大きい。中央ふ頭クルーズセンターまで歩き、船が近づくにつれて、これからこの船に乗るのかと感動している。事前に調べていたので船のサイズは知っていたが、実際の船を見てその大きさに改めて驚いている。
- 81.コスタセレーナが目の前に現れ、その大きさにただ驚いている。岸壁から見上げると、何層にも分かれたデッキや細かな装飾がはっきりと見え、そのスケールの大きさに圧倒されている。こんなに大きな船が海に浮かんでいるなんて信じられない気持ちでいっぱいだ。これから始まるクルーズ旅行に対する期待と興奮が一気に高まり、早く乗船して中を見てみたいと思う。
- 82.目の前に広がるクルーズ客船の圧倒的な大きさにまず驚かされている。その壮大なスケールに圧倒されながら、多くの乗客や船員が忙しく行き交う様子を見て、胸が高鳴り、これから始まる旅に期待が高まる。

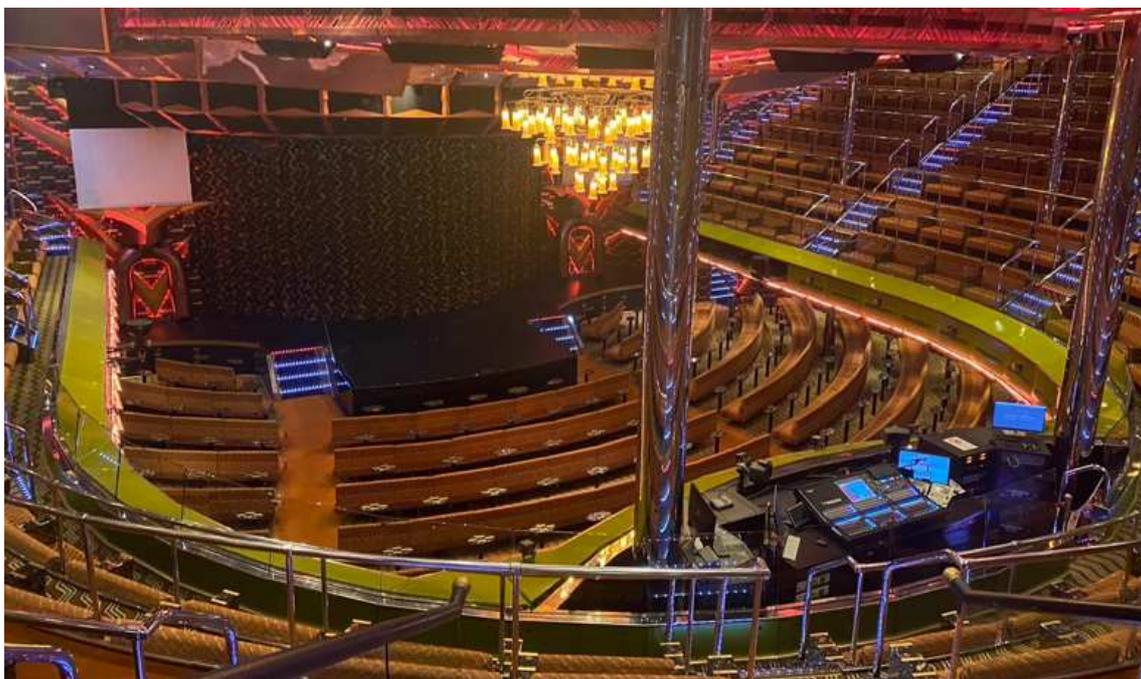
乗船直後の感想（自分のイメージしていた内容と比較した「船内の様子」



1. 英語が共通言語として話されていると思っていたが、船員同士はイタリア語で話している人も多く、日本発着ということもあり、簡単な日本語には対応してくれる人が多か

った印象だ。船内の様子としては、レストランの移動などが構造上行きにくいなどはあるが、ちょっとリッチなイタリアらしさが出ているような内装も多くある。

2. 外から見たときは大きな船という感じだが、実際に乗ってみると大きなホテルという感じだ。でも、ホテルと違って縦に長いので、お部屋までの移動が大変だなと感じる。クルーズ船内は外国スタッフの方が多くいらっやって、外国にいるような気分になる。
3. 非日常的な内装と、豪華でイタリア船ならではのユーモラスなデザインに驚く。各エリアそれぞれにデザインの雰囲気を変えられていてこだわりを感じる。従業員はとても笑顔が素敵で楽しんで働いている様子が素敵だ。船内に入った瞬間から外国に旅行に行ったかのような気分が楽しい。
4. お金に余裕のある高齢者がほとんどなのかなというイメージをもっていたが、子連れの家族が一定数いたりなど、自分たち大学生を除いても、乗船客の年齢層的には想像より若いという印象だ。船員さんの接客態度は想像よりも良いように感じる。自分の拙い英語でもなんとか理解しようという姿勢が感じられる。



5. 廊下が思ったよりも狭く、何よりも端から端までがとても長く感じらる。百貨店や博物館などでは空間を広く見せるために廊下の端や壁に鏡を使うことがよくあるが、客室の廊下は同じように感じられたにもかかわらず本当に先の空間が存在し、外から見ているよりも中に入ってからの方がその大きさに圧倒されている。
6. 船内はとてもきれいだ。日本の船とは少し異なる雰囲気だ。最初船内を探検していた際、スパなど料金や規模間があまりよく分からなかったが、船員の方がとても親切に案内してくれた。英語ですべて会話しなければいけないことが少し大変だ。

7. とても船員の皆さんが親切なので分からないことがあると何も言わずに近く来てくれるため、言語が上手く通じなくても感情や言いたいことは伝わる。また、自分は英語が得意ではないが、自分の英語力でも会話することができるということに自身をつけることもできる。
8. 船内スタッフは日本の方だと思っていたが、海外の方ばかりで異文化感を感じることができる。しかし、乗船していた人のほとんどが日本人だったこともあり、自国にいるという安心感も同時に感じることができる。パブリックスペースに関しては全体的にイタリアをテーマに統一感のあるデザインでまとめられているが、その中でも各スペースにそれぞれの世界観を持った内装になっていたのが印象的だ。
9. 船内に一歩足を踏み入ると、想像以上の豪華さに驚く。アトリウムは高級ホテルのロビーのように広々として華やかで、シャンデリアの輝きが印象的だ。パブリックスペースは予想よりも広く、様々な施設が充実していることに感心している。船員さんの態度は極めて丁寧で、温かい笑顔で迎えられ、すぐに居心地の良さを感じる。多言語対応の案内表示も充実しており、国際的な雰囲気が漂っている。
10. 日本人と違い、海外の人はフランクな人が多いと感じる。船に入るとフランクに楽しんで!みたいな形で話しかけてくれる船員の方が多く、これからの船旅によりワクワク感を感じる。パブリックスペースの点では、エレベーターホールもとてもきれいで装飾が豪華だと感じる。想像以上にキレイな船だな!
11. パブリックスペースは非常に豪華で気分が非常に高揚している。また、このようなスペースが船の中にあることに非常に驚く。船員さんについては海外の方が多く、日本語がほとんど通じないことに少し驚いているが、英語で丁寧に対応してくれるので安心して会話することができる。
12. 乗船してすぐにエレベーターホールがあったが、クルーの方がどこへ行けば良いか丁寧に教えてくれて部屋に行くべきか、レストランへ行くべきか知ることができた。また乗船してすぐエレベーターホールがあったが、イメージよりも豪華でびっくりだ。
13. 船首から船尾まで非常に長く衝撃を受けている。また、海上に浮かんでいることが信じられないくらい揺れを感じる事がなく、そこも想像と違う。客室は広々としており、キャリーケースを広げても十分にくつろげる空間だ。非日常的なアクティビティが充実している一方で、部屋が落ち着いた空間であることで、安心して滞在することができる。
14. 個室が思ったよりもしっかりしていて快適だ。客室フロアは地上のホテルと遜色なく、いい宿泊施設に来たという感じだ。船内を散策する中で、レストラン、シアター等の施設が充実していることがわかり、かなり期待感が高まっている。
15. パブリックスペースなどはとても広く、高級感もあり船内だということを感じさせない

雰囲気では驚いている。また、船員さんは日本人の方ではなく、英語での会話が必要になり一気に海外に来た感じがする。船が大きくて、自分の部屋までが想像以上に長かったため迷子になりそうだ。

16. 船内というよりホテルのような雰囲気だ。クルーの方々も外国人の方ばかりで、海外旅行に来た時のようなワクワクを覚える。宿泊する部屋も前泊した博多でのホテルよりかなり広く、信じられないくらいだ。これほど広い部屋に泊まれるとは思っていなかったのも、驚きと喜びでいっぱいだ。船内の設備やサービスも充実しており、特別な時間を過ごすことができている。
17. "船内の部屋も想像以上に広く、設備も非常に整っていて、とても便利だ。公共エリアがたくさんあり、風景が素晴らしく、社交や休息に最適だ。私たちが泊まった場所からは窓越しに海が見えている。アプリをダウンロードして、船上の活動情報を把握したりコミュニケーションを取ったりするのにとても役立つ。スタッフはとても親切でプロフェッショナルであり、船内の各場所に詳しい。毎回会話するたびに非常に親切に接してくれている。"
18. イタリアの文化に興味を持ち、他の国々にも行って彼らの文化を深く体験してみたいと思うようになっている。海外の人たちともっとコミュニケーションを取りながら送る生活に期待を抱いている。
19. The ship's condition and overall atmosphere was much better than I thought, since by looking at just the background information of the ship, I thought it's gonna be old.
20. The interior was far more aesthetic than I imagined.
21. 乗船直後、自分たちの部屋にまず向かいたかったが、船員さんが5階のバツフェのフロアへ案内された。自分が想像していたよりも日本語が通じなく、つたない英語で船員さんと会話するしかないが楽しい。船内はとにかく豪華な雰囲気で自分の想像を超えてきた内装だ。
22. まず乗船してすぐに船内の雰囲気に飲み込まれ、一瞬で海外に来たと錯覚してしまう。また途端に英語が主言語となるので、船員さんに質問するにも緊張する場面もあったが、笑顔で対応してくださり、助かった印象。
23. 英語が、ニュアンスで、ある程度通じることには驚いている。船員さんの丁寧な対応で思わず自分が帰国子女レベル語学力があると錯覚するくらいだ。いや、実際に僕の語学力はもともとその水準なのかもしれない、、、、TOEICにすぐさま応募した。
24. 船員さんが思ったよりも明るかったという感想だ。巨大客船の船員なので、受け答えが全てきちりしているイメージを持っていたが、フランクに接して下さる船員さんもいらっしゃったのでそこが驚きだ。

25. 英語を話すのは苦手だが、何に対しても船員さんに thank you と言うと、笑顔になってくれて嬉しい。船内は豪華で華やかでとても満足できるものだ。どの船員さんもわからないことを聞いた時に、丁寧に対応してくれて、とても良い人ばかりだ。
26. クルーの方が英語で接客してくださり、日本語でないことに困惑したが、フレンドリーに対応してくださり、新鮮さや嬉しさを感じた。乗船後すぐに船内を探検したが、いたるところに楽しめるスペースがあり、見ただけでも大満足するようなスペースだった。
27. みなさん笑顔で迎えてくださりうれしい。乗船してすぐ船内を一周しすべての施設を見たのですが、ずっと上を見上げて開いた口がふさがらない状態だ。ワクワクが止まらなくて船内の写真や映像をすぐ家族ラインに送り共有している。ただプールに関しては想像していた規模より小さくて残念。
28. ランチファーストと言われて正直訳が分からなかった。しかしランチがおいしかった。船員さんは正直日本で暮らしていたこともあり、少し態度が不愛想だなと思ったがそれもまた海外客船というのを感じ取れて良い。
29. 乗船直後は今までいた世界と別世界だなと感じている。なぜなら、船員さんがみんな海外の方たちで英語で話しかけられたからだ。船に一步足を踏み入ると日本語が通じず動揺しているが、皆さん優しく丁寧に、なおかつフレンドリーに接してくれて嬉しいし安心できる。
30. イタリア船籍ということで、料理のラインナップやクルーさんの顔ぶれもイタリアに偏っていることをイメージしていたが、多国籍でとてもワクワクする空間だ。日本のクルーズ船ならもっとかしこまった接客になると思うが、少しラフな雰囲気だったところも海外旅行気分になれる。
31. パブリックスペースはとても豪華な装飾が施されていて、非日常感があふれ出ているなど感じる。また、船内がとても広く、乗船直後だけでは様々な施設を把握しきることができない。船員さんはとてもフランクかつ優しく接してくれて、英語で少し会話をするのでよい経験になる。
32. 思っていた以上に船員さんにアジア系の方が多いというのが率直な感想だ。イタリア籍の船であることからイタリア人を中心として周辺のヨーロッパ、アフリカ系の方が多いのだと勝手に想像していたので意外だなと感じる。また船員さんは予想通りかなりフレンドリーだ。
33. 愉快的人が多く、卓上サッカーで遊んでいたらクルーが話しかけてくれて、とても面白い立ち回りを教えてくれたので、クルーとの距離感の近さを感じている。また、エレベーターがくるスピードがとても早く、待ち時間のいらいらがなくてとてもよい。
34. 「豪華な船」という漠然としたイメージは持っていて、事前に映像を拝見していたが、エレベーター、コモンスペース、客室などあらゆる船内の施設において、細部まで上

質なデザインが施されていることに感激している。クルーの方は英語で話してくださって、日本にいながら豪華客船で、海外交流という異国体験ができたのが個人的には非常に良い。

35. これまでに乗船したクルーズ船と構造が異なる(大きさが異なるからだろうか)。内装の雰囲気こだわっていることがわかる。ギリシャ神話をモチーフにしているであろうエレベーターホールや、透明な扉のエレベーターにテンションが上がる。各階に星座の名前が付けられているのが面白い。安全講習が実践的でとてもしっかりとしている。
36. イタリア船籍と聞いていたので、内装もイタリア風なのかと予想していたが船内は別でテーマがあり、エレベーターの中までテーマが統一されているので驚いている。
37. パブリックスペースは全体的に暗めで大人が過ごす場所という印象。ジェラートショップやプール(ソラリウム?)を除く場所は証明や内装が全体的に暗い。写真スポット的には不向きだ。
38. 船内の様子はそこまで今までと変化はなかったが、プロムナードのような天井の高いメインストリートのようなものがない。それは残念だ。船員さんは皆さんノリが良くすぐに勧誘してくる。しかし、今までのクルーズに比べると勧誘の押しが少し弱いように思える。
39. 船員さんも結構フレンドリーで感じが良い。期待に胸が膨らむ。
40. 乗船直後の感想は、想像以上に豪華で洗練された船内に驚いている。パブリックスペースは広々としており、エレベーターや廊下のインテリアが施されていて、まるで高級ホテルにいるかのようなようだ。船員さんの態度も非常に親切でプロフェッショナルで、常に笑顔で対応してくれる。
41. パブリックスペースは自分のイメージと比較して本当に豪華できれいで、非常にびっくりだ。また、船員さんの態度については外国の方だったため会話を全て英語にしなければいけず、大変だが、道を聞いたときに丁寧に対応してくれたりなど、非常に優しく良い。
42. 乗船前には船内の壁面などは単調で落ち着いているのかと思っていたが、星座になぞらえた装飾など実際に見ると想像より派手だ。船員さんは想像と異なりアジア系の方が多そうだ。船員さんは乗船前の想像よりも人数が多く、また想像より話しかけやすいという印象だ。
43. 船内の様子について、事前知識も経験も全くなかったので、想像もつかなかったが、船員さんが英語しか通じなかったのに驚いている。船内はゴージャスだなという印象と、甲板に出ると気持ちいいなという感じだ。
44. 船内に入ってエレベータに乗った瞬間、異国にいるような感覚に襲われる。日本では

絶対に見ないようなデザインの扉絵や廊下の壁画が興味深い。日本人のクルーも何人かはいるだろうと思っていたが、黄色人種すらあまりおらず日本語は使えないと思う。

45. 様々な人種や国籍の人が勤務されている。同じ英語でも微妙に訛りがあり、国際色豊かさを感じる。廊下やエレベーターに漂っていた、香水やアロマなどに起因すると思われるにおいが普段とは明らかに異なり、海外に来た気分になるた。
46. 乗船する前に手荷物検査があると聞き、少し身構えていたが、安心した。クルーの人は日本人が多いかなと思っていたので、日本人以外の国籍の人が多く英語でコミュニケーションをとる練習もでき、フランクな人が多かったため会話を楽しむことが出来てとても嬉しい。
47. どこまでも広がる絨毯、スピード速くて数も多いエレベータの便利さ、そして自分の部屋の広さに驚いている。クルーの方たちはすごくフレンドリーで、特定の場所や、おすすめの食べ物など、何を聞いても教えてくれる。自分の出身を教えたら、同じ出身のクルーの方を招待してくれます。船内のインテリアもすごくゴージャスで、高級感がすごいです。
48. 何回のもややはりクルーズでの日常は非現実の日常であり、毎日が朝から夜まで一日中充実にご過ごすことができると感じる。また、船員の方々も優しく、フレンドリーで接しやすい。ただ少し、ディナーなどの際に食事の提供が遅いと感じる。
49. 船員さんの態度に関しては期待値とほとんど変わりません。つたない英語しか喋ることができない僕たちでも親切に接客してくださって丁寧な英語で受け答えしてくれます。パブリックスペースについては想像をはるかに超えている。スケールが大きすぎて、シアターもディスコもレストランもbuffetもすべてにおいてきれいで壮大だ。
50. 日本人のスタッフが想像より少なく、英語力が思った以上に必要であるというギャップを感じる。船内を探索した際には、船内の空間ごとのコンセプトを1部屋ずつ感じることができ、楽しさを感じる。スタッフの態度は、想像よりフレンドリーであり、思っていたより厳かなものではない。
51. 乗船直後の感想は、一言で表すと「非日常の世界」でした。乗組員は英語で話しかけてくださったり、エレベーターの扉の絵が豪華な絵であったり、普段の生活では考えることのできないものを目にすることができる。客室はホテルの一室のようで、船ということ忘れてしまいそうだ。
52. 乗船直後の第一の感想として、船員さんが皆フレンドリーだ。海外の方が船員であるためか、非常に陽気だと感じた。また、英語でのコミュニケーションが必須であるため、海外のクルーズ船に乗っているのだという実感が湧き、非常に新鮮さを感じる。自分が想像していたよりも、英語が必要であることを実感している。

53. まず、部屋が思ったよりも大きくて驚いている。エレベーターのデザインが全て同じで、迷うことも多い。多くの施設の中でもカジノのフロアがとても印象的だ。赤と黒を基調としてランプを連想させる造りになっていて、テンションが上がる。
54. 乗船直後の感想としては、まず船員さんが海外の方ということも知らなかったので乗船した瞬間にもうすでに海外にいるような感覚になった。船員さんのほとんどが東南アジア系っぽい人たちなのは想定外だが丁寧に接客してくれるのでうれしい。
55. イメージしていた通りの部分も、そうでなかった部分もあった。1つ1つの施設が高級感あふれている点はイメージとそこまで変わらないが、乗船直後一瞬の雰囲気はそうでもないのかと感じる場面もあった。しかし、中を深く知れば知るほどやはりイメージ通りの部分が多い。
56. オリンポス山をモチーフにしたクルーズ船だと聞いており、説明会でも少し内装を見ていたが、乗船して初めて目に入ったエレベーターは、想像以上にギリシャ神話の世界観で驚いている。船内を練り歩くと、どこに行っても、オリンポス 12 神を彷彿とさせられるような内装でワクワクさせられる。デッキごとには星座のような名前が付けられていて面白い。デッキ3は吹き抜けであることに加えて、天窓になっているため、光がさしてきて新鮮だ。クルーの人達は、思ったほどは、話しかけてきてくれるような雰囲気ではない。しかし、パーティーの際は、水兵さんの格好をしたり、乗船客を巻き込んでダンスをしたり、陽気な雰囲気を感じる
57. 前回同様、船員さんはとても気さくでフレンドリーでとても話しやすい。また、いたるところにソファやテーブルがありどこでも座って話ができる点も非常に良い。乗船客は日本人の方が多く前回よりもさらに気楽に過ごすことができる。
58. 前回と比較して家族で若い人がお客さんで多いと感じる。船内の構造は似ている部分が多く（プールがあるデッキにビュッフェがある、レセプションと同じデッキにメインレストランがある等）場所を覚えやすい。船員さんや他のお客さんは前回の方が良く話しかけてくれたように感じる。
59. 一緒に乗船されていた他のお客様も、船員さんもすごくフレンドリーで優しい方ばかりの印象だ。船内の廊下やレストランでお会いしたスタッフの方々は日本語でこんにちはやありがとうございますなどと言ってくださってうれしい気持ちになるし、英語で少しお話しすることもできる。
60. 乗船前に持っていたイメージと、実際に乗船してからの印象では特にギャップは感じていない。あえて言えば、船内の人たちがフレンドリーで、優しいと感じる。もっとかしまった、堅い感じだと思っていたが、他の乗客の方とも、船員さんとも楽しく交流することができている。
61. 乗船してから避難訓練まで船内をできる限り探検しているが、まずはガラス張りのエ

レベーターから見える景色に感動だ。すれ違うスタッフの方も笑顔で挨拶してくれ、テーマパークに入ったような気分を味わうことが出来る。

62. 内部映像や資料で事前に船内の様子は知っていたが、期待値を大きく超える豪華さだ。アトリウムが広々としておしゃれな音楽が流れていて、一気にテンションが上がる。その後船内を隅々まで見学しているが、どこを見ても初めて目にするものばかりだ。外国人の店員さんは、私の拙い英語にもフランクに対応してくれる。
63. 乗船した直後の印象は、自分が考えていたよりもフレンドリーな印象だ。イタリア船ということも影響しているのかもしれないが、笑顔で明るく迎えてくれ、クルーズ船の高貴なイメージを変えるものだ。また、3階からの吹き抜けや劇場など、想像よりもスケールが大きすぎて、船の上に居ることを簡単に忘れてしまう程だ。
64. クルーズに乗船直後、イタリア船らしく、エレガントな船内の雰囲気と船員の優しい態度は非常にプロフェッショナルだ。こういう接客は初めてなので、凄い。最初は船の中は迷路みたいだ。しかし、規模に比べてとても綺麗な船の状態を見て、びっくりしている。
65. 私の中で想像と違った点は、思ったより船員のみなさんは海外の方が多いということだ。乗客はほぼ日本人で、日本でのツアーのため船員の方も日本語が通じるのでないかと思っていたが、レストランのスタッフ、カジノのスタッフの多くは海外の方で英語でないと言葉が通じず、自分の英語力の無さに悔しさを覚えている。
66. 乗船したとき、最初は自分の部屋に行こうと班のみんなと動いていたが、全く見つけれませんでした。笑。そのくらい大きい船なのだ。内装も日本とは全く違う西洋の内装で、一気に違う国にいったのではないかと錯覚するほどだ。船員さんがみんな日本語を頑張って話していて、私も頑張って英語を話してみようと思う。
67. 動画を見ていたため、船内の様子にギャップは感じられないが、乗船後すぐにセンターデッキのエレベーターを利用し、待ち望んだクルーズがついに始まった感じがして皆で騒いでいる。また、船員さんは、質問すると丁寧に教えてくれたり他愛もない話に付き合ってくれたり、イメージしていたフォーマルな感じではない。
68. 外国人の船員さんたちが船内で会うたびに「ハロー」と明るく声を掛けてくれるのがうれしい。また船内で道が分からず迷子になっていると、地図を指しながら私が行きたい場所を丁寧に教えてくれてとても感謝している。乗船前は外観と同じように船内がホワイトベースのシンプルなデザインだと考えてたが、実際はインドのような民族感溢れるデザインだと感じる。
69. やはり外国人ということもあり日本人の対応の良さと比べればかなり見劣りはするが日本人にはない陽気さ・サービス精神・少しでも日本語を話そうとする心意気がとても好印象だ。また、清掃員さんの臨機応変さがとても良い。

70. 船内のパブリックスペースでは、キラキラした内装が印象的だ。とても船内とは思えないような華やかな内装に魅了される。船員の態度に関しては、非常にフレンドリーで親切な印象だ。日本語を話してくれる外国人の船員がいたり、英語でお礼を言うと笑顔で返してくれる船員などもいたりして非常に好印象だ。
71. 船内は多くの装飾で華やかさを感じさせる造りだ。階層ごとにテーマが異なっており、日本のような和をイメージしたであろう階も存在する。日本との大きな違いとして、船員さん同士が船内の多くの施設、場面で愉快的な雰囲気ですれ違ったり、それが陽気にぎやかな雰囲気を作り出しているように感じる。
72. 事前に思っていたよりも様々な国の人がいることに驚いている。予想していたよりも船が大きく船内も豪華だ。エレベーターホールやエレベーター内、レストランの内装なども意匠が凝らされていて美しい。アトリウムやショーステージなどもきらびやかで驚いている。
73. イタリアのクルーズ船とは聞いていたが乗組員のほとんどが外国人だとは思っていなかった。今回は日本に寄港するのでてっきり日本語に対応しているのかと思ったが、そういったこともなくただ己の英語力のなさを痛感させられている。しかし、英語が分からない様子を察しながらも丁寧に対応してくださる乗組員の皆様には好感しかなく、ホスピタリティを強く感じる。
74. 想像以上に良く、緊張したが、意外に環境に慣れていくんだなあと感じている。異世界空間を想定していたが、乗船してしまえば、部屋もホテルと何ら変わらず、とても快適に3日間を過ごせそうだ。船員さんたちの対応も皆さん優しくて毎日いい気分で過ごすことができている。
75. 船内のクルーが、非常に多様な国籍の人から構成されていることに驚いている。最初にCIQを抜けて、いざ乗船するとなった時、東南アジア系のクルーが案内してくれたが、英語の訛りがすごくて全く聞き取れなかった。東南アジア系が多いが、欧米のクルーもいて、日本に留まっていたら体験できない世界だと感じる。
76. カジュアルクルーズだからなのかは分からないが、クルーズセンター職員や船員などの対応もかなりラフな感じがして良い意味でクルーズに対する期待が下がっている。「そんなに堅くないんだ」と安心しているのだ。未知のものであるから色々な要素に対してハードルを上げて想定しているが、乗船してみてそのハードルはきちんと下がったのだ。
77. コスタはイタリアのクルーズ船であるため、イタリア人の従業員が多いのかと思っていたが、9割がアジアよりの人たちで驚いている。しかし、その分英語は聞き取りやすく言葉の壁を感じることは無い。親切な接客と充実したサービスで安心して生活することができている。実際に乗ってみると、もちろん寝泊まりする部屋が数え切れないほど

あるが、それに負けないくらいの規模感でレストランや舞台などの施設が完備されており、驚きが絶えない。

78. イタリアの人だけでなくスタッフには東南アジア系の人もいたような気がした。スタッフは英語を話すことができたため場所を聞く際にも助かった。クルーズ船のスタッフだからか、話しかけたときに笑顔で対応してくれたため接しやすかった。
79. 綺麗な装飾が多く、スペースも広かったため、非常に快適に過ごせた。バーのホール、バイオリニスト、ステージ MC の方などと話したり、写真を撮ったりした。皆さん非常に気さくな方々でとても良い思い出になる。
80. 船員さんはイメージ通りの明るい方が多い。事前に YouTube でコスタセレーナを紹介する動画を見ていたので、ほとんどイメージ通りの印象。プールは2か所あったが、どちらもイメージよりも小さい。
81. 乗船直後、豪華で清潔感があり、まるで高級ホテルのようだ。船員さんたちはみんな優しく、笑顔で迎えてくれ、丁寧に案内してくれるのでとても安心。設備も充実しており、どこを見ても楽しめる工夫がされていて、これからの旅がさらに楽しみだ。イタリア船だけあってイタリアに来たような気持ちになる。
82. 乗船直後、船内の広さに圧倒され、どこに何があるのか把握するのが難しい。自分の部屋に戻るのも一苦勞だ。船員は多国籍で、様々な言語が飛び交い、そのグローバルな雰囲気新鮮で印象的だ。

クルーズ船としての船内施設（ハード面）全体の感想(船内施設・施設のレイアウトなど)

1. 建造されてから 20 年近く経っているのもあり、設備としては少し古さも感じたが、古いビジネスホテルに泊まるよりは綺麗だったと思う。使えなくなっていた施設も多かったのは残念だったが、暇を持て余すようなことはなかった。だけど、そういった情報が事前には調べてもでてこないようなことは多々あったため、行ってから気がつくことも多かった。
2. 船内施設の感想としては、エレベータに描かれている男性のイラストが印象的で細かいところまでこだわっているんだなと感じました。カジノスペースやジェラートのお店など場所によって雰囲気は全く違うので、船内を見て回るだけでも楽しかった。
3. プールが 3 つにジャグジー、バー、ダンスホール、フィットネスジム、カジノ、ショップやジェラート屋さんなど遊ぶところがたくさんある。レストランもビュッフェにコース料理に有料レストランも数種類あり、毎日飽きずに食事する場所が選べる。どの場所からも窓の外には海が広がっていて綺麗だ。
4. お手洗いの場所を把握するのが難しく、何度も船員さんに場所を聞いた。また、レストランの場所やそこに行くためのエレベーターの場所などもわかりづらく、どこに何があるという船内レイアウトの詳細な図などがあればわかりやすいと思った。船内の施設はどの場所も清潔に保たれていた。
5. 客室についているシャワーなのだが、シャワーカーテンが短いこともあり水滴がトイレ側に多く流れていくことになっている点が気になった。さらに、各所にある男性用小便器が小さく使いづらいと感じた。施設のレイアウトとしては 3 階部分の通り抜けのできない箇所と船内施設の場所を覚えるまでに迷いそうになるところは改善してほしいと思った。
6. 船内は迷ってしまうほどとても広くて複雑な構造であることが感じられた。客室も数えられないほどあり、最初は迷子にならないか心配であった。とても大きなコンサートホールやプール、とても広いレストランなど想像をはるかに超えるものでありとても驚いた。
7. 自分が想像していた以上にクルーズ船でできることは多いということが驚きでした。スポーツやダンスイベントに加えてカジノなど普段の生活でできることからここでしかできないことまで幅広く多くの年齢層のお客様が楽しめるようになっているのがクルーズ船の魅力の一つであると感じた。
8. レストラン一つをとっても複数の選択肢があり、料理だけでなく食事をする場所も自

- 由に変えられるのは魅力的に感じた。また、日本国内ではできないカジノを体験できるのはクルーズ船ならではの体験だったと思う。クルーズ船の規模が大きいこともあり、1日ではすべての施設を満喫できないほど十分な施設が整っていたように思う。
9. クルーズ船の施設は、想像以上に充実しており、まるで小さな都市のような印象を受けました。船内には複数のレストラン、バー、ショップ、劇場、プール、ジム、スパなどが効率的にレイアウトされており、移動も比較的スムーズでした。各階の案内図も分かりやすく配置されており、初めての乗船でも迷うことなく目的の場所に到着できました。特に印象的だったのは、船の中心にあるアトリウムで、その開放感と豪華さには息のみました。
10. プールなども一か所ではなく、複数の場所にあったので豪華だと感じた。どの施設に行っても座る場所やテーブルが多く常にリラックスできる場所であると感じた。そしてどの施設をとってもとてもきれいで居心地が良かった。施設のレイアウトについてはエレベーターを間違えると思っていたいなかった場所につくことがあったので、そこだけ苦労した。
11. 船の中にバー、シアター、ディスコ、カジノ、プールといった様々な施設があって、船の中でも常に楽しんで過ごすことができました。しかし、施設から施設の道が複雑なところもあり、目的地まで行くのに少し迷ったこともありました。
12. 部屋が思っていたよりもきれいで、今までとまったホテルよりも豪華で広く、とても満足した。また、ベッドも大きく快適に眠ることができた。エレベーターホールが2か所あったが、よく似ていたのでどっちかわからなくなることがたまにあった。
13. アトリウムやシアターといった設備は想像以上に素晴らしく、施設の多さには驚かされました。最初は船内で迷子になることもしばしばでしたが、それもまた探索の楽しみの一つでした。3日目頃には船内の構造を把握し、目的地まで迷わずに行けるようになりました。
14. 船内は全体的に清潔で、快適に過ごすことが出来ました。部屋やデッキは景色がよく、昼夜問わず楽しむことが出来ました。お手洗いの場所に慣れるまでに時間がかかったため、もう少しわかりやすくなるとうれしいと思いました。
15. 船内施設は、綺麗で高級感もあり、とても雰囲気が良かったと感じました。また、吹抜の構造なども多く、船だからといって狭く感じることなく楽しく過ごせました。キャビンが1階でエンジンが近かったと思うが、となりの部屋の音などは全く聞こえなかったため防音性が凄いなと思いました。
16. 船内にはプールやカジノ、ジムなどが揃っており、非日常的な空間を満喫できた。しかし、カフェやラウンジなど落ち着ける場所も多く、ストレスを感じることなく常に充実した時間を過ごすことができた。また、自室ではエンジン音などの騒音をほとんど感じ

ることがなく、快適で静かな環境のおかげで、リラックスして休むことができたのも良かった点だ。

17. 船上の娯楽施設は非常に豊富で、生活はとても充実していました。オペラハウスの会場も非常に綺麗で、視野がとても良かったです。ジムや休憩できる場所もありました。エレベーターの数も多く、ピーク時に食事に行っても混雑を感じませんでした。プールも複数あり、そばで日光浴もできて非常に快適でした。レストランも広く、ほとんど並ぶことがありませんでした。

18. 特に豪華で高級な感じがして、こんな施設が船の上にあるとは思いませんでした。こんな感じの設備に設備の充実さに驚いた。

19. There were numerous dancing and music events that I enjoyed immensely. Although I didn't use any of the pools or outdoor facilities, it was great to have them available.

20. A bit old

21. 3階と5階に目的の場所のほとんどがあり、移動する際に遠すぎてあまり不便ということは感じなかった。ただ後方デッキに向かうには特定のエレベーターを使わなければたどり着くことができなかつたため、迷うことがあった。

22. 船内のレイアウトの面では申し分ないくらい素晴らしかった。華やかさや非日常を感じられ、クルーズ船の魅力を最大限味わえないまま終わってしまったと思う。しかし私が使った施設や場所だけでも十分楽しめた。

23. 余りにも綺麗。美しいと思わず言葉に出た。高級ホテルの中にいるみたいだった。いや、実際に僕は船の上でなくリッツカールトン的高级ホテルに予約し泊まっていたのかもしれない。ただタイタニックを見たことを少し後悔した。

24. プールが思ったより小さく、プールを楽しみにしていた自身にとってはそこだけが少し残念だなという印象を受けました。しかし、それ以外の施設はすべてがハイクオリティで綺麗な空間だなという印象です。

25. 屋上にサッカーコートとバスケットボールコートがあって、プールもあってとても良かった。プールは自分がイメージしていたものより小さく子ども向けだったので、少し残念だった。サッカーコートやバスケットボールコートがあるのなら、船内にボールが売っていたらもっと良かったと思う。

26. 様々な交流スペースがあり、今まで入ったことのないような場所がたくさんあった。特にカジノスペースやビュッフェスタイルのレストランなど、楽しみがいっぱいだった。階によって反対側へ行けるといけなところがあり、たくさん迷子になったが、それはそれで楽しかった。

27. 各階に地図が置いてあると嬉しかったです。また連絡通路が5階にあることを乗船し

てだいぶ後に気づいたので乗船する前にその情報を知っていたらもう少し迷わずに集合場所につけたのかなと思いました。

- 28.ハード面 あまりにも巨大だった。想像の4倍あった。船内施設 船内の構造において、全部のフロアがつながっているわけではなく、3階からしかいけない場所など最初は迷子になりかけた。すごかった。
- 29.特に印象に残っているのは、プールや運動できる場所が外にあったところである。屋上デッキでは日光を浴びたり海の景色を見ながらさまざまなアクティビティができたりして感動した。船上でサッカーができたことがとても思い出に残っている。エレベーターがたくさん設置されており、階に移動しやすくてよかった。
- 30.広いだけでなく、レストランを通りぬげできないなど、移動にも工夫が必要でした。夜はショーも楽しみましたが、シアターも非常に豪華で海の上にいることを忘れてしまいそうになるほどでした。昼間は広場になっているところも、夜になればダンスフロアになっていてとても印象に残りました。
- 31.自分は位置関係や自分の居場所を把握することが得意な方だと自覚していましたが、船内の各施設の位置を把握し、スムーズに移動することには少し苦勞しました。また、トイレの位置を探すことにとても苦勞しましたが、トイレのマークや案内が大きく掲示されているのもクルーズ船として似つかわしくないのも、バランスが難しいなと感じました。
- 32.内装はとにかくきれいでかつ全体的に統一感があり、とても素敵な見た目だった。各施設を回って堪能しつくしたという実感があるが、どの施設もとにかくきれいだなと感じた。ただ一つ、部屋のトイレはあまりきれいでなく、ここだけはやはり日本のすばらしさというものを逆説的に実感できた。
- 33.他のクルーズ船よりもアトラクションが少なかったりプールの充実度が高くなかったりしたので、船内をくまなく遊びつくすというよりはのんびり過ごすことに適した船だったのかなと感じた。卓球や卓上サッカーが無料で遊べる時間があって、友達と白熱できてとても楽しかった。
- 34.二日目くらいまでは、船内が迷路に思えるほどそのデザインや構造に惑わされた。そう思えるくらい、実物以上に広く感じられるデザインが施されていたように感じる。また、船内の中心部が吹き抜けになっていることで、いろんな空間の楽しみ方ができた点も非常に良かった。デザインは非常に素敵なものも多く、またエレベーターが複数台、複数エリアで稼働していたのでファミリーやご高齢の方も過ごしやすい工夫なのではないかと感じた。
- 35.これまでに乗ったクルーズ船と比較して、見劣りした。船のサイズが小さく構造上仕方のないのだろうが、開けたメインストリート(プロムナード)がなく、こじんまりとした感

じだった。デッキを見てみるとところどころ錆などが目立ち、階段を封鎖している部分が多く、古さが目立った。プールもあまり大きくなく、十分に楽しめるようなものではなかった。

36. プールやウォータースライダーなどが使えず、施設のアクティビティを体験できなかったのは残念であったが、その分他のスペースで過ごしたりして、リラックスすることができた。また、他のスポーツ施設を楽しんでいる人もいた。
37. ウォータースライダーが航海中常時停止、シャワーの水が出ない（出始めは茶色い水）など設備自体にはまだまだ課題が残っている船だと感じた。トイレの手拭きペーパーの位置など細かい所にも設計ミスがあり、クルーズの非日常感を感じさせながらも欠点は見つかってしまった。ギリシャ神話がテーマというのは非常に興味を引くものであったが、一つだけ述べるとすると、あれだけの装飾を活かす照明が施されていないように感じた。もう少し明るくして凝った装飾が映えてほしいと感じた。
38. 大規模なストリートがなかったのが残念だった。また、デッキ3でレストランを通り抜けできないのが、面倒だった。プールが小さかったことも少し残念だったが、ウォータースライダーがメンテナンス中であったのが、もっと残念だった。1日だけでも開けて欲しかった。
39. 自分の体験したことのないホテルの内装を感じる。いわゆる海外のホテル、そして少し複雑な迷路感あふれるフロア、ロマンを感じる船内である。船内の椅子机ともにこだわられており、バーの雰囲気もかなり良い。カジノも胸が膨らむ空間づくりがなされている。
40. 船の中で地図を載せて欲しいと思いました。わからないときは従業員に聞いたりしましたが、英語が話せない人には少し、大変に思いました。
41. 船内施設はとてもきれいで、手入れが行き届いていた上に、本当に豪華だったため非常に満足度が高かったです。またレイアウトについては、一度上の階に上がらないといけないスペースがあったり、誘導するサインが少なかったりなど、船内を移動しようとする点においてはかなり不便でした。
42. 上層階から DJ ブースを見下ろすことができる光景やカジノ、食事会場などが非常に豪華で、感動しました。一方で、クルーズの船内構造は私にとって非常に複雑で、慣れるまでは目的地に到達するのが大変でした。また、部屋番号が隣同士で連続になっているのではなく、偶数と奇数に通路が分かれているところが興味深かったです。
43. 船内施設はとても充実してると感じました。ただ、船内が広すぎて、迷子になったことも多々あり、端から端までいくのに苦勞した記憶もあります。甲板に出ると簡易なバスケットコートなどもあったのが印象的でした。
44. 全体的に異国感があふれていた。船内の施設で一番驚いたのは、大浴場がないこと

だ。イタリア船籍の船と考えたら当然のことかもしれないが、宿泊施設にそれらの施設がないことが初めてなので新鮮だ。何階に何があるかを示す標識も英語か中国語しかなく、推測するしかなかった。

45. 構造が入り組んでいて、理解するのにしばらくかかるくらいでした。レストランの中を經由して歩く必要があったり、あるエレベーターでないといけない場所があったりと、慣れるまで大変でした。雰囲気のあるカジノスペースのすぐ隣に、ポップなデザインのジェラート屋さんがあり、いろいろ詰め込まれていて面白かったです。
46. 船の構造上仕方がないのかもしれませんが、1Fや5Fに行かないと船の前方と後方を行き来できないというところが、最初の方は難しく何回も迷いました。船のギリシア神話がモチーフとなったデザインはとてもきれいで、きらびやかな内装はとても良いなと思いました。一番下の部屋でしたが、十分きれいで広く、窓もついていたのでとても満足しました。空調が調節できないところが、少し肌寒かったです。
47. まず、部屋のベッドは驚くほど心地良いと感じました。また、スポーツ場、卓球台、フーズボール台など、ほかの学生さんといっしょに遊べる場所がたくさんありました。そして、実はダンスホールもたくさんあることに驚きました。クルーズに乗っている一般の方の社交ダンスを見て、その美しさに魅了されました。
48. 船内の内装はどこも華やかで、エレベーターも前と後ろ真ん中と3つあり、すぐ来るため、縦移動も不自由なく行えて良かった。また、レストランは吹き抜けて高級感があり良かった。プールやジャグジーも温室で、眺めも最高の場所にあり快適な時間を過ごせた。
49. 施設自体はどれもきれいで使いやすく、過ごしやすい空間でした。しかし、船内のマップはコストアプリのみでしか調べることができず、正直見にくかったのでエリアマップと現在地を記載したマップをつけてもらえるとより行動しやすくなるのではないかと思います。ただ、エスカレーター等が各所に設置されていたので階を移動するのは便利でした。
50. 船内の施設では、テーマパークにいるような気分になることができた。ショーの公演を行うステージの客席はソファースタイルになっていたことから、窮屈感を感じずに公演を楽しむことができた。部屋のシャワールームは少し狭く感じたこともあり、可能な限りセパレートを希望したい。
51. 船内は町のように施設が整っていて、ジム、プール、ジャグジーがあり、有意義に時間を過ごすことができました。お金にもっと余裕ができたなら、長旅をして疲れを癒したいと思いました。また、ほとんどの施設を無料で使用することができたので、学生でも楽しむことができると思いました。
52. 充実した様々な船内施設に非常に満足した。まず、客室に関しては清潔感があり、シ

- ャワーの水圧も十分であったため、不便を一切感じなかった。アクティビティ施設に関しても、カジノやプールなど非常に充実していたため、飽きることなく3泊4日間全力で楽しむことができた。また、船内のどの施設においても、非常に清潔感があった。
- 53.施設のレイアウトは洋風でとてもきれいで、映画で見る世界のまんまだった。特に、カジノのフロアのレイアウトはとても印象的で、興奮した。エレベータの横にもたくさんの石像や置物があって、外国に来た気分になった。船内の色もとてもカラフルで非日常を味わうことができた。
- 54.クルーズ船としての船内施設全体の感想としては、日本ではなかなか見ることのないような空間デザインで、イタリアの世界観を楽しむことができたので非常によかった。ウォーターライダーやジャグジー、カジノにバーなど、充実した施設で感動した。
- 55.1つ1つの施設にお金を払っても良いと思えるくらい充実した施設の内容であった。レイアウトもそれぞれのコンセプトにあっている雰囲気や色使いであったため、よりいっそう施設を楽しむことができた。1つの船の中で、これだけのアミューズメントがあることに対する驚きは未だに忘れられない。
- 56."まず、シアターの観客席が三階にわたってあったことが驚きだった。高さがあるため、どの位置から見やすく(下の席の方が迫力は感じた)、広いため、机も取り付けられており、印象的だった。デッキ5は雰囲気の違う施設が集まって面白かった。例えば、薄暗いグランドバーから、明るくてパステルカラーを基調とした可愛いアイスクリームショップがあり、明るくなったかと思えば再び薄暗いカジノがあり、同じデッキでも濃い時間を過ごせた。グランドバーにはステージ袖に大きな仮面があり、イタリアらしさがあった。驚いたのは、カラオケの施設やディスコの施設があったことである。カラオケには世界各地の曲が入っており(中国中心?)、日本の曲も昔のものから最近のアーティストの曲まであった。ディスコの机は唇の形をしていて遊び心を感じた。他の施設に関しては、プールは小さめだがジャグジーもあって十分だと感じた。逆にジムは意外と広かった。机がハートの形をしていた施設があって可愛かった。レストランは想像以上に広く気高く感じた。外には、少し狭いが、スポーツコートがあって斬新だった。おそらくバレーボールはできないと感じた。"
- 57.今回の船はコンセプトが非常に分かりやすくテーマパークに来たみたいでわくわくした。真ん中のエレベーターは透明になっていて船内を縦に移動するのを目で見ることで面白かった。またシアターが非常に大きく3・4・5階から入れることに驚いた。
- 58.前回のベリッシマと比較すると、全体的に小さい印象だった。メインストリートのような部分がなかったのが影響していると考え。吹き抜けがあって天井から光が入ってくるのはとても良いと感じた。デッキ3の通り抜けができない事を覚えるまでは面倒に

感じるが多かった。カジノがある場所がバーとジェラートに挟まれていたので前回よりも入りやすい雰囲気だと感じた。

59. 船内施設、アクティビティは本当に充実していると感じました。朝から夜まで様々なイベントがあったり、利用可能な施設があったりと、暇だと感じる時間は本当になく、有料のアクティビティを利用しなくても十分に楽しむことができました。船内はすごく広くて私は位置関係や場所が覚えられず、どこかに行く際にはいつも誰かと一緒に行動していました。
60. 船内は豪華で、どこに行ってもわくわくするようなところばかりだった。部屋も過ごしやすく、窓から近くに海が見えるという景色がとてもよかった。ひとつだけ言うとすれば、トイレが使いにくかったことをあげたい。部屋のトイレも、部屋以外の船のトイレも整備が行き届いておらず、残念に思った。船の上だから仕方のないことなのかもしれないが。
61. レストランやショーの場所などは最終日になっても迷子になるほどで、複雑な造りになっていると感じた。各レストランやカフェ・バーによって内装のコンセプトが異なっているところがとても魅力的だった。
62. 船内は 4 日間いても最後まで道に迷うほど広く、豪華だった。彫刻や絵画も飾られており、優雅で明るいイタリアの雰囲気を楽しむことができた。10 階に行くと外が見えて海や夜景などの景色を楽しむことができた。特に、グランドバーアポロでは、美味しいカクテルを飲んでくつろぎながらライブミュージックも楽しむことができてよかった。
63. クルーズ船の施設のレイアウトとしては、とてもややこしかった。各階に行けるエレベーターと行けないエレベーターがあったり、通り抜けられない階があったりと、最終日になっても全体像を把握することは難しかった。しかし、デッキより少し高いところにジャグジーがあったり、広い吹き抜けがあったりと、一つ一つはとても満足感が高かった。
64. クルーズに乗ってから、イタリア船らしく、エレガントな船内の雰囲気と船員の優しい態度は非常にプロフェッショナルだったと思います。船内のプールやサウナは清潔で、何よりもいつもお客様のための様々なイベントや公演など凄かったです。船員たちは積極的にお客様の文句や問い合わせなどに笑顔で対応したと思います。
65. クルーズ船の施設に関しては非常に満足している。人が集まる場所はもちろんエレベーターでさえもオシャレなデザインが施されており、ワクワクが止まらない船内であり、4 日間過ごしても飽きがこないものになっていた。ただ、ウォータースライダーの利用ができなかったため、そこだけが懸念点である。
66. 乗って、エレベーターを見たときに、もう日本とは違うなと思いました。まるで違う国に迷い込んだようでした。最初に部屋に到着するのにも一苦勞でした。そのくらい広い船内だった。日本とは全く違う内装だったからなのか、最初はどこに行くにもものすごく

く苦勞した。もう少し船内の案内看板みたいなのがあればなと思いました。

67. 最後の日でも迷うくらいに広く、多くの施設があり、楽しかった。レストランやバーにおいても、場所によって内装のこだわりも異なっており、それぞれの雰囲気味わいながら過ごすことが出来た。カジノやプール、バスケットなど様々な事を船上で体験するが新鮮で最後まで飽きることがなかった。
68. まず船内が広すぎて何度も迷子になりました。船の前と後ろがつながっていない階もいくつかあったのでどのエレベーターに乗ればたどり着けるのか分からず苦勞しました。船内はどこへ行ってもお洒落で日本ではあまり見られないデザインと造りに終始魅了されていました。特にシアターはどの席からも見やすいように工夫されていたように思います。
69. 船内の内装が統一されており、カジノや飲食するところのみ一風変わった内装でとても目の引くものがあつた上に内装から少し感情も高ぶつた。トイレに関しては、やはり外国人仕様ということもあり低身長的身としては、少し使いづらいが使えないほどでもなかった。
70. 船内施設の印象としては、上記でも触れたが非常に華美な内装が驚きだつた。中央エリアの煌びやかな内装だけでなく、赤と黒に色彩が統一されたカジノエリアから、ピンクや水色などカラフルな色彩であつたジェラートのエリアなどそれぞれ異なる特徴を持ったエリアがあり、探検してて全く飽きなかつた。
71. 全体的な施設のイメージとして、どこか噂で聞く高度成長期の日本の様子を感じる印象を受けた。乗船初日は現在地や目的地が船尾か船頭かなど迷うこともあつたが、いたるところで目にする煌びやかな装飾に感動した。船内施設としては長期向けの生活環境を整えるもの、観光として楽しむなど様々な物があつた。
72. レストランが数多くあり全体的に広々としている印象を受けた。デッキも広く航海中はあたり一面海のみで日光も気持ちよく清々しかつた。初めのうちはどっちが船首で船尾かわからず困惑したが、終えるころには地図が無くても船内を歩けるようになっていた。
73. 船内マップが分かりにくく、どことどこが繋がっているのか、上階のこの場所へ行くには何階まで下がらなければならないのかという情報が読み取りづらく、何度も迷子になつた。船内は天井が低いところもあれば吹き抜けになっているところもあつたので窮屈さを感じることなく快適に過ごせた。
74. 実際、船内のバーやカジノを利用する際にお金はかかつたものの、ミュージカル鑑賞や様々なイベントが毎日多種多様にあつたので、本当に飽きずに夜中まで楽しめました。毎日少ない睡眠時間で思いっきり遊べた気がします。
75. 最初はずっと迷っていた。利用するエレベーターによって、どの階に行くことができる

のかが違うことに戸惑った。また、デッキに出た時、何も考えずにそのまま船首から船尾にかけて歩いていたら、通行止めのロープが置いてあったりして、思ったように移動できなかったのが難しかった。

76. 初のクルーズ船であり比較対象が何もなくただの感想に過ぎませんが、船内のルートが複雑で多少手間に感じるがあった。一度下の階において反対側に行くと上の階に行くことでこの部屋に行ける、といったような事もありちょっと面倒に感じました。
77. 船内施設のレイアウトは、全然違ったテイストの店が隣り合わせにあり、急にガラッと雰囲気の代わる場所が多く感じた。例えば、バー、ジェラート屋、カジノの並びになっているところだ。そこは少し違和感があったが、テーマパークのような雰囲気と捉えることも出来た。クルーズ船が本当に大きい為、一度上の階に昇って降りなければたどり着けない場所があり、迷路のような楽しさがあった。
78. 3泊4日の活動においてまわるには狭すぎず広すぎずちょうどいいサイズであると思った。施設の内容においてもジェラート屋やカジノなど日本では体験できないであろうことがたくさんあった。いずれにおいても大いに楽しむことができた。
79. 始めにプールで遊んだ。大人が遊ぶ分には少し物足りなさを感じたものの、ジャグジーもあったため、ゆっくり快適に過ごせた。多くの時間をバーカウンターやデッキ、イベントホールで過ごした。豪華な装飾であったが、スペースがしっかり確保されており、快適に過ごすことができた。
80. シャワールームで洗濯をし、持参したマグネットを使ってキャビン内に干した。水着を持っていくなら自室で洗濯できるととても便利だと感じた。匂いや汚れが多少あると思っていたが、きれいな部屋だった。トイレの扉がエレベーターと同じで分かりにくかった。
81. コスタセレーナの船内施設全体の感想は広々としたロビー、エレガントなレストラン、プールやスパなどのリラクゼーションエリア、そして多彩なエンターテイメント施設が完備されており、どこにいても楽しめる工夫がなされています。施設のレイアウトも非常に考えられており、移動がスムーズで迷うことなく各エリアにアクセスできます。全体的に、クルーズ旅行を最大限に楽しむための快適さと便利さが詰まっていると感じました。
82. 船内施設全体の感想として、まずその広さに驚かされましたが、エレベーターが多く設置されており、移動が非常に便利でした。デッキはとても広く、どの方向からでも美しい景色を楽しむことができたのがとても良かったです。

船内サービス(ソフト) の感想



- ①「レストラン・カフェ・バーでのメニューについて」,
- ②「レストラン・カフェ・バーでのサービスについて」,
- ③「キャビン清掃、ホテルレセプションについて」,
- ④「カジノにおける接客サービスクオリティー・雰囲気について」

1. ①イタリア食が味わえたのはとてもよかった。とても美味しいと感じるのは、有料のレストランのピザやバーのカクテルなどであった。②オーダーの仕方などは、前回乗った船と変わらなかったため、必要な時は呼んで頼んだりしていた。チップをそこで払うことがないのは、前回の船との違いでもある。③ベットメイキングやタオルの交換など最低限のことはやってくれたので問題などはなかった。④前はカジノにバーがあったため、飲みながらやっている雰囲気があったが、純粋にカジノを楽しむ空間だった。
2. ①・②食事の感想としては、まず朝と昼でビュッフェを食べてみてドーナツがおいでるところに海外っぽさを感じました。次にコースディナーについては初めての経験でマ

ナーがちゃんと出来ていた自信はないですが、盛り付けがおしゃれで見ているだけでも楽しかったです。スタッフさんは優しい人がいて英語が喋れないけど指さしたら理解してくれたので助かりました。③清掃については部屋に戻った時に、新しいタオルが置いてあったのが良かったなと思いました。④カジノについては、やってはいないですがカジノスペースの所を通った時にカジノテーブルがいっぱい置いてあったので、雰囲気を変えたので良かったです。

3. ①ビュッフェのメニューが豊富なだけではなく、コース料理もメニューが豊富で選び放題が嬉しい。デザートが特に美味しい。お得な飲み物のセットなど飲み放題プラン以外にもプランがたくさんある。②レストランではキビキビと働くスタッフに感銘を受けた。③船内どこでも綺麗に清掃されておりとても清潔だ。④カジノは内装のデザインの雰囲気がガラッと変わっていて非日常を楽しめた。
4. "①船内の食事はどれもすべて美味しかった。朝食・昼食はビュッフェ形式だったがメニューも豊富で、ディナーはコース料理で品数も多く、とても満足のいくものであった。ジェラートやハンバーガーなども食べたが、どれもリーズナブルでかつ美味しかった。②船内飲食のサービスに関しては可もなく不可もなくという感じで、とくに印象にのこったことはなかった。③キャビンの清掃は、基本的には日本のホテルと同じようなクオリティであったが、一日だけ使用済みのタオルが取り換えられていなかったり、水道のメンテナンスの時間が延びてトイレやシャワーが使えなかったりなど不便なこともあった。④カジノの会場に入るのも初めてで、とても新鮮な気持ちだった。当然なのかもしれないが、ディーラーの方がとても不愛想であった。"
5. ①メニューについてはレストランでは肉類・魚類・野菜と種類も豊富で好きなように注文できたので満足している。カフェ・バーについては基本的なものが揃っているという印象だったが、1,2度しか使用しなかったため、メニューについてはあまり覚えていない。②サービスについては、レストラン・カフェ・バーのいずれにおいても不快感を覚えることなく、丁寧に対応していただき満足している。③丁寧な対応で問題は何もなかった。
6. ①メニューについては特に問題はなく全てがおいしかった、②サービス自体に不満はないが、ディナーのコース料理でのしゅくみが最後までよく分からなかったため、事前に説明をしてほしかった、③寄港地ごとに清掃を行っていただきとても快適に客室で過ごすことができた。一方レセプションではどのクルーの方がどのお客さんに対応しているのか分かりづらく、どのように待てば良いのかもわからなかった。④これまでカジノに触れる機会がなかったため施設を見たときはとても新鮮だった。普段は絶対にできないためとても良い経験になった。
7. ①レストランなどでのメニューは普段の生活では食べないような料理を食べることが

でき知見を広げることができました。②レストランなど入ったところでスタッフの方々が席に案内してくれたので入りやすいと感じました。③とても綺麗に掃除していただき過ぎやすかったです。④日本でできない体験だったので新鮮でした。

8. "①レストランは会場自体が複数あり、また食事コースの際は自身の好みに合わせて選択できるため、長期間の滞在であっても飽きを感じないと思う。②スタッフの対応も丁寧であり、会場の雰囲気十分に満喫できた。しかし、コースの頼み方に関する説明がなかったため、初めて利用する方の中には困惑する人も出てくるだろうと感じた。③清掃は細部まで行き渡っており、満足だった。④日本円から米ドルへの両替はできるが、逆はできないのは不便に感じた。"
9. "サービススタッフは多国籍で、丁寧かつフレンドリーな対応が印象的でした。言語の壁を感じることなく、スムーズにオーダーや要望を伝えることができました。特に、食事の際のワインや料理の説明が詳しく、楽しい食事体験を演出してくれました。キャビンの清掃は毎日丁寧に行われ、常に快適な空間が保たれていました。ターンダウンサービスも素晴らしく、毎晩ベッドメイキングと共にチョコレートが置かれるなど、細やかな心遣いを感じました。ホテルレセプションのスタッフも24時間体制で、あらゆる質問や要望に迅速に対応してくれました。"
10. ①メニューについては非常に美味しかった。たくさんの種類があるので1日のメニューで必ず頼みたいメニューがあり、食事を楽しむことができた。ただ名前からメニューを想像することが難しかったので、メニューに写真をつけていただけるとわかりやすいと感じた。②サービスについても丁寧に接客していただけた。③清掃もきれいであったし、レセプションも私のつたない英語でも丁寧に対応してくれた。④カジノをやるのは初めてだったが、抵抗なくやることができた。
11. "レストランのメニューはビュッフェ、コースともに豊富で非常に満足でした。胃のキャパに余裕があればすべてのメニューを食べてみたいと思うほど良いメニューばかりでした。また、サービスについても、すぐにオーダーできたり、おすすめのメニューを教えられたりと非常に満足でした。キャビンの清掃も非常に丁寧で部屋でも気持ちよく過ごすことが出来ました。また、レセプションの方々も自分のつたない英語を聞き取ってくれて意図を察してくれて丁寧に対応してくれたので非常に満足しました。"
12. 1. レストランでのメニューはコース料理だったが、食べたいものを選ぶことができ、様々な種類の食事を楽しむことができ、食事は楽しみな時間だった。2. クルーの方が笑顔で接客してくれて、楽しく食事することができた。3. 私は、毎日キャビンの清掃をお願いしていたが、毎日きれいなキャビンになっていて、気持ちよく過ごすことができた。4. カジノでは、スロットをしているときに、ボーナスキャッシュがあることを教えていただき、長い時間カジノを楽しめた。

13. "①レストランのメニューはどれも美味しく、その日の気分やお腹の空き具合に合わせて選べるのがとても良かったです。特にディナーのメイン料理は毎日の楽しみでした。②フォークがなくなるとすぐに新しいものが用意されるなど、スタッフの方々はテーブルの様子をよく見ていてくれたと思います。注文した料理の数が想定と違っていたこともありましたが、それを機に食べるつもりがなかった料理を味わうことができ、それもまた楽しかったです。③毎日清掃が入ってくれるのは非常に助かりました。タオルを部屋干しする手間が省けるだけでも、快適さが大きく変わるので、とても満足しています。④説明をゆっくり、分かりやすくしてくれたので助かりました。運にも恵まれ、とても楽しい時間を過ごせました。"
14. レストラン等について、全体的に美味しい食事が提供されており、非常に満足できました。また、スタッフの方々も迅速に対応してくださり非常に満足しています。清掃も丁寧でよかったです。カジノはスタッフの方が楽しく振る舞ってくださり、楽しむことができました。
15. レストランなどのコースメニューに関してはメインやデザートなどを 3-4 種類から自分の好きなものを選べたため美味しく食べられました。また、コースで食べるペースに合わせて料理を持ってきていただけだったので良かったです。清掃に関しては、ベッドメイキングやタオルの交換などを行っていただいたため、毎日気持ちよく過ごすことができました。カジノは、ルールでわからないことなどは丁寧に教えてもらえたため、初めてでも楽しむことができました。
16. レストランのメニューは、コースであるにも関わらず量も自分で調節でき、また、船上なのにメニューも豊富、毎日種類が変わるなど、事前に持っていた船のイメージとは異なるサービスですごくよかったです。清掃も毎日入っていただけで助かった。カジノは、初体験だったので比較はできないが、お金をそのまま道具として扱う場所も面白いなと思った。
17. 様々なレストランがあり、ピーク時でも混雑を感じることはなく、とても快適でした。異なる味の料理が楽しめ、特にビーフの料理がとても美味しかったです。レストランのスタッフも非常に親切で、最初は注文に慣れていなかった私たちに対して、とても丁寧に教えてくれました。さらに、スタッフはとてもユーモアがあり、時々私たちとおしゃべりもしてくれました。バーの雰囲気もとても良かったです。カウンターの椅子が少し高く、足を置く場所がなかったため、ハイヒールを履いていると少し座りにくかったです。
18. レストランのスタッフは各国から来ていて、みんなとても親切で熱心でした。非常に清潔で、私の想像を超えていました。特に、部屋の散らかった服まで畳んでくれることには驚きました。
19. 1. Nothing to complain, they are outstanding. 2. there are so many

crew staffs from southeast asia to my surprise, it's good to chat with them and I like their services. 3. very clean and nice service! 4. no comment.

20. 1. I think that more options would be better. I was satisfied with the services. I do not know much about the Casino, yet I think it would be interesting if you add more games.

21. ①イタリアの料理が多く食べられ、人生初めてのコース料理を体験できた上に味も申し分なかったため、大変満足②ウエイターは丁寧に対応していただいたため、不満はない③キャビンはきれいに清掃してもらっていたため満足④カジノはなぜかできなかった、何度もコストカードを変えてもらったが最後までカジノで遊ぶことはできなかった

22. ①見たことない名前ばかりのおしゃれな料理名と料理で思わず写真をたくさん撮ってしまった。②③どちらも申し分ないものであった。④カジノは初体験で少しだけやって、結果として負けてしまったがよい体験をすることができた。見ている側でもハラハラドキドキがあつて楽しめた。

23. ①②③余りにも丁寧だった。分からないことを片言で聞いても親切に教えてくれた④いい勝負ができた。初日は負けたが、二日目からはサレンダーを使いこなしリスクマネジメントに成功。3日目には大勝負に出て 3.5 万勝を記録した。

24. ①メニューが豊富かつ普段目にしないようなメニューが多く、食事が楽しかったです。②ドリンクがいただけサービスも充実していました。③あまり印象がありません。④本格的なカジノを経験できて楽しかったです。

25. "①②メニューについては、ディナーのコース料理がオシャレでおいしくて最高だった。buffetも色んな料理があり、美味しく楽しむことができた。サービスについては、ディナーもbuffetも無料で食べることができたので良かった。③④夕方シャワーを浴びて、夜戻ってくる頃には、タオルが綺麗になっており、船から下りている時に掃除されていて、とても綺麗だったので満足だ。カジノはゲームによって、最低掛け金が違っていたので面白かった。"

26. レストランのメニューは文字だけだったため、イメージするのが難しかった。しかし、どれもおいしく、満足できた。注文の際、言葉が通じなかったり、注文方法が分からなかったりしたが、日数がたつにつれて慣れていった。カジノのやり方は最初ルールも分からなかったが、友達同士で教えあつて、楽しむことができた。ディーラーの方も一緒に盛り上がりださつて、面白かった。

27. ①視覚からも料理を楽しむことができました。あの豪華さで食べ放題は本当に驚きました。ただスイーツの甘さや、朝食の油の量は日本と全く違い、慣れなかったです。②英語が話せない私たちに丁寧ゆっくり教えてくださり嫌な顔一つせず笑顔で対応してく

ださり嬉しかったです。同時にもっと英語の勉強をして会話や交流もより楽しみたいなと感じました。③毎回部屋に戻ると清掃されており非常に有難かったです。④初めてカジノを経験しました。種類もたくさんあり、行く前にやりたいと思っていた2つとも経験することができました。

28. 1.おいしかった、お肉やデザートが特に美味しかった。2.高級な料理店にいったことがなかったので新鮮な気分になれた 3.毎回きれいに掃除されていた、タオルも取り替えてくれた 4.バカ楽しかった、だいぶ負けた。ブラックジャックで 80 ドルかけて 20 が出たときはしびれた、その後ディーラーがブラックジャックとなり 80 ドルが消えた。
29. ①日本では食べれない味だったりさまざまなメニューがあったり自分好みの料理を食べることができた。②ウェイターさんの方がずっと気にかけてくれたりしていたのがよかった。③港について降りて観光している間に清掃に入ってくれるのがよかった。④日本では経験することができないもので楽しかった。
30. ①メニューについて、長期で乗船するお客さんを飽きさせないためにどのような工夫がされているのか気になった。②スタッフ同士でコミュニケーションを取り合ったり、日本にはないフランクさがあった。皆さん笑顔で元気が出た。③清掃も毎日行き届いていた。レセプションの方も丁寧に接してくれた。④今回は行かなかったが、また次回挑戦したい。
31. ①様々なメニューがあり充実していたが、一部は入れ替わりが少なく乗船後数日が経つと飽きてしまった。②全般的に良いサービスだったと感じるが、レストランでのオーダーテイクがもう少し早く来てほしかったと思う。③清掃に関してはとてもよくされていたと感じる。④勝ち続けることは難しいが、カジノを通じて人生における大事なことを学ぶことができた気がする。
32. ①メニューはかなり豪華なものが多かったように感じる。日本国内で食べたなら一食いくらなんやろなあ、ということ常々考えていた。②フレンドリーに話しかけたり、サポートしてくれたり、かなりおもてなしの精神を感じられた。③レセプション等も丁寧に対応していただけたように感じる。④カジノで勝ちたかった。残念。
33. 提供されるご飯の質は、パスタやカルパッチョなど欧州料理に関してはとても高かったと思う。また、カジノやビンゴなどギャンブルの機会はとても多かったとっていて、上手くお金と付き合っていく必要があるなとすごく感じた。少額だがベットして長時間楽しめたので、いい経験になった。
34. ①非常に充実していて、フルーツから肉魚料理、パスタに至るまでさまざま楽しむことができた。また、日本人の馴染みの味に改良されているようなテイストで食べやすかった。3日強過ごしたが、同じメニューやメニューは違えど同じ食材を使用しているものが多く、フードロス削減や効率性なども重視されているのかと感じた。②非常に良かった。

特にレストランでは、ウェイターの方がとっても気さくに話しかけてくださり、コミュニケーションも楽しむことができた。③毎回綺麗に清掃してくださり、水道の点検の際にも電話対応して下さった④利用していない

35. ①レストランのメニューはまあまあ豊富で、味についても個人的には満足した。メニューの実物が展示されてるのは、とても分かりやすくよかった。メニューが QR コードから見るような仕組みになっているのは、コストカットのためなのであろうが、高級感が薄れていた。ビュッフェのメニューはとても少なく、何度も通おうと思えるようなものではなかった。②十分だった。ただ、少し動作が荒いようにも感じた。③十分だった。ただし、3日目の乗船後に水が出なかったことには、極めて不満を感じた。④サイズ感は大きくないものの、普通だった。空のテーブルが多く、盛り上がりは少なかった。
36. ①レストランのメニューは客層に合わせて、アジア系のメニューが多くなじみのある商品が多かった。また、メニューに日本語があったのも前回の船とは違う点で、驚いた。②店員さんがフレンドリーだった。③非常にきれいだった。④あまり人はおらず、落ち着いた雰囲気だった。
37. "①お肉系は個体ごとに大きな差はなく美味しかった。スープの器がお椀なのが理解にし難かった。②陽気な方たちが多く楽しい食事だったと思う。イタリアンナイトなどの特別なパーティーなどは今回はなかった。③清掃は相変わらず完璧だった。④カジノの最低ベット額はシンガポール発着に比べて安かったため多くの大学生が楽しんでいた。(私はしなかったが)"
38. "①メニューはいろいろあって、レストランにはサンプルも置かれていたのでよかった。しかし、スープがお椀で出てくることやそもそもの味に関してもっとブラッシュアップできるところもあるように感じた。②サービスはとても良かったが、前回乗ったロイヤルカリビアンが異常だったので、そこには勝てなかった。③清掃は毎日綺麗にしてくれて、素晴らしい。一つ言うなら、タオルをもっと高頻度で変えてほしいと思った。昼にシャワーを浴びても変わっていませんでしたので、夜にまた持ってきてもらうことが多かった。④カジノは必要最低限はあった印象だった。テーブルゲームの数が少ないような気がした。もっと勝たせてほしかった。"
39. レストランでの食事、サービスは私が受けた中で一番に近い。肉魚一品づつのみならず、肉魚の料理が複数品もあり、炭水化物も複数品あった。しかしながら、キャビン清掃についてはシーツを変えてもらったが、ずっと古着臭がして困ってしまった。
40. レストランやカフェ、バーでのメニューは非常に豊富で、世界各国の料理が楽しめました。高級レストランからカジュアルなカフェまで、どれも質が高く、料理のプレゼンテーションも美しかったです。サービスも一流で、スタッフは常に丁寧でフレンドリーでした。キャビン清掃は毎日徹底されており、部屋は常に清潔で快適でした。

41. ①メニューは内容が豊富なおうえに、味も非常においしかったです。②レストランでは、食べ終わった後に料理を出してれたことなどサービスが非常に充実していたため良かったです。③清掃はベッドやタオルがきれいに整えられていて、良かったです。また、ホテルレセプションについては、私が英語をあまりしゃべることができないため、少し大変でした。④カジノは利用しませんでした。
42. レストランではオーダー式の場合、スターター、メインなどの区分に関わらず、自分の食べたい物を自由に注文でき、満足の行く食事ができました。また、レストラン・カフェ・バーのサービスについて不満に思うことはありませんでした。ホテルレセプションに関してはタオルの枚数が足りず、船員に言いに行かなければならなかった点は不満でした。カジノについては少ない初期費用で適度に楽しむことができ、大変満足しました。
43. "①メニューはとても豊富な種類のものがあっていいなと思いました。普段見かけない料理や食材もあって印象的でした。②サービスはとても良かったと思います。この食材は何か?などに質問にも親しげに答えてくれました。③清掃は行き届いていて素晴らしいと思いました。④カジノに関しては、存分に楽しめました。ただ説明が日本語のものがなかったのが懸念点でした。"
44. 1、レストランのメニューはほとんど意味不明だったが、届いたものを見ると見覚えのある料理が多かった。2、サービスについては、日本のちょっと愛想の悪い飲食店レベルで特に何も思わなかった。3、夜中に散歩しているとフロアで掃除機をかけている人がいて心の中で感謝した。4、初心者から上級者までみんなが楽しめた。
45. ①おいしいものも多かった一方、なじみのない味付けで好みではないものも結構ありました。②過剰というほどスタッフが配置されていて、すぐに片づけにきてくれたりして、良いサービスを受けられました。③サービスカウンターは常に混雑している印象でした。④普段身近にはあるはずもない施設であり、船の中で一番非日常を感じられる施設でした。
46. ディナーコースはどのディッシュも選択肢が三つほどあり、選択の幅が広く何皿も頼むことができるところがとても良いと思いました。また、どの料理を選択するか迷ったときに、クルーの方がおすすめを教えてくれたり、一緒に選んでくれたりしたのがとても嬉しく、パンのおかわりも聞いてくれたりと、とてもサービスが良かったように感じました。キャビン清掃について不満はないですが、私の友人が最終日、早朝に部屋をでるように急かされて準備が十分にできなかったというのは、少し可愛そうだと思い、改善すべきかと感じました。カジノについては、はまってしまいそうで怖く、実際に自分がすることはありませんでした。周りの同期や先輩方がしているのを見ていると、とても楽しそうだなと思いました。
47. ①毎食もコース料理なんて贅沢すぎると思いました。メニューも洋食だけでなく、アジ

ア人の胃袋に合うご飯料理もあって、バリエーションがすごく気遣ってくれていたなと思いました。②サービスもすごく丁寧で、おすすめの料理を聞いた後、自分の感想を押し付けなくて、長い間乗船して感じた確実に美味しい料理を選んでくれました。③キャビンの清掃はいつもすごいと思ってました。いつの間にか部屋がきれいになって、気分も良くなりました。④カジノは楽しそうでした。

48. ①毎日メニューがかわり、毎日の食事を飽きることなく、楽しむことができた。②それぞれのサービスはとても心地の良いものであり、船員もフレンドリーで接しやすかった。③部屋の清掃は、毎回寄港地から部屋に帰るとベットメイキングがされており大変満足だった。④カジノでは全員がみえる構造になっており、カジノをプレイした人と仲良くなれて良かった。

49. "①毎日メニューが変わっていたこともあって、飽きることなく毎日の食事を楽しむことができました。バーに関してはいかなかったのが分かりませんが、楽しめるメニューだったと思います。②サービスについては給仕さんがとても丁寧な接客をしてくださっていたのでとてもよかったです。③清掃員についてもすれ違う度に挨拶をしてくれたり、レセプションの方も我々の稚拙な英語を聞き取ってくださったりで快適なクルーズ生活を過ごすことができました。④人生初のカジノ体験ができたので楽しかったです。"

50. ①最終日のビーフは非常に柔らかく満足できた。2日目のビーフは筋が多く差を感じた。②レストランのサービスとしては、少しフレンドリーすぎるようにも感じたが、仕方ないと思う。③英語力が乏しい私には少し困難であった。④初対面の人とも一緒に楽しむことができるものが多く、快適に体験できた。

51. ②レストランでメニューを注文するときに、乗組員の方が笑顔で受け答えしてくださったり、別の場所で会ったときに話しかけてくださったり、親切でした。④一度経験してみたいという思いもあり、本格的なカジノでブラックジャックをしましたが、負けてしまいお金がすぐに無くなりました。また、少額で遊ぶことのできたマシンは値段以上に楽しむことができました。

52. "①様々なメニューが用意されており、飽きることなく食事を楽しむことができた。②船員の方がフレンドリーに接してくれたため、英語が不自由な自分でも満足できるサービスを受けることができた。③どの施設においても清掃が行き届いていると感じた。④初めての体験であり分からない部分も多くあったが、どの船員の方も丁寧に対応してくれた。

53. "船内サービスのクルーは多くの国籍の方がいて驚いた。クルーの方、全員が優しく対応もとても良かった。部屋やトイレの掃除もとても細かくされていて、キレイだった。レストランのメニューも豊富で、何度も頼めるといった点もとても良かった。"①日本食もしっかり入っていて、配慮されたメニューだと感じた。豊富なラインナップでよかった。②

丁寧にサービス提供してくださるキャストさんが多くてよかった。③キャビン清掃も丁寧に行われていてよかったが、アメニティがないのは残念だった。④カジノは空間がとても素敵だった。ルールについても説明して下さって楽しむことができた。"

54. "①レストランやカフェでのメニューはクルーズ船に適しているものであると感じた。②サービスについてもウェイターがそばにいるため、申し分なかった。③ホテルと同等のサービスで不満はなかった。④最も楽しんだ施設がカジノであった。日本ではなかなか体験できないため、とても良い経験となった。"

55. "①レストランのメニューは、アプリからも QR コードの読み取りからも見ることができて利便性が良いと感じた。一方で、料理名だけではどのような料理なのかを想像できず、レストラン前に展示してある当日の料理を見ることでしか解決できなかった。メニュー表にも画像が張り付けられていると良いと感じた。バーのお酒の種類は多く、幅広く楽しめそうだった。しかし、バーごとにメニュー内容が変わるわけではなく、どのバーも同じメニューだったため、もう少し遊び心が欲しいと感じた。ビュッフェは、種類が多いわけではないけれど、とてもおいしかった。日本人好みの味付けのものがあつた。食べ終わったものは下げてもらえた。"

56. "②レストランでの料理が出されるスピードは適切だと感じた。ワインを頼むと笑顔で開けて注いで下さった。ピザのレストランは、想像以上の大きさのピザで満足だった。友人はお会計を間違えられていた。バーでは、20 歳以上はお酒を飲めるはずなのに、店員さんが勘違いして、21 歳以上ではないとダメだと言い張っていた。申し訳なきがないのが外国らしいと感じた。③キャビンの清掃は綺麗だった。10 分程度で速いと感じた。ホテルのレセプションに関しては、今回は日本語を話せる人がいなかったが、拙い英語でも丁寧に聞いて下さり、すぐに対応して頂いた。④カジノは、今回日本人の乗船客が多かったり、学生が多かったりしたからか、想像以上に参加しやすかった。初心者・慣れていない人が参加しやすい雰囲気だった。"

57. "①②ビュッフェのメニューは前回よりも少なかったが、味はとてもよかった。気に入ったメニューを毎日食べれたのがよかった。ピザのお店は場所が少しわかりにくく入るのに少し緊張したが、値段は思っていたほど高くなく、店員さんも優しく量もかなり多くて非常に満足できた。③清掃はとても丁寧だったが金庫が壊れていたのが残念だった。④ディーラーの方がとても優しく初心者でもようにして下さっていたのが印象的だった。私はやらなかったが多くの学生がカジノをしていてとても楽しそうだった。"

58. "①携帯でメニューを見る為に船内の wifi に繋げないといけないのは面倒に感じた。(寄港している時) ②机が広くなかったので、2 つ料理が来ると置く場所に困ったので、食べ終わってから持ってきて欲しかった③金庫が壊れていて使えなかったのは不便だった。パスポートと現金は常に持ち歩いたため。④日本ではできない体験なので新鮮"

に感じた。

59. ①朝食はブッフェ、夕食はコース料理で、私は特に好き嫌いやアレルギーはないのですが、自分の好きなものを選んで食べられるというのが良いと思いました。日によってメニューも異なっており、どの料理もすごく美味しかったです。②レストラン、ジェラートカフェ、バーを利用しましたが、どこのスタッフの方も気さくで丁寧なサービスを提供してくださりうれしかったです。③清掃やタオルなどの入れ替えも毎日丁寧にしてくださっており、すごく快適に過ごすことができました。④利用していないため分かりません。
60. ①種類も豊富でメニューも毎日変わるので飽きずに楽しめた②店員どうしの私語が多く、ついていけないこともあったが、普通に良かった③毎日きれいに清掃してくれていた④見るだけだったが、非日常の雰囲気を楽しむことができた
61. メニューはとても豊富で、3 日間では味わい尽くせないくらい贅沢な内容だったと感じた。サービスの点では、基本的に英語が話せない私達にも優しく対応してくださった。清掃もとてもきれいにしてくださっていたし、カジノは自分自身はやっていないが見学した際はみんな楽しそうだった。
62. ①ディナーでは、本格的なイタリア料理を楽しむことができた。モーニング、ランチでは、ビュッフェ形式で美味しい料理をお腹いっぱい食べられた。その他、ピザやジェラートも食べたが、どれも絶品で美味しかった。バーではカクテルを飲んだ。お酒の名前がよくわからなかったため頼むときは不安だったが、非常に美味しかった。②ディナーのレストランでは、店員さんが丁寧かつフランクに接客してくれた。座るときに椅子を引いてもらったのは初めてだったため、優雅な気分になれた。ジェラートのお店では、私が迷っていたら店員さんがオススメを教えてくれた。オススメを 2 つ頼んだが、どちらも非常に美味しかったためよかった。③部屋に戻ると毎日ベッドも部屋も隅々まで綺麗に整えられていた。最終日、チェックアウトの時間を知らなかったため 1 時間ほど遅れてしまったが、待っていてくれたため助かった。④カジノはブラックジャックに挑戦してすぐに 50 ドル負けてしまったが、他の人がやっているのを見て雰囲気を感じるだけでも楽しめた。
63. レストラン・カフェ・バーのメニューは、イタリア船らしいイタリア料理のメニューが豊富にありとても満足だった。それらのメニューは、他と比べても特別おいしく、まるでイタリア旅行をしているような満足感のある物だった。それ以外にもバーではカクテルやウイスキーなども豊富に用意されており、飽きることの無い 4 日間であった。スタッフの対応は、少し不満の残る部分があった。酒類の提供のルールに従業員が理解していなかったり、座る席について 6 人・6 人・1 人で別れると言われたり、日本ではあり得ないところが散見された。しかし、ほとんどのスタッフは、フレンドリーに接してくださり、満足感の高いものだった。清掃も細かい部分まで行き届いており、カジノもフレンドリーに対応してくれとても楽しかった。

64. 1. レストランのコースメニューは最初はとても豪華でぎこちなかったです。しかし、凄かった食べ物を楽しめることには幸せを感じました。また、カフェのジェラートもうまかったです。2. サービングした職員の態度は優しかったです。3. キャビンの清掃はいつも綺麗な状態でした。それで気持ちよく休むことができました。4. カジノは利用しなかったのですが、施設の清潔は綺麗だったと思います。
65. ①メニューについてはどれも分かりやすく、カクテルも何が混ざっているかが記載されていたため助かった。②レストランでの英語のみの会話が難しかった。③清掃に関しては、自分の荷物をよけることなく、毎日きれいにしてくれた。④カジノについては、ディーラーの人達が優しく接してくれて負けても楽しむことができた。
66. 1, 飲食のメニューはどれも美味しかったです。外国の料理は日本人には合わないということを聞いたので実際にはどうなのか不安だったが、全く問題なかった。2, サービスについても特に問題はありませんでした。私のカタコトな英語でもしっかり伝わりました。3, 特に不自由なく過ごせました。トラブルはありませんでした。4, カジノはほどほどにやればいい経験にもなるし楽しかったです。
67. ①ビュッフェでは種類豊富なメニューが並んでおり、毎日違う食事を楽しむことが出来た。ディナーでは、普段味わえないような本格イタリアンのコースを堪能し、新鮮な気持ちだった。②おすすめを訪ねると分かりやすく答えてくれた。③ベッドメイキング、バスルームをはじめ丁寧に清掃してくれた。④初心者でも楽しくプレイでき、英語での会話も相まって非日常的な雰囲気を味わうことが出来た。
68. ①品数が多く、充実していたと思います。どの料理も見目が美しく、味も美味しかったです。②レストランで水を探していたら、店員さんが「何かお探ですか」と声を掛けてサポートしてくれました。③部屋にパンフレットを置いてくれ、散らかっていた服などを綺麗に畳んでくれました。部屋の清掃を丁寧に行っていただき非常に満足しています。④カジノはしませんでした。赤や黒を基調としたカジノの空間がお洒落で良いと思いました。
69. ①普段食べることのないジャンルの料理が多くありとても楽しかった。一ついうのであれば、料理の上に〇〇料理というのを記載してくれているともっと食事が楽しくなるし文化交流にもなるのではないか。②ディナーについては、カジュアル船ということもあり、マナーについての言及等は全くなかった上に場に合わせようと思ったがそれも難しかったので、どこまでテーブルマナーを守るのかを示してほしい。③客室清掃だが正直個人的には、毎日の必要は全くない気がした。周りもタオルさえあれば、それでいい気がしたし、毎回一定の時間部屋をおけるのが面倒でもあった。④全くルールがわからずできない人もいたため、軽いガイドがあったほうが売上損失が減るのでは、と思いました。
70. ①初めてのイタリアンのコースに興奮した。食べ慣れないものもあったが、ほとんど食

べたことのないイタリアンのコース料理は体験していて非常に面白く、中でも初日の夕食に頂いた生肉のような見た目の料理には驚いた。②体験したことのない英語による丁寧な接客とサービスは非日常であり大満足だった。特に、英語でお礼を言った際にスタッフの方が皆笑顔で返してくれたことが印象に残っている。③客室の掃除は丁寧で良かったが、サービスだと思っていたため、かなりの料金がかかっていたと知った時には驚いた。④カジノは実際に体験してはいないが、通りかかった際のお洒落な内装が印象に残っている。

71. ①日々少しずつメニューが変化しており、また、聞き馴染みのないメニューが多く、西欧の飲食文化を体験することができたと感じている。②カフェ、バーでの楽しませることを意識したパフォーマンスや会話を楽しむことができた。③一般的なクオリティ、特に良い点も悪かった点もないと思う。④実際にプレイすることはなかったが、友人の話などから次回があるのであればぜひ貴重な体験という意味で参加したいと少し後悔している。
72. ①日本人好みではなかったが充実しており楽しめた。ビュッフェのチョコレートエクレアがおいしかった。②頼んだものが間違えられることがあった。英語をもう少し話せるように練習したい。③最初に部屋に入ったときゴミが落ちていたがそこそこきれいで落ち着く部屋であった。④本格的で空間自体が非日常で気分が高まった。
73. ①レストランでは普段味わえないような料理を数多く堪能できたので非常に満足であった。バーは私自身未成年であることから今回は利用していない。また、時間の都合上カフェを利用できなかったことは非常に残念である。②大人数でレストランを利用したためか自分が頼んでいない料理が運ばれてきたことが何度もあった。しかし、笑顔で対応してくださっていたことが印象に残っていることも事実である。③時間に余裕がなく脱ぎっぱなしの服が丁寧に畳まれてベッドの上に置かれていたことは率直に嬉しかった。④カジノは今回利用していない。
74. ①夜のコース料理はどれも美味しかった。バーも本格的で毎日利用していました。ピザが一番おいしかったです。②サービス面では、店員さんが本当に気さくな方ばかりで楽しく食事をすることができました。③清掃も毎日きれいにしていただき、途中の部屋掃除も待っていただけたりして助かりました。④カジノは、最低 50 ドルからしか利用できない本格的なものから、毎日のビンゴなど気軽に賭け事ができるものなど幅広くあって楽しかったです。
75. ①かなり量も多かった。サラダが全然味がしなくて、日本のごまだれが恋しくなった。②サービスは良かった。3 階の吹き抜けがあって透明なエレベーターがあるところのバーカンの兄ちゃんが愛想良くて良かった。③特に感想なし。④かなり負けました。辛い。ただ初めてカジノしたので、とても良い経験になりました。楽しかった。

76. ①イタリアンについてほぼ知らないのももの良し悪しは全く分かりませんが、割と普通だなと思いました。②コーヒーや水を注いでいただけるし、気が利くなと思いました。ただ水が入ったピッチャーの蓋が緩いことが何度かあり、少し傾けただけで蓋が外れ、服が濡れるということが何度かありました。③清掃等について、清掃のタイミングと自分たちが部屋を空けるタイミングが合わず、5 回くらい圧を掛けられちゃった。すみませんでした。④そんなに賭けてないし特にいうことはないが、強いて言うなら「もう少し勝たせてほしい」です。
77. ①レストランのメニューは、自分の好みのものを選択することができたので良かった。バーなどは高めの価格設定であったが、メニューが豊富で十分に楽しむことができた。②日本語に訳されたメニュー表やメニューの実物が用意されており、困ることは無かった。③毎日清掃が入り、最初に部屋に来た時の綺麗な状態に戻っていて最高でした。また、最終日の下船直前に忘れ物を取りに行った際には、違う部屋を清掃中のところ私のところまで届けに来てくださり本当に親切で感動しました。④カジノは利用していません。
78. ①味に関しても異国情緒を感じつつおいしかった。材料の質が良かったため、どのように保管しているのか気になった。②スタッフは英語が話せたためコミュニケーションに関しては問題なかった。③満足した。④自分は実際にやっていないが多くの学生が参加していて盛り上がっていた。
79. ①バーのドリンクメニューが豊富で 3 日間通ったが飽きなかった。こちらの要望も比較的叶えてくれた。②メニュー選びに困っているとホールの方が気さくに話しかけてくれて、とても助かった。③毎回部屋を綺麗に整理して下さりとても助かった。④お金の余裕があるなら楽しむべきだと思う。
80. 最後の夕食まで、複数のメニューを頼めることを知らなかったのも、スタッフの方ともコミュニケーションを取ればよかった。ビールが Heineken なのが良かった。初めて、カジノでお金をかけてプレーしたので、ドキドキしたが良い経験ができた。
81. "①メニューが豊富で色々な料理を楽しむことが出来た。②サービスとしては良かったと思います。船員さんの方たちがとてもユーモアがあって、とても楽しく食事をする事が出来ました。③清掃も部屋に帰ってきたときにとても心地よいほどにしっかり清掃されていたと思います。④カジノについてはルーレットやブラックジャックに関しては遊びやすいレートだったと思いますがバカラのレートが高いように感じました。"
82. "①船内の複数のレストラン、カフェ、バーで、バラエティ豊かなメニューを楽しめました。各店舗ごと、その日ごとの新しい味との出会いを楽しめました。②コース料理に不慣れで戸惑うこともありましたが、スタッフが優しくガイドしてくれるので安心して食事を楽しめました。サービスの質の高さに感動しました。③キャビンの清掃は毎日丁寧に行

われ、常に快適な状態でした。ホテルレセプションの対応も親切で、困ったことがあればすぐに助けてくれるのが心強かったです。④カジノは非日常の雰囲気味わえる特別な施設で、初心者でも楽しめるような雰囲気がありました。"

船内の SHOW やエンターテイメントの感想【船内鑑賞イベント全般、プロダクションショー】”



1. イタリアを表現したミュージカルはとても面白かった。特に、舞台装置として、実写のフィアットなどが出てくるのはとても好印象だった。背景もフニクリフニクラの元となったヴェスヴィオ山などが出てきて、いつか地中海クルーズや鉄道に乗ってみたいと思った。同じ学生がイベントに参加していてそれを見るのも楽しかった。
2. まず、ショーについては1日目と2日目は見に行き、自分は特に2日目が好きで車やテーブルなど道具を使って表現していたのが良かったのと、ステージが動いたり階段みたいになったりしていた仕掛けが凄いなと思いました。そして、ジェラートが食べられる所でバイオリンを演奏している方がいらっやって優雅な空間だなと思いました。
3. 毎晩行われるショーは大人気で、素晴らしい歌声、せり上がったり回転したりするステージにプロジェクションマッピングが舞台を盛り上げる。アクロバティックなパフォーマンスに美しく豪華で煌びやかな衣装、輝くような笑顔のアクターが素晴らしい。

4. 自分は日本にいてもミュージカルやダンスショーなどを観ることがほとんどないので、とても貴重な体験であった。当然パフォーマーの方も海外の方で、海外の雰囲気味わうことができた。オペラなどの良さはあまりわからなかったが、いつかわかるようになったらいいなとほんの少し思った。
5. 各プロダクションショーについては、アニメーションチームが非常に盛り上げてくれて大盛況だった。鑑賞イベントのショーについては、期待外れだったがそれでも素晴らしいと思えた。
6. すべての SHOW やエンターテイメントにおいてクオリティがとても高く驚いた。個人的にカーニバルショーはとても感動した。今後、クルーズ船にリピートしたいと考えている理由のひとつがこれでもある。
7. 海外のダンスを知ることができ面白かったです。カッコイイ男性と美しい美女が踊る様子はテレビなどで見たことはあっても本物のプロダクションショーを見ることはなかったので感動しました。クルーズ船でこういった体験をすることができると思っていなかったのが驚きもありましたが楽しかったです。
8. 大変満足だった。毎日異なるテイストのショーを楽しむことができたため、毎晩楽しんで参加することができた。パーティーに関しては、ドレスコードがあることで乗客同士が一体になっているのを感じ、それ自体がよりパーティーの雰囲気を盛り立てていたように感じる。また、ダンス文化のない日本人にとっては、ダンスパーティーそのものが異文化体験として大きな価値があると思う。
9. 船内のショーやエンターテイメントは、圧巻でした。特に印象的だったのは、また、ラウンジでのライブミュージックも雰囲気が良く、特にイタリアンポップスのバンドが印象的だった。「be my baby」のカバーがとても素晴らしく、今でも耳に残っています。さらに、バイオリン奏者の演奏が素晴らしかったことも記憶に残っています。
10. 最終日の船内ショーを見に行った。追加料金なしで見れるのがすごいと感じた。ストーリー性のある物語でダンスも披露していただけたので、見ごたえのあるショーだった。またショーの鑑賞スペースも大きく、どこの席で見ても見やすい設計になっていたのも、楽しむことができた。司会の人も盛り上げてくださり、一層ショーが楽しかった。
11. 今まで SHOW を生で見たことがなかったので、とても良い体験でした。生で聞くテノール歌手の歌声やミュージカルのダンスや歌は非常に迫力があり非常に楽しかったです。また、手拍子などの観客も参加できる場面もあり楽しかったです。
12. 船内のショーを見た感想は、演者の方の歌唱力がすごくとても見入ってしまい、本当にみてよかったと思えるショーだった。ダンスも迫力がすごく、ショーの時間飽きることなく、大学のメンバーと一緒にずっと楽しむことができた。
13. シアターでのショーは、毎日 30 分以上前から席を取るほど楽しみにしていました。初

日のテノール歌手の歌声から、2 日目のダンスショー、そして 3 日目のミュージカルまで、イタリアの文化や雰囲気をも十分に味わえる内容で、とても素晴らしかったです。また、司会者の独特な盛り上げ方も、いつの間にか夢中になっていました。

14. 船長挨拶のショーが盛り上がり、楽しかったです。司会をしていた日本人スタッフの方が大きな拍手をもらっていたのが印象的でした。通路側の席だったので何人が重役とハイタッチできて、いい思い出になりました。
15. 毎日夜にショーがあり、毎日の楽しみとすることができました。また、ミュージカルなどのショーもダンスを多く入れており、言語が分からない人にも楽しめる工夫がされているように感じた。また、陸で見るミュージカルと比較して近くで見ることができたため迫力を感じました。
16. 毎晩観覧したわけではないが、どのショーもすごく楽しく、いい経験となった。MC の方の盛り上げ方は陸で見るよりも激しく、船内で働く人が MC をしているのか、団員がやっているのかなど裏事情が気になった。
17. 私たちは船上でイタリアのオペラとライブ音楽の公演を観ました。それは非常に感動的でした。オペラの演者が言ったように、音楽には国境がありません。イタリア語が分からなくても、演者のパフォーマンスに感動しました。オペラの公演は私たちに深い印象を残し、イタリアのオペラに対してより一層の興味と好奇心を抱かせました。
18. 夜のショーは非常にレベルが高く、どれもプロフェッショナルで、まるでイタリアに行ったかのような気分になりました。
19. I was truly inspired by the party staff. Even though they didn't speak much Japanese, they were able to rock everyone at the pool and spread joy through their passion and expertise.
20. I really enjoyed the entertainment shows. It was the first time seeing an opera and Italian performances.
21. 船内のイベントはすべて初体験で楽しかった。その中でも特にミュージカルショーに心が躍った。イタリアという地をテーマにしたショーであり、ダンス、歌どちらをとっても感動するほどのクオリティであり、船内のイベントの中で一番満足度の高いコンテンツであった。
22. 最も印象に残っているのは三日目の夜にあったショーのようなものです。非常に素晴らしい歌声と演出と踊りをみて感じることができ、鳥肌が立ったほど感動したものであった。日本ではこれほど素晴らしいショーを見れるのはほぼないと思うので、足を運んでよかった。
23. 仮面パーティーの魔笛は用意された音声なのか実際に歌っていたのか分からなかったが楽しかった。当日は寝不足だったこともありショー中に寝てしまうのではないかと

不安になったが壮大な内容に思わず引き込まれ見入ってしまった

24. カーニバルナイトのショーでは日本語を一言も発しておらず本来は内容が分かりづら
いはずなのに、見ているだけですとストーリーが理解できるような構成に感銘を受け
ました。ダンスや歌も素晴らしいパフォーマンスでした。
25. カーニバルショーでは、華やかで派手な衣装と、素晴らしいダンスが見れて、とても良
い時間を過ごせたと感じた。ショーにストーリー性があり、それを理解しながら見ると、
さらに面白くなった。世界で一番難しい歌と言われている歌を生で聞けたのでとても良か
った。
26. 鑑賞イベントは2回のダンスショーしか見れなかったが、曲によってテイストが変わり、
何度もショーを見ているような満足感を得ることができた。1 階で見ると大迫力で、目
の前にいるような感覚だった。2 階から見ると全体を見ることができ、それぞれの感じ
方を味わえた。
27. 一番最後にみた SHOW には本当に感動しました。目の前がキラキラしており心がワ
クワクし思わず前のめりで見っていました。前日にも SHOW を少し見ましたが、船内とは
思えないほどの迫力でした。2 日間連続で豪華な SHOW をアリーナ席くらい近い席で
見ることができ貴重な経験となりました。
28. クラブのような騒がしい空間は初めてで知らない人とも仲良く踊ることが出来てよか
った。ホワイトパーティがみんな白い服で踊って面白く楽しかった。仮面のショーも初
めての観賞で不思議な気持ちになった。
29. 特に思い出に残っているのは仮面舞踏会である。みんなで仮面をかぶり劇を鑑賞す
るのが楽しかった。劇はなにを言っているのかは分からなかったが、曲調や演者の表情
からいろんな情報を汲み取りながら鑑賞したのだが、そういう楽しかたもあるのかと一
つ知ることができてよかった。
30. 2 日連続違う演目のショーを鑑賞したが、同じメンバーでも全く違うコンセプト、キャ
クターを演じ分けていて感心した。特に 1 日目はイタリアの世界観をモチーフにしたショ
ーだったので、より海外旅行気分を楽しめた。2 日目の仮面舞踏会はその後のパーティ
ーの伏線になっているようで、クルーズ独特の非日常や時間の流れを感じることもでき
た。
31. 船内での SHOW は2日間連続で鑑賞することができました。聞いたことのある曲も
多く含まれており、ストーリー調で展開されていく SHOW はとても豪華で、飽きが来な
かった。また、ホワイトナイトなど、コンセプトが統一された中でのイベントでは、おおい
に盛り上がることもできたと感じます。
32. ショーはとても面白かった。これまで私はあまり部隊などの芸術を生で鑑賞したことが
なかったので、今回はかなり良い体験になった。やはり生で見るからこそその迫力やその

臨場感を身近に感じることができたし、自分の母語ではない言語でほとんど進められていたが、それでも楽しめた。

33. 歌の質はとても高かったし、舞台演出もとても凝ったものだと感じた。前回の船で見たショーよりも露出の多い衣装が多かったような気がして、客層に合わせてコンセプトも変わるのか、船によってコンセプトが違うのか気になった。
34. 夜のショーを観劇した。イタリアのショーなので劇中曲などに親しみはなかったが、物語に引き込まれ、またダンサーやシンガーの方に魅了され、終始飽きることなく楽しむことができた。お子様連れの方はなかなか大変そうで、眠ってしまったり興味を示さなかったりする子もいるように感じたが、一方で熟年の方々は我を忘れてお酒片手にノリノリに楽しんでいらっやって、会場一体となってショーを楽しむことができた。
35. シアターのシャンデリアなどはおしゃれで、雰囲気はよかった。ショーも、十分に楽しむことができた。キャプテンなどの紹介のタイミングにカクテルパーティーが行われているのはとてもよく、退屈せずに、楽しむことができた。
36. 短いクルーズの旅の中にたくさんのスケジュールがあり、驚いた。一日の同じ時間帯に別のイベントがあり、すべてに参加することはできないほどであった。
37. 今回はカクテルパーティーとベネチアの2つのショーに参加した。カクテルパーティーでは船長や副船長など次々と高位の船員が紹介され、いったい今誰が船を進めているのかと心配になるほどだった。ベネチアに関してはストーリー性を感じ面白かった。ただやはり前回の船のシルクロードを超えるものには出会えなかった。
38. 今回ショーは1回しか行っていないので、あまり印象がないが、良かったと思う。カクテルパーティーでシャンパンを飲みながら、日本の歌や世界の有名な曲を楽しめたのはとても良かった。船内を歩いているとどこかで音楽が流れているのも気分良くなった。
39. 豪華ではあったが、内容が少し下品であったのが少し残念であった気がした。でも、ヴェネチアという都市の特性を反映したショーと考えれば、自然に理解することができると。
40. 最終日の船内のショーとエンターテインメントは非常に印象的でした。高度な演出やダンス、歌唱が見事に融合しており、視覚的にも聴覚的にも楽しめました。みんなと楽しく踊ることができ楽しい時間を過ごせました。大学のダンスサークルではヒップしか踊らないがサンバにも挑戦し、良い経験になりました。
41. ショーに関しては、観覧者と手拍子をしながら一緒に楽しめるような形態をとっていたため、自分もショーに参加しているような気持ちになることが出来て、非常に楽しかったです。また、ショーの内容自体も英語がわからなくても理解できるようになっていて、満足感が非常に高かったです。

42. 船内のショーを行うための会場は想像以上に大きく、舞台が回転するなどの会場そのものが興味深かったです。ショーの中では歌以外の言葉はありませんでしたが、音楽や踊りなどから内容を理解することができました。また、ショーが始まる前は集中が続くか心配でしたが、ショーの音楽や踊りが刺激的で飽きることはありませんでした。さらに、イタリアが舞台のショーでしたが、演者が南米出身者であることが意外でした。
43. 船内のショーがとても印象的でした。演者さんも、非常に入念に練習したというのを感じました。音楽による聴覚的効果や、色による視覚的効果を上手く利用してるなという印象でした。ただ、ショーに関して、どうしても舞台がよく見えないような席が存在したのが気になりました。
44. 船内のショーは 3 日目のミュージカルしか行かなかった。チェアーダンスが刺激的でとてもよかった。魔笛は映像ではなくぜひ生で聞きたかった。歌に踊りにストーリーに盛りだくさんで非常に面白く、初日から見に来ればよかったと思った。
45. 劇場でのショーを観覧したが、音響や照明に至るまでとても本格的で引き込まれました。劇場は前の席との間隔がゆったり目に作られていて、落ち着いて観覧できるような工夫がなされていました。入り口で配っていたシャンパンももらえてよかったです。
46. 船内ショーは、三日目の分だけ鑑賞しましたが、退屈しないように有名な曲が多かったり、英語の曲をイタリア語にカバーしたバージョンの歌なども歌ってたりしてとても楽しめました。ダンスにも迫力があり、ショーの長さもちょうど良かったので退屈することなく鑑賞できました。
47. 私は毎日ダンスのイベントに参加していました。DJ の音楽チョイスがすごく良くて、大学生たちだけではなく、一般の方も子供も一緒に楽しめる曲を選んで、なかなかみれない全年齢層と一緒に踊っているところに、私も踊っていました。一番前にダンスをリードしてくれたクルーの方たちもすごく盛り上げてくれましたので、ダンスが苦手でも楽しく参加できました。
48. 船内の夜のショーでは、一日目はテノール歌手の講演で私的にはあまりだったが迫力があり、良かった。また 2 日目のダンスショーは色鮮やかな照明やストーリー性もあってよかった。またラストの日のマスカレードショーでは、イタリアらしいベネチアの仮面を付けた華やかなショーは大変満足だった。
49. ダンスパーティーなんてもなこういう機会がなければ経験することもないのでとてもいい経験になりました。キャストさんの盛り上げ方が完璧でノリノリで楽しめました。シアターで行われていた催しに関してはイタリア語のわからない私たちでも十分に楽しむことができました。あとは氷彫刻等のいつもなら見ないような体験も面白かったです。
50. 普段馴染みのない海外の曲を中心としたショーであったため、少し理解するのに苦労した部分はあったが、キャストのダンスが派手なモノが多く、ストーリーが分からずとも

楽しむことができた。特に、アクロバティックなダンスには夢中になることができた。ミュージカルに対する興味が少し出た。

51. 普段 SHOW を見ることがなかったので、SHOW を見ることができ、貴族の暮らしをしているような気分になることができました。また、フォーマルナイトの日の SHOW は最後に仮面をつけて、ダンサーがダンスをしており関連していて楽しかったです。
52. 船内での様々なショーについては、今までほとんど見たことがないような内容であったが、どのショーも非常に面白く、楽しむことができた。特に、ダンスショーに関しては、迫力があり、圧巻された。日本のショーとは違う海外のショーを体感することができたため、非常に新鮮さを感じた。また、見る機会があれば見たいと強く感じた。
53. 初めてショーを見たのでとても感動した。言語が分からなくても演者の方の表情や動きなどがとてもダイナミックで表現力がすごいなと思った。また、演者の方の中には妊婦さんらしき人もいて、多くの人が参加していると知り凄いと思った。
54. 船内の SHOW やエンターテイメントは、普段こういったエンターテイメントに触れる機会がほとんどなかったので、良い機会となった。イタリアをテーマに繰り広げられるエンターテイメントは情熱的でとても感情が動かされるものだった。
55. まさか船内でこのような体験ができるとは思っていなかった。日頃のストレスを発散できるという意味でも、本当に良いイベントだったと感じた。また、DJ にしても鑑賞イベントにしても外国人が主催するイベントというのが普段体験できないことということもあって、更に盛り上がる要因となっていた印象もあった。
56. シアターで SHOW を見てみて、歌の歌詞は分からなかったけれど、物語を通して、どういった内容なのかは想像しやすかった。仮面舞踏会のような SHOW はイタリアらしさを感じ、楽しかった。ステージに近い下の階で見ると迫力があつた。アイスショーは初めて見たため、テンションが上がった。実際に削って形になる過程はずっと見ることもできた。
57. シアターでのショーは完成度が高くとても楽しめた。ショーに出てくるキャストさんのなかで推しを見つけて毎回その方を探すのが楽しみになった。バイオリンのお姉さんがとてもきれいで一緒に写真を撮ってもらったことがとても嬉しかった。
58. ホールで行われるショーはダンスが多く視覚的にわかりやすく楽しむことができた。吹き抜けのピアノがあるエリアではピアノ演奏の他に DJ が曲をかけている時があり落ち着いた雰囲気というよりも賑やかだという印象であった。ジェラートの所ではバイオリン演奏が行われていた。全体的に聞いたことある知っている曲が多く嬉しかった。
59. 滞在期間中毎日船内のショーを鑑賞しましたが、どれも迫力満点ですごく満足度の高いショーでした。クルーズ船に乗船しながら海外の本場のショーを鑑賞できるとは思っていなかったので、とても貴重な機会になりました。クルーズ船に乗船する人みんな

におすすめしたいです。

60. 夜にシアターで行われていたショーは3日間とも、全て観に行った。どれも想像していたよりも本格的なもので、感動を覚えた。ショーを観ることは好きなので、毎日楽しむことができて嬉しかった。特に2日目のダンスショーが好きだった。セレブになった気分を味わうことができた。
61. ショーは每晚鑑賞したが、とても感動した。字幕で歌の内容などがわかるともっと楽しめたのではないかと感じた。ディナーが終わって移動している間も、バイオリンやピアノなど各地で生演奏が聴けてとても嬉しかった。
62. テノール歌手のショーは歌声が大迫力で感動した。大好きなトゥーランドが聴けて良かった。最も感動したのは3日目のショーで、仮面舞踏会のような雰囲気を楽しむことが出来た。ジェラートのお店の近くではヴァイオリンを演奏している方がいて、その音楽を楽しみながら食べれてよかった。
63. 船内のショーは、イタリアでショーを見ているような特別な体験そのものだった。ほとんどイタリア語だったため、物語を理解することはできなかったが、ショーやコンサートのどの部分を切り取っても迫力がとてもあり、満足感はとても高かった。また、ショーの前後などで盛り上げる司会の方がいたりして、とても楽しく見ることができた。
64. 船内の公演は素晴らしい雰囲気に感動しました。特に、情熱的なパフォーマンスと、舞台の華やかさや素晴らしい演出は印象的だったと思います。司会者の面白かった公演進行も思い出にまだ残っています。多分、演技者は練習していると思いますが、ですからこういう素晴らしい公演ができたと思います。
65. 船内での毎晩ある show では言語は分からなくとも、会場全体で盛り上がる場面もあり、非常に楽しかった。演技をする方たちの表情や動作から役の感情が伝わってきて臨場感があった。見ている友達の反応を見ても真剣な眼差しで show を楽しんでおり、自分も一緒に楽しむことができた。
66. SHOW やエンターテイメントは迫力満点でした。最後の SHOW は1階で鑑賞したのですが、迫力が段違いですごかったです。ここでの SHOW は日本では見られないものばかりだったので、見られることができて、貴重な経験になりました。なにより、同じ班員と鑑賞することができて、仲が深まりました。
67. 言語が分からない状況でも最高に楽しめるショーには感動した。イタリアの陽気な音楽やダンスに夢中になった。ジェラートの近くではヴァイオリンの演奏も行われており、優雅なひと時を過ごすことが出来た。
68. シアターで開催されていたショーはプロジェクションマッピングや様々なアイテムが使われていて迫力のある作品となっていました。私が最も印象に残っているショーは屋外で行われていたアイスショーです。大きな氷を削って作品を作るため、何ができるのか

期待を膨らませて見ていました。完成したイルカは美しかったです。初めてアイスショーを見てとても面白いと思いました。

69. 船内のイベントはとても面白かった。ショーについては、言語が外国語ということもありショーの内容が面白いということよりもエキストラのダンスや音楽が楽しかった。軽くイベント内容や背景を教えてもらえればもっと楽しかったと思う。
70. 船内のショーに関してはコンサートが印象的だ。英語だったため内容はあまりわからなかったが、感慨深くなる歌手の演奏から気分の上がるダンスまで様々なジャンルのものがあり、見ていて全く飽きなかった。また、乗客参加型のダンスショーも印象に残っている。イタリアンナイトやホワイトナイト、フォーマルナイトの3種類があり、それに対応したダンスショーに非常に魅了された。
71. 言葉としての芸術は語学力不足により実感する機会が少なかったが、それでも音や表情、動作、観客との一体感という面で、楽しむことができた。毎日、毎時間それぞれの場所で様々な年齢層の方々を楽しまれている様子を見て、年齢や国を超えた繋がりを実感する場であったと感じる。
72. テノール歌手の公演を見たがその声量に圧倒された。ビブラートが美しかった。3日目夜にみたショーもダンス歌すべてが美しかった。ショーの世界にのめりこまれる圧巻な演技だった。帰宅後しばらくヴィジュアルディをYouTubeで聞いている。
73. 心なしか普段より近距離でショーを鑑賞できているように感じた(音量が大きめであったためか、会場がコンパクトであるためか、演者がステージを広々と利用していたからか…)。そのため英語でほとんど聞き取れなかったがしっかりと楽しむことができた。何より印象的であったのがステージ上の演者が笑顔で生き生きとしていたことである。
74. 特に、最終日が楽しかった。仮面舞踏会のミュージカルを見た後のダンスパーティーは非常に良かった。周りを気にせずいろいろな人と楽しめるフラットな感じは、日本では体験できない貴重な経験になったと思います。
75. ブラボー。最終日のショーは圧巻だった。夜の女王の aria に感動しました。ただ、なんかダンスパーティーの時間のDJが全く気持ちよく踊らせてくれなかったのが辛かったです。REMIXを万国共通な感じのに合わせてくれても良かったのではと。楽しかったのは間違い無いんですが。
76. オペラであったり仮面舞踏会的なものは何を言っているのか全然分かりませんでした。歌や舞踊といった芸術は国境を超えるなあと思いました。
77. 毎晩ホールで行われるショーのレベルが本当に高く、入場料なしで楽しめたところに驚いた。私がダンス経験者であるため、昔のことを思い出しながら鑑賞することができ、感動して涙した場面もあったほどのクオリティであった。毎晩行われる〇〇ナイトに合わせたショーになっていたのも世界観が統一されており良かった。

78. 自分はテノール歌手のパフォーマンスと最終日のカーニバル演劇を観た。どれもクオリティがとても高かった。ほとんどがイタリア語であったが、司会に日本語の通訳の人がいたり、拍手や合いの手を求める盛り上げがあったりと楽しみやすかった。
79. 最前列で観ることができ、大迫力のステージだった。最終日のステージのコンセプトがあまり理解できなかったものの、ダンサーのパフォーマンスを間近で観ることができたのは良い経験となった。ローマの休日を再現したステージもあり、楽しむことができた。
80. ショーは最終日の「ヴェネツィアの恋人」だけしか見ていないが非常に良かった。The Rolling Stones の Satisfaction と、モーツァルトの魔笛がミックスされていて、コンセプトにあっていないと感じたが好きな曲なのでうれしかった。初日のダンスイベントでは中京大学の学生と親交を深めることができた。
81. コスタセレーナの船内ショーやエンターテイメントは、期待以上に楽しめました。特に、ダンスや音楽のパフォーマンスは非常に高いクオリティで、非常に楽しめました。さらに、さまざまな鑑賞イベントが毎晩用意されており、飽きることなく楽しめる工夫がされているのも魅力的でした。エンターテイメントの豊富さが、クルーズ旅行をより特別なものにしてくれました。ローマの休日が個人的に一番良かったです。
82. 船内のショーやエンターテイメントは毎日異なるプログラムが用意されており、常に新鮮な楽しみがありました。特にショーは普段見る機会のないパフォーマンスを間近で観賞できたことは非常に貴重な体験となり、印象に残りました。

船内の施設での体験に関する感想(ジム・ゲーム・カジノなど)や体験型イベント(ダンス PARTY・ビンゴなど))



1. 事前の調べでは、スクーデリア・コスタという、モータースポーツ(F1)のシミュレーターができる場所があったのだが、残念ながらなくなっていた。しかし、その跡地は見つけることができた。今回はプールやジムには行かなかったが、クルージングの日があれば行ってもよかったと思っている。
2. イベントで一番楽しかったのは、ダンス PARTY でした。正直参加するまでは、こういうのは照れくさくて苦手なタイプだと思っていましたが、実際に参加してみるととっても楽しくて、三日間で行われたダンス PARTY は全部参加してスッキリした気持ちで部屋に戻ることが出来ました。
3. 体験型イベントはたくさんあり、中でもダンスを楽しんだ。昼には社交ダンスのチャチャをご婦人たちと楽しめるし、夜はホワイトパーティや仮面パーティでのダンスタイムはクルーズならではの経験だ。ステージでダンスをするスタッフは笑顔が輝いていたし、とても盛り上げ上手で私たちも楽しい気分になる。
4. カジノは計 150\$使い、46\$負けたが、経験できて良かったし、一番の思い出になった。ビンゴは当たらなかったが、友人が400\$当てていて羨ましかった。ダンスパーティーは自分たち大学生が多く、盛り上がっていたように感じるが、普段はもう少し落ち着いているのかなと思った。
5. 初めてカジノというものに行き、その独特な雰囲気を体験することができた。あれは損

切りのタイミングとのめり込まないように注意しながらでないと、一瞬で破産するまで使い込みそうで危険性を感じることができた。パチンコ・パチスロと違い対人であるために、雰囲気や飲まれれば抜け出すのは困難であると感じた。自分は簡単に深みに嵌まりそうなので、初日に負けてしまったものの取り戻そうとせずにひいたのは正解だったと思っている。

6. 最も楽しかったのがビンゴ大会でこれまで行ってきたものとは大きく異なっていたためとても楽しかった。ダンスもとても楽しかったが、パーティスタイルでの参加であったことから少し動きにくく汗の処理も大変であった。
7. ダンスイベントは普段絶対やらないような激しいダンスを仮面を被ってすることができとても楽しかったです。学生から先生から老若男女全ての人が一体になって楽しむことができるダンスは偉大な文化であると実感することができました。カジノは1万円負けたのもうしないと心に決めました。
8. 大変楽しかった。毎日異なるイベントがあるとはいえ、カジノのように神経をすり減らすイベントがなければ船内での生活がマンネリ化していたように感じる。贅沢な食事やショーといった体験とカジノやビンゴの双方があってこそ、船内の生活を満喫できていたと感じる。特にビンゴに関しては、自分が当選したこともあり、今後も機会があれば参加したい。
9. 船内での体験型イベントは、予想以上に充実していて楽しめました。特に印象的だったのは、デッキでのダンスパーティーで、夜空の下、様々な国籍の人々と一緒に踊るのは非常にエキサイティングでした。ビンゴゲームも大いに盛り上がり、勝利の瞬間の興奮は忘れられません。ジムの設備も最新で、海を眺めながらのトレーニングは新鮮な経験でした。また、料理教室やワインテイスティングなどの文化体験イベントにも参加しましたが、これらを通じて他の乗客との交流も深まり、クルーズならではの楽しみ方を実感しました。
10. カジノは人生で初めて行ったが、小さな卓で小さな額からかけることができたので、初心者にも優しいと思った。また対面のものだけでなく機械で遊べるゾーンもあったので、自分のスタイルに合わせて遊ぶことができると感じた。ダンスパーティーもダンスはまったくできないながらも楽しむことができたので良かった。
11. ブラックジャックなどのゲームは知っていたが、カジノに行くのは初めてだったのでとても楽しかったです。とても興奮する時間でした。しかし、ゲームに勝った時にチップを渡すべきなのかが分からず、次は勉強して行こうと思いました。ダンスパーティーについては、踊り方が分からなかったが MC の方が分かりやすく動きを指示してくれたのでとても楽しむことができました。
12. ジムを使用させてもらったが、たくさんの器具があり、様々なトレーニングを行うことが

でき有意義な時間を過ごせた。また、カジノで何回か遊んで、私はトータルでは負けてしまったが、日本ではできない経験をすることができてとても良かった。

13. ビンゴや 5 ナンバーズでは、知らない人とも一緒に盛り上がるのができて、とても楽しかったです。カジノでは、研究室のメンバーと一緒にブラックジャックをプレイし、お互いに煽ったり応援したりしながらハラハラドキドキを共有できたのも、心に残る経験でした。また、別の日にディーラーと 1 対 1 でブラックジャックをしたのも、忘れがたい思い出です。
14. 元々船上カジノへの憧れがあったので、こういった形で体験が出来て非常にうれしく思います。ブラックジャックで勝つことが出来たことは一生の思い出になると思います。ダンスは球場の応援を感じて楽しかったです。楽な服装の日に参加出来たらさらに楽しめたとおもうと思いました。
15. カジノは、ルールでわからないことなどは丁寧に教えてもらえたため、初めてでも楽しむことができました。また、現金(チップ)を賭けることができ、日本では味わえないハラハラを味わうことができ、楽しかったです。ギャンブル中毒になる人の気持ちがわかりました。米ドル札の UFO キャッチャーなどがあり、新鮮な光景でした。
16. カジノは、現金(チップ)を賭けることができ、日本では味わえないハラハラを味わうことができた。個人的には、以降あまり行かないと思うが、米ドル札の UFO キャッチャーなどがあり、新鮮な光景だった。
17. ジムの設備も充実しており、女性にも優しい環境でした。毎晩のディスコパーティーも非常に楽しく、DJ やダンスのスタッフが雰囲気を盛り上げてくれたおかげで、私たちはパーティーを存分に楽しむことができました。周りにも親切なスタッフがいて、のどが渇いたときに水を買うのにも便利です。
18. 以前にこのような活動に参加したことがなかったので、とても新鮮で、映画の中のような体験でした。
19. I am extremely satisfied and excited for all the experiences on the ship
20. A few more equipments in the gym, such as bars.
21. 自分はカジノで遊ぶことができなかったためそこは不満点。ダンスパーティーは知らない人とでも、言語の通じない異国籍の方々ともダンスを介して一体になることができた素晴らしい時間であった。どの時間にも音楽が流れ、ダンスをしているフロアがあったため、いつでも楽しめる船内であった。
22. 体験型イベントについて:ダンスパーティーでは思わず踊りたくなってしまふほど非常に楽しい雰囲気だった。ビンゴでは全くかすりもせず悔しい結果だったが、空間を楽しむことができたのでよかった。手つなぎ鬼では他大学の学生と交流でき非常に楽しかった。

た。

23. 日本にはないカジノを体験できたのが最高だった。ダンスも3日間全て踊りつくした。踊っていると知らぬ間に他大学生と一緒に肩を組んでいたのは驚いた。船員の盛り上げ方が如何に上手だったのかが伺える。
24. カジノでは、学生でも手の届く範囲での賭け金で楽しめたので良かったです。ビンゴは様々な乗船者と一喜一憂しながら楽しめるイベントであったため、ビンゴ出来なくてもとても楽しかったです。
25. カジノは主にブラックジャックを楽しみ、最終的には負けて終わったが、人生で経験できるか分からないことを経験できたため、それだけで勝ちだと思っている。ダンスパーティーはずっと踊っていたくなるような空間で、心から楽しむことができ、無限に踊れる気がした。
26. ダンスパーティーやビンゴは一般の方や、他大学の方と一体感が生まれ、たくさん交流できた。クルーの方々も一緒になって楽しんでいて、全員がHAPPYな雰囲気を感じていた。小さい子から何歳の方まで、それぞれの楽しみ方で参加していて、とても魅力的だった。
27. 毎晩楽しいダンスパーティーがあり、一番楽しかったです。スケジュールを聞いた時はそこまで魅力的に感じませんでしたが実際参加すると、他のお客さんとも距離が縮まり非常に楽しかったです。ビンゴに関してはワクワク、ドキドキ感を友達と一緒に共有することで非常に盛り上がりました。駆け込みの参加でしたが経験できてよかったです。
28. ジムが楽しくて、日本に帰ってからジム契約した。カジノはすごく楽しかった。もともとギャンブル好きで毎日通った。タコ負けしたがそれもいい思い出でした。自分のギャンブル人生を変えた素晴らしいできごとだった。
29. 僕はカジノとビンゴ大会に参加した。はじめに、カジノは人生で初めての経験だった。賭け金も少なく教えてもらいながら楽しくプレイすることができた。ビンゴ大会では英語を聞き取りながら参加するのが楽しかった。どれも日本ではできないものでとても素晴らしい体験だった。
30. 特にダンスパーティーは恥ずかしがり屋の日本人が多い空間でどうなるのかと思っていたが、クルーたちが率先して輪に入るよう誘ってくれたり、盛り上げてくれてとても楽しめた。遠巻きに見ているよりも、最前線を張る方が100倍楽しいことを知った。
31. スパを利用したかったが、なかなかタイミングが無く、また有料だったため利用できなかった。カジノやダンスパーティーは積極的に参加し、様々な大学の学生と交流を深めることができた。前日のイベントで出会った学生と、別の場所で変わった雰囲気でも出会えることも、クルーズ船ならではの体験だと感じました。
32. カジノでは他の大学の方とかなり仲良くなれたような気がするし、またほかの乗客の

方ともかなり仲良くなれたように感じる。実際にかなり仲良くなれた乗客の方からはハイネケンの缶ビールの差し入れを頂いたし、本当に楽しめた。ダンス PARTY は、楽しかった。暑かった。という二つの言葉ですべてが説明できるだろう。

33. 私は踊るのがあまり得意ではなくて、シラフでハイテンションを維持するのも苦手なので、今回のパーティーは全て Dj ベースのクラブスタイルで、ついていきにくかった。仮面舞踏会のように、しっとりした雰囲気を楽しむものであればよかったと思う。
34. ダンスパーティーでは、学生、他の乗客関係なく一体となってその場の空気を楽しんでいるのがよかった。また、中心部で踊り狂う人、周囲でノリノリに体を動かす人、そのまた周りでそのダンスをみて楽しむ人、お酒と共にその場の雰囲気を楽しむひと、など一つの空間に「ダンスパーティー」の名の下に集まっているのに、いろんな時間・空間の楽しみ方があって、言葉に表しに軸いがそれが心地よかった。
35. 毎夜ダンス PARTY が開かれていて、そのいくつかはテーマ性のあるもの（ホワイトナイトやマスカレードなど）であり、それは楽しかった。その他、カジノなどにも参加したが、全体としてアクティビティの数は少なく、正直退屈だった。
36. アジア人が多く、ダンスパーティーなどは前回より盛り上がらないのではないかと考えていたが、クルーの方の盛り上げ方もうまく、多くの人が楽しんでいた。
37. カーニバルナイトは仮面をつけて踊ると聞いていたのでゆったりとした社交ダンスのようなものかと思っていたが、クラブダンスだったのでコンセプトとは一致しないような気もしたが楽しかったので何も気にならなかった。半数以上がアカデミー生で大学生の熱量というものを再確認した。
38. カジノは仲間内でとても楽しんだ。タコ負けてあったので、もう少し易しくしてくれるとありがたい。ダンスパーティーは目一杯騒いだ。大人数と大音量で騒ぐ瞬間はとても楽しかった。もう少し音楽のレパートリーを増やしてもらえると楽しみやすいと思った。
39. たまに競艇をしている自分にとって、カジノは目を輝かせるようなものだった。また特にダンスパーティーは自分にとって最も楽しい船内アクティビティであった。ライブハウスに定期的に足を運んでいた自分にとっては魂を燃やすことのできるもので大変良かった。
40. 毎日異なる楽しい体験をさせていただきました。ジムやカジノは使用していない。
41. ゲームに関しては、卓球をするときに他の乗客の人と一緒にダブルスをしたことなど、知り合いではない人と一緒に楽しむことが出来てよかったです。また体験型イベントに関しては、今までダンス等をしたことがなかったため、上手くできるかどうか不安だったのですが、キャストの方が非常に丁寧に教えてくださったためとても楽しむことが出来ました。
42. 私はカジノを初めて経験しましたが、想像よりも必要な初期費用が少なく、どうしたら

勝つ可能性が高まるかを先輩などと話し合い、負けはしましたが、適度に楽しむことができたので負けた額に対する楽しさが得られたと思います。また、今までダンスパーティーに参加したことがなく、私自身はダンスを楽しむことができるタイプではないと思っていましたが、参加した時の非日常間はクルーズでの体験の中でもかなり大きく、新しい楽しみを発見することができました。

43. カジノは日本ではあまり体験しないような非日常な感覚を得ることができました。先述にもあったように、日本語での説明がなかったので、目一杯楽しめてないのかなという残念に感じた点もありました。ダンスなども楽しめ、見知らぬ人との交流のきっかけになりました。

44. カジノなんておそらくこれからも一生できないことだから、楽しく体験出来てよかった。もし次回があれば、BJ などの対人ギャンブルをやってみたい。ジムはプールが空いていれば行こうと思っていたが、どこにあるのかわからず結局いけなかった。ダンスは最初乗り気でなかったが飛び込んでやってみると思ったより楽しかった。

45. ダンスパーティーでは友達の意外な一面を垣間見ることが出来たり、盛り上がって他大学と人たちと肩を組んだりして親交を深めることのできる貴重な機会であり、本当に楽しかったです。また屋上で行われていたバスケットができるイベントにも参加し、いい汗がかけました。

46. ダンスパーティーは船内の色々な場所で開催されていましたが、その場所ごとに雰囲気全然違って、いろいろな雰囲気を楽しむことが出来ました。DJ ブースでのアップテンポな曲や、ホールのようなフロアでの社交ダンスなど、老若男女が楽しめる場所があるのがとても良いところだと思いました。カラオケは、有名な曲があまりにも少なかったので、もう少し増やしてもらえともっと楽しめる人が増えるのではないかと思います。

47. カジノの恐ろしさを感じましたが、同期たちと集まる機会にもなって、楽しかったです。未だにルールを理解していないカジノのゲームがあって、自分の限界を知りました。散策する時、ヨガコースもあることに気づき、電波が繋がらなくても楽しめることがたくさんあることがわかりました。

48. カジノでは、ディーラーと対峙してプレイするブラックジャックや機械を相手に行うダイスなど、カジノ慣れしていない日本人でも始めやすく、分かりやすくなっており、友達同士で楽しむことができた。ダンスPARTYでは、普段味わえない、外国風のポップなもので全力で踊ることができた。

49. カジノに関しては今まで一度もやったことがなかったので人生経験としてとてもいいものになりました。それに加えて一ドルも負けることがなかったのでただただ楽しいものになりました。ダンスパーティーなどのイベントは日本では滅多にやることがないので今回の経験でまた行きたいなという風に思いました。ビンゴは企画内容があまりわかりにくく

かった場面もあったので正直もう少し説明があればと思いました

50. カジノでは、周りの人と距離感が近いブラックジャックやダイスなど、周囲の人と同時に楽しみを共有できる形式のものが多く、パチンコとは違った感情でギャンブルを楽しむことができた。ダンスでは、服装を合わせたホワイトナイトやフォーマルナイトが印象に残っており、クラブの楽しさを味わえた。
51. 船内で一度ジムに行きましたが、街にあるようなジムの設備があり、有意義にトレーニングをすることができました。カジノでは、カジノで遊ぶだけでなく、カジノに来ている他のお客様と会話したり、他の学校の人と仲良くなったりすることができ、有意義に過ごすことができました。
52. 船内での体験に関しては、どの体験も初めてのものばかりで、非常に満足できるものであった。特に、カジノに関しては、なかなか体験できる経験ではないと思うので、非常に新鮮さを感じた。また、ダンスパーティーに関しては、様々な人と交流することができ、親交を深めることができたため、非常に思い出に残る出来事の一つになった。
53. 多くの体験型イベントに参加したが、その中でもカジノが一番印象に残っている。初めての体験というのもあったし、お金が増えるときの興奮は今でも忘れられない体験となった。また、毎日行われていたダンスパーティーも多くの人と楽しく過ごせたので良かった。
54. 船内での体験で一番記憶に残っているのはカジノで、これまでゲームでしかカジノをした経験がなかったので実際に金銭を払ってするカジノはまた一味も二味も違うものだったと感じた。ほどほどに楽しんで欲を掻かないことが大切だと感じた。
55. まず1つの船にこれだけの施設が装備されていることに驚いた。普段からジムに通っているため、まさか海の光景を眺めながらトレーニングができる日が来ることに感動した。また、カジノに関してはテレビでしか見たことのなかったリアルなゲーム感覚を体験することができたため非常に有意義な時間となった。
56. "カジノは参加しやすく、貴重な経験ができたと感じる。カジノに詳しいおじさんに教えてもらうこともあり、よりカジノを知りたいと思うようになった。カジノを楽しみたい一方で、円安を痛感した。50ドルで9000円ほど払うことになるのだと考えたとき、去年よりもさらに円安が進んでいると実感した。ジムは今回あまり通うことはできなかったが、設備は整っていたように感じる。広く、台数もあったため、混雑せず、使いやすかった。ダンスパーティーは毎日のように行われていて、毎度テンションがあがった。クルーズらしいとも感じた。今回は学生が多いため、より盛り上がったように感じる。実際に参加することができた。また、クルーのダンサーの中に面白いダンスをする方がいて、よりダンスを楽しめた。ビンゴは参加できなかったため、いつか機会があれば参加したい。"
57. ダンスパーティーがいつも盛り上がっていて中に入ってダンスするのも外から見ているのも楽しかった。非日常をかんじることができた。カジノは見ているだけだったがほか

のお客さんからルールを教えてもらったりしてとても楽しく過ごせた。

58. カジノは友人がしているのを見ていると、日本人のお客さんが横に来てルールや定石を教えた。カジノに行くとはほぼ毎回会って何か教えてくれるのが楽しかった。今回ジムはあまり人がいなかった。海を眺めながらトレーニングできるのは良かった。ダンスパーティーを見ていると船員さんが踊ろうと呼びに来てくれて多くの人が参加していたので自分も参加しやすかった。
59. 近くを通った際に見るとカジノのエリアはすごく盛り上がっていましたし、夜のダンスパーティーは見ているだけでも雰囲気を楽しむことができ、楽しかったです。特にダンスパーティーではスタッフの方の盛り上げ方や巻き込み方が上手で、つられて自分も参加したいという思いになりました。
60. ダンスパーティーに参加した時に、始めはみんなが踊っているのを見ているだけで十分だと思っていた。しかし、誘われて輪の中に飛び込んでみたら思っていたよりも楽しい気分になった。普段このようなダンスパーティーに参加したことも、クラブに行ったこともなかったので、初めての体験だったが、雰囲気を楽しむという経験ができて良かった。
61. 主に参加したのはダンスパーティーのみだが、他の乗客とも一体となって純粋に楽しむことが出来て、新鮮な体験が出来た。カジノやビンゴなどのギャンブルも、損をしてしまうかもしれないが惜しまず楽しんでいる感じがしてとてもよかった
62. イタリアンナイトやカーニバルナイトなど、毎晩テーマが決められたパーティーが行われていたため、ドレスコードやテーマに合わせておしゃれをしながら、音楽に合わせて楽しく踊ることができた。3日目のカーニバルナイトでは、仮面をつけて本場の雰囲気を楽しめた。自分が踊るのも楽しかったし、他の乗客が踊っているのを見るのも楽しかった。
63. 体験型イベントに参加して、他大学の学生と交流を深めることができとても楽しい時間だった。普段船内で会っても、話題が無かったりするため会話が弾むことは難しいが、カジノやダンスではそれ自体が話題になったり、話さなくても一緒に踊れたりしたため、他大学の人たちと距離を詰めることができ、とても楽しかった。
64. 何よりもダンスパーティーが一番だったと思います。学校の友達だけではなく、船員や他の人と一緒に楽しめる雰囲気が凄かったです。その他にもサウナやプールなども無料で楽しめたのが良かったと思います。ビンゴは友達がしたことを見ましたが、多くのお金ではなかったですが、負けたのを見て面白かったです。
65. 毎晩あるパーティーは特に楽しむことができた。年齢大学関係なく大騒ぎすることができて現実を忘れるほど楽しかった。名前こそ覚えてないが、参加した学生全員が一致団結した瞬間だったと思う。また、仮面舞踏会など普通に生活しては絶対に経験しないことが出来て嬉しく感じた
66. ビンゴは30ドル負けました。しかし、惜しいところまでいけたのでカジノなどとは違い

比較的お手頃な価格で楽しみたい人には、ピッタリなのではないかと思いました。ダンスパーティーは、船の中でのいい運動になりました。また、大学間での交流の場となっており、参加してよかったなと思います。

67. ダンスパーティーは他の大学生や一般の方と初対面という点は関係なしに楽しむことが出来た。日毎に変わるテーマに合わせた衣装で、会場の一体感も高まった中で、みんなまで踊るといのは今回の旅においても、とても心に残ったイベントの一つだった。

68. 私はジムへ行って1時間ほどトレーニングをしました。トレーニング器具が充実していたこと、また無料でタオルを配布していた点が良かったです。しかし荷物を置く棚がなかったため、ロッカー等を設置したらより良いと感じました。また夜のカーニバルでは時間を忘れて踊り続けていました。日常においてこんなにもはじける機会はないので貴重な経験となりました。

69. ビンゴは全て参加したけれども全く当たらなかった、、、次回は必ず当てたい。ダンスパーティー自体最初は楽しいが曲もよく知らないため少し乗船者の属性に合わせた選曲であれば、もっと長時間人が集まるのでは。最初はほとんどの大学生がいたが気づけば、みんな飽きて退出していた。

70. まずジムに関しては、数多くのトレーニングマシンがあり驚いた。最も印象に残っている点は、ランニングマシンを使用していた際に窓から海が見ながら走ることができたことだ。ダンスpartyに関してはフォーマルナイトの時のダンス party に実際に参加して盛り上がった。疲れてはいたがそれを吹き飛ばすような盛り上がりには驚きながらも全力で楽しむことができた。

71. ジムに関しては設置されている器具から肉体を鍛えるためというよりも運動不足解消や汗を多くかくトレーニングが想定されているのかな?と感じた。ダンスパーティーなどのイベントは服装をはじめ場の雰囲気が全く異なり、毎日楽しく参加することができた。

72. ジムを使用した様々な器具があり楽しむことができた。他校の生徒とも出会い一緒にトレーニングできたこともよかったと思う。プールは海水であった事に驚いたが気持ちよかった。デッキも気持ちよく日差しが強かったが日常では味わえない体験ができた。

73. 本格的なジムを利用したことが今回のクルーズ船で初めてであるため、他の施設との比較はできないが、クルーズ船中の運動不足解消には十分すぎる施設だったように感じる。しかし、自身が非力すぎるあまり器具を活用しきれなかったことが反省点である。

74. ジムも利用しましたが、設備がすごく良かったです。カジノエリアの他に、プールサイド側にもゲームが置いてあり、本当に毎日遊びつくせるくらい充実しているなと感じました。ダンスパーティーやビンゴは、毎日利用しました。

75. カジノ良かった。ディーラーと色々できたのが楽しかったです。みんなブラックジャックやルーレットに固まっていたのですが。ダンスパーティーは他の大学の学生はもちろん、近く

に居合わせた他団体の乗客とも仲良くなれて、一体感を感じてとても楽しかった。

76. 回答なし

77. 1回20ドルのジャックポットにゼミの仲間と挑戦したが、惜しいところまで行き盛り上がった。カジノのようにお金をかけたゲームをする機会が今まで無かったため、見るだけでもかなり新鮮だった。こういった施設は、見る分には海外気分を味わうことができ楽しかった。ダンスパーティーは色々な乗客の人々と交流できて最高だった。ジャンプしていると船の揺れを感じて少しびっくりしたが最後の方にはそんなことは忘れて踊り続けることができた。

78. カジノは自分は賭博法が怖かったため、やらなかった。失う人を見て楽しんだ。ダンスパーティーが一番楽しかった。知らない大学生と肩を組みはね続けた。山口でこのような施設はないため最初は緊張したが、踊り続けた。

79. 何度か福岡でクラブに行ったことがあるが、そこに比べてうるさくなく、光も強くなく、たばこ臭いわけでもないため、初心者でも十分楽しむことができるイベントだったと思う。また、ディスコなど小規模で開催されており、長い間楽しむことができた。

80. 2日目の16時からバレーボールのイベントがあるということで、たまたま近くにいた東京工業大学の学生とスポーツコートに行った。人数が足りなかったため、バレーボールではなくバスケットボールをプレーすることになったが、一般の乗船客ともスポーツを通じて仲良くなれたので良かった。カジノには毎晩行ったが、適度に楽しむことが大切だと感じた。

81. カジノのではエキサイティングな雰囲気も堪能でき、運試しを楽しむことができました。ダンスパーティーでは船員や他の乗客と一緒に踊り、ビンゴ大会ではみんなで盛り上がる一体感が素晴らしかったです。これらの体験型イベントは、旅の思い出を一層豊かにしてくれました。どれも初めての経験でとても楽しかったです。

82. カジノは、日本では体験できない非日常的な体験で特に印象に残りました。初心者でも挑戦しやすく、楽しみながら新しい経験ができました。ダンスパーティーは多くの年代の人が参加しており、和気あいあいとした雰囲気の中で非日常を満喫できました。

船内で自由時間をどのように過ごし、楽しみましたか？



1. 私の同室が他大学の人であったため、その人の同大学の人と一緒に過ごす時間が多かった。また、イベントの後などで他大学の人と飲んだり、真面目な話をしたり、一緒にカジノに行って遊んだり、そういったところで、他大学の学生と交流していた。とはいえ、限られた大学の人たちと過ごただけで、もう少し広く楽しんでもよかったなど考える。
2. 初日はビュッフェに行きました。3日目の舞鶴に寄港した時は自由時間が長かったので、プールやジャグジーに行って泳いだり、ワイン飲んだりその時にチャチャを踊っているスタッフさんとお客さんがいたのでそれに交じって踊ったりしてきました。時間があつたらジムにも行きたかったなと思いました。
3. 自由時間にはジェラートやピザを食べたり、イタリアワインを飲んだり、ショーやダンス、船内で出会う様々な人との一期一会の交流も楽しい。夜にデッキから見る月はいつもより少し輪郭がはっきりとしているし、ベッドの上でゴロゴロしながら窓の外を眺めると海が広がっていて心穏やかな気分になるのがクルーズならではの贅沢だ。
4. 初日に船内を一通り見て回り、卓球をしたりプールに入ったりといろいろと体験した。夜は主に食事とダンスパーティーとカジノで楽しんだ。基本的には同じ大学の友人と行動していたが、たまたま一人で散策してばったり会った自治体の方にハンバーガーをご馳走になり、お話をさせていただくということもあり、よかった。

5. 基本的には一人で行動していたが、特に問題はなかった。ベンチに腰をおろし、外を眺めてゆったりとした時間を楽しむことができた。ダンスイベントへの参加やジェラートカフェで船内で知り合った他大学の方と話もでき、今後の課題も見えて非常に有意義に過ごすことができた。
6. 自由時間では食とゲームを楽しんでいた。食はコース料理以外にもビュッフェが常に営業しており、普段食べることができないものを美味しくいただいていた。ゲームの方ではビンゴ大会も楽しんだが、卓球やカジノを楽しんでいた。
7. 船内の自由時間は部屋にいる時間がほとんど0とっていいほど寝ている時間以外は動き回っていました。基本的にはダンスなどのイベントに参加していることがほとんどでしたがそうでない時間は常にビュッフェで何かを食べているか卓球などスポーツをしていることが多かったと感じています。
8. 基本は与えられたスケジュールに沿った生活だった。空き時間は、ビュッフェで食事したり、イベントに参加していた。ただ、かなりタイトなスケジュールだったこともあり、旅行の後半は自室で寝ていた。リラックスした時間を取りたいのならば、もう少し長期のクルーズ旅行を選択した方が良いかも知れない。
9. 船内での体験型イベントは、予想以上に楽しく充実していました。特に印象的だったのは大規模なビンゴゲームで、大勢の乗客と一緒に熱狂的な雰囲気を楽しみました。番号が呼ばれるたびに高まる緊張感と、勝利時の興奮は忘れられない経験となりました。卓球台も常に賑わっており、他の乗客との即興の試合を通じて新しい友人もできました。また、デッキでのサッカーゲームは、狭いスペースながらも白熱した試合展開で、国籍を超えた交流の場となりました。これらのアクティビティを通じて、クルーズならではの楽しみ方と国際交流の魅力を実感しました。
10. プールに入って遊んだ。その後ジャグジーに入り疲れをいやした。また卓球やボードサッカーなどみんなで遊べる場所で体を動かした。また船内にたくさんの施設があったので船内を歩きまわって探索をしていた。それ以外はカジノで遊んだり、みんなでトランプをしたりゲームを楽しんでいた。他大学の人との交流も楽しんだ。
11. はじめの方は船内を散歩しながらどのような施設がどこにあるかを確認して過ごしていました。途中からは目当ての施設に行きカジノやSHOWを楽しんだり、施設が閉まり始めてからは自分たちの部屋の中でトランプをしたりして楽しんで過ごしていました。
12. 船内の自由時間は、船の中にどのような施設があるのか気になったので、船内の散策をかねて、船の中を歩き回った。また、プールがあったので、プールに入ったのと、デッキにあったジャグジーもはいいり、キャビンには湯舟がなかったので、あたたかいジャグジーでくつろげた。
13. 自由時間は、船内で開催されるイベントに積極的に参加するようにしていました。イベ

ントがない時間帯は、部屋で研究室のメンバーや他大学の参加者とトランプをして過ごすことが多かったです。他にも、ふらっとデッキに出て、どこまでも続く広大な海を眺めるのも、クルーズ船ならではの贅沢な時間でした。

14. 船内の自由時間は、船内のイベントに参加したほか、学生同士での交流をしていました。特にルームメイトとは趣味や勉強の話などたくさん話題について話すことができ、非常に楽しかったです。時間が合わず、卓球に参加できなかったことは心残りですが、たくさん楽しむことが出来ました。
15. 昼はデッキを散歩したり、海を眺めたりして、ゆったり過ごしました。夕方や夜は、ショーやパーティー、カジノなど船内のイベントを楽しみました。夜は、同じ大学のメンバーと一緒に、人狼ゲームや大富豪などをして、楽しく過ごしました。
16. 基本的に大学同期と行動していた。デッキを散歩したり、プールで遊んだりと自由に過ごした。一人で本を読んだりもしたいなと思ったが、またの機会になりそう。夜は、企画されたイベントに出席したり、大学メンバーと部屋で遊んだりと貴重な時間を過ごした。
17. 船上で出会ったすべてのスタッフはとても親切でした。また、船内のすべての施設の場所をよく把握しており、道を尋ねるたびにとても丁寧に説明してくれました。英語に自信がない人でも、問題なくコミュニケーションが取れます。スタッフに会うたびに親しみやすく挨拶してくれるので、とても気持ち良かったです。部屋を掃除してくれるスタッフも非常に丁寧に、私たちの持ち物をきちんと整理してくれました。
18. 自由時間に gym に行き、イタリアのダンスを勉強して、いろいろな人と一緒に話すことができ、とても楽しかったです。
19. I eat, read, and sleep.
20. Wandering around, enjoying the view, exercising
21. ダンスパーティーに参加、友人のキャビンで談笑、ジムでトレーニング、BINGO、プール、サッカー、甲板で写真撮影、朝日を望む、有料の食事を楽しんだ。
22. 自由時間ではほぼカジノに入り浸っていた。その中で主に観戦をする機会が多く、学生やベテランの観光客とその場の空間を楽しむことができた。他にはデッキにあるスポーツエリアでサッカーをしたり、日の出をみることもでき、充実した時間を過ごしていた。
23. カジノ、ダンス、サッカー、プールを楽しんだ。サッカーコートの存在を知った途端、韓国でサッカーボールを購入した。ダンスは毎日汗をかくほど楽しんだ。プールは想像より小さくて驚いたがまあ楽しめた。
24. 基本的には友人と船内を探検していました。しかし、体力的に夜のパーティーやカジノが厳しいと判断したときは、部屋での休息に時間を割いていました。結果的にこの判断

は良かったと考えています。

25. 1日目の自由行動はプールに入り、2日目の自由行動はサッカーをした。そして全ての日の夜はみんなでカジノを楽しんだ。船の生活に慣れた頃、僕自身は船の中でまだいなかったことがないところを探しながら、散歩していた。
26. 日中はプールに入ったり、ジェラートやマカロンを食べたりした。日が暮れてからは、毎日開催されるダンスパーティーや、カジノに参加して様々な方と交流した。3日間という短い期間でもあったため、ゆったりするよりも全力で楽しむことを考えて行動した。
27. 1日目は船内をすべてまわり探検したりプールに入ったりしました。2日目以降は夜にダンスパーティーやカジノ、カラオケ、SHOWなどのイベントが多いのでそれに備えて仮眠をとっていました。他にはレストランに行く前のおめかしをして部屋が同じ子とゆったりと話しながら準備していました。
28. 同じ大学の子とプールにいたり、探検したり、韓国で買ったサッカーボールで遊んだ。また船内イベントに積極的に参加して踊りつくしたらカジノで散財するというどこの誰よりも楽しんだ自信がある。
29. 船内では携帯が使える時間が限られていたため、船の中に何があるか見て回ったり船内にある施設に行った。特にカジノは初めてで楽しかったため夜は数時間使い過ぎることが多かった。また、携帯が使えないからこそ友達との会話が増え、部屋で休む時は普段できない話などができたのがうれしかった。
30. 広い船内であったため、見学できなかった箇所がないよう時間があれば散策した。特にクルーズ船内は設備も豪華で、内装ばかりに目がいくがドアの向こうは海が果てしなく広がっていて美しかった。朝昼晩とデッキに出て、景色を楽しんだ。
31. 基本的には、同じ大学の同期や後輩、他大学の学生など複数人で様々なイベントに参加しました。毎晩夕食後は、SHOWを鑑賞し、ダンスパーティーへ参加したのち、カジノへ行くというルーティンが出来上がっていました(笑)夜遅くまで安心して遊ぶことができるコンテンツが充実しているのも、クルーズ船ならではの感じます。
32. 私自身は様々な属性の方とお話することを今回のクルーズ旅行の目的としていたため、固定的なメンバーと常に一緒に行動するのではなく、いろいろな人に話しかけることを意識してとにかくうろつきまわっていた。色々な人との交流をかなり楽しめた自由時間だった。
33. 友達と卓球や卓上サッカーをしたり、ジャグジーやプールを楽しんだり、色々なアクティビティを自身で計画して動いた。夜遅くまでカジノで楽しみ、朝早くから入港シーンを1人で見ると、睡眠時間を削りながら限界まで楽しんだ。
34. 同じ大学のゼミ生との交流、パーティ参加、またルームメイトと部屋でゆったりした時間を楽しんだ。就職活動を終えて初めての旅行だったので、のんびり何も考えずに部

屋で海を眺めている時間がなんとも幸せて、ルームメイトと共有していた。部屋での何もない時間をこれだけ楽しめるのも、清掃や設備が行き届いているからだろうから、感謝したい。

35. 初日こそプールに入ってみたものの、大きさや温度、またウォータースライダーの閉鎖など残念な結果だったので、2 日目以降は入らなかった。あまりアクティビティの数が多くなかったため、退屈しがちであった。クルーズアカデミーのイベントがあったため忙しく満足できたが、そうでなければ時間をつぶすことができなかつたと思う。後輩などはトランプや UNO など楽しんでいたようだが、正直クルーズ船としては、乗船客にトランプをする暇をあたえてしまうようなサービスをしては駄目だと思う。
36. イベントがたくさんあったので、イベントを友達と楽しんだり部屋でリラックスして過ごしたりした。また、ビュッフェで休憩しながら友達と過ごしたりもした。
37. アクティビティ自体はそう多くなかつたのでゆったりと過ごせたと思う。自由時間は阪大生だけでなく他大生との会話の時間も多く取れたので、短い時間ながらも深い交流ができたのではと思っている。
38. プールに入ったり、ジェラートを食べたり、カジノに行ったりして楽しんだ。ジェラートはとて手出しやすい値段でとてもおいしかった。プールは 1 日目に入ったので少し寒かったが、ジャグジーが風呂並みに温かかったので良かった。
39. まったりと船室で過ごした。
40. 船内での自由時間はとても充実していました。初日は船内を見学し、バスケ、卓球などのスポーツを楽しみました。他にもカラオケやダンス、カードゲームなど多彩なアクティビティに参加しました。
41. 一緒に乗船したゼミの同回生の人と、トランプや UNO をしたり、ジェラートやピザを食べたりなどして楽しみました。また、他にはカラオケをしたり、パーティーに参加したりなどクルーズ船側が企画してくれたイベントに参加する等しても楽しみました。その他、甲板に出て景色を楽しむ等、クルーズならではの楽しみもあり、良かったです。
42. 日中は卓球、夜は部屋でトランプなどを行いゼミの同期や他大学生、乗船客と交流しました。また、先輩からゼミに関する深い話を聞くこともできました。さらに、イタリア船籍の船であったこともあり、同期でピザを食べに行き、満足感のある時間を過ごすことができました。
43. 基本的に同級生と過ごしていました。カジノやジェラートを楽しんだり、卓球で勝負したり、初めの方は船内の探索をしたりしていました。ある程度船内に慣れて、疲れが見えてきたら部屋に集まってトランプや UNO などを楽しんでいました。
44. 自由時間はカジノに行っておかの人がやっているのを横から見ていた。ひとりになりたいと思ったときは甲板に上がって空を見ながら音楽を聴いたり部屋で寝ていた。

45. トランプやウノ、卓球などを楽しんで、ゼミの先輩や同期とより仲良くなることができました。また、船内では常にどこかしらでイベントが行われていたので、ふらっと立ち寄って観察してみたりしました。
46. 船内では、船内でしかできない経験をするとともに、主に同大学の人とゼミの授業の時間だけでは味わえない時間を共に過ごすことを楽しみました。二回生でゼミに入ってただったので、まだ同期の性格などを深く理解していなかったのですが、意外な一面や素敵などところを見つけることが出来、仲が深まったように感じました。
47. 同期とゲームしたり、一緒にピザとジェラートを食べたり、散策したりしていました。今学期から同じゼミに入り、まだゼミのこと以外話したことがないので、今回のクルーズ旅行を機にたくさん話すことができました。それに、私はすべてのダンスパーティーに参加し、存分体を動きましたから、よるすごく深く眠れました。
48. 自由時間はプールやジャグジーでゆっくりと友人と談笑することができ、穏やかな時間を過ごした。またジェラートを食べたり、ビンゴ大会に参加したりなど友人と同時に参加できるイベントも複数参加し、楽しむことができた。
49. 基本的にはカジノとパーティーで自由時間を楽しみました。カジノではほかの大学の学生ともかなり交流することができたのでとても楽しめました。パーティーに関しては他大学の学生さんに加えてスマートクルーズアカデミー参加学生以外の一般のお客さんとも交流することができたので年齢層関係なく楽しむことができた。
50. 船内探検やプール、ジム、カジノを中心に時間を過ごした。プールに行った際、buffetの料理をプールサイドで食べるすることができたことが最も印象に残っている。海の景色が一面に広がっており感動した。カジノでは、鬼ごっこを通して仲が良くなった他のゼミ生と一緒にプレイすることができた。
51. 船内の自由時間は同じ学校の人とカジノに行ったり、船内を探検したり、ジムに行ったりしました。その時にその日の夜にどこに行くかなどの計画をみんなでしたりしていました。
52. プールやジャグジーに入ったり、カジノやショー、ダンスパーティーに参加するなど、充実した生活を送ることができた。様々なアクティビティーが用意されていたため、飽きることなくずっと楽しむことができた。3泊4日のクルーズ生活の密度は非常に濃かった。次回参加できる機会があれば、より長い期間滞在したいと強く感じた。
53. 主に、友達とカジノに行ったりbuffetに行ったりしていた。buffetではほとんどの食べ物を食べ、景色がきれいに見える場所で食べた。携帯が使えないということもあり、部屋でダラダラするといった時間はほとんどなく、有意義にクルーズ内を利用できたと思う。
54. 船内での自由時間は、最初の時間は船内を散策することに費やした。そのおかげで

船内について把握することができたので、その後の自由時間についても船内のパーティーやエンターテイメント、カジノなど船内施設を満喫することができた。

55. イベント鑑賞とプロダクションショー、カジノを中心に自由時間を謳歌した。その他にも海水浴やジム、カラオケ施設などほぼ全ての施設を堪能したと考えている。これだけの施設があったため、時間が4日間ではとても足りないと感じてしまった。次回はお金を貯めて、更に長い期間で参加したい。
56. "今回はスケジュールがハードであったため、やりたいことをピックアップして無駄なく楽しんだ。イタリア船であるため、ピザやジェラートを食べることは個人的な目標だった。実際にピザもジェラートも食べた。ピザは生地から美味しかった。ペろりと平らげてしまった。バイオリンを聞きながらジェラートを食べたのもワクワクした。カジノも、初めて卓で参加することができた。前回のクルーズは萎縮してしまい、スロットしかできなかったため、今回は卓でやりたいと思っていた。そして、参加しやすい雰囲気もあって、実際にチップも触れて嬉しかった。他には、日本海側の夕日を見たり、船の上から海を眺めたり、夜の海を感じたり、入港シーンを見たり、ジャグジーに行ったり、コスタセレーナをひと通り楽しめた。すぐにキャビンに戻れて、キャビンは清掃されていて、キャビンからも海が見れたのは、最高だと感じた。"
57. 基本的に常に船の中を歩きまわっていた。ピアノやバイオリンを弾いているところのちかくで座って話をするのが好きだった。プールサイドで船員の方と話したり、デッキで他の乗客の方とお話するのもとても楽しかった。
58. 夜はダンスパーティーやショー、カジノで時間を過ごすことが多かった。日中は、ジャグジーに入ったりジムに行ったりした。1番時間を多く過ごしたのは部屋で、窓から海を眺めていた。また、今回は夕食の時間が決まっていなかったもので、前回見る事が出来なかった夕日を見る事ができてとても嬉しかった。
59. 船内で行われるアクティビティやイベントを確認し、ナイトパーティーやダンスなどに加えて隙間時間にプール、ジャグジーに行ったり、卓球やテーブルサッカーをしたりして楽しめました。またイベントに参加しなくても、ただデッキを歩いたり、船内を歩いて見て回るだけでも楽しかったです。
60. 船内を探検したり、ビュッフェを食べに行ったり、デッキを散歩したり、プールに入ったり、部屋で昼寝をしたりと、船内でできることを寝る時間も惜しんで楽しんだ。最終日にゼミのメンバーとデッキで朝日を見たのだが、それが本当にきれいで、一生の思い出になった。
61. シアターで行われるショーを見たり、スイーツを食べたり、デッキを散歩したりして過ごした。また、部屋で友人とトランプゲームなどをしたり、釜山で購入した韓国の商品を共有し合ったりして楽しんだ。

62. 船内では毎日様々なイベントが行われていたため、部屋にいるのが勿体なくて、寝る時間以外はずっと何かのイベントに参加していた。乗る前からプールを楽しみにしていて、ジャグジーにも入れたため良かった。4 日目は、みんなで綺麗な日の出を見たが、とても綺麗で思い出に残る景色だった。
63. 船内の自由時間は、プールやデッキに行ったり、夜中はトランプをしたりして楽しんだ。主にゼミのみんなで行動したため、ゼミ内の仲がとても深まった時間であった。また、ショーやイベントにも積極的に参加をし、船の上でしかできない体験を楽しんだ。また、他大学生とも沢山交流をし、自由時間も有意義な時間だった。
64. 全然揺れない船のおかげで自由時間は楽しかったです。ゲームセンターで一緒にゲームしたり、バルコニーで広い海を見たりするなど、何よりも携帯電話が使えない状態がこの自由時間が楽しめると思いました。
65. 船内の自由時間では、プールやカジノなどの場所で過ごしていた。もちろんゼミ内での友達と色々なところを探索して楽しんでいたのだが、カジノではそこで出来た違う大学の友達と一喜一憂していた。自分がするのではなく、見るだけでも楽しむことができて良かった。
66. 船内での自由時間は、船内の散策をしました。その中で、カジノに行ってみたり、ジャグジーに行ってみたりしました。その中で、船内のスタッフに話しかけてみたり、他大学の人のとの交流があったりして、さらに自分の視野が広がりました。また、班員の人とポーカーをしたりして、班員との中を深めました。
67. 船内での自由時間では、プールやカジノ、バスケットコートなど様々な施設を利用した。自由に散策するだけでも楽しく、特にゼミのメンバーと夜や早朝にデッキに上がって、風を浴びながら海の景色を眺めたのはとても印象深かった。
68. 私は屋上で星や夜景を見に行ったり、卓球をして遊んだりしました。海風に当たりながら眺める星空はとても美しかったです。卓球では夢中になって1時間くらい遊んでいました。同じ大学の友達4人でトーナメント戦を行い、白熱した試合を繰り広げていました。船内で楽しみながら運動もできて非常に満足しています。また部屋でルームメイトと話して過ごした時間も楽しかったです。
69. 基本的には、船内を探検したりプールに入ったりと船内のイベント・娯楽を堪能していた。夜になれば、バーに行き色々な大学生と飲んでた。
70. 自由時間には船内を隈なく探検したり、ジムなどの施設に行ったりコンサートを楽しんだりした。早朝や夜は屋外に出て朝日や夕日、夜空を見て黄昏たりもした。また、ダンスパーティーのあとはゼミ仲間とピザを食べるなどをして楽しんだ。船内を探検していた際に驚いたことは、基本的にイタリアンな客室エリアになっているものの、一部だけ和風な客室になっているエリアがあったことだ。

71. 夜以外は友人と船内の散策を行ったり、食事を楽しんだり、早朝をデッキで過ごすなどをしていました。夜に関してはタイムスケジュールを見ながらショーやイベントの観覧、ダンスへの参加を行い、存分にクルーズ船を満喫することができていたと思う。
72. いろんな場所を探索し船内を散歩した。自分のお気に入りやはりデッキである。思っていたよりも早く進んでいる船とあたり一面の海の景色に圧倒されていた。最終日の朝に朝日を見に行ったらパワーをすごく感じる事ができた。
73. 早寝早起きの習慣がない私にとってクルーズ船での生活は睡眠不足との闘いであった。寄港地での観光、クルーズ船内で行われるショーや大学での集まりに参加するため自由時間のほとんどはベッドの上で消化された。しかし、できる限り船内でのイベントには参加したため非日常感を味わいクルーズ船を満喫した。
74. 船内散策や景色を見ました。特に、夜の景色は本当にきれいで外も涼しく、とても満足しました。ホテルも利用しやすく、遊び疲れた時の休息として最高でした。
75. 飯。カジノ。でもそもそも船内がどこに何があるのかが全くわからなかったのも、最初はずっと船内探索をしていた。広すぎて全然探索が終わらず、日毎に新しい発見があって、歩き回るだけで楽しかった。あとはずっとバーで酒飲んでました。請求金額怖い。
76. 基本的に「めっちゃゆっくりできる!」という時間はなく、就寝時間を除けば 2 時間の空きが関の山でした。空き時間があれば、船内を探検したり、先輩を連れてバーなどに行っていましたが、室内では課題やパッキングをしていました。
77. 初日の昼は地図を片手に船内探検をした。その日の夜には、そこで見つけたジェラート屋さんやバー、ピザ屋さんを訪れ、基本的には飲んで食べてを繰り返していた。食べて飲んだ後にはジムがびったりで、ランニングマシンを使ったり、ダンスを踊ったりした。屋上で景色や水の流れを見ながら友人と話をしたり、写真を撮るのも楽しかった。
78. 部屋を出たらやる事がかなりあるため部屋の中では寝ていた。相部屋の生徒がニンテンドースイッチを持ってきており、テレビに HDMI ケーブルが付いていたため何人かで集まって大乱闘スマッシュブラザーズや桃太郎電鉄などを行って楽しんだ。
79. プールに行ったり、バーで飲んだり、イベントを観たりして楽しんだ。特にバーで多くのスタッフの方と出会い、話していた気がする。スタッフだけではなく、他大学の学生とも少し話して過ごした記憶があるが、やはり私はほとんどお酒を飲んで過ごしていた。
80. デッキに出ると喫煙スペースがあり、外の景色を見ながら煙草を吸っていた。早朝にデッキに出ると喫煙スペースでチーフシェフに会い、ツーショット写真を撮ってもらえた。行きたいと思ったイベントに蛍光ペンで線を引いて、積極的にイベントに参加した。
81. 自由時間はショーを見に行ったり、プール沿いの椅子に寝そべったりなどをしていました。ほかにしていたことは景色を見ることなどです。一面、海の景色は初めてでとても勘当しました。そして、カジノでも楽しみました。日本ではカジノがないので、スリリングが

あって、とても楽しかったです。

82. 自由時間には船内のエンターテインメントを幅広く楽しみました。ショー、ダンスパーティー、カジノなど、様々な体験を満喫しました。また、他の乗客との交流や船員との会話も印象的で、さまざまな文化や背景を持つ人々とコミュニケーションをとることができました。

乗船港(博多)での感想

(港・ターミナルの施設評価、乗船時対応の感想、観光地としての魅力など)



1. 博多駅からバスに乗って、国際港のバス停までいったが、クルーズまで少し歩いたので、苦ではないが、少し面倒だなと感じた。博多は前泊していたため、船に乗るために準備していなかったものはそこで調達しており、大きなショッピング施設なども多いため、何も苦勞しなかった。
2. 博多については、乗船日に来たので観光は出来ませんでした。ターミナル施設は広くて椅子が沢山あったので乗船するお客さんが多くても大丈夫そうだなと思いました。乗船時の対応も、スタッフさんが案内していたので特に迷うことなく乗船することが出来ました。
3. 博多港はとてもわかりやすい場所にあり、迷わず到着できる。博多駅からタクシーで20分。空港からでも40分。場所が便利なのが魅力的だ。さらに働くスタッフが優秀でテキパキとしていて、クルーズターミナル到着後5分程度で船内に入ることが出来て全くストレスや混乱がない。
4. 博多には出港の前日の昼過ぎに着き、観光し、夜には屋台を訪れた。屋台付近は多く

の人で賑わっていて、博多に来たという実感がした。港湾には倉庫会社をはじめとした物流施設が並んでいて、個人的にはそれが印象的だった。港も大きく、港湾都市というのを身をもって感じた。

5. 福岡市内で過ごした時間はとても短く、観光することはできませんでした。港へのアクセスですが、博多ふ頭と中央ふ頭の二か所が別々にあり、間違えてしまいそうな立地もしているためバス路線や観光案内ではもう少し注意して伝えてほしいと思った。また、中央ふ頭のインターナショナルセンターから中央センターまで屋根もない場所を数百m歩いたが、雨の中では大変なのではないかと思う。そのため、バスも中央センターまで行ってくれると嬉しい。
6. 前日入りして屋台などの観光を楽しんだ。福岡に来ること自体初めてだったため、自分の住む地域とは異なる文化でとても新鮮だった。港・ターミナルは人数が多かったせいかすこし狭く感じた。乗船時の対応としてはとてもいいと思った。
7. 博多は食事をするのにとてもいいと思いました。物価がそこまで高くなく、屋台などのその地でしかない観光地があり楽しかった印象が最も強い町です。港やターミナルは綺麗で地元の人々が見送りに来て下さっていたのでとても暖かい町であるという印象も受けました。また行ってみたいです。
8. 博多港ターミナルは設備が整っている印象だった。待ち時間も少なく乗れたのは好印象だった。しかし、ターミナル付近にお土産やご当地の特産が売っていなかったのは残念だった。クルーズ船を乗りに他県からきた方の中には、ターミナルでお土産を買うつもりだった人も少なくないと思う。食事なし、お土産屋などご当地を最後に感じる事ができる施設があってもいいかもしれない。
9. 博多港の国際ターミナルは、きれいな施設でした。特に印象的だったのは、大型クルーズ船の受け入れに特化した設計で、スムーズな乗船プロセスを実現していました。見送りの際には、職員の方がいらっしゃってとてもうれしかったです。伝統楽器(琴のようなもの?)を引いてくださっていたのが印象的です。
10. 乗船港では前泊を行ったため観光地として満喫した。博多港と博多駅が30分くらいとアクセスがよいと感じた。博多ではもつ鍋や豚骨ラーメンを食べ食を楽しむことができた。Paypay ドームや博多タワーも近く観光地として良い場所だと感じた。乗船時の対応もスピーディで思っていたより早く乗船できたので満足だった。
11. 博多駅から博多港までの道のりでも有名な飲食店や観光地点があり港まで楽しみながら行くことができました。また、博多港も開けたところにあり、遠目からでも船を見ることができるところは非常に良いと思いました。また、出港時にお見送りのイベントがあるのも楽しかったです。
12. 私は博多に前泊してからクルーズに行ったが、博多にはおいしそうなお飯が数多くあ

り、1日しかなかったので、食べれないごはんもあった、また博多に行って食べたいと思った。また、博多駅周辺にはショッピングモールが多くあり、欲しいものがすぐに見つかった。

13. 乗船前日から博多に滞在し、本場の博多豚骨ラーメンやもつ鍋を堪能しました。地域の銭湯で旅の疲れを癒すこともでき、とても満喫できました。もつ鍋屋さんの店員さんや銭湯のおばあちゃんなど気さくで親切な人ばかりで、温かい交流が印象に残っています。博多港の外貨両替ショップの店員さんも「旅行楽しんでくださいね」と声をかけてくれ、良い街だなと感じました。
14. 博多はとにかく暑かったです。朝関東から新幹線で向かった関係で観光、食事等が出来なかったのが残念でした。うわさに聞いていた西鉄バスが非常に混んでいたのが印象的でした。離岸する際に職員の方?が旗を振ってくれていたのが見えたので部屋から手を振り返していました。
15. 福岡空港から博多駅、博多駅から博多港までそれぞれ乗り換えなしで行くことができ、そんなに時間もかからなかったのも、非常に便利に感じました。また、ご飯も美味しく博多を満喫することができました。港というと少しさびれているイメージがありましたが、博多港はとても綺麗で雰囲気が良かったです。
16. 博多駅付近で前泊しました。バスなどからアクセスもよく、困りませんでした。観光はできていないので、観光地としての魅力はわかりませんが、初めての乗船でも困ることがなくスムーズに乗船できたのですごくありがたかった。
17. 博多港のスタッフはとても親切で、チケットの購入方法を教えてくれました。また、博多の地下鉄や交通路線も分かりやすく、観光客にとって非常に便利です。港のターミナルのスタッフもとてもやさしくて、手続きもスムーズでした。船に乗る前に、クルーズ船と一緒に写真を撮りたいと思っていましたが、他の観光客に迷惑をかけるのではないかと心配していました。しかし、その心配は全く必要ありませんでした。スタッフは私の写真を撮ってくれて、クルーズ旅行を楽しみにしていました。
18. 博多港の交通は非常に便利で、福岡市は静かで清潔な感じがしました。環境も良く、港、空港、地下鉄がすべて近くにあります。
19. I would say Hakata was the best port I have experienced through this event. However, it could be better if they list something that guide passengers to the cruise center instead the international terminal, which is confusing at first.
20. I enjoyed the city in general. It was not that crowded, and did not have many skyscrapers.
21. 初めてのクルーズ乗船で右も左もわからなかったが、クルーズセンターの職員の方が

優しく誘導してくれ、スムーズに乗船することができた。博多へは前乗りをし、乗船前日に博多観光を楽しんだ。様々な美味しい食べ物があり、中州などで屋台も体験することができた。観光地として魅力にあふれた場所であるように思う。

22. 前乗りをしていたので、博多のもつ鍋や屋台の雰囲気を楽しむことができた。天神等の屋台はあまり名古屋ではなく、食べてみたかったが人が多く時間がなかったのもので、今度行く機会があったら屋台でご飯を食べたいと思った。
23. 素晴らしいの一言に尽きる。博多ラーメンがあまりにもおいしかった。屋台は少し高かったけどおでんがおいしかったので妥協。程よく都会で程よく田舎の福岡は我が故郷岐阜と似るものを感じたため非常に居心地がよかった。
24. 初めてのクルーズ旅行でもスムーズに乗船できたので、スタッフの方々に感謝しています。港ということで、駅からある程度距離があったのと、バス停からもある程度歩かなければならなかったという点が、蒸し暑い日ではしんどかったです。
25. 前乗りで博多に行ったため観光する時間があつた。もつ鍋食べて、お酒飲んで、屋台見に行って、散歩した。博多は本当に楽しくて魅力的な場所で、名古屋と比べて、多くの外国人の方を見かけた。
26. 今回初めて福岡に行き、前乗りで1日間観光したが、ラーメンや屋台など、たくさんおいしいものを巡った。港へは、博多からバスで一本で行くことができ、アクセスが良いと感じた。乗船時はかなりスムーズに資料確認や荷物検査をうけることができた。
27. 手続きの順番が分かりやすく示されており、笑顔で案内してくださいました。観光地としては豚骨ラーメンや明太子、屋台など美味しい名物がたくさんあるイメージで、実際に前乗りして満喫することができました。一日だけでは時間が足りず、また近々訪れたい!!と思うほど素敵な観光地でした。
28. 前乗りで博多に赴いたのですが、初めて降りたかったですべてに感動した。博多美女を探しに探しては満足していた。ターミナル内での記憶はあまりないのですが素早く乗船できたのでいい施設だと思った。
29. 博多は博多駅からバスで数十分でつける距離に船乗り場があるのがよかった。バス乗り場も駅近くでよかったが、バスから降りた時少し歩くのが大変だった。乗船時の対応としてはみなさん優しく誘導してくださりスムーズに乗船できた。博多自体も多くの人々にぎわいすごくよかった。
30. 福岡空港・博多駅・博多港という3つの交通の要衝のアクセスが比較的良好、観光しやすい都市だと感じた。一方で、博多駅から博多港まで行くバス乗り場の位置が初心者には難しかったり、バスを降りてから乗り場まで歩く距離が長いなど疲れを感じる部分もあった。博多港では待ち時間があつたので、お土産コーナーや飲食物の販売があるとより過ごしやすかったと感じた。

31. 天神からバスに乗り、ターミナルへ向かいましたが、バスの便数も充実しておりアクセスはとてもしやすかったです。その一方で、最寄りのバス乗り場からターミナルの入り口までの案内看板が少しみにくく感じ、迷ってしまいました。ターミナル内の設備などは充実していたと感じますが、エアコンの効きが弱かったと感じました。
32. 博多での感想はあまりないというのが正直な本音である。JR 京都線の大幅な遅延により新幹線に乗り遅れてしまい、集合時間に 1 時間も遅刻してしまったからである。駅に着いてからもかなり大焦りでバスに乗り込み港まで向かったため、乗船時の対応が易しかったことくらいしか印象に残っていない。
33. 乗船当日に博多に到着したのであまり楽しむことはできなかった。ラーメンは食べたが、博多のとんこつラーメンは食べられなかったため、もっと計画的に動けばよかったと少し後悔がある。港周辺に電車がのびていないこと、スーツケースを持っていることからバスを使用しにくいことから、他の行き方があればと感じた。
34. 博多で友人と交わした会話が、「これほどまでに誇れる、知名度の高い特産物があるって羨ましいね」というものだった。通りもん、明太子、ラーメンなど、食文化一つとってもさまざまに「博多といえば」が存在することは非常に良い地域性だと感じる。魅力的な街であるにも関わらずあまり滞在時間を確保できなかったため、次はゆっくり楽しみたい。
35. 福岡市内と博多港の距離が比較的近く、良い立地だと思う。ただ、博多港までの公共交通手段が少なかった。博多港に入っても、クルーズターミナルまでの道のりが長く、暑くて大変だった。乗船はとてもスムーズで、待ち時間が少なく良かった。
36. 博多港では多くの方が見送って下さり、クルーズの誘致が比較的大きな事業であると感じた。また、クルーズ船に乗船されていた博多港の方とお話する機会も得ることができ、有意義な時間を過ごせた。
37. 今回の船は乗船者数もそう多くなかったため、乗船は非常にスムーズだったように感じた。空調も管理されており非常に快適だった。博多駅からのアクセスも良かった。博多は言わずと知れた観光地なので私が述べるほどではないが、個人的に感じるのは西鉄一強なのでバスの検索がしやすくありがたい。
38. 目立った混雑もなく、とてもスムーズだった。出国審査するところにエアコンがかかっていたとても涼しくて良かった。バスをクルーズターミナルのところまで連れて行ってくれたとなお良かった。観光は何回も来ているので全くしなかった。
39. それなりに良かった。
40. 博多港での乗船体験はとても良かったです。港とターミナルの施設は近代的で清潔感があり、快適に過ごせる環境が整っていました。また、博多は観光地としても非常に魅力的で、歴史的な寺社や美しい庭園、豊富なショッピングスポットがあり、グルメも楽しめました。残念ながら博多ラーメンを食べることはできませんでしたが、次の機会があれば

ば食べたいと思います。

41. 朝早くについたため、お店はまだ開いてないのではないかと思っていたのですが、意外にも結構開いていて有名な博多ラーメンを堪能できたので良かったです。また、櫛田神社等博多駅から近いところに観光地があったため、移動に非常に便利でした。お昼集合であまり観光地を回ることができなかつたため、また機会があったらゆっくりと観光したいです。
42. 博多港は博多駅からバスでのアクセスが大変良く、余裕を持って到着することができました。荷物も部屋まで運んでいただき大変助かりました。また、乗船後の甲板からの博多の眺めも良かったです。一方で、乗船時のセキュリティチェックが甘く、不安が残りました。
43. 博多での乗船時の感想に関しては特筆することはありません。強いていうなら JR 博多駅から港までのバスの本数が少なくないことが好印象でした。
44. 博多は春休みに行ったのだが、見るところがない。福岡タワーは有料。ペイペイドームは周りに飲食店が 0 でショッピングモールのフードコートで何か食べてから行こうとしても試合がある日は恐ろしいほど混んでいて席が空かない。屋台のラーメン屋のおっちゃんも愛想が悪いけど話は面白い。乗船対応をしてくれた職員の方がとても親切だった。
45. 港に関して言えば、アクセスの面で課題があるのではないかと感じました。近くに鉄道の駅がなく、博多駅からはバスを利用する必要があり、そのバスルート以外からはタクシーで行くしかない場所にある点その理由です。港の中では、入り口のスタッフをはじめ皆さんとても親切に対応してくださりました。
46. 博多港でターミナルに入る前の受付の方が、とてもフランクで優しかったです。事務的な感じではなく、実際に会話を楽しむことができたところが印象に残っています。荷物検査やパスポートのところも、日本人であればスムーズであったように思います。日本以外の国籍の人への対応も、スムーズになればなお良いかと思います。
47. 博多港のバスから降りる時、クルーズセンターまでにまだ距離がありましたが、クルーズセンターまでの道を示してくれる看板などがすごく見やすくわかりやすかったです。また、博多駅から博多港までのアクセスはすごく便利で、観光地として大変助かります。最後に、食べ物が美味しかったです。コンビニ食でもご当地の明太子を使ったりして、博多の魅力はどこでも発見することができます。
48. 港ターミナルはとてもシンプルで分かりやすく、乗船時もほとんど待つことなく、スムーズに乗船出来て快適だった。博多駅からそこまで遠くなく移動しやすかった。また、港の方が手続きの際も丁寧に対応してくださり、快適だった。
49. 博多についてはそもそも魅力の多い土地で、船の乗り場に行く前に博多駅の周辺でラーメンを食べることができ、私はしませんでした。前乗りして福岡を楽しむこともできる

ようでしたので出発地として満足でした。乗船するときもスムーズに手続きを済ませることができましたし、出発時間になったときのお見送りの三味線や旗を精一杯に振ってくれていたのがとても嬉しかったです

50. 博多では駅でラーメンを食べた。乗船前にスタッフの方から丁寧な説明を受けることができ、気持ちよく乗船することができた。また、出港の際に博多港の方々が見送ってくれたことも印象に残っている。見送る側と見送られる側が一体となったイベントがあればより面白い体験を生み出せるのではと感じた。
51. 博多で乗船することができたので、博多で有名なラーメンを食べることができて良かった。また、船が動くときに港に多くの人が集まって見送りをしてくださって、良い経験することができた。また、早めに乗船することができたので、船を探検することができた。
52. 乗船当日に博多に上陸したため、観光を楽しむことができなかった。その点は、非常に残念であった。乗船時に関しては、手続きが簡潔であり、多くの時間を要しなかったため、非常に快適に感じた。クルーズ船の出発時に関しては、博多港の関係者の方々が、お見送りをして下さいだったため、高いテンション感で、出発できた。
53. 出発した直後、外に出ると多くの博多の方が手を振ったり、ウクレレのようなもので「島人の宝」を弾いていたりして嬉しかった。また、博多駅付近もとてもきれいで、ラーメンがとてもおいしく、いろいろな味を楽しむことができた。
54. 博多には出発日に到着したのでゆっくり楽しむことはできてないが、博多駅で食べたラーメンはとても美味しかった。出発前に船内屋上から見た博多の景色がとても綺麗で、まだ行けていないところだらけなのでぜひまた行きたい。
55. 到着から乗船までの時間が短かったため多くは堪能できなかったが、日本の大都市としての魅力と若者が多く活気のあるイメージがあった。港・ターミナルはとても綺麗であり、出発地として最適だと感じた。乗船時の対応についてもスムーズに乗船できたため不満は全くなかった。
56. "博多駅からターミナルまでは、シャトルバスか何かが出ていると利便性が良いと感じた。ターミナル施設は窮屈だとは感じなかった。乗船までの案内は、リードが分かりやすく、スムーズに乗船することができた。福岡は、繰り返し訪れたいくなる街だと感じた。まず、福岡の玄関口と言っても良い博多駅はきれいで、お土産屋さんも充実していた。バス乗り場は多くて驚いた。観光地としてのエリアは複数あり、一つ一つのエリアも十分楽しめる。そして、なによりご飯が美味しい。中洲通りなど有名な通り以外でも、まちを歩いていると、おいしそうな居酒屋がたくさんあった。ラーメンは外れなく美味しかった。"
57. ターミナルは時間がギリギリになってしまいあまり見るすることができなかった。乗船時の対応は素早くスムーズに乗船することができた。出港時は旗を振って見送りをしてくださったのが嬉しかった。デッキから博多の風景を見渡せたのもきれいで印象的だった。

58. 博多は前乗りをして平尾台や中州の屋台に行った。博多駅周辺では外国人観光客が多かったようで日本語はほとんど聞こえなかった。港は綺麗に整備されており、また駅からそこまで離れていないので良いなと思った。ターミナルにはお土産店などがなかったのであっても良いのかなと思った。お見送りも日本らしさを感じられる三味線の演奏がよかった。
59. 博多に昼過ぎに集合で、偶然火曜日は大学の授業がなかったため同じ大学のゼミの子と数人で前泊をし、博多駅周辺や大宰府の観光をしました。観光地としての魅力がたくさんあると感じました。またターミナルまでもバスが出ていたためアクセスも良く、乗船時の荷物預かりや手続きもとてもスムーズで快適でした。
60. 博多では前泊をして観光を楽しんだ。博多の魅力はやはり食べ物がおいしいことだと思う。今回の旅行でも、ラーメン、水炊き、チーズケーキなど、おいしいものをたくさん食べた。港・ターミナルの施設もきれいで整備されており、海が一面に広がっている様子が見れてよかった。博多は個人的に好きな地域なので、クルーズ前に訪れることができ嬉しかった
61. 前日に博多に到着しゆっくりと観光することが出来た。有名なお当地フードもたくさんあり、短時間で満喫することが出来た。ターミナルもアクセスしやすく清潔感がありスタッフの方も親切で利用しやすかった
62. 乗船する3日前から博多に前乗りをしていたが、博多には美味しいものがたくさんあるため、毎日様々なグルメを楽しむことができた。ターミナルでは、多くの人が集まっていたが、スムーズに入国審査や荷物の受け渡しが行われていたため良かった。乗船前も、施設の方が声をかけてくださって、集合写真を撮れたためよかった。
63. 博多港は博多の市街地からもとても近く、アクセスがとてもしやすかったことが印象的だった。また、待合室などの設備も行き届いており、不満を感じることは無かった。また博多には、特に食において魅力が多く、クルーズ船が寄港した場合でも日本の食文化を色濃く感じてもらうことのできる観光地では無いかと感じた。
64. 博多港の施設は全般的に清潔だったと思います。当時、蒸し暑かったですが、冷房施設はよく管理されており、快適に利用できました。博多港の周りにはあまり観光地と離れていて乗船する前にここで楽しむのは難しかったと思います。しかし、乗船してからバルコニーで見たポートタワーがよく見えて良かったです。
65. 博多港は博多駅にも近く、クルーズ船に乗る前に前泊し、博多の街を十分に観光することができた。また、乗船時にもスタッフの方々に丁寧に案内をしていただいたため、初めてのクルーズで緊張していたが安心することができた。また、バス停から少し歩くのもクルーズ船の大きさを印象づかせるために必要だと感じた。
66. 博多駅がものすごく大きかったです。駅としての役割だけでなく、買い物や、映画も見

ることができスポットでした。何もかもが 1 つの施設で行えるというのは便利なものだなと痛感しました。ターミナルまでの道のりは歩くには大変でありました。しかし、ターミナルの中での流れはスムーズでノンストレスでした

67. 規模の大きい商業施設やご当地フードなど、魅力あふれる博多を短時間ながらも満喫することが出来た。また、乗船場所は不安だったが、駅から真っ直ぐで着き、分かりやすかった。
68. 博多港は規模が大きく、バスや船などのあらゆる乗り物に対応していました。しかし、チケット売り場の施設は閑散としていて県外から来た人からすると物足りなさを感じました。特に 2 階はもう少し展示などを充実させられれば良いと思いました。コストセレーナの乗船時は写真撮影がありました。船員の人たちが盛り上げてくれたため楽しい写真撮影になりました。
69. 乗船前に通っただけで特に博多の街でなにかしたわけではないのでこれといった感想等はないが、コンビニが遠すぎるし、近くの薬局もランチタイムで閉まっていた。これはどうにかしてほしい。
70. 港やターミナルの設備はよく整っていたと思う。しかし、博多駅からの距離が少し遠い印象だった。乗船時の対応も非常によく、笑顔での接客やスーツケースを預かってくれるサービスが印象に残っている。乗船前に少し観光もしたが、お洒落なお店が沢山あり、優雅な時間を過ごすことができた。
71. 博多駅や福岡空港からもアクセスがしやすかったが、ターミナル自体は 1 番奥だった事もあり、最寄りのコンビニまでかなりの時間を要した点、待合場所からの手続きの動線が少し混雑しているようにも感じた。福岡市自体はショッピングを楽しむ場所が多い一方で、体験的な観光地としては少し郊外を訪れる必要がある。クルーズ船からより消費者が地域にお金を落とす場である体験活動への導線の確保が必要なのではないかと考えた。
72. 福岡へは当日入りだったのであまり観光はしなかったがお昼に食べた博多ラーメンはおいしかった。クルーズターミナルでの乗船時の案内は親切丁寧でわかりやすくスムーズであったので好感を抱いた。クルーズターミナルの付近に買い物ができるお店があるとありがたい。
73. 博多港はバス停からターミナルが思っていた以上に距離があり、大荷物での移動には向いていないなと感じた。ターミナルは今回のクルーズ船で初めて利用したが、想像以上の広さはなかった。しかし、博多駅からバスでアクセスしやすいことから観光には適しており、私自身も博多駅周辺で観光してからターミナルに向かった。
74. 博多のターミナルでは、乗船することに時間や手間がかかると思っていたのですが、全くなく、CIQ 対応などもスムーズで、ストレスフリーで利用できました。快適でした。

75. ターミナルの近くにコンビニなど、飲食物等を購入できる場所がなかったのが非常にしんどかった。近くのコンビニも徒歩 10~15 分のところにあるなど、そういう部分のアクセスが悪かった。目の前にあるドラッグストアは、なぜか昼間は閉まっていた。
76. やっぱりターミナルからクルーズセンターまでは距離があり、荷物をもって移動するのは骨が折れる人もいるのかなと思いました。外貨両替を行える場所もあり、その点は非常に助かりました。
77. 博多港のターミナルでは CIQ の対応がスムーズでストレスフリーだった。乗務員が各地点で多く配置されていたため待ち時間が短く、トラブルも少なかったのだと思う。ただ、博多湾の近くにコンビニが無く乗船前の水などの買い出しには時間がかかった。近くのドラッグストアも昼休憩で閉まっており、一番利用したい時間に使いことができなかった。
78. 山口から近かったため前乗りの必要がなかったため楽に行くことができた。交通費もあまりかからなかったため助かった。乗船寺の対応は荷物を預け写真を撮るだけだったのでとてもスムーズで驚いた。日本の治安がいいから審査も簡単なものだろうかと思った。
79. タクシーで行ったため、アクセスの問題について直に感じることはなかったが、やはり地下鉄からは遠そうだと感じた。しかし、乗船時のスムーズさや、観光地としての魅力が大いにあるという点でこれからますます博多港を利用する人が増えそうだと感じた。
80. 博多港は天神からバスで簡単に行けるのでアクセスは良かった。今回は行ってはないがポートタワーも近くにあり、博多・天神までバスを使わなくても観光しながら歩いて行けると感じた。乗船時の対応はとても丁寧でよかった。
81. 博多港での乗船時、ターミナルの施設は非常に整っていて、広々とした待合室や快適な座席があり、待ち時間も快適に過ごせました。スタッフの対応も親切で、スムーズな乗船手続きを手助けしてくれたため、安心してクルーズの開始を迎えることができました。また、博多は観光地としても魅力的で、歴史的な寺院や美味しいグルメを楽しむことができるので、乗船前後の時間も充実して過ごせました。港周辺のアクセスも良く、利便性の高さに感心しました。
82. 博多港での感想ですが、私は福岡在住なので観光についての感想は省きます。博多港にこんなに大型のクルーズ船が入港することに驚きました。クルーズ用のターミナルは整備されており、乗船手続きもスムーズだったのが良かったです。

寄港地（釜山）での感想

（港・ターミナルの施設評価、観光地としての魅力など）



1. 釜山の着岸した場所から釜山駅までが少し遠かったが、比較的苦勞せずに移動し、楽しめた。話かけてくれる現地の人も多く、色々教えてもらった。都市なのに人間性が温かい場所は日本を見ても多くない。行きやすい場所でもあるため、個人旅行でも楽しめる場所だと感じた。
2. 釜山で移動する際は徒歩と地下鉄を使用しました。地下鉄については韓国語がほとんど分からないので不安でしたがチケットを買う機械で日本語表記を選ぶことが出来たので事前にどこ行くのか決めて降りる駅がどこなのか分かれば韓国語が出来なくても楽しめそうだと感じました。
3. 広大な広さの駐車場にはゴミ一つなく清潔で、隣には広い公園のような場所もあり、ターミナルは波のようなデザインの建物が素敵でカッコいい。釜山駅までは徒歩 30 分から 40 分程はかかるが、時間がない人はタクシーが目の前で待っているのがありがたい。
4. 下調べの段階から、絶対に行きたいと思うような場所はなく、観光地としての魅力はそこまで感じられなかった。釜山の滞在時間が 5 時間程度と短かったこともあるが、「韓国に行った」というような感じはあまりしなかった。バスの運転がとても荒くて怖かった。
5. 韓国に行ったのは今回が初めてだったのだが、あまり魅力的には見えなかった。韓国でしか買えないものもあるのかもしれないが、韓国ブームの今、日本で手に入らないもののほうが少ないように思える。韓国のものにあまり興味を持っていない身からすれば、積極的に韓国を選ぶ理由はないようにも見える。また、ターミナルを出てすぐにぼったくりタクシーに遭遇したこともマイナスな印象を残すことになった。

6. 港ターミナルの対応はよかった。一方で周辺に悪質なタクシー業者がいたことが少し難であった。滞在時間が少し短いように感じられ、観光自体はとても楽しかったが、釜山の魅力を最大限に知ることができたかという点で少し足りなかったと思う。
7. バスや鉄道がアクセスしやすく、また英語での標記も多いため外国人でも来やすい環境が整っていると感じました。日本語を話せる地元の人も多くいたので普段から日本人観光客が多いことが想像できました。ただ船を下りたところで1日1万5千円で連れ回すなどといった胡散臭い勧誘をするような人もいたので注意したいと思います。
8. 舟降り場から駅が遠く、夏場に徒歩で向かうのは少し大変だった。また、釜山駅までのシャトルバスが30分おきにしかこないため、旅行者の多くは割高なタクシーを選択する人もいると思う。しかし、やはり値段が張るためシャトルバスがもう少し頻繁に来てくれるとありがたい。
9. 釜山港国際旅客ターミナルは、近代的で効率的な施設でした。入国手続きはスムーズだったと思う。港から市内へのアクセスも良く、地下鉄にも乗りやすかったと思う。しかしながら、せっかくの韓国旅行だったが、滞在時間が短かったのが残念だ。もう少しゆっくり韓国料理を食べたかったなという後悔もあった。
10. 釜山ではお出迎えの時にタクシーの勧誘が多かったのが少し気になった。しかし釜山は電車が発展しているのと日本よりも安い物価だと感じたので安く近く旅行をすることができた。釜山の屋台でおいしい韓国料理を安くたくさん食べられたのが印象的だった。釜山は想像以上に高層ビルが多く発展している町だと感じた。滞在時間が短かったのが心残り。
11. 非常に大きな港で、そこからの公共交通機関がとても整備されていたので、海外という慣れない土地でも楽しい観光をすることができました。船を降りてすぐにタクシーのキャッチがいたことに少し驚き、事前の注意がほしいとは思いましたが、特に問題もなかったのものでそこまで気にはなりませんでした。
12. 釜山に滞在した時間は少なかったが、船からも見えたビルが多くたち並ぶ景色は迫力があつた。また、国際市場に行き屋台を楽しんだが、少ない時間の中で、数多くの韓国料理を楽しむことができ、しかもとても安い値段で食べることができた。
13. 釜山は研究室のメンバーと観光しました。大きな港と駅が徒歩圏内で繋がっているのが印象的で、アクセスが良く観光しやすかったです。また、朝早くからの観光だったため、閉まっている店が多く、その分街並みをじっくり見て回ることができました。韓国おでんやキンパ、タンフルといった韓国ならではのグルメを屋台で食べることができ、満足いく旅ができたと思います。
14. 韓国語は母音子音がわかりやすいという話を事前に聞いていたので、道にある言葉の解説を行っていました。上手くできなかったものの、いくつかの単語は読むことが出来

るようになり、楽しむことが出来ました。コンビニに MAX コーヒーが売っており、韓国進出を果たしていたことを確認できたのもうれしかったです。

15. 乗下船や入国審査などは素早く終わったので想像より楽でした。釜山港は綺麗でしたが、少しあるくのが暑かったということもあり大変でした。電車などの本数や路線が多くあり、どこでも行きやすかったので便利でした。また、ハングルは全く読めなかったですが、英語表記の看板などもあり、観光しやすかったです。
16. 入国審査や船の乗り降りは空港と同じものをイメージしていたが想像よりはるかに早く終わった。釜山港の設備(建物)自体綺麗でしたが空気があまりきれいではなく、喘息持ちなのでマスクを着用すればよかったなと思いました。(リサーチ不足)電車は東京のように路線が多く感じ、便利だった。
17. 釜山の交通はとても便利です。しかし、私たちは切符の買い方や電子交通カードの使い方がわからなかったため、困りました。釜山駅では英語が話せるスタッフが少なかったため、駅で1時間も無駄にしまいました。誰かが案内してくれたら、もっと良かったと思います。
18. 釜山は印象に残っています。韓国のスタッフが多くの言語を話せるのには驚きましたし、釜山駅への無料バスがあってとても便利だと感じました。
19. Thank you so much for the arrangement by local authorities, I enjoyed everything to the best except the sizzling weather.
20. Not much impression
21. 初めての韓国で、地下鉄の乗り方や案内までわからないことだらけだった。下船直後、現地の韓国人の方がしつこく自分のタクシーに乗せようとしてきた。交通手段がわからなかったため、釜山駅まで歩いて行ったが、無料のシャトルバスがあることを全体に連絡しておいてほしかったというのが下船直後の大きな感想である。
22. 初韓国といったところもあり、非常に楽しかった。現地のお店で料理を食べたり、景観を楽しむことができた。しかし、時間がかかり短く、やれることや行きたかった場所に行けなかったりしたので、また韓国に行きたいと思った。
23. 自身にとっては初めての海外ですべてが新鮮だった。韓国は反日思想を危惧していたが、どの現地の方も優しく接してくれ非常に心地よかった。また、日本に比べ非常に物価が安く驚いた。機会があったらまたいきたい。
24. ターミナルから駅までが歩いてかなり遠かったので大変でした。降りた瞬間に様々な人から案内を申し込まれたため、その対応でタイムロスしてしまったのが反省点かなと考えています。しかし、観光は非常に楽しめました。
25. 釜山では、船から降りてすぐ、現地の人々の怪しい商売に時間を使わされた。大きい建物が多く立派で綺麗な場所だった。韓国の方は親切な方が多く、目的地の駅のホーム

の場所を教えてくれたり、わざわざ道案内までしてくれたりして、良い人ばかりだった

26. 釜山駅までのシャトルバスが定員オーバーで乗れず、歩いたため、かなり時間がなかった。通貨も異なり、電車に乗ることも困難だったが、現地の人に聞いたり、クルーズに乗っていた他大学の人と協力したりして、何とか目的地につくことができた。美味しいものや、買いたかった美容グッズなどを買えた。
27. 初めての海外旅行で町並みをただ歩いているだけで楽しかったです。韓国料理もとても美味しく、かわいい服屋さんや雑貨屋さんがたくさんありました。駅も広く、駅内の薬局で韓国コスメをたくさん買うこともできました。ただ時間が短く行きたいお店が少ししかいけなかったのもう1.2時間だけでも長く滞在できたら嬉しかったです。
28. 外国感があってよかった。降りてすぐに現地の変な人たちが勧誘していて怪しかった。そこまで都会ではないと聞いていたが全然そんなことはなくすごく発展していた。日本という狭い空間での価値観から脱却できた気がした。
29. 初の海外でとてもわくわくした。パスポートにハンコが押されるのも初めてだったがスムーズに出国することができた。釜山は田舎というイメージがあったが、実際に行ってみると、そんなことはなく交通の便も良くすごくいい場所だとかんじた。現地でタクシーを利用したが近くの観光スポットを紹介してくれる優しい方で、韓国の温かさに触れることができた。
30. 入国・出国審査が非常にスムーズにできたことが印象に残っている。船を降りた瞬間から街の様子を見ることができ、これから旅が始まるワクワク感が高まった。ただ、駅までの道のりが非常に長かったため、何か二次交通の手段や送迎サービスなどがあるとより良いと感じた。
31. 港湾としての施設は、日本国内の施設と遜色ないものだったと感じています。ただ、ターミナルを出た直後に、現地のタクシー業者が市内中心部までの勧誘を行ったいて、少し困惑しました。知らない土地で、急に営業をかけられるのはイメージとしてあまり良い印象ではありませんでした。
32. 釜山はとにかく熱いというのがまず初めに得た印象だった。気温自体は日本国内とあまり変わらなかったはずなのに、日本にいるよりももっと日差しが強いような感じがして暑くて熱中症になるかと思った。観光地としては、韓国間をかなり手ごろに感じられ、いいところだった。
33. 釜山について調べなさすぎて、計画的に観光地を回ることはできなかった。一方、絶対に買いたかったお土産は買うことはできたし、韓国の街並みは感じることはできたので、次回韓国に訪れた際の楽しみがいっぱいできたなと思った。
34. 限られた停泊時間の中で、最大限満喫することができた。韓国の方は韓国語・英語でのコミュニケーションをスムーズに行えるため、会話で苦しむことはなく、日本の少し先に

あるくに、というくらいで異国情緒と観光を目一杯楽しんだ。港から駅（鉄道）までのアクセスも他の日本の寄港地に比べても良好で、非常に魅力ある街だった。

35. こじんまりとした街で、短時間で楽しむのにはよかった。私はタクシーを利用したが、その他にも交通手段が整っているようで、よい寄港地だと思う。ターミナルの前にみやげもの市が開かれていたのはよかったと思う。
36. 入国出国審査がかなりスムーズ、また思っていたよりも簡易的で驚いた。また、韓国では日本よりタクシー移動が一般的だと考えていたので、シャトルバスが出ているとは思っていなかった。船の近くのお土産スペースは、かなりにぎわっていた。
37. プサンでの入国も出国も非常にスムーズでさすがクルーズだなという風を感じた。観光地としては、公共交通機関も価格帯の安いタクシーも充実しているので最高だと思う。甘川文化村を訪れたが非常に色鮮やかで綺麗な景色で感動した。人も良く、ご飯も美味しく、物価も高くなく、また訪れたい場所の一つになった。
38. 釜山は初めて訪れたが、ターミナルはすっと通れて良かった。タクシーが安かったので、ずっとタクシーを使っていた。釜山も暑かったが、ロッテモールのようなたくさんの店が集まっているところは便利で良かった。
39. 初めて踏む異国の地は少し日本と似ていたが、そう思ったのもつかの間、街にはハングル文字が並び、異国情緒を感じる。しかし光復に行き市場を見て、問屋街に入ると自分はでんでんタウンにいるのかと勘違いさせられるほど、日本橋を感じた。
40. 釜山での寄港体験は総じて素晴らしいものでしたが、地元のタクシーのおじいちゃんが少し怖かったという印象も残っています。その他は、釜山自体は観光地として多くの魅力がありました。韓国は13年ぶりに行ったため様々なことが変化しており、高層マンションも多くできていました。ソウルとまた違った景色が見れてとても良かったです。しかし、観光時間が少し短く感じました。
41. 初海外だったため、移動等が非常に心配だったのですが、日本人観光客が多いためか、日本語の表記が非常に多くあまり迷うことなく観光地を回ることが出来ました。また、何か注文する際にも一緒に回っている友達に韓国語をしゃべることが出来る人がいたため、スムーズにこなすことができました。
42. 釜山では下船時のタクシーの勧誘が印象的でしたが、断れば執拗に追ってくることもなかったので、下船後に不快になることはありませんでした。また、釜山では鉄道やバスの利便性が良く、短時間で安価に観光をすることができました。釜山は大阪の次の万博の開催地ですが、その工事中の様子がみられて良かったです。
43. 下船し、駐車場に出た際に、無料のシャトルバスがあるにもかかわらず、個人タクシーをどう考えても割高な値段でしつこくで誘ってくるドライバーには心底うんざりしました。しかし、下船港から主要な釜山駅まで徒歩で行ける距離にあったのは魅力的に感じまし

た。

44. 降りてすぐに見えるビル群がいかにも外国という風景だった。行きたい観光地を調べずに行ったためにあまり効率的には動けなかったが、どこを見ても初めての場所なので道を歩いているだけでも楽しかった。日本語の案内もあり、日本人観光客の多さを感じた。
45. 船のサイズが大きいせい、旅客ターミナルビルから少し離れたところで停泊していましたが、それでも釜山駅まで歩ける距離であり、スムーズに観光を始められる点がとてもいいと感じました。言葉こそ違うものの、海が近い街並みや町の規模を考えると、福岡に近いのではないかと思いました。
46. ターミナルからでた後の交通手段に少し迷いました。ターミナルから出た直後にタクシーの運転手さんからの勧誘が凄くて、韓国のタクシーはよくないという評判を聞いていたので、安心できるタクシーなのかが少し疑問に思いました。また、バスもありましたが、どこへ向かうのかや何時に出発するかなどがもう少し分かりやすいといいかなと思いました。プサンは、寄港の時間内で回るのに短くも長くもなくちょうどよい時間だったかなと思います。
47. 韓国の入国港として、外国人観光客への対応がすごくよかったです。下船から徒歩 5 分でシャトルバスがあり、10 分歩いたら駅につけることができ、とても便利でした。観光地として、韓国料理の値段がすごく手頃で、
48. 初めての釜山でしたが、港は少し駅から遠くあるかなければならなかったが道が整備されていて不自由なく移動することができた。港には、釜山の食べ物や伝統品など軽く売店が展開されており、お土産も買うことができてよかった。
49. 韓国での時間は正直少なすぎて遠くまで行くことはできませんでした。降りるときはかなりスムーズに降りることができましたし、乗るときもかなりスムーズでした。しかし、韓国を満喫するのであればもう少し時間が欲しかったというのが正直な感想です。もともと少ないことはわかってはいましたが、自分たちの計画力不足もあり、かつかつの予定になってしまいました。しかし、その 5 時間の間でもかなり楽しむことができたので寄港地としてかなり良かったと思います。
50. 釜山駅までの道のりが遠すぎたという印象がある。タクシーを使えばよかった。釜山駅からコスタセレーナを一望できたことが一番思い出として残っている。また、韓国料理である冷麺やキンパを食べることができて美味しかった。もう少しお土産屋を多く回りたいかったがあまり見つからなかった。
51. 釜山に寄港したときに、タクシーをしつこく誘われたので、そこは嫌だった。しかし、初めて韓国に行けたのもあり、とても楽しむことができました。そして、お土産を悩んでいたら、クルーズ船のすぐ近くにお土産の店舗を臨時で作ってくれていて、そこでお土産を買

うことができました。

52. 約 6 時間という短い滞在時間の中で、釜山を満喫するということはなかなか難しかった。その点は、非常に残念であった。次回来る機会があった際は、ゆっくりと滞在し満喫したいと感じた。クルーズ船の近くにお土産屋さんがあったため、釜山市内で買うことができなかつたお土産を買うことができたので非常にありがたかった。
53. 第一印象はとても暑かった。気温はさほど高くなかつたが日差しが強いと感じた。また、降りた直後に見えたほとんどのビルが、左右対称になっていて韓国特有の造りなのかなと思った。街中は日本のコリアンタウンそのもので、馴染みがあった風景だった。
54. 最初に船内から見た釜山の感想としては、神戸の建物が発展したバージョンだと感じた。港町から山側が見える感じはまさに神戸で、中華街などもあったので親近感が湧いた。主要都市の割には意外と人が少なかつたので驚いた。
55. 寄港地に下船後すぐのタクシードライバーからの勧誘には驚いたが、基本的に対応に不満は全くなかつた。観光地としては初めての韓国に入国したのだが、これまで自分が思っていた以上に住みやすい国であると実際に入国をしてみて感じた。
56. "港から見る釜山は都会だと感じた。ターミナル施設内の印象はあまりないが、ターミナルから道路までは距離が長かつた。釜山は観光地として有名なだけあって、6 時間という滞在時間の中でも濃く充実した時間を過ごせる街だった。その反面、日本人を狙った詐欺もあり、対策をしていく必要があるのかもしれない。実際にタクシーに乗ってぼったくりにあつてしまった。バスの運転手さんや、コンビニエンスストアのおじさんは丁寧に対応してくれた。いい人と悪い人が混在しているため、楽しみつつ気をつけながら観光していかないといけないと感じた。"
57. ターミナルから道路までの距離がとても遠く驚いた。ターミナルは清潔感があり入国はスムーズだった。タクシーやバス、電車と様々な手段で移動したのが印象的で、どれも日本よりもかなり安かつた。釜山ミルミョンがとてもおいしかつた。お土産もたくさん買えて、短い時間だったが満喫できた。もう少し長く居れたら良かつたかなと思った。また必ずいきたい。釜山駅から港までの行き方が分からずかなり迷つてしまった。最終的にはタクシーで連れて行つてもらつた。
58. 港は綺麗に整備されていた。甘川文化村、チャガルチ駅周辺、ロッテモールに行った。日本の食べ物や雑貨が販売されていて、日本の物が人気なんだなと思った。甘川文化村でカラフルで綺麗な街並みを見てチャガルチやロッテモールで韓国らしい雰囲気や食べ物を食べる事が出来て良かつた。
59. 寄港する前は、釜山での滞在予定時間が短いため、あまり楽しむことができないのではないかと思つていましたが、実際にはターミナルから市街地までがタクシーに乗ると意外と早く、甘川文化村やロッテモール、チャガルチ市場、BIFF広場など様々な場所を訪

れることができました。寄港地観光に最適な場所だと思います。

60. 今回の旅で一番楽しみにしていた寄港先であった。街もかわいしい、韓国料理も食べることができ、お土産もたくさん買うことができたのでうれしかった。しかし、本当に時間が短かったのが残念だった。もっと他にも行きたいところがたくさんあったので、韓国もまた個人的な旅行で必ず来ようと思った。
61. 個人的に初めての海外観光で、とても楽しかった。ターミナルを出た瞬間にタクシードライバーに囲まれたのが少し怖かったし、後から聞いた話では不当にお金を多く取られるらしいので気をつけなければいけないと感じた。やはりもう少し時間にゆとりをもって観光したかったなと感じた。
62. 釜山では、まず甘川文化村に行った。カラフルな家がたくさん並んでいて、可愛い写真が撮れた。ロッセモールと商店街では、買い物を楽しんだ。たくさんお土産を買って帰れたためよかった。お昼ご飯は、立ち寄ったコスメショップの店員さんのおすすめの冷麺を食べた。釜山も非常に暑かったため、涼めてよかった。
63. 釜山港は、釜山駅から歩いてアクセスできるほどとても市街地に近く観光しやすいと感じた。港の近くには、甘川文化村などの観光地もあり、クルーズの時間の少ない寄港時間でも満喫することができた。市場に行けば、日本とは全く違う雰囲気や匂いが広がっており、海外に来た感覚がとても強かったため、とても楽しい時間を過ごすことができた
64. 釜山港は施設環境は普通だったと思います。日本の港より特にトイレの環境は比較できないと思います。乗船した時の対応は早く正しくて良かったです。観光地としての魅力は現代的な風景と伝統的な風景が混りあい良い都市だったと思います。残念ながら先輩から言われましたが、タクシー代の詐欺にあったと聞いてその問題について改善すべきだと思います。
65. 降りた瞬間から韓国語が見え、海外に来たのだと実感することができた。また、施設から出た際に、詐欺師のようなタクシーの運転手の方たちが勧誘をしており、迷惑だったがこれも貴重な経験だったと思う。釜山で観光している際、あまりお土産が買えなかったため、もう少しお土産売り場があればと感じた。
66. 下船時に、韓国人のタクシードライバーが押し売り？みたいなことをしてきて迷惑でした。そこを便利だと考える人もいるだろうが、一度断ったら諦めてほしかったです。観光地としては、観光しやすかったです。どこに行くにしてもタクシーを使うのですが、日本と比べてすごく安価で、移動が快適でした。
67. 想像していたよりも滞在時間が少なく、かなりタイトな中での観光だったが、韓国の食べ物、景観、ショッピングなど存分に楽しむことが出来た。下船後すぐに高層ビルや韓国語に溢れている街並みを見て、心躍った。

68. 港では入国審査が終わるとすぐに現地の人から半ば強引にツアーやタクシーの案内をされ、日本との違いを大いに感じました。観光地は各地で統一された世界観があり、異世界に来たかのような感覚でした。特にチャガルチ市場は並べられている海産物と店員さんの活気あふれる接客に圧倒されました。普段できない体験ができて非常に充実した1日になりました。
69. クルーズ船下船後すぐにいるタクシーが料金を観光価格にしすぎだった。観光自体は楽しく行えた。やはり観光時間が少しだけ少なく、最後は、常に時計を見て行動しなければならずその部分のみが不満ではある。
70. 寄港地としては釜山が最も印象的だ。滞在時間が少し短かったことは残念だったが、朝早くから出発してタクシーで龍宮寺や文化村、チャガルチ市場などの観光地を訪れた。観光する際に英語で会話をしなければならず、苦労はしたが異文化を体験できる良い機会となった。最も印象に残ったことはタクシー運転手との会話だ。運転手の方によると、韓国の店はほとんどが11時からしか空いておらず、それに応じて電車も9時からしか運行していないそうだ。それまでの時間はどの人も朝食やおしゃべりなど自分の時間に費やすという話を聞き、早朝から始発が出ているのが当たり前な日本との文化や価値観の違いを認識した。
71. 釜山は山と海の間土地を活用し高い構造物が点在していた。日本と異なり青みの強いビルの数々には非常に驚いた。下船後初めに目にしたのは乗客をターゲットとした現地タクシー運転手の方々である。クルーズ船かつ海外旅行者ということで少々割高な金額を要求される事を後で知った。語学は自分自身を守り、相手に隙を与えない為に必要な事なのだとして強く実感した。釜山での観光は普段の日常生活とは異なる新鮮な物が沢山あり、価値観を新たに手に入れる事ができた貴重な経験だった。また、港の駐車場は非常に大きくイベント開催に適していると感じた。
72. 思っていたよりも下船の手続きがすんなり終わって驚いた。初めての海外であったので緊張した。常に警戒していたので心の底から楽しむことができなかつたが、一緒に回ったメンバーのおかげもありそこそこ堪能できたように思う。
73. ターミナルでの入国審査は日本とは違い正直不愛想だなと感じた。また、ターミナルを出てすぐに待ち構えていたタクシーの勧誘がうざかった。観光地を巡った後に徒歩でターミナルへ向かうと釜山駅の構造をしっかりと把握していなかったためまっすぐクルーズ船に向かって帰ることができなかつた。釜山駅内にターミナルへの道順の案内がどこかにあれば良いなど感じた。
74. 釜山も初めて訪れました。ターミナルを出るとすぐに大勢の観光タクシー会社の方がおり、ぼったくりなどが心配でしたが、私たちはうまく値段交渉もしていただけて、限られた観光時間の割には釜山を楽しめたのかなと思います。

75. 下船してすぐ、観光タクシーの現地おっさんが、高額な料金での交渉をかなり圧迫感を持って迫ってきた。押し返したけど、あそこに現地の情勢に詳しい人間を配置しておかないと、引っかかって高額な低品質サービスを受けることになる学生が現れそう。
76. どの場所もそうだと思うが、税関やターミナルの外まで行くのにとっても時間がかかり、特に釜山ではそれを感じた。元々私自身韓国が好きではないし、そこまで釜山モチベは高くありませんでした。それにローミング契約や eSIM 購入などもしていなかったため釜山ではデジタルデトックスを考えていた。しかしなぜか一緒に行動していた人の eSIM がうまく設定できなく、結局私がスマホを使い倒す羽目になってしまった。カエルの帽子が売っていたのは高評価。
77. 海外への入国になるため、審査が多く時間がかかるのだろうという予想とは裏腹に、驚くほどスムーズに入国することができて逆に少し不安になった。入国時の荷物が多いとまた変わって来るのかなと思った。下船後のターミナルにはタクシーが沢山いたが設定金額が高額で、相場の分からない観光客は注意すべきだと思った。その他にも、ターミナルには出店などが並んでおり、時間の関係で買い損ねたお土産などを買うのにぴったりだと思った。釜山駅まで 20 分は歩いたため、金沢港のようにシャトルバスが用意されていると良いなと思った。釜山は観光地として栄えている為、時間いっぱい買い物や観光を楽しむことができた。
78. 7時間という短い時間であったため観光できる範囲は限られていたが海外は自国と雰囲気ですでに違うため風土を楽しむことだけでも楽しめた。ほとんどお土産を買うことに時間を費やすことになったが、日本語の字幕などで何となく鉄道も理解できた。
79. 日本人向けのサービスが充実しているなど感じた。日本人に馴染みのある施設を観光スポット周辺に揃えたり、日本語が流暢なスタッフが対応したりと困ったことが全くなかった場所であった。港からの交通手段も充実しており、安心して過ごすことができた。
80. 国際ターミナルはコンビニやポケット WiFi のショップがあり使いやすかった。トイレがきれいで良かった。韓国語が分からなくても有名な観光地であれば問題なく観光できると感じた。今回は滞在時間が短かったので、また韓国に行きたくなった。
81. 釜山港に寄港した際の感想は、ターミナルの施設が現代的で清潔だったことにまず感心しました。広々とした待合エリアや充実した設備が整っており、快適に過ごせました。スタッフの対応も迅速かつ丁寧で、スムーズに乗船手続きを終えることができました。釜山自体も非常に魅力的な観光地で、ショッピングエリア、地元の美味しい海鮮料理を堪能できました。市内へのアクセスも良く、一日中観光を楽しむことができる活気あふれる都市でした。
82. 釜山での感想ですが、入国審査はスムーズで問題ありませんでした。プサン港は市内中心部に近く、地下鉄のアクセスも便利でした。港周辺には多くの飲食店やショップ

があり、満足のいく観光をすることができました。

寄港地（舞鶴）での感想

（港・ターミナルの施設評価、観光地としての魅力など）”



1. 舞鶴の港は、地理的にも歴史的にも魅力ある街なため、遊覧船クルーズを通じて西港から東港まで移動し、自衛隊の船が近くで見れたのはとても興奮したし、貴重な経験だった。展示物の内容などはさらっとしか見ていないため残念だったが、また個人的にも行きたい街の一つにはなったので、次はフェリーで舞鶴に行き、散策してみたい。
2. 舞鶴では、遊覧船に乗ったあと、赤れんがパークに行きました。遊覧船は中の屋根がある席が埋まってしまったので船の後ろの方にいましたが、自由に動けたので楽しかったです。赤れんがパークは時間が無くてゆっくり見ることは出来ませんでした。がれんがの積み方の種類について知れて良かったです。
3. 舞鶴では赤れんがの建物や、博物館、遊覧船に乗って、舞鶴の歴史と今について学んだ。クルーズターミナルには舞鶴の生産者さんによるお土産屋さんが来てくれていて、便利にお土産を買うことができた。生産者さんの話を聞きながら直接買い物が出来ることは消費者にとっては貴重な体験だ。いつどうやって誰がどう作ったか、獲ったかの話を聞いて大満足だ。
4. 舞鶴市の方が特別にツアーを組んでくださり、とてもありがたいと感じた。ただ、欲を言えば、おそらく舞鶴で最も有名な観光スポットである赤れんがパークをじっくり見たり、舞鶴からもう少し足を伸ばして天橋立を訪れたりしたかった。ツアーのガイドはボランティアの方のようで、すごいと感じた。

5. 舞鶴は自衛隊の基地や貨物用の港しかないイメージを持っていたが、基本的にはイメージ通りだったと思う。けれど、旧海軍の赤れんが倉庫や配水池などの多くの遺産が残っていることをあまり知らなかったのが、観光地としての魅力を再発見することができて良かった。
6. 入国手続きに時間がかかっていた。乗船時の対応はとてもよかった。観光地としての魅力については、ツアーであったからこそおすすめの観光地を回れたのではないかと思う。特に海軍の歴史的な施設など見学させていただいたのは非常におおきな体験であった。一方長い船旅で疲れがたまっているため、少しハードなスケジュールと内容であったと感じた。各自の自由行動の時間でも良いのではないかと一瞬感じた。
7. 自分はダムを回りましたがとても長い歴史があり、日本の歴史を振り返る事ができる場所であるという印象が強いです。とても熱く、移動時間も長かったのもっとアクセスを良くしてもよいのではないかと感じました。持ち物検査などはかなり時間を使っていたようなのもっと効率よくできるようにできるといいと感じました。
8. 船を港につけるシーンは印象的だった。あれほどに大きな船を一周させて港につけるのは船上から見て大変迫力を感じた。また、港では太鼓でお出迎えしてくださる方々がいて、彼女らのパフォーマンスも舞鶴港ならではのと思う。特に、海外から来た方は日本文化に触れる良い機会だと思う。
9. 舞鶴では、地元のボランティアガイドによる温かい歓迎が印象的で、舞鶴の歴史や文化について丁寧に説明してくれました。観光地としての舞鶴は、赤れんが博物館や舞鶴引揚記念館など、独特の歴史を反映した施設が魅力的でした。特に、旧海軍の遺構を活用した施設は、日本の近代化の歴史を肌で感じられる貴重な体験となりました。一度住んでみたいと思える場所でした。
10. 舞鶴での滞在時間は非常に短かったが、ガイドの方と一緒に回ることができたので想像以上に舞鶴を観光できたと感じた。そもそも舞鶴という観光地をあまり知らなかったが、赤れんがや肉じゃがについて知ることができてとても良い観光地だと感じた。船に乗ったときにサイダーをプレゼントしていただけたのも旅行感があって良かった。
11. 着岸の時にイベントをして盛り上げてくれていたのでとても楽しかったです。また、舞鶴ツアーの中で浄水場の観光があり、名前を聞いたときには観光場所になるのかという不安もありましたが実際に行くとなるととても綺麗で、歴史もあり興味深い観光でした。また、海上自衛隊の見学も非常に迫力があり面白かったです。
12. 舞鶴ではガイドの方の案内で回ったが、歴史のある街だということがよくわかり、赤れんがや戦艦の歴史を知ることにより楽しむことができた。また、遊覧船ではコスタセレーナを海上から見ることができ、よりコスタセレーナの大きさを実感することができた。
13. ボランティアガイドさんがつきっきりで説明してくれるVIP待遇で、舞鶴について深く

知ることができました。ただのガイドランスではなく、途中で飽きないように豆知識やクイズを挟んでくれるなど、工夫が凝らされていて面白かったです。また、海側から海上自衛隊の艦艇を眺められる貴重な経験もでき、今回のツアーを企画して下さった舞鶴港の方々にはとても感謝しています。

14. ガイドさんが親身になってお話してくれたため、非常に楽しんで過ごすことが出来ました。町が出来た歴史的背景のお話などを聞くのは楽しく、今回の舞鶴寄港は楽しみにしていたので、多くのお話を聞くことが出来てよかったです。肉じゃがコロッセを買って食べたことが心残りです。
15. 入国審査や税関、乗下船は想像していたよりも素早く終わったので、想像よりも楽しめました。船から降りて、すぐにバスに乗れたり、観光地の説明などがあったので新しいことなども沢山知ることができ、面白かったです。また、自衛隊の船を見て、改めて自分達が乗ってきた船の大きさを実感しました。
16. 港はテントで歩く道がわかりやすく示されており、スムーズに下船できた。下船後すぐに移動があり疲れたが、ガイドさんからたくさんの歴史的背景など伺えてよかった。また、自衛隊の船などなかなか見ることができないであろうモノを見ることができ、貴重な経験であった。
17. 外国人として舞鶴に下船した後、セキュリティチェックを受ける必要がありましたが、機械の問題で多くの時間を浪費してしまい、先生やグループの他の学生さん、そして迎えてくれたボランティアの方々をずっと待たせてしまいました。とても申し訳なく、悲しく思い、最初は舞鶴の風景を楽しむ気分になれませんでした。しかし、幸運にもとても親切なガイドさんに出会い、私の悪い気分を癒してくれました。ガイドさんは地元の市民で、ボランティアとして私達を案内してくれました。知識が豊富で、とてもユーモアがあり、外国人である私たちにわからないところも丁寧に説明してくれました。ガイドのおじいさんが赤れんが倉庫を紹介してくれたとき、目黒連がここで映画を撮ったことがあると教えてくれました。彼が本当に舞鶴を愛していることが伝わってきました。このガイドさんにとっても感謝しており、舞鶴での旅を楽しむことが出来ました。高塔から見る舞鶴港の景色もとても美しかったです。舞鶴での観光時間は一番短かったのですが、旅の中で一番気に入った場所が舞鶴でした。将来、また舞鶴を訪れて、もっとじっくりと観光したいです。ガイドさんが紹介してくれるレモンティーも試したいです。
18. とても温かい気持ちになりました。案内してくれた年配のガイドさんが自分の故郷を本当に愛しているのが伝わってきて、その影響で私もこの場所についてもっと知りたいと思うようになりました。多くの歴史を学びました。以前はこの都市のことを全く知らなかったのですが、軍事上でこんなに重要な場所だとは思いませんでした。
19. This is the most sincere experience I have had through this event, I

am sincerely appreciate for all the arrangements by local authorities and citizens. The only shortcoming is that I didn't expect everything is cash only and I do not have any cash with me when visiting maizuru

20. Such a quiet place, yet a bit inconvenient.
21. 現地の方が詳しく舞鶴のことを解説してくださり、海軍や舞鶴の歴史に対する理解が深まった。港に戻るまでの船も爽快感が大きく、またしたいと思えるような経験ができた。しかし猛暑の中歩く距離が長かったため、事前に水分を確保するよう連絡がほしかったと感じた。
22. まずとにかくハードだったという印象が残っている。しかし、遊覧船に乗るのは非常に楽しく、爽快感を味わうことができた。そして改めて海の上からコスタセレーナをみるとその大きさに驚いたことも印象に残っている。
23. 遊覧船からの景色は今でも思い出す。あの場所で飲んだサイダーは格別だった。ただ余りにも暑すぎた。熱中症になりかねないので、あらかじめ水分を配給することや水分を変える場所で休憩時間を設けるなどリスクする必要があるように感じた。
24. 遊覧船でサイダーを飲みながら乗っている時間がとても有意義で楽しかったです。そして、舞鶴に降りたらバスがあり、すぐに目的地まで移動できた点がノンストレスで非常に良かったと感じています。
25. 舞鶴では、山に登り、戦時中に使われていた、建物を見たり、赤れんがパークに行ったりと、まるで修学旅行をしている気分だった。遊覧船から見える景色や、海風が心地よく、気づいたら寝てしまっていた。とても疲れたが、歩くのは好きだから楽しかった。
26. バスツアーということもあり、景色を堪能するイメージだったが、遊覧船に乗って歴史について学んだり、浄水場に実際に足を踏み入れたり、かなり体験型のツアーだった。自分たちだけではなかなか行かない場所であったため、新鮮だった。
27. 正直想像していた場所とは違い、思った以上の気温でした。自動販売機もなく、なかなか飲み物が飲めなかったのが本当にきつかったです。しかし、赤れんが倉庫で貴重なお話を聞くことができ大変ためになりました。また最後の船では、風を感じながらきれいな景色を眺めることができ最高でした。
28. 後から学んだことだが寄港地として素晴らしく感銘を受けた。護衛艦を初めて生で見れた。かっこよかった。舞鶴の歴史をすることができて有意義な時間を過ごすことができたとともに自分は知らないことが多すぎると痛感した。
29. 舞鶴では下船後すぐにバスに案内されバスガイドの方とともに目的地に向かった。バスの中でも舞鶴についてのマイクパフォーマンスがあり、たくさんの知識をつけることができた。また、遊覧船に乗り、実物を見ながらたくさん話を聞いたことも普段できないことで楽しかった。

30. 入国審査に時間がかかったことが印象に残っている。丁寧な審査があることはセキュリティ面において日本の強みだと思うが、だからこそ待ち時間に視覚的に楽しめるようなポスターや展示品があるとより気持ちよく過ごせると感じた。
31. 自衛隊の基地があり、赤れんが倉庫など歴史のある観光地が揃っていることはもちろん、今回のクルーズでは普段は立ち入ることができない戦時中の施設にも足を踏み入れることができ、とても貴重な経験をすることができました。また、ターミナルで乗船する直前にご当地の食材なども販売していて、外国人の方々にとっても京都・舞鶴を感じられる良い港だと感じました。
32. 舞鶴は正直大阪からかなり近いため、4つの港のうち最も期待していなかったのだが、満足度は一番高かった。これは何と言ってもボランティアでツアーガイドをしてくれた方のおかげだと思う。そのおかげで舞鶴がいかに発展を遂げてきたか等を詳しく知ることができてとても面白い体験ができた。
33. ガイドさんがとても博識な方で、これを有料ではなくてボランティアをやっているのか、と驚いた。護衛艦やれんが構造を間近で見ることができたこと、遊覧船で感じた風がとても気持ちよかったことが印象的で、非常に充実したプログラムだった。
34. 赤れんが倉庫、戦争の歴史、護衛艦などの知見がほとんどなかったが、ガイドの方が非常に詳しくご説明してくださり、非常に勉強になった。特に、配水池では、れんがの積み方やレイアウトなど、水を腐らせることなく保管する方法を学んだが、これが数百年前の技術と知恵による賜物だと考えると非常に感慨深かった。天橋立など、観光に目が行きがちだったが、大人の社会見学のような感覚で終始勉強になることばかりだった。
35. ターミナル内に地域の物産品コーナーがありよかった。地域として努力しているのが分かった。私たちはツアーを組んでいただいていたため、不自由なく移動でき満足できた。母がクルーズ船を見に舞鶴港まで訪れていたのだが、他の乗客は交通手段が少なくバスなどを長時間待っていたこと、赤れんがやとれとれ市場を見てみてもあまり見どころが少なく(停泊時間を考えると)暇な観光地であることを述べていた。
36. 舞鶴を観光地としてあまり認識していなかったが、ボランティアの方に案内してもらい、歴史的にかなり価値のある場所であると再認識した。今度は自分の足で舞鶴を音連れしてみたいと感じた。ターミナルでの対応もスムーズであった。
37. 舞鶴で最も感動したのは、ツアーガイドの方だ。75歳とは思えないほどのエネルギーがあふれていて、クルーズならではの睡眠不足に見舞われた私たちでは太刀打ちできなかった。驚くほどの知識量をもって非常に良い進行だったと感じている。
38. 入国手続きで少し待ったが許容の範囲内だった。ターミナルは売店なども出ていて賑わっていた。観光は視察ツアーしかしていないが、ガイドの方の知識量がすごくて勉強になった。遊覧船で護衛艦を間近で見れたときはとても興奮した。

39. 安堵。この二文字に集約される。
40. 舞鶴での寄港体験は非常に快適でした。港とターミナルの施設は清潔で整備が行き届いていました。しかし、外国人の再入国手続きが思った以上に時間がかかり、班の皆の観光時間を短くしてしまって申し訳なかったです。そして、観光地としての舞鶴も非常に魅力的で、特にガイドさんが70代と思えない軽い足取りで案内してくださってその知識も素晴らしいかったです。
41. 非常に暑い中、山を登らないといけなかったため、かなり大変だったのですが、日露戦争時の建物等貴重な建造物を見学出来て非常に勉強になりました。また、船に乗って舞鶴港を回った際には、自衛隊の船など普段は見られないものを、間近で見ることが出来て、非常にうれしかったです。
42. ボランティアの方による舞鶴の解説の内容が充実しており、舞鶴の歴史などについて集中的に学ぶことができ、有意義な時間を過ごせました。また、ターミナルでは舞鶴の特産品が販売されており、観光の時間を削らず、厳選された舞鶴のお土産を購入することができました。
43. 舞鶴での寄港の際に、バスツアーのような感じで目的地までガイド有で行けたのは良かったです。個人的にはバス内では疲れがあったので静かにしたいと思いましたけど。
44. 周りに本当に何も無い。ガイドの方の知識量に驚いた。人口が減少しているとのことだった。海上自衛隊の基地があり、間近で戦艦を見れて興奮した。基地のツアーなどを企画すれば観光客が増えると思う。
45. あまりなじみのない土地でしたが、ガイドさんがとても分かりやすく解説をしてくださって、町の成り立ちや特色をよく知ることが出来ました。近畿や北陸の都市からは決してアクセスがいいとは言えない場所でもあるからこそ、クルーズで寄港する価値が特に高い場所といえると考えました。
46. 舞鶴で魅力的だったのは、小型船での周遊です。ガイドさんの詳しい説明を聞いたことなどもとても勉強になり楽しかったです。また、海の上からみるコスタセレーナもとても新鮮でした。しかし、バスで港を出発して、すぐ降りて移動手段が徒歩になったのは、クルーズを利用する年齢層を考えても少ししんどいのではないかと感じました。
47. 観光地として、舞鶴は魅力的な歴史と自然環境が満載でした。案内していただいた方もすごく優しくて、地元に対する愛を感じました。しかし、入国港として、外国人の入国に関する対応が少し遅くて、なかなかスムーズに通ることができませんでした。
48. 舞鶴の港では、ターミナルが小さいのと入国審査もあって下船に少し時間がかかった。ターミナルにはバスもあって快適に目的地まで行くことができた。また、港の中に、コロッケや煎茶など舞鶴の特産品があり、少ない時間でもお土産を買うことができた。

49. 舞鶴は思いっきり歓迎ムードで待っていてくれたのでとても暖かい気持ちになりました。ターミナルに関しては外でかなり並んでしまっていたので規制退場等の施策を取ればよりスムーズになったのではないかと思います。観光地としては海軍があることもあり、海外の人々からしたらとても魅力的なのではないかと思います。日本人の観光客にとってはグルメや映えスポット等があった方がより若者が喜ぶのかなとおもいます。
50. 舞鶴では戦艦を見ることができ、日本の歴史を身をもって学ぶことができた。ボランティアで参加して下さった地元の方々の元気さ・優しさに驚いた。遊覧船で風に吹かれながらサイダーを飲み、とても優雅な気分を味わうことができた。結局コスタセレーナの大きさが一番印象に残った。
51. 舞鶴では、バスツアーで赤れんが倉庫に行ったり、遊覧船に乗ることができました。ツアーガイドさんが熱心に魅力を語ってくださったり、説明をしてくださって、良かった。また、赤れんが倉庫に行くまでの道が山道だったので、少しつらかった。
52. 短時間での観光であったが、ガイドの方が観光スポットを丁寧に案内して下さったため、非常に有意義で満足できる時間となった。自分たちだけで行っただけでは知ることができない知識などを得られることができてよかった。遊覧船では、海上自衛隊の護衛艦を間近で見ることができ、非常に興奮した。次回、舞鶴に来た際には、もっとゆっくり観光を楽しみたいと思った。
53. 山や海などの大きな自然が視界いっぱい広がっていてとてもきれいだった。町を案内してくれた現地の方も、とても話やすく多くのことを私たちに教えてくれた。現地には護衛艦もあり、とてもかっこよく、乗ってみたいなど感じた。
54. 舞鶴に行くことはこれまでなかったので、初の経験だったが、昔の水の管理方法について実際に見て感じるすることができたり、海軍基地や赤れんが倉庫を間近に楽しむことができたので非常に良い体験となった。
55. 下船から駅まで歩いていく中で、普段よく行く京都とは全く違う自然が溢れていることと落ち着きのある暮らしをしたい人にとって最適な街であると感じた。
56. "舞鶴は私の地元から近く、小さい頃から田舎だという認識であったため、期待は薄かった。しかし、ターミナルは大規模ではないが、必要なものが備え付けられてあり、ゆっくりと座ることのできる場所や簡易売店があって、少し見方が変わった。さらに、舞鶴の方の観光案内も想像以上に面白く、普段の生活では目にすることのない景色であったり、目にすることでより知りたくなってしまいう気持ちであったり、このようなツアーを寄港地で参加するのも良いものだ気づくことができた。また、海があり、遊覧船があるからこそ、海から俯瞰的にその土地を見ることができ、新鮮な観光のあり方だと感じた。"
57. 京都府出身なので京都府のキャラクターである「まゆまる」がお出迎えをしてくれていたのがとても嬉しかった。周りを山に囲まれながら船が進んでいくのが不思議だった。天

気もすごくよくきれいに写真が撮れたのが嬉しかった。下船後のツアーのなかで自衛隊の船を近くで見れたのがとても良かった。とてもカッコよかった。一つ一つ説明して下さったのもよかった。

58. 舞鶴の入港シーンは島々の間を入っていく様子が綺麗で今までにはあまりなかったなと思った。観光ツアーではその土地の観光ガイドの方の話を聞きながら赤煉瓦や護衛艦を見ることができて良かった。時間が短かったけれど濃厚な時間を過ごすことが出来た。港で元祖肉じゃがやそれを使ったコロツケの販売があったりお土産店がいくつかあったりした点は良いと思った。
59. 大阪出身ではあるもののこれまでに機会がなく舞鶴を訪れたのは今回が初めてでしたが、遊覧船からの景色や赤れんがパークを訪れてみて、自然のきれいな素敵な場所だと感じました。ターミナルから外に出るところで、特産品などの販売をされていて、クルーズ寄港に伴う地域活性化の取り組みが行われているのも見る事ができました。
60. 遊覧船での観光が良かった。船から舞鶴を見ることはなかなかできることではないと思う。特に、海上自衛隊の船が漫画のようで迫力があつた。赤れんが倉庫も、映画のロケ地ということもあり、見たいと思っていたので見る事ができて嬉しかった。あまり時間をかけて観光することができなかつたので、京都は近いし、また訪れたいと思った。
61. 現地の方がツアーを組んでくださって、日本の海軍などの歴史を学ぶことが出来て興味深かつた。下船してからの手続きの時間で、扇風機などは用意してくれていたが暑すぎて熱中症のような症状になってしまった。
62. ミニクルーズでは、遊覧船に乗って赤れんがパークに行った。好きな映画の舞台にもなつた場所だつたため、見学できてよかつた。遊覧船では護衛艦を見ることができた。私は呉出身で護衛艦は何度も見たことがあるが、舞鶴湾で潮風を感じながら見られたため、よかつた。その後バスに乗ってターミナルに戻つたが、バスツアーの方がたくさんお話をしてくださつて楽しかつた。
63. 舞鶴では、ガイドの重要性について実感した。今回の寄港がガイドの無いものであつたら、あまり充実感のない寄港になつたのでは無いかと思う。赤煉瓦や軍港などガイドさんに説明を受けたため、理解をすることができ、楽しいものになつた。さらに、ツアーがなければ行かないところであつたため、舞鶴に寄港する際には、ツアーが重要になるのでは無いかと考えた。
64. 舞鶴港の施設は大体綺麗だつたと思います。何よりも当時蒸し暑かつたですが、入国審査のところは涼しい環境を維持してよかつたです。舞鶴港は田舎みtainな静かな都市でいたが、静かに観光することができてよかつたと思います。乗船した時、舞鶴の特産品やお土産などを港の中で揃つて売つていて、面白く便利でした。また、舞鶴が発祥地の肉じゃがをおばさん自分が作つてくれて、いい経験だつたと思います。

65. 舞鶴には正直そこまで興味はなかったが、ガイドの方によるツアーを回っているとどんどん楽しくなっていていつの間にか舞鶴のトリコになっていた。海軍カレーの話や肉じゃがが発明された街というのを存分に利用しており、観光客にとってはもっと興味を持たせるのに良いと感じた。
66. 舞鶴ではツアーで回りました。船でのツアーでは、実際に戦艦を生で見ました。写真で見るのとは違う迫力がありました。そのあとは赤れんがパークに行きました。そこでのガイドさんの説明が赤れんがパークの観光地としての魅力を挙げていました。ターミナルでは、ご当地の商品が売っており、ツアーの最後に思わず購入してしまいました
67. 大阪出身で京都にも近いので、正直舞鶴には他と比較して楽しみという気持ちが少なかったが、赤れんが博物館では歴史を感じ、遊覧船もガイドさん含め、どれも楽しかった。時間が押していたため、あまり見て回れなかったのが残念である。また、パスポートに舞鶴のスタンプが押されたが、通常主要空港で国外から帰ってくるため、舞鶴のスタンプがとても希少に感じ、貴重な体験をしているんだと再確認できた。
68. 私は舞鶴についてあまり知識がなかったので、ターミナル内で特産品や展示を見て舞鶴の良さを知ることができて良かったです。赤れんが倉庫では様々なれんがの歴史を知ることができました。ガイドさんの説明も分かりやすく面白かったです。個人で訪れた場合、ガイドさんのお話を聞くことが出来なかったと思うのでこれもクルーズツアーを通して観光する利点だと思います。
69. 釜山・金沢と見比べると回る観光場所が少ないため、このような地方都市については、今回のようなクルーズ船や観光会社が作成してくれたパッケージツアーを申し込むのが一番楽しいと思う。れんがの博物館や護衛艦を見ることができとても楽しかった。また、ガイドさんの話が大変面白くツアー時間が一瞬だった。また、その地域の特産品が港の近くに出店してくれているのもとても好印象だった。
70. 舞鶴の寄港地はのどかな印象だった。また仕様がないうことだとは思いますが、入国審査に時間がかかりすぎないように感じた。外で待機している時間もかなり長かったため、少し熱中症になりかけてしまった。観光に関しては、バスツアーが想像していたよりも楽しめた。特に赤れんが倉庫や護衛艦などは歴史を深く感じられるもので、高校の知識を思い出させるものもあり懐かしい気分になった。
71. 舞鶴で見学をした赤れんが倉庫に関して、れんがの疑問点や世界各地での相違点、歴史を知る機会になり非常に興奮した。住居や施設で古くから使用されており、長い歴史のあるれんがが一度に見ることのできる場合は貴重であり、もっと周知されるべきことであると感じた。また、護衛艦をはじめ、様々な艦船が停泊する防衛拠点でもある舞鶴に関して今後私的に観光しに行こうと思う。
72. ツアーの語り部の方の熱量がすごく、舞鶴の歴史について学ぶことができた。興味深

いお話をたくさん伺えて赤れんが倉庫などでもプライベートで訪れるよりも様々なことが知れて楽しめたと思う。個人的にお気に入りなのはれんがの倉庫が明治時代に建てられたのか大正時代に建てられたものか見分けられるようになったことである。

73. 舞鶴は学生提言のプレゼン資料作成にあたり税関での待ち時間についてヒアリング調査した際、対応してくださった方に適当にあしらわれたためあまり良い印象を持っていなかったが、バス内や観光地でのガイドを熱心にしてくださったことから舞鶴への熱い想いが感じられ、短い時間ではあったが満足のいく観光になった。
74. 舞鶴も初めてでした。バスツアーのおかげで、限られた時間でたくさんの景色や文化に触れることができました。ガイドさんのおかげでいろんな知識も入ったので良い経験でした。
75. 熱心に案内していただいて、ありがとうございました。歴史的文化的背景を交えながらのご説明が非常にわかりやすかったです。
76. あまりにも時間が無かったのか、どの場所においても基本急がされていたことが唯一の惜しい所でした。とは言いつつも道中で同班になった別大学の人も交流でき、クルーズが終わった後も交流が続いているので良かったです。
77. 京都は修学旅行で来たことがあるが、舞鶴市は初めて訪れた。バスツアーのガイドさんによる舞鶴の歴史や郷土料理の豆知識などはとても面白く一人で観光するよりも確実に楽しい舞鶴観光になったと思う。ターミナルには舞鶴で有名な肉じゃがや肉じゃがコロッケが販売されており、手軽に買うことができバスツアー帰りにぴったりだった。
78. バスツアー自体が中学校の修学旅行以来だったため楽しめた。地元の方々のボランティアのようなツアーであったが知識が細かくこの活動に関する年季を感じた。ほかの班と行く場所が違ったためどうしても優劣があったと思うが、あの人数を統率するならよくできたほうだと思う。
79. 港周辺に何も無いと感じた。一番驚いたのはタクシーで現金以外利用できなかったことである。日本人が利用するならまだしも、今後外国人が使うことも考えると早急に解決すべきだと思った。遊覧船はとても魅力的で感動したのを覚えているが、リピーターがどれくらいいるのか気になった。
80. 観光ガイドボランティアの方々がとても親切で観光を最大限に楽しめた。個人で移動する時には、観光地間の移動が大変だろうと感じた。支払い方法が現金のみのタクシーに乗ることができなかった海外の方をみた。タクシーの需要はあると思うので、キャッシュレス化を進める必要があると思った。
81. 舞鶴港に寄港した際の感想は、ターミナルの施設が清潔でわかりやすく、快適に利用できたことに感動しました。スタッフの対応も親切で、スムーズに乗船手続きを終えることができました。観光では、護衛艦や赤れんが倉庫を案内してもらい、歴史的な背景や建

物の美しさに魅了されました。舞鶴の豊かな歴史と文化を感じることができ、非常に充実した観光体験を楽しむことができました。

82. 舞鶴での感想ですが、港の規模は小さめでしたが、軍港としての歴史を深く学ぶことができ、興味深い体験をすることができました。特に遊覧船から地形や景色を眺め、自衛隊の艦船を間近で見ることができたことが印象的でした。

下船港(金沢)での感想

(港・ターミナルの施設評価、下船時対応の感想、観光地としての魅力など)



1. 金沢港から金沢駅までのバス券を仮設で販売していたのは、効率的に人を流すような工夫がされていてとてもよかった。その後、高速バスに乗るまで半日以上観光したが、見るところが多く、時間さえあれば行けなかったところにまた行きたいなど感じた。10年ぶりで新幹線が開業したこともあって、街が以前よりも綺麗に整備されていた。
2. 金沢では、降りたあと21世紀美術館に行きました。能登半島地震の影響で人気作品である「スイミング・プール」の地下部分には入れなかったのですが施設内には無料で見れるエリアも多くあり楽しめました。お昼は金沢市名物の金沢おでんを食べました。時間があればまだまだ行きたい所があったのでまた機会があったら観光したいなど思いました。
3. 金沢港はターミナルが新しくとても綺麗でかっこいい。広々としたデッキは風が抜ける仕組みで、デッキにいただけで心地よい風が抜けて居心地がいい。これから乗る人には旅の期待が膨らむし、降りた人にはその開放感が楽しかった旅の満足度さえ上がるようだ。さらにリムジンバスもタクシー乗り場もあり、金沢駅まで10分程度で着く近さも魅力だ。
4. 自分は地元が金沢であるが金沢港には行ったことがなかったので、新鮮な気持ちだった。兼六園やひがし茶屋街など、観光地の魅力というのは大いにあり、近年も海外の観光客が多く来ていて、年々増えていっているように感じる。金沢港はライトアップやドローンのイベントなど、港の魅力向上にいろいろと力を入れているように感じていた。
5. 下船後ターミナルから金沢駅までのバスは10分かそれよりも短い間隔で常に稼働していた。非常にスムーズで待たされるという感覚もなく、金沢中心地まで行くことができた。金沢で有名な場所は金沢駅の周辺に集まっており、金沢駅からバスが多く走っていて、目的地に応じてバスの乗り方を選択できるのはいいと思った。
6. スムーズな下船ができとても良かった。一方で両替ができる施設がわかりにくかった。施設はとてもきれいでよかった。観光地としても、下船後、金沢観光をしたが、観光地としても、文化的・歴史的にもとても滞在価値があるものであると感じた。
7. 金沢市内に観光地が多くありアクセスしやすいので旅行者に優しいと感じました。港などでの対応も親切で外国人の方々も来やすいのではないかと思います。港から金沢駅までのバスが多く出ておりアクセスしやすいと感じました。こういった交通機関の整備は多くの地方でもすべきだと思います。
8. ターミナルだけでなく、その周囲もよく整備されている印象だった。近くに芝生の広場があることなど、博多港と比べて無骨な印象は少なかった。また、金沢駅までのシャトルバスが十数分おきに出ており、有名観光地である金沢城や東茶屋街へ行きやすかったのは旅行者側からしたら大変ありがたかった。金沢駅内にも多数のコインロッカーがあったため、荷物が置いて大変楽に観光できた。
9. ターミナル内には金沢の伝統工芸品や特産品を展示・販売するスペースがあり、下船後すぐに地域の文化に触れることができました。バスまでの動線が明確だったため、素早く

観光地へ移動できました。施設もきれいに整備されており、ターミナル・港はとても通り過ぎる際に気持ちの良いものだった。

10. 下船港でも 1 日観光地を満喫した。こちらも専用のバスがあり、金沢駅まで 30 分かからずにつけたので、アクセスが良いと感じた。金沢では海鮮と金沢おでんを食べて、食の魅力も堪能した。1 日しか滞在時間がなかったが、21 世紀美術館、兼六園、ひがし茶屋街、金沢城、近江町市場など名だたる観光地を観光できたので良い旅になった。
11. 非常にきれいなターミナルでとても良い印象を受けました。また、金沢港が金沢の観光名所とも近く、ターミナルからバスも出ているので非常に利便性の良い港だと思いました。このようなおかげで、金沢観光を存分に満喫することができました。
12. 金沢では兼六園に初めて行ったが、想像していたよりもずっときれいで、とても印象に残っている。また、ひがし茶屋街に行き、普段飲むことのない抹茶を飲んだ。ひがし茶屋街は街並みの景色もよく、非常に満足することができた。
13. 金沢には午前 9 時頃下船し、夜行バスに乗る 21 時半までの半日ほど 1 人で観光しました。石川県立図書館、金沢 21 世紀美術館、金沢城と兼六園を巡り、とても満足のいく旅になりました。特に金沢城の玉泉院丸庭園で、美しい庭園を眺めながら抹茶と和菓子を味わえたあの贅沢な時間が忘れられません。また冬に訪れたいです。
14. 金沢はお土産が充実しており、選ぶのが楽しかったです。お弁当やお土産をたくさん購入し両手がふさがってしまって困っていたところ、店員さんのご厚意で大きな紙袋をいただきました。非常に心象がよく、また行って次はきちんと観光したいと感じました。
15. 金沢港から金沢駅まで 500 円で直通でバスに乗れたので非常に便利でした。兼六園や金沢城も距離的に遠くなく観光しやすいと感じました。加えて、観光するにあたって、スーツケースが大きく邪魔になるかと思っていましたが、駅にコインロッカーに加えて、大きい荷物の預け場所があったため便利でした。また、施設やターミナルに関しては、とても新しく綺麗で良かったです。
16. 金沢港は訪れた中で最もきれいな港だった。兼六園や金沢城も距離的にそこまで遠くなく、観光には便利でした。金沢駅まで直通のバスがあったので、移動も簡単でした。駅までの所要時間も 30 分ほどで、特に不便を感じることはありませんでした。金沢駅まで直通でバスに乗れたので非常に便利でした。駅までの時間も 30 分かからず、特に不便はなかった。
17. 金沢港のスタッフはとても丁寧にチェックを行い、礼儀正しく、不快な思いをさせません。シャトルバスで金沢駅まで直接行けるので、とても便利です。金沢駅にはたくさんの特産品を売っているお店があり、家族や友人へのお土産を選ぶのに最適です。
18. 金沢に到着したとき、設備がより整っていると感じましたが、スタッフはとても親切なサービスです。

19. Thank you so much for the arrangement by local authorities. It was a good place to chill and relax.
20. I did not go around much in Kanazawa, but buildings looked new, and many foreigners were there.
21. 金沢港から金沢駅までの格安シャトルバスが用意されており、金沢駅までのアクセスで困ることはなかった。下船時の職員の対応に対しても特に不満はなかった。金沢ではお寿司を食べた。北陸の鮮魚に舌鼓を打ち、長いようで短かった旅行にピリオドを打った。名古屋に帰る際も新幹線や特急列車があったため、アクセスが良い。
22. 金沢ではその日すぐに帰らなければいけなかったので長居することはできなかった。しかし駅近にあった回転ずしでは、海鮮で有名な市ということもあり、非常に新鮮なお寿司を食べることができ、感動を覚えた。
23. ローカルチェーンの回転ずしに足を運んだ。少し高値だったが非常においしかった。また、昔ながらの街並みもあり風情を楽しんだ。北陸はどこも海鮮料理が素晴らしい。のどぐろや本ズワイガニなど普段食べないものも食べれた。
24. シャトルバスの値段は高かったものの、本数も多くスムーズに乗れたため、旅行終わりで疲れていてもノンストレスで乗車できた点がよかったです。海鮮が非常に美味しく、そこに金沢の魅力の1つが詰まっていると考えています。
25. 金沢では、お寿司を食べた。有名なお寿司屋さんらしく、どのネタも本当においしかった。最終日の金沢では、疲れていたため、観光しなかったのを少し後悔している。もっと魅力をいっぱい知りたかった。
26. 金沢駅までのバス乗車券を降りてすぐのところで買うことができ、便利だと感じた。金沢駅の近くには市場や 21 世紀美術館、兼六園など、楽しめる施設があり、バスで行くとかなり楽に回れる点が魅力的だと感じた。名古屋まではバス1つで行けるため、アクセスは良い方だと感じた。
27. 港から駅に向かうバスにすぐ乗れて非常に便利でした。観光地としては美味しい海鮮をたくさん食べられて大満足でした。また趣のある町並みで食べ歩きをしながら風景を楽しむこともできました。ただ寝不足や旅行の疲れでたくさん回ることはできませんでした。次は元気な時に訪れたいです。
28. こちらも素早く下船出来てよかった。その後金沢を観光したのですが思った以上に都会で楽しかった。海鮮系がやはり有名なので少し高い寿司を食べたが最高すぎて食べ過ぎて7,000円も食べてしまった。
29. 金沢は最終下船で手続きが多くて時間がとられるかと心配していたが、これも博多乗船と同様スムーズに下船できたのがよかった。金沢自体初めて行った場所としてさまざまな観光があり、とてもいい場所だと感じた。また、下船場から金沢駅に行くバスがあったのもす

ごくよかった。

30. 港を降りてから金沢駅行きのシャトルバスに乗るまでがとてもスムーズで感動した。その一方、導線があまりにもスムーズすぎてお土産を探したりや港自体を歩いて回る発想に至らなかったのが滞在時間を増やす施策も並行してあるとより充実すると感じた。
31. 下船から、金沢駅行きのバスの乗車まで5分もかからずできたので、とてもスムーズかつストレスなく移動する事ができました。また、税関など、ボトルネックになってしまいがちなポイントも、スムーズに抜けることができました。施設も綺麗でとても広く余裕を持った整備がされていると感じました。
32. 金沢港では、港から金沢駅までの直行バスが走っているのがとてもいいなと感じた。あのバスがあるから港の混雑解消や観光地の活性化にかなりつなげられているような制度ができていると感じた。また、観光地としてはやはり海鮮が有名なことが大きい。魚がおいしかった。セレクトショップもよかった。
33. 下船当日にアルバイトがあったので、観光を楽しむことなく帰宅した。下船したターミナルから金沢駅まで、荷物を乗せることができる形でバス輸送があったので、とても便利だなと感じた。乗船港、寄港地でもこういうのがあったとより楽しめると感じた。
34. 図書館、近江町市場を訪れた。震災後ではあるが、金沢は以前訪問した際と遜色なく繁栄している様子で、観光客の方で溢れかえっていた。グルメも、観光地も、またそれらを周遊できる観光のシステムも非常に充実している年なので、不便なく楽しんだ。今度は復興に励む能登にも訪れてみたい。
35. ターミナルから金沢駅までのシャトルバスが運行されていたのは、疲れている身にはとても便利でよかった。ただドア to ドアで移動してしまったため、金沢港を楽しむことはなかった。近辺に魚市場などもあるようで、そちらも紹介しながら、金沢港周辺地域にお金を落とすような仕組みを作ってもよいのではないかと感じた。
36. 博多港よりもターミナル施設の規模が大きく、下船もスムーズであったと感じた。また、金沢駅との連絡バスが5-10分間隔で出ているのはかなりアクセスが良く、下船後のクルーズ客に金沢市内を観光してもらうことに一役買っていると感じた。
37. ターミナル自体はかなり整備が進んでいたのが満足している。一方でシャトルバスが距離のわりに高いようにも感じた。私たちにはシャトルしか方法がなかったのが迷うことなくチケットを購入したが人数が見込まれる場合はもう少し安くてもよいのかなと感じる。金沢はやはり海鮮だなと個人的に思っていて、人生で2度目のもりもりずしを満喫した。いつか値段をきにせずもりもりずしに行けるようになりたい。
38. 金沢港はターミナルがとても綺麗でびっくりした。下船の対応は申し分なかった。シャトルバスが金沢駅までひっきりなしに出ていたのが良かった。観光地としての魅力は回轉寿司に行ったが、とても美味しかった。金沢は駅周辺で観光を完結できるので、気軽に観光し

やすかった。

- 39.体調が悪く、ほとんど観光できなかったのが悔やまれる。唯一言及できる点としては、金沢港から金沢駅まで 500 円は高い、舐めてます。
- 40.金沢港での下船体験は非常に満足のいくものでした。下船時の手続きもスムーズで、スタッフの対応は丁寧で親切でした。金沢は観光地として非常に魅力的で、特に 21 世紀美術館など、見どころが多くありました。そして何より新鮮な海の幸が絶品でした。美しい景観と豊かな文化、そして美味しい料理が揃っており金沢は、クルーズの終点として最高の場所でした。
- 41.金沢は、兼六園や 21 世紀美術館等金沢駅周辺に本当にたくさん観光地が集中していたため、回りがやすかったです。また、他にも抹茶スイーツや海鮮等食事もおいしくて短い時間ではありましたが、存分に楽しむことが出来ました。他にも、港から駅までシャトルバスが通っていて、時間を無駄にすることなく楽しむことが出来たので良かったです。
- 42.金沢港のターミナルは非常にきれいで、快適でした。しかしながら、下船後の手荷物検査がなく、舞鶴での下船時にチェックしなかった荷物は検査なしで入国できるため、韓国から偽ブランド品などが持ち込める状態になっており、改善が必要であると思いました。シャトルバスの料金も少し高いように感じました。
- 43.金沢での下船時の感想に関しても特筆することはありません。こちらも強いていうなら、有料の金沢駅までのシャトルバスが下船に応じて数多くある点がよかったです。値段は距離の割に高いと思ったけど、需給の关系的に妥当なのかなと思いました。
- 44.国内から国内の移動だったので税関が緩かった。港から駅への直通バスが出ているのは便利でいいと思う。観光地としても見るところが多くて楽しい。駅から観光地へのアクセスもバスが出ているのでしやすい。そのバスも適度な頻度で来るので待つストレスがない。
- 45.新しくできた水族館のような見た目をしたきれいなターミナルでした。金沢の中心部からは離れたところにあると聞いていましたが、金沢駅直通のバスが出口すぐ近くから出ていて、並ばずにスムーズに運行していた点がとても好印象を受けました。
- 46.ターミナルから金沢駅までの直行バスがあるのはとても便利だと感じましたが、バスにしては 500 円は少し割高なのかな？と思いました。乗船後で疲れてはいたのですが、茶屋街や市場、美術館などいろいろな観光名所がありバスも発達していたので観光地としてとても魅力を感じました。また、大阪に帰る際に新しい北陸新幹線にも乗ることが出来て良かったです。
- 47.金沢港はアクセスが良好で、ターミナル施設も現代的で快適でした。下船時の対応は非常に丁寧でスムーズであり、旅の疲れを感じさせませんでした。金沢自体も観光地としての魅力が高く、伝統的な町並みや文化が色濃く残る素晴らしいところだと思いました。
- 48.金沢港でも下船の流れは、とてもスムーズで不自由なく早めに下船することができた。ま

た、ターミナルの構造もシンプルで分かりやすかった。また、下船時に金沢駅までのバスの乗車券をほとんど並ばずに港の方が販売していて良かった。

49.ターミナルは下船手続きもかなりすぐ終わったのでストレスなく下船することができました。その上、駅までバスが出ていたことでその後の行動もかなりスムーズにスムーズに取ることができました。金沢駅周辺には兼六園や近江町市場もあり、観光地としてもかなり魅力的でした。私自身金沢は大学入学以降3回目でしたが十分に楽しむことができました。

50.金沢では海鮮丼を食べた。下船してから金沢駅までバスで移動したが、そのバスに乗るまでのチケット購入・乗車が非常にスムーズに行われるようにされていたことが非常に印象深かった。ただ、4日目ということもあり体力が残っていなかったため、あまり観光はしなかったというのが正直なところだ。

51.金沢では、駅までのバスがあり、利便性が良かった。また、金沢で下船することができたので、昼食で海鮮丼を同じ学校の人で食べに行くことができた。金沢でもバスツアーがあれば色々な観光をすることができ、もっと思い出を作ることができたと思った。

52.3泊4日間の疲れがあったため、十分な観光を楽しむことができなかったが、近江市場で海鮮を食べることができたので、良かった。下船時に関しては、スムーズに上陸できたため、非常に快適であった。港・ターミナルから駅までシャトルバスがあったので、非常に移動が楽で、特に困ることなく駅まで到着することができた。

53.金沢駅付近もとてもきれいで、ワクワク感が高まっていた。駅の形もとても特徴的で何枚も写真を撮った。観光地の魅力としては、港が近いということもあり海鮮がとてもおいしくて良かった。大阪に帰る際も帰りやすくて、また行ってみたいと思った。

54.金沢は、約1年前に同じメンバーで行ったことがあったのだが、前回とは違うお店に入ったりして、金沢の魅力をさらに体感することができた。サンダーバードと新幹線で帰ったことがなかったので、初めて見る景色で楽しむことができた。

55.舞鶴で下船のため未記入

56.前回のクルーズでは下船に意外と時間を取られていたイメージだったが、今回はすんなりと下船できた。案内もスムーズだった。ターミナルの荷物受け取り場は想像以上に広かった。金沢駅までは500円払えばシャトルバスで送ってもらえるため、利便性は良いと感じた。金沢駅は広く、駅に入っているお店の種類も多かった。そして、コインロッカーは多いわけではないが、荷物預け場所があるため、キャリーケースを預けることに苦労はしなかった。金沢の有名な観光地は、金沢駅から近く、徒歩でも辿り着くことができ、観光しやすかった。外国人観光客は多かった。休憩所もあって、観光地としてニーズに応えていた。一方で、バスに乗ろうとした際、全国共通のICカードが使えるバスと使えないバスがあることに戸惑った。全国共通のICカードが全てのバスで使えるとより利便性が高まると感じた。

57.ターミナルがとてもきれいでびっくりした。金沢駅行きのバスのチケットを買うのが分かり

やすくてとても良かった。金沢駅まで行けば観光地へのアクセスがよく金沢を満喫できると感じた。今回は少し疲労があったので少ししか観光できなかったがまた行きたいと思った。

58. 港は綺麗に整備されていてよいなと思った。港から金沢駅まで距離があったが、バスに往復 500 円で乗ることが出来たのはとても良いと思った。近江町市場と茶屋町に行った。クルーズ船で疲れがたまっていたので、茶屋町でゆっくり出来たのは良かった。無料の休憩所で観光案内の方が様々な話をしてくれたのもとても良かった。

59. 下船した場所から金沢駅へ直通バスが当日購入で利用できるのがすごく便利だと感じました。下船港から駅周辺までの所要時間もそんなに長くなく、駅周辺にはコインロッカーも沢山設置されていたので、下船地であったとしてもその後の観光がしやすいのではないかと感じました。

60. 正直、疲れ果てて下船したため、あまり覚えていないのだが、金沢港から金沢駅まで一本で行けるシャトルバスを用意していただいていたことがとてもありがたかった。金沢駅についてからは市場に移動して海鮮丼を食べたのだが、味もとてもおいしいし、店の人の人柄が温かかったことを覚えている。個人的にまた時間をかけて観光したいと感じた。

61. きれいなターミナルで利用しやすかった。個人的な都合で金沢は観光する時間が無く離れてしまったが、海鮮などを友人達は楽しんでいたのが羨ましく感じた。シャトルバスもあり、スタッフの方も穏やかで良い雰囲気旅を終えることが出来た。

62. 金沢で下船した後は、近江町市場に行った。非常に気温が高くて暑かったため歩く元気がなかったが、バスが出ていたため行きやすくてよかった。土曜日というのもあって、多くの人で賑わっていた。ずっと食べたかった海鮮丼が食べられてよかった。ほたてバターも食べたが、新鮮でとても美味しかった。

63. 金沢港は、市街地から少し離れているが、今回はシャトルバスがあったため、不便に感じることは無かった。しかし、シャトルバスが無ければ、市街地にアクセスすることは不便に感じるのでは無いかと感じた。金沢は金沢城跡や兼六園など日本文化を感じてもらうことのできる観光地が豊富なため寄港した際にはとても楽しんでもらえるのでは無いかと感じた。

64. 金沢港の施設はとても綺麗でした。何よりも金沢駅までの交通が良かったと思います。ですが、駅までの距離に比べて料金がちょっと高そうだと思います。金沢駅の周りは色々な観光地や食堂とカフェもあって、楽しむことが良かったと思います。特に、駅の中にもお土産屋があって、そこで様々なお土産が揃っていて、便利なそうでした。

65. 金沢港に降りる前、港から金沢駅までのバスを調べたところ、出ている本数が少ないと感じた。ただ、このような大きいクルーズ船が到着する際には、専用のバスを設けていただいため、予定より早く駅に着くことができたため、非常に便利だと感じた。

66. 金沢駅は北陸新幹線が開通したからなのかわからないが、すごくにぎわっていました。金沢の主な観光地である兼六園の周辺に観光地が集まっており観光が比較的しやすかったです。また、適度に看板が設置されていたり、バスの値段が100円だったり、観光に力を入れているようでした。ターミナルでの対応もスムーズでした。
67. 港から金沢駅までシャトルバスがあり、下船後も不便なく観光することが出来た。また、兼六園や近江町市場での海鮮など日本の良さを味わえた点も下船後にはちょうど良かった。
68. 金沢港の港・ターミナルはとても新しい施設に感じました。クルーズターミナルから金沢駅行きのバスが出ており、アクセスが良かったです。近くに魚市場があり新鮮な魚介類を楽しむことができたことも船でターミナルに寄港するメリットだと思います。金沢は駅を始めレトロな街なみが多く、観光客向けにはあるけれど落ち着く空間でした。特にひがし茶屋街が良かったです。
69. 海鮮がとてもおいしく、金沢駅まで500円でバスがでているのもとても良かった。また、バスの便も多く走っていたので、その部分も大変よかったと思う。観光する時間自体あまり少なかったため、もう少し時間があれば、もっと金沢の魅力を感じれたと思う。
70. 港やターミナルはよく整っていたと思う。金沢駅周辺とはまた違った雰囲気の中で、綺麗な港だと感じた。金沢も観光したが、まずは観光バスとして観光ルートが決められていることに驚いた。かなりの本数でバスが出ており、観光客が一番困る移動方法問題を解消できていると感じた。印象に残っている観光地は東茶屋街だ。人生で初めて本格的な抹茶を味わい、少し苦手ではあったが日本の和の魅力を堪能できた。
71. 第一印象として、港、ターミナルが玄関口として機能以外にも視覚的に洗練されている印象を受けた。舞鶴で入国検査を受けたため、はターミナルでの手続きは簡素なものであったが、動線や、主要駅である金沢駅までのアクセスが一連の流れとして整備されていた点よかったと思う。観光地としては駅南部に主要観光地が集中しており、周遊バスや各路線バス等により1日あれば存分に楽しむことのできる素晴らしい場所だと感じた。
72. 金沢での観光は王道の観光地を回ることができた。近江町市場に行ったが水産物から野菜まで様々なものが売られていて楽しめた。市場で食べた海鮮丼は日本海側なだけありとてもおいしかった。兼六園やひがし茶屋街などを回ることができた。まだ行けていないところもあるのでまた訪れたい。
73. 博多港よりターミナルが綺麗に整備されていると感じた。金沢駅行きのシャトルバスが随時運行していたため下船から観光にスムーズに移行できた。金沢はシャトルバスのみで駅周辺の有名な観光地を網羅できるので移動時のタイムロスなどが発生しにくく、観光自体に多くの時間を費やすことができたので観光満足度は非常に高かった。しかし、関西圏へのアクセスが不便であり、新幹線でなら大阪まで1本で行けたらいいのと思った。

関西圏まで所要時間が比較的短いことからアクセスの利便性さえ改善できればより多くの観光客が金沢を訪れるのではないかと推測する。

74. 金沢には、今回初めて訪れました。クルーズ船の寄港地でなければ、なかなか来ることのない街だったのでいい機会でした。観光地としてもすぐれており、特に海鮮が美味しかったです。

75. ターミナルが大きくて綺麗だった。CIQ 等もとてもスムーズで助かった。金沢ターミナルから金沢駅までの直通バスがあるのがとても助かった。

76. ターミナル⇒金沢駅までのシャトルバスもある上、すぐに乗車券を購入することができ快適だった。シャトルバスを利用する前にターミナル近くの市場に行き朝ごはんを食べたが、トランクが邪魔だったので荷物置き場的なものがあればなと思いました。もしかしたらあったのかもしれないし、あったとしても気づかなかった私が悪いんですが。

77. 金沢を訪れるのは今回が初めてでした。下船地であったため特にバスツアーなどは無かったが、近くに海鮮市場があり新鮮な刺身やお寿司、牡蠣を堪能することができて良かった。金沢駅まではシャトルバスが準備されており、アクセスなどで困ることが無く良かった。バスに乗る際に 500 円で購入したチケットを確認されることがなかったことや、私たちの乗ったシャトルバスの乗客が 5 名ほどと少なかったことには少し驚いた。金沢駅のバスターミナルはとても広く、利用しやすかった。

78. 下船において CIQ はあまり時間がかからなかった。金沢は初めて行った場所であったが、有名な観光地が金沢駅周辺にあったため滞在時間は短かったがとても楽しめた。海鮮がおいしく兼六園や金沢城もきれいで観光のし甲斐があった。

79. シャトルバスのおかげで快適に金沢駅まで向かうことができた。時間の都合上、金沢を観光することはできなかったが、駅を中心として栄えており、非常に魅力的な観光スポットだと感じた。また次回、ゆっくり訪ねてみたい。

80. 港からシャトルバスが出ていて観光地に行きやすいので良かった。しかし、支払いが現金のみなのが残念だと感じた。金沢は、現代的な観光地から兼六園のような伝統的な場所など観光資源が豊富であり、それらが金沢駅付近に多いため観光しやすい場所だと思った。

81. 金沢港での下船時、ターミナルの施設は清潔で使いやすく、案内表示もわかりやすくてスムーズに移動できました。スタッフは丁寧に対応してくれ、迅速に手続きが進んだため、ストレスなく下船できました。金沢は観光地としても非常に魅力的で、兼六園やひがし茶屋街などの名所が多く、歴史と文化を存分に楽しむことができました。美味しい地元の料理やお土産も豊富で、下船後の観光も満喫できました。港から市内へのアクセスも便利で、観光を楽しむのに最適な場所でした。

82. 金沢港での感想ですが、クルーズ用の大型ターミナルが整備されており、新しく清潔で快

適でした。乗船時の対応も迅速で、待ち時間も少なくて済みました。金沢市街地までのアクセスも良く、すぐに観光をすることができました。

学生プレゼンに対する感想



1. 課題が出てから2週間でトレンドを押さえながら、学生らしい意見を出していたのはとても素晴らしいと感じた。私たちは実現可能性と主体について重点を押さえた内容にしたため、インパクトには欠ける内容となった。しかし、私たちも少ない人数で時間をかけて努力したため、精一杯のことができたのではないかと、他の発表を聞いて考えた。

2. どこのチームもそれぞれの個性が出ているスライドで見ている楽しかったです。色んな角度からの地域活性化イベントの提案を聞き、自分が思い浮かばなかったものもあり勉強になりました。自分の発表の時は緊張しましたが、発表自体は5分程度で自分はそんなに喋る場所が少なかったのでとりあえず何とか終わって安心しました。
3. 各班のクルーズが寄港した際の地域活性化イベントの提案について、自分が考え付かなかったような提案を聞いたこと、また発表した人は次の発表した人に質問をすることで、より真剣に話を聞いて理解し、また質問の答えを聞いて理解することができ、大変有意義な交流だ。
4. どの大学も、総じて具体性のある素晴らしいプレゼンであったと感じる。自分は大学でスライドを作ってプレゼンをするという機会が少ないこともあり、より一層、他の大学のプレゼンが素晴らしいと感じた。準備にかかる時間が短かったこともあり、授業として時間をかければ、よりよいプレゼンができるのではと素人ながら感じた。
5. 各班いずれもきちんとしたエビデンスをもとに提言を行っており、参考になる部分が多かった。また、あの短時間でヒアリングまで行えるのは本当に凄いことだと感じた。チームワークや役割分担についてももっと工夫の余地があったと反省点が多く見えて今後の自分に活かせることが多かった。
6. 各班とてもレベルとクオリティがとても高く、驚くべきものであった。話し合っている際には考えつかなかったアイデアなどとても多くあった。この発表を通して物事の様々な観点を身につけることができ、卒業研究にも活かすことができるのではないかと思った。
7. 様々な大学生の意見を聞くことができるいい機会になったと感じています。まだまだ自分たちは詰め足りていなかったことや精度が求められていると感じました。提案の仕方やヒアリングなど今回足りなかった部分を次回プレゼンするときのために振り返り、活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
8. それぞれの大学がそれぞれのテーマを持って取り組んでいる様子が見られて面白かった。わたしたち地方大学生と都市部の学生の発表の仕方が異なっていたのが印象的だった。発表慣れしているのか、わかりやすく堂々と話されている姿は見習うべきだと思う。
9. 学生提言の発表を聞いて、クルーズ産業と地域活性化に関する独自のアイデアを聞くことができた。各班が独自の視点で課題を分析し、オリジナリティがありながらも、実現可能性の高い解決策を提案していた点が印象的でした。特に、テクノロジーを活用した観光体験の向上や、地域の特色を生かしたユニークなツアープランなど、創造性豊かな提案が多く見られたと思います。
10. どの学校も時間をかけて制作していたことが伝わった。自分たちの班は割と抽象的に考えて発表をしていたが、ほかの大学の人はどこの港でその施策を行うかを決め、その土地にあった提言をしていたのでより説得力のある発表だったと感じた。また、自治体の人に直

接話を聞いたりデータを引っ張ってくるなど多くのエビデンスを集めているのが勉強になった。

11. 論文を参考にしたり、ケーススタディーを参考にしたりと、非常に分かりやすく案を紹介してくれたので、地域振興や観光といったところの専門ではない自分でも理解できました。また、このようなことが全国各地で行われていることを知れたので非常に勉強になりました。
12. どの大学も全く違った発表をしていて、参考になる発表ばかりだった。自分たちが思いつかなかった提案を多く見ることができ、クルーズ船が寄港した際に行えることをしり、自分の視野が広がったような気がした。
13. 私たちの大学は、どの港でも実施できる一般的な施策をテーマとしていましたが、他の大学では、近くの港に焦点を当てて議論していた点が新鮮で面白かったです。具体的に港を設定し、その課題に向き合っていたため、私たちよりも具体的で実用的なアイデアが出ていて素晴らしいと思いました。中には補助金など金銭面の工面まで考えている大学もあり、非常に勉強になりました。
14. プレゼンが上手な方が多く、ぜひ見習いたいと思いました。自分も少しだけ話しましたが、大勢の前で話すのは苦手で、正直上手く話せていなかったと思います。その点多くのお手本を見ることが出来て、貴重な体験になりました。また、プレゼンに地域性があったことも印象的で、様々な地域に興味を持ってました。
15. 大学によって対象にした場所が違っていたため、その土地に詳しい学生がその土地の特性を活かした提案をしていたので、新しい学びも多く、聞いていて面白かったです。また、自分が考えていなかったクルーズの特徴などに注目した提案(寄港地で下りない人も多いため、その人たちを降ろす)もあり、なるほど、と思いました。
16. かかるコストやリターンにまで言及していてすごいなあと思いました。インターンをやっているような気持ちで聞かせていただきました。しっかり顧客の視点を入れていて、素晴らしいなどおもいました。
17. 皆さんの発表内容はとても興味深かったです。多くのインスピレーションを得ることができました。同時に、自分のグループの未完成な部分についても反省しました。他のグループと比べて、私たちのグループの実践性が低いことが改善点だと感じました。皆さんの分析方法や提案から多くのことを学びました。
18. さまざまな学校の異なる視点や考え方を見ることができ、とても面白かったです。プレゼンが印象的であった | チームは、アプリを使い、様々な自分好きそうな場所へ行くというおすすめシステムはとてもいいと思います。
19. It was okay
20. Everyone had the same thing. I do not know whether it is because we had

the same instruction.

- 21.全体を通して伝えたいことがイメージしやすい発表であったと感じた。すべての班が根拠や裏付けがしっかりしており、実現可能性も考慮されている発表であった。特に山口大学の両班の発表内容がおもしろく、引き込まれる提案であったため、自分の中ではかなり評価が高かった。
- 22.まず他大学の発表がプラン内容や過程においても非常に凝ったもので素晴らしいものばかりだった。また内容以外の面でもプレゼン能力という面で魅力的に感じた学生も多く、社会人としてプレゼン能力は非常に重要だと思うので、参考になることが多かった。
- 23.留学生の方の発表に圧巻した。日本のレベルは海外と比較した時はまだまだだと実感させられた。また、プレゼン資料うちの大学だけ手抜き感が否めず恥ずかしい思いをしたのはいい思い出です。後輩たちに敵を取ってほしい。
- 24.参加者皆さんのレベルが非常に高く、発表内容、スライド共に自分たちのスキルのなさを痛感しました。もしもう一度学生提言ができるなら、もっと時間を割いてスライドにも力を入れて挑戦したいと考えています。
- 25.みなさんしっかり資料を作りこまれていて、自分たちの発表が恥ずかしくなった。特に山口大学の発表で AI か何かを使って、システムを提案して、それが実際認められたという実績と、多くの方と話し合っ制作されたのが伝わり、とても素晴らしいものだと感じた。
- 26.全ての班がオリジナリティーのあるプレゼンで、考え抜かれた素晴らしいプレゼンばかりだった。提案だけでなく、どのように実現するのかや、具体的な協力先まで考えたプレゼンもあり、質の高さを実感した。スライドのデザインもこだわりぬかれていて、分かりやすいものばかりだった。
- 27.すごい発想をするなあと思ったのが一番の感想です。自分では思いつかない面白い案を聞くことができ興味深く聞いていました。さらにするどい質問に対しても詰まることなく答えており、細かく考え抜いておりそんな視点もあるのかと参考になりました。また、パワポのつくり方、抑揚のつけた話し方など発表の仕方に関しても勉強になる部分が多くありました。
- 28.各大学ともよく作りこまれており、レベルの高さを実感するとともに自分たちの可能性についても知ることが出来た。順位上位の大学の発表は目を惹くものがあり、自分たちとのレベルの差を知れた。
- 29.特に印象に残っているのは、優勝、準優勝した山口大学である。話を聞くだけですごく手の混んでいることをしているなと感じた。また、現代だからこそできるような案もすごくよかった。他の大学の方もそれぞれ違った視点で考えて発表されており自分では思いつかないような案が飛び交いいい刺激を受け取ることができた。
- 30.同じテーマに対し、各大学のカラーや創意工夫がよく反映されたプレゼンテーションにな

っていたことから興味深く聞くことができた。自治体目線で汎用性のある発表をしている班もあれば、身近な土地に対し当事者として発表をしている班もあったことが印象的だ。

31. 山口大学の発表では、そもそもの活性化をどう定義するのかから、丁寧に創りこまれた発表をされていて、とても感動しました。また、関西学院大学の発表では、スライドがとても見やすく、実現すると地域へのよい波及効果があるだろうとイメージがしやすい発表だったと感じました。また、創価大学の発表では、留学生視点のアイデアに溢れていて、日本人だけでは議題にすらのぼらなかつた、様々な視点に触れることができました。
32. 学生提言は、結果的には各班かなり似たような提案になっていたというのが印象強かった。ただ、どの班もその結論(提案)に至るまでのルートがかなり違う部分が多くて、色々参考になった。ただ、連日の睡眠不足で発表を聞いている途中にかなり眠くなってしまったのが残念だった。
33. あまり厳密な提言は求められていないのかなと思って、あまり時間をかけずに取り組んだが、綿密な議論を重ねて案を持って来ている班もあり、これならもう少し時間をかけてレベルの高い議論がしたかったと感じた。
34. クルーズ*地域活性という一つのテーマに絞った課題であったように思えたが、文化祭、アプリ開発、ご当地体験教室など、十人十色の視点からこのテーマを捉えていることが非常に興味深かった。港湾関係の方が同席し、採点してくださっていたので、せっかくならその場で質疑応答を職員の方と行うとより議論が深められたかもしれないと感じる。
35. ヒアリングや分析、発表方法など、とてもしっかりと準備してきている班が多く、刺激をうけた。提言内容もどれもアイデアに満ちたものが多く、自治体目線でなくても、聞いていて面白かった。ただし、時間が超過していたので、次回はもう少し時間管理や計画を改善していただければ幸いです。
36. 各大学とも興味深い発表をされていて聴きごたえがあった。また、クルーズはあまり自分の身近な乗り物ではないが、クルーズ誘致を広めていくことで今まで観光地としてはあまり日の目を見なかった地域も注目されうると感じた。
37. 全体として、全国から多くの大学が参加しているという強みが出ているという風に感じた。それぞれの地域の港や観光地に着目していて非常に興味深い発表が多かった。その中で阪大 A チームが上位に入ったことは誇らしいと感じる。
38. 各大学がとても工夫を凝らしてすごかった。私たちはやってる感のある発表だったが、特に山口大学はデータを集めて定量分析までしようとしていたのは驚いた。あそこまでやる必要はあるのかと思ったが、とことんやることは大事であると思った。
39. 各班とも非常に凝った発表されていた。経済学部の皆さんということもあって、時間のなの中で相当仕上げてきていた。
40. "発表時間は短かったものの、各大学の皆さんは素晴らしい発表をされていました。特に、

クルーズ観光の新しいアイデアや地域活性化の具体的な提案が多くあり、実現可能性と創造性の高さに驚きました。若い世代の視点からの新鮮な提案が多く、クルーズ産業の未来に対する期待がさらに膨らみました。

41. 学生提言はそれぞれの大学の特色を反映した、考え抜かれた発表となっていて、非常に興味深かったです。また、同じ大学間でも全然違った着眼点を持って発表が行われていたため、非常に面白かったです。今現在政策提言のコンテストに参加しているため、それを考えるうえでの参考にしていきたいです。

42. 5分という短い時間のプレゼンテーションではありましたが、同じテーマに対して様々な大学の学生が多様な提案をしており、大変興味深かったです。いくつかの大学が、今回寄港した港に限らず、大学の所在地の特色を考慮して発表しており、特に興味深かったです。また、留学生の視点による発表も興味深かったです。

43. たくさんの大学の大学生が各々特色を持った提言をしていて興味深いなと感じました。それぞれの班によって大切にしていることや論点などが全く違って驚いた点多々ありました。また、住んでる地域やおかれている状況、学年、などによって内容もがらっと変わっていったのも興味深かったです。

44. あれだけ多くの大学がありながら、一つも提案も被らなかつたのに驚いた。

45. 自分のゼミ以外の発表を聞く機会はほとんどないため、他大学の人はどのような発表を行っているのか、その手法が勉強になりました。優勝した班は、内容はもちろん、惹きつけるスピーチ力もあり、ぜひ自分たちも真似したいと思いました。

46. 他大学の方の発表はどれも新鮮で、自分たちとは違った視点や角度からの発表ばかりでとても興味深かったです。また、私は発表の経験が少なかったため、説得力を持たせる話し方など、他大学の方がされていた発表の仕方を私も取り入れて実践したいなと思いました。山口大学の二班の発表の完成度が格段に高くとても驚きました。

47. まず、山口大学の方々の発表の完成度に驚きました。また、他の班の政策提言を聴いた後、各提案の独創性と詳細な説明に感銘を受けました。特に、私たちが準備する時、今回寄港する予定の場所だけについて考えましたが、他の大学はそれにこだわらず、名古屋や北海道などの港町について提言したのが印象的でした。

48. どの大学もしっかりと事例などを基に考えており、独自性もあって発表を飽きることなく聞くことができた。また、どの班も事前にプレゼンの打ち合わせをすることでただの旅行ではなく、学びの部分もあり有意義なものになった。

49. 山口大学の2グループの発表に関してはかなり完成度高く仕上がっていたので尊敬に値すると思いました。各大学机上の空論になってしまっている部分があるのかなとは思いました。自分たちはそうならないように自分たちの経験から企画を考えたので、ある程度現実味があったのだと思います。より自分たちの経験を入れることで、もっと現実味のある提

案をすることができるようになると思います。

- 50.各ゼミ、オリジナリティの溢れる意見が多く聞いていて非常に興味深かった。特に、優勝チームの発表は実現性、新規性ともに高く、もし私自身がクルーズ未経験の立場であれば「ぜひ参加したい」と思うであろう施策であった。私のチームは3位に入賞することができたため、達成感を感じた。
- 51.他の学校の発表を聞いて、アプリの開発のプレゼンや、プレゼンの仕方など多くのことを学ぶことができました。また、留学生のみのプレゼンのときに私は英語でプレゼンをするのかなと思っていましたが、発表が始まると日本語で発表をしていて、尊敬しました。
- 52.各大学において、大学が所在する地域の活性化を想定した提案を行っている点は非常に聞いていて面白かった。発表の内容においても、具体的で実現可能性を踏まえた内容であったため、勉強になることが多くあった。また、スライドの作り方や発表の仕方なども大きく異なっており、非常に勉強になった。これからのプレゼンで活かしていこうと思った。
- 53.同じテーマでも、多くの視点や考えを学ぶことができた。その他にも、スライドのデザインや発表の仕方なども各班、いろいろ工夫されていて学べる部分がたくさんあった。自分たちの発表の際にはあまり緊張することもなく、難なく発表することができた。
- 54.学生提言については、全体としてさまざまな意見が出ており、それぞれの大学で自身の案についてしっかりとプレゼンすることができていたのでよかった。自分たちの班もしっかりと準備してプレゼンできていたのでよかった。
- 55.全国から学生が集まっていることから、それぞれの大学の雰囲気や特徴を活かしながら発表していた点は、聞いている側もとても楽しかった。また、それぞれの地域の特徴を例にあげながら発表していた部分は、日本の地域の特徴を知るきっかけとなったため良い勉強の機会となった。
- 56."多くの大学が集まったからこそ、地元食材を使った案やコンテナの活用案、GPS といった DX に注目した案など、視点の違った多種多様の提言がなされていた。各寄港地にはそれぞれ違った資源を持っているため、その多種多様な提言は、都会から田舎までそれぞれの地域に合った政策に繋がるのではないかという期待感が高まった。そのような面白く期待感の高まる案が豊富にあった一方で、これにはやはり産官学民の連携が不可欠であるとも再確認させられた。そのため、このクルーズアカデミーで、各寄港地の産官民と交流できるようになり、港を中心に考える今後の地域づくりというものを考えていけると、より寄港地とクルーズの発展に繋がるのではないかと感じられた。実際にクルーズに乗り、それぞれの寄港地で降り、観光するなかで見えてくるユーザー目線の課題を、肌で感じ、それを学生発表の場でさらに深く考えることができると感じるため、クルーズアカデミーを継続的に参加することに意味があると考えられた。"
- 57.実際の寄港地を挙げてかなり具体的に提言をしていたのが印象的だった。費用の面まで

考えて発表しているチームもありとても現実的な案だと感じた。また過去の事例をもとに提案しているチームも非常に説得力があったように感じた。

58. 各班、様々な角度からのアプローチがあって面白かった。高校生とのコラボレーションを考えたも、外国語での観光案内を提案しているチームもあれば、文化祭的な事を提案しているチームもあり面白いなと思った。多くのチームがクルーズ未経験でもしっかり課題は何かを調べ解決策を提案できていて素晴らしいと思った。

59. どの班も様々な根拠、視点に基づいた画期的なアイデアを考えていて、発表を聞きながら私達には思いつかなかった考え方も多く、すごく勉強になりました。同じように発表準備に取り組む中で、自治体や港湾局など関係者の方々に聞き込みを行っていた班もあり、行動力が素晴らしいと感じました。

60. それぞれの大学の特徴が出ていて、聞いていておもしろかった。同じテーマで考えても、こんなにも違う提案内容が生まれることが興味深いと感じたし、学びにもなった。普段生活しているだけでは関わることのない大学の人たちとのつながりもでき、スマートクルーズアカデミーの良さを感じた

61. 全国各地から集まった学生の発表を聞く機会はとても貴重で、自分では考えがいたらなかったようなところまで案が練られていて勉強になった。港やクルーズ船による地域活性化という今までに無かった視点で地域活性化について考えることができ、学びがあった。

62. 他の大学の発表を聞く機会は今までなかったが、スライドの構成やデザイン、話し方など、参考になるところが山ほどあった。スライドが見やすいと内容が頭に入ってきやすいため、今後の参考にしたいと思った。テーマは同じでも、いろんな視点でおもしろい提案がたくさん見られたため、よかった。

63. 各班の発表を聞いて、班による切り口の違いや視点の違いを実感した。実際のツアーを提案しているチームや、これからの寄港に向けて、情報収集をする提案をしているチームがあり、活性化と一言で言っても様々なものがあることを実感した。これからゼミの活動や卒論を考えていく際にも、様々な切り口を持って取り組んでいきたいと感じた。

64. 私は韓国の留学生なので発表の内容の中でも理解できなかったこともありました。しかし、発表の視覚資料を分かりやすく準備して発表すると、外国人の私の立場で良かったと思います。そして、私の班の発表だけではなく、皆の発表に集中してくれたからとても驚きながらも嬉しかったです。

65. 全ての発表が考え込まれており、素晴らしいと感じた。特にそう感じたのが、山口大学のAチームで、取り組みに対する多くのヒアリングなどの調査に加え、プレゼンの仕方もうまく、非常に参考になった。もちろんその人以外にも多くの参考にできる場面があったため、それを自分もできるように持ち帰ろうと思う。

66. それぞれの大学に特色が出ていて、どの大学の発表も聞いていて飽きませんでした。その

中でも、山口大学の 2 チームの発表が印象深かったです。発表の仕方も聞いている人の興味をひくものでした。なにより発表が他の大学より時間がかけれ、深みのある発表であり、大変参考になりました。

67. 全国各地の大学のプレゼンを聞ける機会は貴重で、それぞれの大学ならではの着眼点や工夫を感じることができ、とてもいい学びになった。自分では思いつかないようなことであったり、参考にしようと思うような点がいくつもありこれからまたいろんなことを学び、励んでいこうと思える良いきっかけになった。

68. 他大学の発表は様々な分野で分析されていて面白かったです。話し方やアイコンタクト一つでプレゼンの伝わり方が大きく変わると分かりました。他大学のプレゼンを聞く機会はないので貴重な経験となりました。私達がこのように行えば地域活性化につながるのではないかと考えることと、自治体の方が経験を踏まえた観点から評価する違いが気になりました。

69. 山口大学として、上位を総なめできたことが最もうれしかった。発表を聞く前までは、各大学さんの個性がでるのかなと思っており、それに基づいたもしくは活かしたプレゼンが聞けるのかなとおもっておりましたが案外内容自体は、変わらずプレゼンの基礎や根本は皆同様であるという新しい事実を発見しました。また、FBをいただきたいと思いました。

70. 各班の発表ともに非常に面白い発表だった。今回ほとんどの参加生徒が自分より先輩だったため、今後のゼミ活動において参考にできる点が沢山あった。ただ、発表を聞いていると、日本全国のクルーズ振興を目的とするよりは北海道などの一部の地域に限定して提言を行っている大学が多い印象だった。また、私たちのチームは2位という結果になることができたため、今回の活動で学んだことをぜひこれからの活動に活かしていきたいと考えた。

71. 各々大学やゼミの特色が表れていた発表だったと思う。数グループはさらに詳しく話を聞いてみたと思ったが、声をかけることができず反省点と感じている。全国の港、ターミナルでの実践を考慮した、かつさらに考えの飛躍した発表であれば自治体、公安関係者を含め学生にとっても有意義な時間になったのではないと思う。

72. それぞれの班が面白いアイデアで面白かった。あと一歩踏み込んで考えられていたりすればいいのになといった発表もあったので学生間での議論も行えたらよかったのかなとも思った。また、行政の方々からのフィードバックが頂きたいです。今後の活動の参考にしたいです。

73. どの班も課題に対して真摯に向き合い、様々なことを調べた上で提言しているのだなと感じた。制限時間が 5 分と短かったことから提言について詳細を聞く機会がなく、提言が抽象的なまま発表が終わってしまったことが少し残念であった。

74. 各班様々な案が出てきて興味深かったです。特に、今回はいろんな大学が集まったの学

生提言の場だったので、地元の観光地や留学生からの意見などが聞けて貴重な場になりました。

75.なんか思った以上にレベル低かったです。クルーズ”アカデミー”なので、船内で楽しむのも重要ですが、乗船前におけるクルーズアカデミーに向けた活動は、もっと親身になって行っても良かったのでは。自治体職員もフィードバックに困ることだと思います。

76.自分たちのやり方を踏まえたうえでの相対評価になりますが、正直「ん？」と思いました。話を聞いている感じ、時間をかけたのか否かは判断しかねますが、ただの意見発表会のように感じました。初めての参加でレベル感もいまいち把握していませんでしたが、もう少し質を高めることができるように思います。

77.大学のある県や地域の地域活性化について提言している班が多く、地元愛を感じた。その発表を準備するに辺り、普段生活している県や地域の現状・課題を知ることができて良いなと思った。どの班も詳細な分析をしており、それに合わせて「ご当地料理教室」や「ビアガーデン大作戦」、港の空きコンテナを利用したコンテナショップなど、柔軟で面白い提言が多かったと感じた。

78.自分たちはやることはやったためほかの大学がどのような発表をするのかとても楽しみだった。自分はこういう系統の発表の経験がほとんどないためほかの大学の説明のロジックがとても参考になった。今後の論文大会に活かせるようにしたい。

79.どの班のアイデアも独創的で聞いていて非常に面白かった。提案するという点では難しいかもしれないが、実現可能性についてしっかり述べている班はなく、机上の空論感が否めなかったのは事実だと思う。しかし、時間をかけて寄港地について調査している班もあり、その班の発表は聞いていて特に面白かった気がする。

80.学生ならではのクリエイティブな提案を聞くことができてよかった。山口大学Aチームの発表者が素晴らしかった。札幌大学の発表の中で出てきた RESAS (地域経済分析システム) など、今後の卒業研究にも活用できそうなことを学ぶことができる有意義な時間となった。

81.学生提言の各班の発表を聞いて、みなさんの発表が非常に上手で感心しました。特に、地域活性化に関する意見やアイデアが豊富で、どの班も独自の視点から具体的な提案をしていたのが印象的でした。発表内容は現実的で実現可能なものが多く、地域の課題解決に向けた熱意が伝わってきました。

82.学生の提言を聞いて、各班が独自の視点から興味深い提案をしていることに感銘を受けました。新しい視点や刺激を受けることができ、自分の考え方を広げる良い機会でした。また、自治体職員から直接フィードバックを受けることができたことも、貴重な体験でした。

スマート・クルーズ・アカデミー企画全般についての感想と今後の要望

1. 学生提言の講評を各大学全部聞いてみたかったのと、学生同士の交流があまり多くはなかったこと、さらに自治体関係者との交流はもっと少なかったもので、探しにいて話を聞こうとしていたが、タイミングがなかなか合わず、貴重な機会をうまく活用することができなかった。時間がなかったのもあるが、立食パーティーではないが、学生と自治体関係者などに関わる機会をもう少し作って欲しかった
2. スポーツイベントについては、最初は乗り気ではなかったのですが、他の大学の方々と交流ができ、運動不足解消にもなったので良かったと思います。今回は三泊四日と短めだったので自分から積極的に動かなければ他大学の方と交流出来なかったと思うので、乗る日数が長い時は今回のスポーツイベントのように交流できる機会が多くあると良いなと思いました。
3. 企画全てが素晴らしく、有意義だと感じる。特にスポーツイベントでは短時間で深く交流が深められて、素晴らしいイベントだと感じた。コロナ禍では他人と手を繋ぐようなゲームはできなかったのが新鮮に感じた。フォーマルナイトで全員でおしゃれをして写真を撮れたことも良い。
4. 自治体関係者との交流に関しては、大変貴重な機会なので、個人としてももっと交流すればよかったという反省があるが、全体としても何かしら交流できるような時間が確保してあればなおよかったと感じる。スポーツイベントは担当の先生方がいろいろと考えてくださり、とても感謝している。
5. クルーズ船に乗るという非日常を味わえるという点でこの企画は素晴らしいと思っています。今回は学生同士の交流も学生と自治体関係者との交流も予定になく、学生が自発的に動いて交流するしかなかった。それが学生の自主性を伸ばす目的にしたものであればいいと思いますが、今回のように日程が短い場合でも、参加者全員が交流できるイベントを開催してもよかったのではないかと思います。
6. 学生提言大会はすべての班の発表を聞くことができるため考え方の視点や視野がとても広がるためとてもよいと思った。スポーツイベントは内容としてはとても楽しかったが広さと人数が合ってなく、けがをしないかと心配したため、今後は会場に応じた企画を考えるべきだと感じた。自治体関係者との交流については、あまり個人での関わりは特になく、下船前の最後の1人1人がお話しする時間がとても長く、寝ている人も多くいたことから改善の余地があると考えている。フォーマルナイトについても普段体験しないものでありとても良かったと考えている。
7. 回答なし
8. 全体として満足である。学生同士が交流しやすいようにレクリエーションがあったり、船内

での過ごし方の説明時にお互い交流していきましょうという一言があったのは、学生にとってお互い関わりやすい環境づくりに繋がったと感じた。もし時間があるのであれば、関係性を構築したのちに自身の大学外のメンバーで活動するイベントがあるとより良いかも知れない。

9. スマートクルーズアカデミーを通じて、クルーズによる観光への親近感が近まったように感じています。また、他大学の学生との交流もあり、日ごろの研究室の中の閉じた学習にはない経験ができたと思います。今後の要望としては、参加学生による事後プロジェクトの実施など、学びを継続させる仕組みがあれば、さらに効果的な教育プログラムになると思います。
10. 学生提言大会については他大学の人がどのように課題に向き合うのかを知るいい機会だったので、良かった。スポーツイベントについてはやる前は手つなぎ鬼と聞いてあまり期待していなかったが、やってみたら非常に楽しかった。ほかの大学の人とランダムにチームが組まれていたことで他大学との交流も楽しかったし、久しぶりに全力でスポーツをして楽しかった。
11. 学生の提言大会では、観光の取り組みに対する知識だけでなく、様々な地域からの参加のおかげでその地域のことも知れたのでとても良かったです。また、スポーツイベントでは他校の学生とも交流をすることができたので楽しかったです。ただ、今回は参加人数が多く難しかったと思うのですが、もう少し交流できるイベントが多くても良いと思いました。フォーマルナイトなどのイベントは、普通に暮らしていたら経験できないイベントだったので将来のための良い経験になりました。
12. スポーツイベントやフォーマルナイトでほかの大学の学生との交流があり、このクルーズ旅行がなかったら絶対に関われなかった大学の学生とかかわることができ、関西の大学の学生と知り合うことができたことが良かった。新しい知り合いができることじたいが久しぶりなので良い経験となった。
13. スポーツイベントは、乗船前は「大学生にもなって手つなぎ鬼か」と少し義務感を感じていましたが、実際乗ってみて他大学との交流の機会が意外となかったのもので、強制的に交流の場が設けられたのは正直助かりました。実際、そこで同じチームになったことがきっかけで、船内で顔を合わせるたびに挨拶をしたり、遊びに誘い合ったりする関係になれたので、大学間の交流にとって非常に良いイベントだったと思います。
14. 楽しいイベントが多くいい時間を過ごせました。要望があるとしたら、まずはもう少し涼しい時期のほうが夜イベント等を楽しみやすかった気がするという点と、スポーツイベントは楽しかったのもう少し早い段階で開催して、交流のきっかけにしてくれると嬉しいという点が挙げられますが、基本的に楽しく、かつ実りある時間を過ごせたので満足です。ありがとうございました。

15. 学生提言大会は、大学数が多く休憩時間もなく長時間だったため集中して全部を聞くのは大変だと感じました。また、自治体の方と関わる時間がなかったため、ディナーの時など一緒に食べる人を割り振って会話の機会を作っても良いのかなと思いました。フォーマルナイトなどは、日常でする機会などはないので良い体験になりました。
16. 釜山観光の時間があまりにも短かったので、提言大会はほかに確保できる時間があつたらうれしかった。自治体の方々との交流の機会が少なかったため、食事の際に運営側で席を調整していただければ、より多くの交流ができたのではないかと感じた。いきなり国交省の方の隣に座ることもまた緊張しました。
17. この度の学習と観光の機会を提供してくださった先生方とスタッフの皆様に深く感謝いたします。学習しながらも、異なる生活様式を体験することができました。時間が短く、他校の生徒との交流が少なかったため、皆さんと仲良くなることができず、少し残念に思っています。しかし、どの活動も非常に楽しかったです。本当にありがとうございました。
18. もしアクティビティが参加者同士の交流を促進できるようになれば、さらに良いと思います。たくさんの面白い人と出会いましたが、学校単位ではなく、さまざまな背景の人々と交流できれば、新しいアイデアが生まれるかもしれません。
19. I am extremely satisfied and thank you so much for all the associates for preparing this event. I got no comment.
20. Probably, more opportunities to engage in activities with other universities' students.
21. 学生提言大会や、スポーツイベントは、他大学の学生と交流ができる機会のイベントであったため、満足度が高かった。フォーマルナイトは、なかなか経験することのないドレスコードの機会であったため、事前準備から楽しむことができた。仮面をつけるイベントも、非日常という感じがして楽しかった。
22. スポーツイベントは想像よりも楽しく、実際に優勝することもできたので非常に思い出の1つに残っている。フォーマルナイトではとにかくみんな格好良く、綺麗で魅力的だった。今回のクルーズではスポーツイベントが主に他大学生との交流の機会だったが、もう少し増やしてもいいと思った。
23. 全てのイベントが非常に充実したものであり大変満足した。特にフォーマルナイトで日によってスタイルが変わり飽きることなく毎日楽しめた。各大学のプレゼンを聞いて自身の大学のレベルの低さを目の当たりにした
24. もっと他大学と交流できる時間が欲しかったというのが正直な感想です。スポーツイベントではある程度の交流が出来ましたが、3日目ということもあり仲良くなりきれなかった部分もありました。そのため、1日目に他大学との交流イベントを企画して頂けたら嬉しいです。

25. スポーツイベントに関して、あの狭い中で、手つなぎ鬼をやるという発想は良いと思った。みんな初めましての状態、チーム対抗でそれぞれが平等に活躍できるチャンスがあって、仲良くなりやすいと感じた。思っていたより楽しくて良かった。チームスポーツならバレーとかがもっと盛り上がりを感じた。
26. スポーツイベント
を通して、同じ大学の友人だけにとどまらず、他大学の方々とも交流し、仲良くなることができた。イベント後も、部屋に集まってトランプをしたり一緒にビンゴに参加したりした。大学の垣根を越えて交流することで、幅広い価値観に出会うことができたと感じている。
27. スポーツイベントに関して想像していた以上に楽しかったです。初めは手つなぎ鬼にあまり魅力を感じていなかったのですが、スポーツイベントを通して他大学の方との距離も縮まり嬉しかったです。このイベントを通して一段と距離が近づいたのでスケジュール的に厳しいかもしれませんが、初日などもっと早いタイミングであると嬉しいです。
28. スポーツイベントはすごく楽しかったですが、もう一個別の時間帯にほしかった感が若干ある。イベントについてはイタリアナイトが人が少なく少し拍子抜けだった。3 日 4 日がとても短く感じた。もっとほしい。
29. 学生提言大会はすごい賢い学生や留学生など多様な人の意見を聞くことができるとても良かった。自治体関係者交流では普段生活していたら関わることがない人の話を聞けるいい場であった。スポーツ大会では他大学との交流を楽しみながらできてよかった。交流後もクルーズ船について情報交換をしあったのもいい思い出となった。
30. お忙しい中、教員の先生方がたくさん企画準備してくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。自分から他大学と関わりに行くことはなかなか勇気がいることなので、今後もしもぜひこのような企画が続くといいなと思いました。スポーツイベントを初日にしたほうが、その後の日程で一緒にご飯を食べるなどより交流の幅も広がるのではないかと感じます。
31. どのイベントも充実していて、クルーズ船内で行うからこそ楽しめるイベントばかりだったと感じています。また、各地方自治体の実務を行われている方々のお話もとても興味深かったです。ただ、スポーツイベントなど、学生間での交流が大きく促進されるイベントが、乗船後なるべく早くセッティングされていると、よりその後のプレゼンやイベントで、学生間の交流を深めることができたのかもしれないと感じました。
32. 各日程の夜のテーマナイトが特に楽しかった。中でもやはりフォーマルな意図がとても印象に残っている。あのような仮面舞踏会のイベントはこれまでの人生のどのイベントとも異なる体験であり、とても興味深く、面白い体験になった。また機会があればあのようなイベントに出てみたいなど強く感じた。
33. スポーツイベントがあまり安全性に配慮されていなくて、開始早々集団に押されてケガを

したので、もう少し広いスペースで安全に配慮して楽しめたらと感じた。フォーマルナイトは、服装が異なるだけで、写真映えが変わってとても楽しかった。

34. スポーツイベントは正直不安要素の方が大きかったが、他大学の方との交流の場となり、短い時間ではあったが親睦を深める良い機会だったと感じる。その後船内で見かけたら声をかけ合ったり、互いのゼミ活動について情報交換したりするなど、その場限りでない交流が生まれた。だからこそ、もっと早い段階(1日目か2日目)で開催できればさらに交流の輪が広がったかもしれないと感じた。
35. 事前にはスポーツイベントは不要なもので面倒なだと感じていたが、実際には、船内のアクティビティが少なかったこともあり、楽しくて開催されてよかったと思う。それをきっかけにほかの大学の学生とも関わることができた。フォーマルナイトでは、人数が多かったこともあるのだろうが、写真撮影の時間がとても短いように感じた。我々学生にとっては、フォーマルでの食事もちろんではあるが、写真撮影は極めて重要なものであり、そのためにフォーマルを持ってきたと言っても過言ではないので、十分な時間を設けていただくようお願いしたいと思う。
36. 学生の提言大会ではかなり有意義な発表が聞け、新たな知見やアイデアを学ぶことができた。またスポーツイベントでは多くの他大学の学生とかかわりを持つことができた。これは前回のクルーズでできなかったことなので、非常にうれしかった。
37. "フォーマルナイトに関して、シャワーの水が出ないなどのハプニングに見舞われてかなりごたごたした中での開催だったが、やはり特別感があり充実していた。スポーツイベントについて、朝から走るというのは当初気が滅入るものであったがやってみると想像以上に楽しく、他大生と交流するきっかけにもなったのでやはり参加してよかったと感じている。"
38. ベリッシマのときにあった自治体の方々の交流は、もっとあっていいのかなと思った。自治体の方々ともしゃべることでのためになることもあると思う。フォーマルナイトは最後の夜は毎回やっているのは続けてほしい。
39. どれも楽しく有意義なものであった。スポーツイベントは他大学の学生との交流に役立ち、フォーマルナイトは、普段カジュアルな衣服を着ている同期たちの変わった一面を見られて良かった。
40. スマートクルーズアカデミーの企画全般には大変満足しています。学生提言大会や自治体関係者との交流、スポーツイベント、そしてフォーマルナイトなど、多彩なプログラムが用意されており、普段では味わえない非日常的な体験を楽しむことができました。特に海の上で行った手繋ぎ鬼ごっこは印象深いものでした。今後の要望としては、さらに異なる分野の専門家や企業との交流や、より深いテーマに関するディスカッションの機会があったら良いと考えます。
41. スポーツイベントであった、手つなぎ鬼に関しては初対面の人と手をつなぐことには最初

多少抵抗があったのですが、実際やってみると白熱して本当に楽しかったです。また、フォーマルナイトに関しては、おしゃれをして写真を撮ったり、ダンスを踊ったり等日常生活では経験できないようなことを体験できたため、非常に楽しかったです。

42. フォーマルナイトなどテーマに合わせて衣装を変えたことで、毎晩気分を転換して飽きることなく船内での活動を楽しめました。スポーツイベントを通して、チームメンバーとの仲を深めることができました。他方で、限られたスペースの中でのイベントだったため、何か所かけがをしました。さらに安全に配慮をしていただけると幸いです。また、学生提言大会についてですが、5分という限られた時間に対して準備にあまり時間をかけることはできませんでした。参加大学も多かった所以他大学の学生との議論を試みたかったです。

43. 学生提言大会の会場について、もう少し明るい場所で行ってほしいと思いました。また、座った場所によってスライドが全く見えないなどもあったので、それも考慮が必要なのかなと感じました。フォーマルナイトは自分がスイーツ好きというのもあってとても楽しめました。眼福でした。

44. 一般的に全く新しい体験をさせていただいてありがとうございました、これからの人生の宝物にしたいと思います。他大学の方との交流イベントが企画されていたのがとても良かったです。普段の大学生活では味わえない三泊四日間でした。

45. 出発前から聞いてはいましたが、先生方をはじめ本当によく多くの方が協力して企画運営されていることを旅を通じて実感し、改めて貴重な機会に参加できたことに感謝したいと思います。今後も継続し、さらに多くの大学生がクルーズを通じた貴重な経験ができる機会を提供していただければうれしいです。

46. 大学生としては、他大学の方と交流できるスポーツイベントは、短い日程の中でとても貴重な時間だったように思います。より深い交流をすることはできませんでしたが、今後はもっとそのような時間があっても良いかと思いました。フォーマルナイトは、カジュアルな服を来ているときとはまた違った感覚で船内を楽しむことが出来、写真撮影もたくさんできたので、とても良い楽しいイベントだと思います。

47. 学生提言大会はすごく良い学びの機会でした。各大学のアイデアや発想、そしてその発想を実現させるための工夫は発表をすごく勉強になりました。スポーツイベントは面白くて、ランダムなチーム分けも他の大学の皆さんと仲良くなるきっかけになりました。フォーマルナイトでは、普段ではなかなかみれないフォーマルな姿の同期たちを見て、たくさん写真を撮って楽しかったです。要望として、もし今後機会があったら、スポーツイベントをアイスブレイクのイベントとして最初にできればいいかもしれないと思っていました。

48. 学生提言大会やスポーツイベントでは、他大学の人たちとも交流する機会が設けられ、寄港地での観光やその後の船内のアクティビティを他大学の人たちと楽しむことができた。また、フォーマルナイトでの仮面は、特別感を感じることができ、より一層パーティーを楽し

むことができてよかった。ただ、スポーツイベントで仲良くなれた人が多いので、一日目などもっと早くにしてほしかった。

49. フォーマルナイトは私生活では絶対に経験しないことだったのでとても貴重な経験でした。学生提言大会は他大学の考え方やその後の交流の話題のネタになったので良かったです。おにごっこに関しては唯一他大学の学生とがつつり喋ることができるいい機会だったのでもう少し早い段階で行ってもらえるとその後の交流が盛んになったのではないかといい風に思います。
50. スポーツイベントでは、他のゼミ生と積極的に交流を行うことができて楽しかった。ただ、鬼ごっこを行う場所が狭く、少し危険にも感じたのが正直なところだ。フォーマルナイトでは、仮面をつけたことによって気を遣わずに他の乗客とダンスを楽しむことができたため、非常に良い思い出となった。
51. スポーツイベントの詳細を初めに見たときは、本当に他の学校の人と仲良くできるか不安が大きかったですが、実際行ってみると、同じチームの人と多く話すことができ、交流がいっぱいできました。また、フォーマルナイトでは普段の生活では経験することのできない、スーツや仮面をきて大勢の人と踊るという経験をすることができて、今後もこのような経験をしたいと思いました。
52. 学生提言大会においては、各大学独自の提言内容であったため、非常に勉強になることも多かった。スポーツイベントに関しては、色々な大学の学生と交流する機会ができて、非常に有意義であった。スポーツ大会がきっかけでその後のイベントでも様々な親交があったので、良かった。今後の要望としては、このスポーツイベントを初日で行うということを希望する。理由としては、初日に行くことでその後 2, 3 日間での他の大学との交流が活発になるからだ。
53. スポーツイベントでは、それまで関わることはなかった他大学の生徒たちと交流することができて良かった。会場は少し狭くて危なかった印象はあったが、楽しかった。今後は 1 日目から多くの大学生と交流する場を設けても良いのかなと思った。
54. スマートクルーズアカデミー企画全般については、どれも楽しむことができる企画となっていて満喫できた。特にスポーツイベントに関しては、他大学とも交流ができるようになっており、新たな友達を作ることでもできたので非常に良かった。
55. 自由時間の長さ、イベントの内容共に、学生がクルーズ船を楽しむ点において最適な企画内容であった。このような企画があったことで普通のクルーズ旅行よりもより充実した経験となった。次回の要望としては、短い期間の中で初日から他大学との交流が増えるようなイベントがあると、より多くの人と長い期間楽しめるのではないかと感じた。
56. "今回は、学生間の交流や自治体関係者との交流の場は無に等しかった。しかし、スポーツイベントでは、身体を動かすことで、心がオープンになり、自然とコミュニケーションを取

ることができた。また、カジノやパーティーを通じて、他大学との仲が深まっている様子も見られて、クルーズならではの交流の仕方だと感じた。学生との交流はハードルが低めだが、自治体関係者との交流というのはハードルが高いと以前から感じる。自治体の方と話してみたい気持ちはあるが、アプローチが難しい。他大学と自治体とシャッフルした食事も堅苦しいと感じる。堅苦しくなく、気軽にコミュニケーションが取れる方法を設けていただけると幸いであり、自分でもその方法を見つけたいと考える。"

57.今回は人数がかなり多かったのと期間が短かったこともあり他大学との交流があまりなかったが、スポーツイベントで少し仲良くなれたのは良かった。他大学の子と同じ部屋を使った友達がいたため、その他大学の子とは仲良くなれて嬉しかった。

58.期間が短いので他大学の方とは交流があまり出来なかったと思っていたけれど、スポーツイベントを通して想像以上に交流することが出来て楽しかった。今回残念だった事は、自治体関係者との交流が出来なかったこと。前回の様に夕食の時間に交流できれば良かったけれど、食事するレストランが異なったり、日数が短かったりで難しかった。船内を楽しみながらも他大学や自治体関係者との交流が出来ると良いと思った。スポーツイベントは楽しかったので継続して行って欲しい。

59.全体を通して、他大学の学生と関わることはやはり少なく、その中でスポーツイベントは最も他大学とのコミュニケーションが取れた機会だったと思います。ただ、スケジュールの関係上、スポーツイベントは後半だったのでもう少し早い段階にあればもっと交流ができたのではないかと思います。また自治体関係者の方々ともほとんどお話をする機会がなかったのは少し残念でした。

60.スポーツイベントが特に良かった。始まるまでは他の大学の人と楽しめるのか少し不安に感じていたが、初めて会ったとは思えないほどチームで楽しむことができた。私自身、はじめまして人と関わることも、なにかすることも好きなので、このような企画はもっと増やしてほしいと感じた。また、スポーツイベントがあったのが最終日だったので、イベントで仲良くなってもすぐにお別れになることがさみしかった。クルーズが始まる早い段階で仲良くなれるようなイベントを開催してほしいと思った。

61.どれも参加できてとても楽しかった。スポーツイベントで他大学の学生との距離が急激に縮まったが、最終日だったのが残念だったので、乗船日にスポーツまではしなくても交流する機会があるともっと乗船中の会話も多くなったのではないかと感じた。

62.スポーツイベントでは、他大学の学生と体を動かしながら楽しく交流することができた。手繋ぎ鬼で3位に入賞することができたので、ジェラートをゲットできた。チーム内のほとんどが4回生の先輩だったが、ジェラートを食べながらたくさん話ぐできたためよかった。イタリアンナイトやフォーマルナイトのイベントでは、大学関係なくみんな楽しく音楽に合わせて踊れたためよかった。

63. スマート・クルーズ・アカデミー企画は他大学の学生と交流するきっかけとなりとても有意義な時間であった。特にフォーマルナイトでは、映える船内で写真撮影会をし、とても思い出に残るものになった。今後は、より他大学の学生と話す機会のあるイベントが開催されれば、より満足度の高いものになると感じた。
64. 色々なイベントは面白かったと思います。学生提言大会は皆のクルーズを利用してどうすれば地域活性化ができるのかについて様々な意見や考えを知ることができて、久しぶりに集中できる時間ではなかったかと思います。一つ要望することはスポーツイベントを行った時、人数に比べて狭くて、危ないように思ったので、次回は安全に皆が活動できる他のイベントを行うのが良いと思います。
65. スポーツイベントやフォーマルナイトは、スマートクルーズアカデミーという名前通り、ほかの大学の方々と共に盛り上がり、そして楽しむことができた。フォーマルナイトではスーツ等の着用が望ましく、そういった格好をすることがあまりないため、貴重な体験だと感じた。
66. 今回企画されたものはすべて充実していました。他大学との交流の場もしっかり設けられており、考えられた企画でした。少し要望があるとすれば、朝が早すぎることで、スポーツイベントが3日目だったことです。スポーツイベントをもう少し早く行ってくれれば、そのメンバーと仲良くなる時間ももっととれたのになと思いました。
67. 企画全般について、どれも楽しく、充実していた。フォーマルナイトなどでは、雰囲気合わせた衣装で統一し、映える船内での写真はとても思い出に残り、是非今後も継続してほしい。スポーツイベントは他大学との絶好の交流の場で、仲も深まったイベントだったが、狭いスペースでの鬼ごっこは危険に感じたのと、最終日ではなくもう少し早い段階での開催が望ましいと感じた。
68. スポーツイベントでは他大学と交流することができ、他大学の人たちと親しくなる貴重な経験となりました。ただ鬼ごっこをするだけでなく、チーム名を決めたりチーム内から選抜してメンバーを選ぶというルールがあったため班の人と話す機会が増えたと思います。自治体関係者との交流に関する今後の要望として交流したりお話できる時間をもっと設けたりしてほしいと思います。
69. イベント自体は、全て楽しかった。また、学生提言大会の発表自体はいつもにない緊張感がありこの部分は大変成長につながった。スポーツイベントも他大学との交流ができるという面で大きくこの部分が一番交流ができた。要望としては、大学生全員参加のイベントをもう少し増やしても楽しかった気がする
70. スポーツイベントについては最初は正直あまり期待していなかったが、実際に行ってみると中々面白かった。特に、全く初対面の他大学の学生とスポーツを通じて仲良くなれたことが個人的に良い収穫だった。このイベントをきっかけにして、引き続きこのイベントで知り

合った方たちと交流を持っていきたいと思う。フォーマルナイトに関しては、全く行ったことのない初めての体験だったため非常に印象に残っている。女性も男性もドレスやスーツを見事に着こなしており、大人の気風を感じた。このような経験は非常に貴重なものだと思うため、ゼミの皆とともに撮った写真は大事な思い出の写真となった。

71. 学生提言大会に関しては提言だけに留まらず自治体からの感想、それを踏まえた上での提案の再考、実現可能性の討論といった踏み込んだ活動が行われればさらに面白い活動になるのではないかと思った。スポーツイベントに関しては、範囲の小さなコート内で各チーム、個人の作戦が交差する熱い戦いだったと思う。順位にこだわり全力でプレーしていたからこそ他大学の学生さんとすぐに打ち解けあうことができ、スポーツの可能性を再実感したイベントでした。
72. 学生提言大会は様々な意見が聞けて大変勉強になった。スポーツイベントはチームで話す機会があったため普段の生活では関わることのない他校の生徒と交流を深めることができたのがよかった。今後の展望としてはクルーズの日程の初めのあたりで交流ができる日程であればより仲良くなれた気がする。
73. スポーツイベントは想像以上に楽しむことができ、他大学との交流の機会にもつながったため非常に有意義であった。フォーマルなナイトに関しては、土日を1回しか挟まない2週間前にそのようなイベントの存在を知らされても、女性は結婚式の2次会で着れるような服を用意することは難しいと思った。山口のような田舎なら買いに行ける店舗があまりにも限られているし、なるべく費用を抑えるためアクセサリ類を実家から送ってもらったりと準備にかなり時間がかかった。
74. スポーツイベントと学生提言大会は特に楽しかった。スポーツイベントは、もう少し序盤に開催してほしかったです。理由としては、他大学の方との交流の機会がなかなか取れず、このスポーツイベントで想像以上に仲良くなれたので、もう少し早かったら交流も増えたのかなあと少し思いました。学生提言大会は1位が取れたので良かったです。
75. 学生提言大会に関しては、自分たちの提言が、実際の自治体職員の前にはどう映っていたのか、審査の際の公表や点数付をご教示頂ければと思いました。ナイトパーティー系はとても楽しかったです。ドレスコードのために運ぶ荷物は多くなりましたが、それもそれで良い思い出となりました。
76. 基本的にどのイベントも初めてのもので新しい感覚でした。スマートクルーズアカデミーと銘打っているものの"アカデミー"の要素は皆無に等しく、ほとんどレジャー感覚でした。それが良いのか悪いのかは各人の価値観によりけりだと思いますが、個人的にはもう少しアカデミー要素を入れた方が、より有意義なものになったのかなと思いました。
77. 学生提言大会では、私たちの提言対象では無かった港の特色や現状、課題を詳しく知ることができたり、仲間と沢山と話し合ったからこそ思いついたであろう新しいアイデアを知

ることができたりして、とても勉強になった。スポーツイベントは体調が優れず残念ながら参加できなかったが、先輩の話では他大学と楽しく交流ができる貴重な場であったと聞き参加したかったと思った。

78. 集まること自体は悪くないと思うが、他大学と交流してくださいと言われても、同じ大学同士のひとつでつるんでしまうため、早めに鬼ごっこまではいわないが軽い交流企画を行ってもいいと思った。スポーツイベントを行ってから他大学の人もかなり仲良くなれた。

79. 学生提言大会のテーマはどんどん変えていくべきだと思った。地域の活性化イベントの提案が今回であったが、寄港地によってはそもそも受け入れの体制が全く整っていない場所があることが今回のツアーを通して分かった。また、事前学習もなく臨んだため、ある程度のワークショップを行ってから大会を開くとより面白いかもしれないと思った。

80. 学生提言大会では、16時からのイベントに参加したいと思っていたので、時間を過ぎたときには発表を終了させて欲しかった。その場で自治体職員の方々からの質問や意見を聞くことができると、学生のためになると思う。スポーツイベントでは、狭い空間での鬼ごっこは楽しみなさそうと思っていたが、手つなぎ鬼のルールと狭い空間がうまくかみ合って非常に楽しいイベントとなったと思う。フォーマルナイトでは、成人式のためにつくったスーツを着る機会ができてうれしかった。

81. "スマートクルーズアカデミーの企画全般について、非常に充実した内容で楽しむことができました。学生提言大会では、みなさんの発表が上手で、地域活性化に対するさまざまな意見を聞いたことが大きな収穫でした。スポーツイベントでは体を動かす楽しさを味わい、健康的な時間を過ごせました。フォーマルナイトでは、豪華な雰囲気の中で特別なひと時を過ごすことができ、全体的に大変満足しています。"

82. "スマートクルーズアカデミーの企画全般で貴重な体験をすることができました。特に学生提言大会や自治体関係者との交流で、新たな視点を獲得することができたことが良かったです。クルーズ初体験の学生にとっても充実したプログラムでした。今後の要望としては、もっと自治体職員の方々とは深く話す機会を設けてほしいと思いました。"

クルーズの社会的意義とクルーズ振興の在り方(ニーズの掘り起こしにむけての若い世代からの視点)

1. クルーズは、地理的な不利を少し埋めてくれるのではないかと考える。例えば、アジアの国々に近い九州は比較的観光客が来やすいが、北海道は、北米は近くても行きにくい場所である。また、新幹線が一部しかないため、移動に時間もかかることもあり、魅力はあっても活かさない現状がある。そのため、クルーズが寄港することによって、行きにくい場所

でも行くことができるため、地域にとっての活性化にはつながると考える。

2. クルーズ船に乗るだけでいくつもの地域の観光が出来るので地域活性化に繋がるし、クルーズ船は動くホテルでもあるので一回自分の部屋に荷物を置いたら帰るまで片付けなくて良いので、寄港地で観光する時に大きな荷物を持たなくて済むため、普通にホテルに泊まって色んな地域に行き観光するよりも、移動が楽だと思いました。
3. クルーズの中では全ての人を楽しめるヒントがあり、ヨガやダンスが好きな祖母、ビュッフェやスイーツが好きな母にお酒が好きな父、カジノやゲームが好きな兄、子供を預かれる場所もあるし、家族全員でそれぞれのペースで旅行を楽しめることで、旅行を諦めていた層も旅行に行くことができることから生まれる経済効果、寄港地での交通手段と近隣のグルメ、土産、体験型のアミューズメントをわかりやすくすることで高齢者だけでないクルーズのあり方がみえてくる。
4. おそらくほとんどの方が感じられている通り、クルーズ船というのは自分が思っているほど料金は高くない（なんとなく高いと思いこんでいるだけ）ので、一度経験すれば、また乗りたい、また乗るのもいいなと思うはずなので、クルーズ船が多くの人にとって娯楽の一つとなる可能性は大いにあると感じる。
5. クルーズ船に初めて乗る人はやはり船内生活を充実させることを目的として過ごすのではないかと思う。一方で、複数回乗った人にとっては船内生活のルーティンができてくるので、空いた時間を寄港地観光に使うようになると思われる。長期クルーズでは船上生活が長くなり寄港地での下船率も上がると思うが、ショートクルーズではすべての寄港地で下船し観光を行うと船内を十分に楽しむことはできず、どちらも中途半端なものになる可能性がある。なので、ショートクルーズではクルーズ旅行の雰囲気を経験してもらうことに力を注いでもいいのではないかと考えている。
6. 3点あると考えている。1点目は異文化への触れあうことについてだ。外国籍の船となると船員も全員外国人でスタイルやイベントも異国情緒あふれるものになるため、海外旅行に行かずとも異文化に触れることができ、1人1人の視野が広がるものになると考える。2点目は寄港地の活性化だ。釜山ではあまり感じなかったが、舞鶴や金沢はクルーズ船のために施設が設けられ、寄港時にはイベントが開催されたり、地域の人とも触れあうことができた。特に舞鶴はなかなか旅行先にも優先度高くは選ばれないため、寄港による観光施策はとても影響が大きいのではないかと思った。さらに寄港時にお土産が買える施設の規模を大きくし時間も余裕を持たせれば購買行動もさらに活発化され経済も活性化できると現地で感じた。3点目は若者受けのコンテンツを増やすことだ。現在SNS映えなどが盛んだが、クルーズ船にその要素を多く含める（今回は十分であると感じている）ことや安い価格帯にすることが、若者を引き寄せるおおきな一歩であると考えている。
7. 回答なし

8. "1)クルーズの社会的意義:人々の娯楽/新たな文化への接触/新たな旅行の形(特にクルーズ船に縁遠いイメージがある学生にとっては)/県外や海外からの旅行客をもたらす。2)クルーズ復興のあり方:クルーズに関する利益が一部の有名観光地だけでなく、観光業の利益を享受できていない他の地域にそのメリットを広げることにつながる。海からしか見えない、その土地の魅力を乗客に伝えることで寄港地の総合的な魅力を引き上げることに寄与する。"
9. "クルーズの社会的意義は、多様な異文化交流の促進と地域経済の活性化にあると考えている。一度の旅行で多様な寄港地を訪れることで、乗客は様々な文化に触れ、国際理解を深めることができるのではないのでしょうか。同時に、寄港地にとっては観光収入の増加や雇用創出につながり、地域振興の重要な手段となると考えられる。クルーズ振興のためには、ソーシャルメディアを活用した情報発信や、短期間・低価格のクルーズ商品の開発が重要だと考えられます。若者はクルーズ旅行が観光の選択肢に加わっていないと推測される。そのためには、クルーズ旅行のゆったりとした雰囲気や低価格・低期間で実現できれば、若者の乗船客も増えるのではないだろうか。"
- 10.クルーズの社会的意義としては乗船者が普段いかない土地に下船することができることだ。そのため、あまり観光地として有名ではない都市でも多くの人が下船することで経済効果を生み出すと考えた。振興のあり方についてはクルーズという手段があまりメジャーではないので、旅行サイトに掲載してもらうのが良いと思った。
- 11.クルーズ船は陸上からでは行きづらい、もしくは、飛行機や電車で観光するときには目的地となりにくい地域に観光客を連れていくことができる点で非常に社会的意義があると思います。また、クルーズ船にはシアターやカジノといった日常では経験できないことを経験できるのも非常に意義があると考えます。ゆえに、普段できない経験という非日常をアピールすることでニーズを掘り起こしやすくなるのではないかと考えました。
- 12.クルーズを移動手段にして海外に旅行に行くことは非常に良いなと感じた。クルーズを移動手段にすれば、飛行機のように何もできない時間はほとんどなく、移動時間にも様々なことを楽しむことができるので、その点が他の移動手段よりも優れている点で、その点にお金を出してクルーズ旅行を行うこともいいなと感じた。
- 13."クルーズ船の最大の魅力は、何と言っても日常を忘れさせてくれる非日常空間にあると感じました。特に情報化社会が進み、時間に追われる現代人にとって、クルーズ船でのゆったりとした時間は、きっと魅力的に映るはず。また、寄港地での観光によって、毎日が新鮮で変化に富んだものになる点も非常に良かったです。しかし、ある程度まとまった休暇が必要となるため、クルーズ船未経験の社会人にはハードルが高いと感じるのも理解できます。そのため、クルーズ船の魅力をより多くの人に伝えるために、テレビ番組などのメディア取材を積極的に受け入れるなど、想像力を掻き立てるような宣伝活動が効果

的だと自分は思いました。"

14. 今回のクルーズで、クルーズでの旅は、移動時間にもエンタメ性の高い時間を過ごすことが出来るということが実感できました。このことにより、他の手段に比べより濃密な旅行を経験できるというメリットが挙げられるため、学生サークルや老人ホームなど、まとまった時間を取りやすい属性の団体客を取り込むことが振興の鍵になると考えます。また、寄港地の雇用や消費を促進するという点で地方創生の面でクルーズには社会的意義があると考えています。
15. クルーズの社会的意義に関しては、経済効果が大きいと思います。それなりにお金を持っている人が大量に移動するため、そこにフォーカスすることで新たなマネタイズであったり、雇用が生まれたりするよう感じました。また、若者視点からすると、学生などは時間はありますが、高そうというイメージで選択しないということが多く感じるので、そのイメージを改善することが大事なのかなと思いました。
16. クルーズの社会的意義：港の利用者増加は、港設備の強化にもつながるのではないかと、また異文化を親しむ環境として素晴らしい機能を持つと考える 2) 振興のあり方：旅行手段としてではなく、移動手段として使えないか気になった。
17. クルーズ船の寄港は、港湾都市の市民に多くの雇用機会を提供し、観光客の消費が地元経済の発展を促します。観光客のロコミは地域の知名度を高め、好循環を生み出します。外国人観光客にとっては、日本についてあまり詳しくないことも多いです。私も今回のクルーズ旅行に参加するまで舞鶴という場所を知らなかったのですが、実際に訪れてみて、この場所がとても気に入りました。将来、もっと深く舞鶴を旅行したいと思っています。
18. 実際、停泊時間がもう少し長ければ、多くの人々が現地で深く遊ぶことができるのではないかと思います。例えば、買い物の時間が多い場合は、経済にとってもいいと思います。
19. A large ship or cruise can indeed stimulate local port economic development and promote cultural exchange, especially in international contexts. One comment I have concerns the perception of cruises and their affordability among young people. It's not necessarily that young people lack the money to enjoy a cruise, but rather that cruises are often associated with financial freedom, typically among those over 40. Secondly, effective promotion (price) could potentially generate more interest among young people in cruises.
20. More modern activities
21. クルーズは交流人口を増加させ、地域振興にもつながるため、多くの人に体験してもらいたい。クルーズを振興させていくために若い世代により体験してもらいたいが、ネックになるのは何よりも料金の高さであると考えます。学生の懐事情にも優しいクルーズプランを提

案することができれば若い世代もクルーズに触れやすいと考える。

- 22.やはり若年層からしてこのクルーズは非日常体験と思いつくりという面で需要に応えられると考える。実際に私自身音楽ライブが好きであったり、旅行が好きで、その理由は未知の土地に行ったり、非日常を味わえることに魅力を感じている要素があります。また、思いつくりでは、SNS への投稿や友達との思い出を作る面では、体験してみても申し分ないものでした。そのため、このような強みはあるので、寄港地を増やすといったことや、数多くある非日常体験でもクルーズを選ぶ段階を強化すると社会的意義は高まると考えた。
- 23."クルーズ産業は多くの雇用を生み出し、地域経済に大きな影響を与える。また、港湾でのサービス業や観光関連の事業が活性化し、地域全体の経済発展に寄与している。クルーズ振興の在り方として、若い世代がクルーズ旅行を選ぶ際に重視する要素を理解し、それに応じた魅力的なプログラムや体験を提供することが重要であると考え。 (例えば、アドベンチャーやアクティビティ重視のクルーズ、デジタル技術を活用した体験、エコロジーに配慮したツアーやイベントなど) "
- 24.クルーズの社会的意義としては、寄港地に寄ることによって地域の活性化ができるという点が一番大きいと考えています。また、クルーズ内で多文化に触れることもできる為、参加者側の視野を広げることに多大な貢献をしていると感じています。
- 25.クルーズ船が寄港する港や都市は、多くの観光客を迎え入れることができ、観光収入の増加に繋がり、経済的貢献ができると考えられる。地域の特性を活かした観光プランを提供することで、観光客を引き付けることができると思う。クルーズ振興と地域コミュニティとの協働は必要不可欠だと思う。
- 26.クルーズと聞くと、ハードルが高いように感じるため、クルーズに参加したことがある人と一緒にいたり、大人数で参加できたりすると様々な層の人々が参加できるようになると思った。クルーズで寄港した場所でツアーがあると、現地の人しか知らない魅力を知る機会になると感じた。
- 27.非日常を味わい刺激をもらうことで脳の活性化につながる、活力をもらえる。また、普段選ばないような観光地を訪れることでその土地の経済活性化につながる。クルーズがもっと身近な存在であることを伝えることで参加者が増えると考え。クルーズの参加者がSNSに感想を投稿すると小さな景品が当たるなどをし、口コミで広げることで旅行をする際にクルーズという選択が浮かぶようにすることが大切だと考える。
- 28.クルーズの社会的意義は、寄港地の経済活性化、観光産業の発展。クルーズ復興の在り方、SNSでの積極的な発信、こういった大学生のうちからの経験、特に海外に興味のある学生、外大生など。
- 29.クルーズの社会的意義は非日常を経験しながらさまざまな土地に寄ることによって、その地域の活性化を促したり、さらなる魅力の発掘したりすることだと考える。やはり、クルーズの魅

力としては普段旅行としては選ばない場所にいき、楽しみながら移動できるという点がいいところだと感じた。そこをもっと強調することも良いと思った。

30. 現在、海外旅行や国内旅行が圧倒的にしやすくなった一方、移動疲れや移動時間によるタイムロスはまだまだ改善の余地がある。クルーズはこれらの課題に革命を与えるものであり、真の意味で老若男女が楽しめるものであると思う。これまでは富裕層向けがほとんどであったが、今後さらに客層を広げていくことで、誰もが手軽に旅行を楽しめるようになることが期待される。
31. クルーズの社会的意義は、観光産業の振興と地方創生にあると考えます。私自身、乗船前のイメージと実際体験した楽しさには大きなギャップがあったため、クルーズ振興の一環として若者への効果的なアプローチとしては、このようなクルーズアカデミーの開催のように、全国各地の様々な大学生を対象にした、クルーズ初回乗船へのハードルを下げることが必要不可欠だと感じています。
32. まず前提として、クルーズ旅行はやはりかなり豪華なものという印象があり、実際に体験してみてその印象通りの体験ができたと感じる。これに対して若い世代はお金がない、もしくは時間がないのどちらかの理由で参加できていないはずなので若い世代を掘り起こすには学生の間でクルーズ船の体験をしてみるものが一番効果的なのかなと思う。
33. 高齢者の方がかなり乗られていたのかなと感じていて、移動時間をのんびり過ごして観光地に行けるというのはクルーズの唯一の魅力だと感じた。また、カジノは現状日本ではできないこと、日本でできたとしても非日常感は味わえないことから、船上限定でできるというのはとてもクルーズの希少性を高めていると思った。
34. 地域活性という観点におけるクルーズの意義は非常に大きいと感じる。実際、私個人の経験では、京都を訪問することは度々あるが舞鶴港を訪問する機会はない。同じ場所でも違う角度から楽しむことができ、交流人口を増やす観点においては非常に意義のあることだと感じる。しかし、若い世代にとって、ハードルが高いのは事実だと感じる。今回は値段も手の届くものであったが、限られた時間・財源の中で「タイパ」「コスパ」あらゆるものを考慮した「慌ただしい旅」を選択する若者も少なくないと思う。非日常体験の一つの手段という点において、クルーズ経験をできたことは非常に良かったが、若者のニーズに届きにくい部分も往々にしてあると感じる。
35. 今回のクルーズは値段も手ごろで国内発着であったため、新規の人にも参加しやすいプランだったと思う。ただ、博多発・金沢着ということで、現地への移動が必要で交通費も安くないことが、参加の障壁になるのではないかと感じた。また、国内クルーズだと、すでに訪れたことのある寄港地が多くなってしまうため（私は舞鶴・金沢ともに行ったことがあった）、寄港地の選定も重要な要素だと思った。金沢のような定番な地域だけでなく、例えば鉄道での交通手段が少なく生きにくい地域とかだと、行く意義が感じられるかもしれない

いと考えた。

- 36.クルーズというとお金持ちの人が楽しむものというイメージがある。ブランドイメージも必要であるが、日本でクルーズの需要を拡大するためにはクルーズが他の観光と同じように体験できるものであるということを多くの人に知ってもらうことから始めなければならないと思う。
- 37.社会的意義として感じるのは、情報から遮断されている空間にいることの大切さだ。このクルーズに参加するために参加前にすべてのタスクを終了させて臨んだ。たまにこういったイベントがあることで日々の生活にメリハリが付き、こういった精神の回復の仕方は現代人に欠けている部分なのではと感じている。
- 38.クルーズは地域振興という面でとても意義のある産業であると感じている。いつもであれば行かないようなところに行き、緩みまくったお財布で買い物するので、地方からすればとても大きいと思う。若者を取り込むためにはもっと夜のエンターテインメントを充実させた方が良かった。
- 39.クルーズには今の人間が忙しく生きている中で忘れてしまった、ゆったりとした時間の流れが残っている。クルーズが各港に寄港することで、その土地へ一定程度の経済効果を生み出している。これは鉄道や車では生み出すことのできない大きさの経済効果で重要である。
- 40.クルーズの社会的意義は、観光地の活性化や地域経済への貢献に加え、地球環境保護や異文化交流の促進にも寄与します。特に若い世代は持続可能性を重視し、これらの価値を重要視しています。若者のニーズを引き出すためには、手ごろな価格での提供が不可欠です。低価格オプションや柔軟なプランニング、学生向け特別料金など、アクセスの容易さを重視したアプローチが求められます。さらに、若者向けのエンターテインメントや冒険的な体験の提供が、クルーズ産業の成長と市場拡大につながるでしょう。
- 41.普通の観光客はその場所自体を目的として、来てもらう必要があるため誘致をすることは非常に大変です。しかし、クルーズ観光客はあくまでクルーズが第一目的で来てもらえるため、そこに来てもらうハードルを下げる事が出来て、それがクルーズの社会的意義なのではないかと考えました。
- 42.クルーズは移動時間に苦痛を感じることなく、様々な地域を観光することができ、長時間の移動が苦手な人の観光に対する意欲を引き出すことができると思います。また、限られた空間の中で様々な国籍や年齢の人が交流する機会になると思います。寄港地にとって、クルーズの寄港は短期的で集中的な観光になると思うので、寄港時以外の観光をいかに盛んにするかについてクルーズを通して考えたいと思います。
- 43.クルーズ振興については詳細な知識を持ち合わせていないので正直何とも言えないというのが現状です。クルーズの社会的意義に関しては、念頭に何を目的に置くのかによって

大きく変わっていると思います。例えば、非日常の体験、経験を積んでおくという視点や交流の場の設定、などです。

44. 回答なし

45. 長い期間のクルーズはやはりリタイアした年配の人でないとなかなか参加しづらいと思う一方で、今回のようなショートクルーズであれば、若い人も含めた多様なニーズにこたえることが出来ると思いました。受け入れる自治体としても決まった日に決まった人数が来ると分かっているクルーズ船は、振興政策を打ち出すうえでも良い点と思われるので、日本のより多くの港がにぎわうとよいなと感じました。

46. クルーズは、自分で選んではいけない場所に連れて行ってくれるという点で新たな発見が多いと思いました。また、舞鶴のように港に地元の人がたくさん出店していたところが、歓迎されているように感じたり、簡単にその土地の特産を知ることが出来、地方創生という点でも、乗客の満足度の向上という点でもとても魅力的であると感じました。

47. クルーズは空港がない港町を活性化させるために重要な役を背負っていると感じました。飛行機、電車や車では行きづらいところへ、クルーズに乗るなら一晩だけで着くことができます。ニーズを掘り起こすために、もっと SNS で発信すべきなのではないかと考えました。

48. クルーズ船は観光する大きな一つの手段として若者からお年寄りの方まで楽しむことが出来る重要なものだと思う。クルーズ船は、お年寄りの方だけが乗るというイメージがまだ日本では、あるので、もっと若者も気軽に乗れるものであると示していくべきだと感じた。

49. 正直今回クルーズ船に乗る前はクルーズなんてお金持ちの娯楽のようなもので我々のような庶民には一生無縁な体験なのだろうなと考えていた。しかし実際学生の資金でも乗船することができるようなもので、なおかつ人生経験としてかなり大きな経験になりました。これからはもっとクルーズの楽しさや現実味を布教することで学生はかなり多く参加するのではないかと思います。

50. クルーズには、「退屈な移動時間を最高級の体験に変化させることができる」という意義があると思う。旅行にはどうしても移動時間が生じる。しかし、クルーズではカジノやショー、ダンスパーティーなどの圧倒的に非日常感を味わえる様々なイベントを体験できるため、「移動時間に気を遣いたくない」というニーズに対して積極的にアプローチを行えると考える。

51. クルーズの社会的意義は地域経済の活性化、異文化交流、環境保護などに貢献しています。若い世代の視点からクルーズ振興を図るためには、ソーシャルメディアの活用、ユニークな体験の提供、手頃な価格設定といったアプローチが必要です。これらの取り組みにより、若い世代のニーズを掘り起こし、クルーズ旅行の魅力を広めることができると考えます。

52. 社会的意義としては、寄港地の経済活性化と認知度向上があると考えます。寄港地での食事、観光、購買による経済活性化、今まで知らなかったようなその地域の魅力の認知などがある。クルーズ振興のためには、若年層へのアプローチが必要であると考えます。若年層の人の旅行の1つの選択肢に入れるように、認知を上げていく必要があると考えます。
53. クルーズに乗る前は「大富豪の方が乗るものだ」と思っていたが、頑張ってお金を貯めれば私たち大学生でも乗ることが可能だと思った。また、舞鶴は私が住んでいる同じ関西でも、あまり行くことがない場所にも行くことができたので、そういった体験をしたい人たちに向けて取り組みを進めていくべきだと思う。
54. クルーズは地域経済の活性化と文化交流の促進に重要な役割を果たすと感じた。振興の在り方として、若い世代の視点からのニーズ掘り起こしが鍵で、SNSを活用し、体験型コンテンツやエコツーリズムを提案することで、新たな顧客層の獲得が期待されると感じた。
55. クルーズの社会的意義はネット環境が必須の現代社会において、それ以外の娯楽の楽しみの機会を与えられることなのではないかと感じた。ネットが繋がらないという普段の生活ではなかなか体験できない機会だからこそ、本当の意味でスマホから離れて自分を見つめ直す機会になるのではないかと感じた。
56. "クルーズは、今後の地方創生を考えることのできる機会だと感じる。なぜなら、クルーズへの理解の浅さや魅力を知らない人はまだまだいるため、その人たちへアプローチできる余地が大いにあること、そして、クルーズ船で訪れる人たちに寄港地の経済効果をもたらしてもらうために、その土地の産官学民が継続的に連携した取り組みを行える可能性があることが考えられるためである。昔は港だといって栄えていても、人口減少や若者の市外転出をはじめ、人々の賑わいもまちの賑わいも小さくなっているまちが多い。また、産官学民との連携や地域内のつながりも薄れている（他人事になっている）部分もある。そして、観光地としては、訪れるための時間やコストはかかり、アクセスが悪い場所もある。訪れたところで満足度の高い観光ができるかも不明である。しかし、乗船客からすれば、クルーズは、夜に移動し、寄港地を回ることができ、コストパフォーマンスが高い。寄港地からすれば、クルーズの認知度や魅力、利用率を高めることで、賑わいの薄れてきている寄港地をはじめ、その周辺地域の魅力を発信することができる。さらに、魅力を発信するために、各関係者がまちを巻き込み、これからのまちづくりを創造していけるのではないかと期待につながる。これからのまちづくりのあり方に、積極的にクルーズからの視点を取り入れる機会になると考える。"
57. 去年はじめてクルーズ船にのり、クルーズの魅力をととても感じた。実際に乗ればその良さがみんな分かると思う。大学生のような時間に余裕がある年齢でクルーズを体験できたのはとても良かったと思ったので、より多くの学生にクルーズを体験してもらうことがクル

ーズ振興に繋がると感じた。

58. 今回のように短い期間であれば、若い世代が参加しやすいのかなと思った。(船内に家族連れが多かったこと、価格も安い) 経験しないと分からないクルーズ船の良さがあるので、1度経験してもらうことに重きを置く。経験した人が非日常を体験出来るクルーズ船の良さを周りの人にたくさん話して少しでも興味を持ってもらう。
59. 今回クルーズ船に乗船してみて、クルーズ船は世界中の観光の促進、さらに船内や寄港地における雇用と経済効果、また文化交流や教育の点で意義があるといえると思いました。帰船後、多くの友人や家族にクルーズ船の話をしたところ、皆興味をもって機会があれば行きたいと言ってくれたため、若い世代、学生をターゲットとしたアカデミッククルーズの需要はかなり見込めるのではないかと感じました。
60. クルーズはセレブや仕事で現役を引退した人たちが行くものというイメージを取り除いていくことが必要だと感じる。今回のクルーズアカデミーのように、学生も参加できるような機会を作ったり、手ごろな値段でクルーズに行けるようなプランを作ったりすることが良いと思う。参加してみるとクルーズの良さが本当にわかるので、クルーズ参加のハードルを下げるのが大事であると考える。
61. 初めのイメージは、富裕層がバカンスとして利用するようなものだった。実際に体験してみても、食べたことのないようなコース料理や感動的なショーに非日常を感じた。しかし、恋人や家族との大切な日にはもう一度利用したいと思ったので、記念日にバカンスをするようにクルーズでの過ごし方ももっと広まると利用者も増えるのではないかと感じた。
62. 回答なし
63. クルーズの社会的意義は、普段触れることの無かった観光地や観光客にあまり人気の無かった自治体にも大量の観光客を呼び込める可能性があるということだ。クルーズの寄港地は個人で選ぶことはできない。そのため、今回の舞鶴のようなあまりメジャーで無い観光地にも、一隻来るだけで何千人の観光客が到着することになる。故に、マイナーな観光地こそ誘致を実施し団体観光客を呼び込むことがクルーズ進行の方向性として正しいのでは無いかと考える。
64. 私が思っているクルーズの社会的意義は、老若男女に関わらず、皆が共に楽しみ、各国の文化もお互いに交流し、船の中での経験を共有することです。クルーズ振興の方向性は私は国際的な交流だと思えます。現代は世界化が進んでいて、クルーズは世界を繋ぐ段として利用するのが大切だと思います。
65. クルーズはより流行っても良いと感じる。その理由の一つに、目的地に行くまでの退屈を防ぐことが出来るということだ。遠い場所へ旅行する際、何がネックになるかという待ち時間の長さである。飛行機や電車で何時間も座りっぱなしだとなかなか厳しい。そこでクルーズ船では移動式の楽しめるホテルのような感覚で利用できるのが良いと感じた。

- 66.クルーズ船に乗船することでクルーズ船のすばらしさを知ることができます。しかしクルーズ船は実際に乗って見なければ魅力が伝わりにくいと思います。また、クルーズ船は馴染みのないものであるため、どうしても敷居が高いです。なので、クルーズ体験ツアーを企画し、一度クルーズというものについて理解してもらう機会を作ることが重要だと思います。
- 67.クルーズは海外など長い旅路の中でも、退屈することなく快適に目的地に向かう点が実際に乗ってみて一番の良いところだと感じた。寄港した際には多くの観光客で溢れ、地域活性化や経済発展に寄与する点が社会的意義と考える。しかし、現実ではクルーズはセレブや金銭に余裕のある比較的年配の方が利用したり、敷居が高いイメージがある為、それらの印象を払拭するために説明会や身近な遊覧船などで擬似体験を催したりする必要があるのかなと考える。
- 68.クルーズ船は普段交流しない人と交流する重要な場であると考えています。個人で観光するのは違って、ダンスやショーで様々な人たちと話すことができました。他人との交流が希薄になっている現代社会においてクルーズ船は重要な役割を果たしていると思いました。クルーズ船を若い世代が身近に感じられていないと思うので、若い世代がよく使うSNSでPRして親近感を持たせることが大切だと思います。
- 69.やはりクルーズ船=格式の高いイメージが少なからず学生にはあります。正直このような機会をいただければクルーズ船に乗ろうという選択肢にもならない。加藤ゼミに限った話かもしれませんがやはり学生の需要は一定数あります。また、経験という意味でも大きな意義があると思う。
- 70.クルーズ新興において、参加年齢層の拡大は非常に重要な課題になると考える。現在の平均年齢層は中年、高齢者層であるため、いかに若者にも参加しやすい体制を整えるかが重要だと考える。それを行うための例として、若者に対して格安に参加できるツアープランの作成などが挙げられるだろう。多くの若者にクルーズの魅力を伝えることにより、より多くの人々がリピーターになりクルーズ新興に役立つと考えられる。
- 71.私が今回参加する以前に考えていたクルーズ船のイメージはおそらく一般的なものであると感じている。しかし、若い世代の人たちにとって海外文化、非日常性を味わう上でクルーズ船は素晴らしい体験であることを実感した。新たな出会い、考え方、物事の捉え方などのすべてが今後の学生生活をはじめ人生において貴重な経験であったことは間違いないと思う。若い世代にこそぜひ体験してもらいたいと思った
- 72.非日常体験が強く要素としてあると感じた。様々なアクティビティーがあり現実から離れ、多様な経験と各寄港地の魅力に触れることができるクルーズ船の旅は若者のときに経験することが大きな意義があるように思う。お金の面が不安点であるのでその点が解消、誤解が解ければより振興されると思う。

- 73.クルーズは高級な娯楽であると今回のスマート・クルーズ・アカデミーで痛感した。クルーズ船の乗客はほとんどが富裕層で観光の際の支出額も特に気にする人はいないと考えられるため、クルーズ船の寄港がもたらす経済効果は観光産業にとって大きな利益になりえると考えられる。ニーズの掘り起こしという観点から考えると、我々貧乏大学生のような富裕層以外の層に対するアプローチが必要なのではないかと推測する。
- 74.クルーズ船観光は、富裕層の方が利用しているイメージがありましたが、もっと一般的になれば良いと思います。普段見ることのできない景色、様々な地に行ける体験、船上でのイベントなど、すべてが最高に楽しくて、本当に参加してよかったと思っています。
- 75.ワークライフバランスが叫ばれている中で、従来 of 生活の中では、ライフはおよそワークに大きな影響を受けていて、完全に分離することはほぼ不可能です。しかし、クルーズ船は世界観がまず違いますし、ネット環境もそこまで良いわけでは無いので、現実から離れ、しっかりとリフレッシュするハコとして最高のものだと感じました。
- 76.当初、クルーズに対してはおじさま・おばさまばかりで若者世代とは無縁だと考えていました。しかし、実際に経験してみることでそれらが一転し、比較的身近に感じるようになりました。今回は大学のつながりでクルーズに参加することができましたが、普通に生きているとそれらを認知する機会は非常に少ないと思います。なので若者世代は「クルーズに参加できない」というよりも「クルーズを知らない」というような感覚な気がするので、それこそ文化祭のように学生や地元民を取り込めるイベントをぜひ行っていただきたいです。
- 77.クルーズ船乗船中に SNS にアップロードした画像や動画を見て、「これってどこ？まさか船の中じゃ無いよね」といった感想が多く寄せられたため、若者層にはまだクルーズ船のイメージが浸透していないのだらうと思った。今回クルーズ船を利用してどんな層の人でも楽しめることが分かったので、富裕層が利用するというイメージが無くなり、より多くの人がクルーズ船を利用する未来が訪れると良いなと思った。
- 78.クルーズは非日常を味わえると言っていたがまさにその通りだと思った。どうしても価格が高いイメージがあったが学生の割引がなくても3泊4日ならまだコスパがいいと思った。自分からもクルーズの魅力を話すことによって、富豪が乗るようなものだというバイアスをなくしたい。
- 79.若い世代は学びの機会を重視する。よってクルーズに教育的要素を取り入れることで、単なる観光ではなく、有意義な体験を提供できそうだ。たとえば、現地の歴史や文化について学べる講座やワークショップを開催することが考えられる。修学旅行などとも上手く連携すれば新しいニーズが生まれるかもしれない。
- 80.クルーズは、就労世代であれば長期間の休暇が必要であるため、日本で流行らないことに納得した。クルーズに乗る人が増えることは、日本での働き方が変わることであるため、就労世代がクルーズに乗ることに社会的意義があると思う。低額で、短期間のプランのニ

ーズがあるのではないかと思う。

- 81.クルーズ旅行の社会的意義は、多くの人々に新たな観光の形を提供し、地域経済の活性化や国際交流の促進に寄与することにあります。クルーズ振興の在り方としては、若い世代のニーズを掘り起こすことが重要です。若者向けのリーズナブルな料金設定や多様なアクティビティを提供することで、クルーズ旅行の魅力を広げ、若年層の興味を引くことができます。これにより、次世代の旅行者を取り込み、持続的なクルーズ市場の成長が期待されます。
- 82.クルーズの社会的意義は、多様な文化交流や経済効果の他に、観光地の発展に貢献する点にあると思います。若い世代から見ると、初めてのクルーズ参加のハードルが高いと感じることがあります。そのため、クルーズの魅力や参加しやすさをより広く周知する取り組みが重要であると考えます。

クルーズ全般への感想

将来への期待ほか

1. クルーズに対して改めて思うのは、交流人口の創出であって、関係人口の創出には過度な期待はしては行けないと感じた。つまり、観光からの枠組みからは出ないと考える。しかし、地域活性化に明確な定義は存在しないため、お金が回れば、雇用も生まれる、そして還元する先がその土地の人々であれば、港の維持や、その街の存続へとつながっていくと考える。私の出身地もクルーズに対して、これからアピールしていこうとしているのを見ると、今後の人生でこの経験は役に立つものだと考える。だからこそ、もう少し自治体の人と話す努力をすればよかったと感じた。
2. 最初は英語が喋れないことや、ドレスコードについて不安がありましたが特に困ることなく、乗船したらダンス PARTY やショーなど楽しいことをたくさん経験出来ました。家族も私の話を聞いてクルーズ船に乗ってみたいと言っていたので、いつか家族で乗れたら良いなと思います。
3. 様々な体験型イベントなどで感動したが、一番感動したのが、私がダンスパーティで楽しみすぎて、スマートフォンを落としてしまったがインフォメーションにすぐ届いていたこと。船内の治安の良さは安心して旅ができる最も魅力的な一つだ。これからは私が感動したこと、クルーズの良さを人にも教えたい。
4. 今回、クルーズ船に乗るという経験ができて非常によかったと思うとともに、このような機会をくださった関係者の方々、先生、友人に感謝している。自分自身、今回の経験で、またクルーズ船に乗ろうと思ったので、このスマートクルーズアカデミーは有意義なものであると感じているし、今後も続いていくことを願っている。

5. 今回のクルーズ船は概ね満足する内容であり、今回利用することがなかったスパ施設やプールなども次回乗ることがあれば積極的に利用していきたいと考えている。さらに今回より期間も長く、多くの寄港地による長期クルーズ船にも乗船してみたいと思っている。
6. これまでにないととも充実した 4 日間であった。船員が全員外国人で会話もすべて英語であることから事前に勉強をしてくればよかったと感じた。また日本では通用する声かけや仕草なども注意する必要があると感じ、自国との文化や慣習の違いを実感させられるものであった。今回は私自身とても満足度が高く、ぜひ今後も定期的にクルーズ船での旅行を楽しんでみたいと考えている。また今回は国内の要素が強かったため、次回は日本以外の国をまわるクルーズ船に乗船し、さらに異国の文化を感じる体験をしてみたいと思った。
7. 回答なし
8. 全体的に非常に満足。食事/部屋/各イベントに関しても大変満足のいく内容だった。失敗談としては、最終日に配られた領収書と実際の支払いが合わなかったこと。あっていたのかも知れないが、領収書の見方がよくわからなかった。クルーズ船申し込み時に、もう少し料金の詳細についてもっと調べておくべきだったと感じる。
9. クルーズ体験は、予想をはるかに超える充実した内容でした。学びと楽しみが絶妙に融合し、新しい視点や知識を得ることができました。特に印象的だったのは、多様な背景を持つ参加者との交流で、これは私の視野を大きく広げてくれました。他大学との交流によって、自分の再発見にもつながったと思います。自分にとっての豊かさについても考える良い機会になった。
10. 今回のクルーズを踏まえて今後クルーズ船に乗りたいと強く思った。理由としては 2 つある。1 つ目は自分が行ったことのない都市に行けることだ。旅行ではあまり計画しないような都市でも観光することができ、より多くの体験ができると感じた。2 つ目は移動手段だけでない点だ。船はもちろん移動手段だが、その中でできるアクティビティが多く、船自体が観光地化していて魅力的だと感じたからである。
11. クルーズ船では、英語が公用語で、普段なかなか英語を使わないので会話に苦労したものの楽しい経験でした。また、船内で迷子になったり、カードキーを忘れたことで部屋から締め出されたりしたものの、船員の方々のおかげで何とかなりました。シアターやカジノといった非日常は非常に楽しかったので、将来時間があれば、クルーズ船での旅行をまたしたいと思いました。
12. 今回クルーズに参加して、これまで経験したことない非日常を経験することができた。食事では、食べたことない料理を食べることができたし、食事の際のマナーを学ぶこともできた。また、周りに何も無い海だけが広がっている景色もこれから体験することはほとんどないので、体験することができてよかった。ぜひ機会があればまた参加したいと思った。

13. コスタセレーナはイタリア船ということもあり、イタリアナイトやイタリアをテーマにしたシアターなど、強いテーマ性を感じました。今回のスマートクルーズアカデミーを通じて、クルーズ船の魅力を知ると同時に、「どんなテーマを持っているのだろう」と他の船にも興味が湧いてきました。今後旅行したいと思ったときには、クルーズ船の利用も選択肢の一つになってくると思います。
14. 食べ過ぎで消化不良、熱中症になりかけなど、体調管理が甘かったと感じています。とはいえ大事に至らずに最後まで過ごすことが出来たので、結果オーライかなと思います。そして、寄港地や船内などたくさん楽しい経験が出来たので、これを機に自分でも長期休みなどに遠出をしようと考えています。
15. イタリアナイトやホワイトナイトなど、日本には体験しないようなことをできたのは非常に貴重でした。また、前々からやってみたかったカジノをでき、非常に満足できました。社会人になると、仕事の関係で休みが取れなくてクルーズができない、というのが考えられますが、楽しい経験だったのでいつかまたクルーズに参加してみたいと思いました。
16. 本イベントを通して、クルーズはすごくお金のかかるツールだなと感じた。一方で、船内で非日常的な生活をゆったり送りながら移動が可能である点から、旅行手段としてよりも移動手段として使えるのではないかと感じ時間に余裕のある大人になりたいと感じた。
17. 今回のクルーズ旅行は、これまでの旅行とは異なる体験をさせてくれました。これまではバスや飛行機に乗る時間が多かったですが、クルーズ船ではさまざまなアクティビティを楽しむことができ、時間を最大限に活用できました。クルーズ船での時間はとても楽しかったので、今後機会があれば家族や友人を連れて一緒に体験したいと思います。
18. 各港の歴史や現在抱えている問題を聞く機会はなかなかないので良い勉強になりました。通の大学生活では経験できない内容だと感じた。港の歴史や地元のことを知ることができ、この企画に参加しなければ、海にこんなにたくさんの方がいることを知らなかったと思います。未来はもっと多くの場所を探索するために、またクルーズに行きたいと思っています。
19. It was a very good experience and all the staffs are flawless in facilitating our experience on board. However, there seems like too few young passengers which might be a shortcoming to attract young people.
20. I had a good time. Since this was the first time, I cannot make a comparison.
21. クルーズには長期間乗ることができる休暇と、高い料金を払うことができる金銭的余裕が必要であると考えます。学生は時間があり、あまりお金がないが、SCA の値段で今回参加することができた。このような計らいをしていただいたため、将来旅行に行く際はクルーズを候補に入れ、クルーズ振興に少しでも尽力したい。

- 22.全体を通じて非常に良い経験を積むことができ、思い出を作ることができた。就活であまり思う存分遊ぶことができなかつた数か月だったので、なお楽しく人生経験として価値あるものだった。私自身が大人になった際に、家族や老後の楽しみとしてまた乗りたいと思った。
- 23.今までの旅行の中で一番の思い出になりました。今回のクルーズを企画して下さった関係者の皆様には感謝でいっぱいです。今後旅行に行く際はクルーズ旅行を視野に入りたいと思います。いつかまた乗船します!!
- 24.カジノで3万円負けてしまったので、勝っている段階で止めておけばよかったという後悔が少しあります。しかし全体的に、これから普通に生きていくと経験できないようなことがたくさんあり、貴重な経験でした。
- 25.船の中で、バーやピザが食べれる所、行けていないところがあったのを少し後悔している。全体を通して本当に心のそこから楽しむことができ、最高と言えるクルーズ旅行だった。もし今後行くことがあれば、すべてのサービスや施設を使いたい。
- 26.船内や釜山などでは、韓国語や英語を使用するため、クルーズまでに基本的なフレーズを覚えておけばよかったと後悔した。クルーズであれば、海外へ行くハードルも少なく、今後も参加してみたいと感じた。将来は家族を連れて参加してみたいと思った。
- 27.非日常空間であつという間の三日間でした。非常に貴重な経験となり、また来たい!と強く思いました。将来、たくさん働いて家族にクルーズへ招待するという新たな目標もできました。さまざまなクルーズに乗ってそれぞれの色を楽しみたいと思います。貴重な経験をさせてくださり本当にありがとうございました。
- 28.カジノでタコ負けしたので次は出禁になるくらいボロ勝ち、ディーラー泣かせの学生と呼ばせる。将来こういったクルーズ船を家族と乗船するのはありだと思った。こういった経験を若い時にできてよかった、楽しかった。
- 29.今回はイタリアの船ということでイタリアの食や劇などを楽しむことができた。船内ではプチ海外の気分も味わえたり韓国に行ったり国内では博多、金沢、舞鶴など様々な場所でいろんな刺激をもらうことができた。また、船内で出会った人もいてとても思い出に残る充実した日を過ごすことができた。本当にありがとうございました。
- 30.非常に貴重な経験をさせていただきました。今回のクルーズアカデミーの実現に関わって下さった全ての皆様に感謝申し上げます。クルーズの独特の時間の流れ、海を渡って旅行することの醍醐味を知ることができました。将来またいつか家族や両親とクルーズ船に乗って素敵な時間を過ごしたいと感じました。
- 31.今回のクルーズアカデミー開催にあたり、赤井先生をはじめ、沢山の皆様にご尽力いただきとても患者しています。次回以降も。もしこのような機会をいただけるのであれば、ぜひ参加し、この企画を盛り上げる一員になればいいなと感じています。また、今回の経験

から、何事も一度経験してみることの重要性を痛感しました。今後の人生においても、様々なことにチャレンジしていきたいと思います。

32. 全般的に、本当に楽しい経験ができたし貴重な体験ができたと感じている。ただ、この楽しさはきっと将来クルーズ旅行に参加したときに得るものとは異なるだろうとも思った。将来的に参加するときと家族での参加になると思われる。その際にはここまで多くの他人と知り合えるわけではないと思うのでまた違った魅力があるだろう。家族でのクルーズ参加が楽しみである。
33. 寝る間を惜しんでいっぱい楽しんだので、クルーズ旅行として大満足である。寄港地についてもっとリサーチをしておくこと、カジノでもう少しベットできるだけの資金力が必要だと感じたので、将来クルーズに乗るときは、今回より楽しめるように準備したいと思った。
34. 参加して良かった、というのがいちばんの感想。このゼミに入ったからこそ経験できるチャンス逃さなくて良かった。ゼミ生徒の交流も、寄港地での観光も、船内でのアクティビティも、人生で一度あるかないかの体験を学生のうちに楽しめたのは非常に良かった。金沢-大阪間の帰りの電車でたまたま隣に座っていたご夫婦が話しかけてくださって、その方達はクルーズを年に一回は利用されている「常連さん」だった。余暇を夫婦で楽しめる、そのご夫婦のような人生を歩みたいと心から思った。
35. ウォータースライダーが終始閉鎖中であつたことには極めて不満を感じた。アクティビティの少なかったこのクルーズ船においては数少ない楽しみの一つであり、それを一度も使えないのは正直言って残念な気分になった。他にも甲板には、現在塗装中である箇所や、閉鎖された階段が少なからずあり、客へのもてなしとしては悪かった。安かろう悪かろうであると言えばそこまでなのかもしれないが、次も乗りたいとは思えなかった。
36. 今回クルーズに乗って、クルーズごとに違い楽しみ方ができると学び、次回への期待がより高まった。次回のクルーズでは体調管理を万全にして臨みたい。また今回で、多くの自治体の方がクルーズアカデミーに関わられていることがわかったので、次回はお話なども聞けたらと考えている。
37. 私はこれまでクルーズアカデミーにすべて参加している。この調子で全制覇を目指したい。また、卒業後も同期たちと休みを合わせクルーズでこれらの思い出を回顧しながら過ごす未来も想像して勝手に幸せになっている。
38. 最終日のディナー前にシャワーが出なかったのは痛恨の失態だと思う。もう少し早く復旧してほしかった。また、カジノはもっと練習してから乗り込もうと思った。全体的には MSC やロイヤルカリビアンとの差がわかるクルーズだった。
39. まとめとして、この企画、運営に携わってくださった先生方本当にありがとうございました。私自身この会を通じてクルーズ、海外初体験で多くの貴重な経験ができたことを本当にうれしく思っています。将来このような道楽を楽しめる大人になれたらと思っております。

- 40.クルーズ旅行は、天候にも恵まれ、素晴らしい体験ができました。青い海と晴れた空の下、船上でのアクティビティや新しい友人との出会いが本当に楽しかったです。将来に向けては、クルーズ業界が持続可能な旅行を推進し、環境に配慮した取り組みを進めてほしいと強く願っています。この旅で得た経験は、私の大学生活における貴重な成長の一環であり、さらに広い世界観を得るきっかけとなりました。
- 41.今回のクルーズ旅行では、クレジットカードを登録したはずなのに、上手く機能してなくて後から現金で払う羽目になったり、眼鏡を船内に忘れてしまって、次の日に買いに行く羽目になったりと色々とし失敗が多かったです。しかし、全体的に見て、すごく楽しかったですし、本当に貴重な経験をすることが出来て、本当に充実した時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。
- 42.クルーズではインターネットが使用できないという点が魅力でもあると思います。他の交通手段を利用する際には、たとえ友達との旅行であっても携帯電話を使用しがちですが、インターネットがない環境では、自然と話す機会が増えたり、積極的にイベントに参加したくなりました。一方で、今回のクルーズでは船員に積極的に英語で話しかけることができなかったため、次回クルーズに行くときは船員との積極的な会話に挑戦したいです。
- 43.自分の参加しているゼミの慣例的に、今後幾度かクルーズを体験することになると思うので、今回はそれに向けた一歩目であると思っています。ここで学んだことを次回以降に参考にしようと思います。また、自分の性格的にカジノにはまるのは良くないと感じました。
- 44.回答なし
- 45.船内では飲み物も中々高額な値段であり、水以外も飲みたかったが断念した。ショッピングゾーンの商品を見ても高級品ばかりが並んでいたりして、大学生の自分がこの場にいることに違和感を感じる場面が多々ありました。
- 46.クルーズは初回の申し込みがとてもハードルが高いと思います。実際、私は初めてのクルーズ旅行でしたが、こうしてゼミで先生がアナウンスをしてくださり、手頃な価格で乗ることが出来るというチャンスを得て初めて乗ろうと決意したので、初回は価格が低かったり、日数が短いものを利用してもらえるように働きかけると、クルーズ人口も増えるのかなと思いました。また、次回も参加したい、と思える楽しさと満足度だったので、学生提言大会でも発表したように、一回利用した人のリピート率がとても高いのではないかと思います。
- 47.自分のゼミの先輩たちだけでなく、他大学の学生たちと交流できて、すごく貴重な機会でした。家に帰って計ったら、体重が増えたくらい、クルーズの料理やサービスが良かったです。これからは政策提言の研究のためにもっと勉強したいと思いました。これから、もしまたこのような機会があれば、またゼミで参加したいです。
- 48.3泊4日で、毎日寄港地におりるという忙しい日程であったが、飽きることなく毎日を充実したものにできて良かった。釜山では現地の現金に両替するのを忘れる人が多く、交通公

共機関で苦勞する人が多かったため、次は現金を持っていこうと思った。今回は友人同士で乗る初めてのクルーズであったが大変楽しめたため、また卒業旅行にでも乗りたいと思った。

49. 毎日のように夜遅くまで起きていたので最終日帰ってきてから三日間ほど体調を崩してしまいました。自由時間が少ない部分もあったので正直夜更かしをせざるを得ない状況でした。そもそも3泊4日であったのである程度はしょうがない部分もありましたが、より自由時間が増えればそのような失敗もなくなるのではないかと思います。あとは鬼ごっこは他大学との交流を図れる唯一の機会だったので初日に欲しかったです。

50. クルーズ内での体験が楽しすぎたあまり夜更かしがやめられず、次の日の旅行に影響してしまったという反省がある。また、将来に向けての感想としては、これからの友人との旅行の中で行き先に迷った際、クルーズ船という選択肢を積極的に考えていきたいと思う。コストセレーナ以外にも様々な船を体験したい。

51. クルーズ船に今回初めて乗って、色々な体験をすることができました。カジノでは負けてしまいました、良い社会経験をすることができました。カジノでしかできない、他の人との交流ができ、お金を持っている人の考えを少しだけではありますが知ることができました、

52. 非日常の生活を体験することができたので、非常に良い思い出になった。食事もおいしく、様々なアクティビティーもあったため、充実した3泊4日を過ごすことができた。将来的には、またクルーズに乗る機会があればぜひ乗りたいと強く感じた。また、自身が経験した思い出をたくさんの人に話すことでクルーズ船の魅力を知ってもらえるようにしていきたい。

53. 失敗談はほとんどなく、全ての体験が初めてだった。3泊4日という短い期間でも、スケジュールがびっしりつまっていたので、とても充実した日々を過ごすことができた。また、これからも乗る機会があればぜひ乗ってみたいと思った。

54. クルーズ全般への感想としては、非常に良い体験をすることができたと感じている。これまで国内での知見しかなかったのも、今後はクルーズ船などに積極的に乗船したり、海外に行ったりして国外の知見も貯めていこうと思う。

55. 将来自分自身がお金を貯めて、また行きたいと思えるような娯楽がまた1つ増えた非常に有意義な経験だった。次もまたクルーズ船に気軽に乗れるくらい、普段の学業やこれから従事する仕事にしっかりと取り組んで行きたい。そして、老後までクルーズ船を楽しめるような人生を送ってきたい。

56. "今回は洋上がないことに加えて、スケジュールがハードであった。そして、夜遅くまで一杯クルーズを楽しみたい気持ちと朝早く起きないといけないという葛藤があり、結果的に十分な睡眠が取れなかった。無駄なく全力で楽しむのも良いが、日中に部屋に戻って少し休憩する時間であったり、朝ゆっくりとご飯を食べて、外に出て海を眺める時間を持ったりすることもクルーズの良さだと感じるため、洋上の日が欲しい。"

- 57.釜山のタクシーで本来よりも1000円ほど高く払うことになってしまったことがすごく印象に残った。多言語をちゃんと学ぶべきだと感じた。ただこのような経験ができたことはよかったと思う。次韓国に行くときには気を付けたいと思う。
- 58.今回、同じ学年のゼミ生は自分含めて3人と前回より少なかったけど楽しむことが出来た。一方で人数が多い方が良いなと思うこともあったので、次回参加するなら今回より多いと嬉しいなと思った。また、働くようになって時間さえ確保できれば家族と一緒に船に乗って思い出を作りたいな思った。
- 59.三泊四日ではありましたが、想像していた以上にすごく充実した時間を過ごすことができ、クルーズ船の魅力を十分に感じることができました。個人的には寄港地に海外が多いクルーズに関心があり、魅力的だと感じたので今後もし機会があればぜひ参加してみたいと思います。
- 60.失敗だとは思わないが、クルーズでのアクティビティやイベントを楽しみすぎて、クルーズ中ずっと寝不足になってしまった。最終日には体力の限界がきてしまい、金沢観光をあまり楽しむことができなかったのが、個人的に残念だった。それぐらいに楽しい旅だったということだが、次に参加する時には、体力の温存の仕方を考えようと思った。
- 61.電波がつかないことや、アメニティもほとんど自分で持参すること、そして忘れていても気軽に売店で買うといったことができない旅行が初めてで、友人に助けを借りながらなんとか過ごすことが出来た。ただの旅行ではなく大学のゼミで参加出来たことで勉強の要素もあって、普段一緒にいるような友人とも違う仲間と過ごすことが出来てとても楽しかったし、忘れられない経験をする事が出来た。
- 62.クルーズでの体験を通して、次は家族を連れて来たいと思った。クルーズでの写真を家族に送ると、楽しそうに乗ってみたいと言っていたため、ぜひ家族にも非日常的な空間を体験してほしいと思った。全体的なクルーズの満足度は高いが、もう少し釜山を観光できる時間が長かったらよかったと思った。
- 63.クルーズ全般を通してとても貴重な経験になった。ショーやイベントから自由時間でデッキにいる時間でさえ、特別な体験であふれていてとても貴重な時間だった。新たな観光のあり方として、クルーズというものは、特別な思い出になるものであるため、将来も家族や友人などとクルーズ旅行をしてみたいなと感じた。
- 64.私は今年が大学の最後ですが、就職や将来についてずっと気にしていました。しかし、今回のクルーズアカデミーは悩みを解消する良いきっかけになりました。発表に現れた内容で寄港地の活性化やクルーズの中での働いていた職員を見ると、私の日本語や英語、中国語など外国語能力を生かして、こういうところでも働けると思いました。
- 65.失敗としては少しお金を使いすぎてしまうという点である。カジノなのでお金を使ってしまうのは自業自得ではあるが、現金等の支払いでなく、コストセレーナのカード1枚で全て

かが完結してしまうため、支払いまでのリスクが小さくなっているように感じる。なくなっている感じがあまりなく、多く使いすぎてしまったと少し後悔している。

66.クルーズ船に乗ってみて、自分に一番足りないなと思ったのは英語力でした。今回は船内に日本語がわかるスタッフがいたため、何とかあったが、英語で話すどうしても会話に限界がありました。将来、英語は必ず必要になってくるツールだと思うので、これを機会に英語に触れる機会を増やしていきたいなと思いました

67.普段ない他大学との交流、船上でしか見れない景色、船内の充実した施設、サービスなどどれをとっても良い旅と思えるものだった。寄港地での滞在時間が短い点が難点だったが、今回を機に色んなクルーズに乗ってみたいと思えた。また、地域活性化やクルーズがもたらす経済、社会効果についても学ぼうと思う。

68.クルーズ船は豪華であるし、若者向けのイベントなどもほとんどないと考えていましたが実際は楽しめる企画や美味しいご飯がたくさんあってとても充実した時間を過ごすことができました。また来年もクルーズ船ツアーが開催された際には参加しようと思います。失敗談として船内に持ち込む荷物が少なすぎて足りなかったと思います。クルーズ船は他の旅行と違って必要なものをすぐにお店で買えるわけではないので多めに準備するべきだと思いました。

69.クルーズ船を楽しもうとするあまり寝不足を起因として病気やアレルギーが発生してしまいました。料理自体もなにが入っているのかわからず食してしまったため体調不良になってしまった。その部分は大きな失敗であり翌日の日程に支障がでてしまったので、次回があればその部分はしっかりと両立させる。

70.全般の感想としては、非常に満足のいくクルーズ旅であった。非日常を味わうことができ、異文化を実際に体感できたことでかなり視野が広がったように思う。日本の外に少しでも出ると価値観が大きく異なることを知ることができたことも収穫だ。失敗で得た教訓としては、もっと時間に余裕を持って行動すべきだったことだ。釜山に寄港した際に、道に迷ってしまい集合時刻ギリギリの到着になってしまった。そのため疲労困憊で学生提言大会に参加することとなってしまったため、逆算して余裕を持って行動するようにしたい。

71.さらに積極的にイベントへの参加、同じ大学内だけでなく色々な人との交流、意見交換ができる機会があったにも関わらず委縮した点が反省すべきと考える。クルーズ船いう今回のお誘いがなかったら今後数十年は乗ることのなかったであろう貴重な体験を学生で経験できたこと、多種多様な考え方に触れることができたことを必ず今後反映させなければならぬと強く思った。

72.失敗談としては以前の自分よりは殻を破って様々な方と交流することができたがまだまだ足りていないなと思った。より自分から積極的に他校の生徒に話しかけたりや、自治体職員の方に話しかければよかったと思う。また、クルーの方も含めてより英語を習得して外

国の方ともお話しできればいいと思った。

- 73.クルーズ船での生活は想像以上に楽しかった。カジノやバーのドリンクを楽しくむことのできる年齢ではなかったことが非常に惜しいと感じている。早寝早起きの習慣を身に着けた上でもう一度クルーズ船を利用してみたいなと思った。
- 74.将来、また何回もクルーズ船観光を利用したいと思いました。本当に楽しくて、クルーズ船観光はメリットだらけ、観光媒体としては最高に良いと思います。もっと一般的にしていきたいです。参加できてよかったです。ありがとうございました。
- 75.毎日、楽しそうなアクティビティやコンテンツがあり、また船内も異常に広がったので、探索や体験のために咲く時間が多く、しっかりと睡眠が取れなかった。アカデミーが終わった後、疲れがどっと出た。とても楽しかった反面、自己管理不足も痛感したので、今後は最高に楽しむために、バランスを取ろうと感じました。
- 76.何度も繰り返しますが今回のクルーズを総合的に鑑みると、とても良い経験になりました。失敗も含めて、人生経験の糧になりました。調子に乗って BET しすぎたり食べすぎたり、主に金銭面において支出過多になったような気もしますが、勉強代として捉えています。ありがとうございました。
- 77.今回初めてクルーズ船を利用して、また利用したいと思ったのが一番の感想です。本当に楽しくて、毎日充実した時間を過ごすことができました。体調を崩して参加できなかったイベントやショーがあったのは残念ですが、万全な状態であれば本当に寝る時間を忘れて楽しむことができる場所・仕組みになっていたと思いました。ヘアアイロンが使用可能になると女性客はもっと増えると思います!本当にありがとうございました。
- 78.1つだけ失敗したのはクレジットカードの連携がうまくいかなことである。デポジットで何とかなったがなぜできないのかよくわからなかった。今回のクルーズアカデミーで同期と仲良くなったり、他大学の人とも交流できたためとても楽しかった。
- 79.今回比較的手ごろな価格で貴重な船旅を経験させてもらった。乗る前はお高いイメージがあったが、実際乗ってみるとどのコンテンツも気軽に楽しむことができ、充実したものであった。社会人になり、お金と時間に余裕ができたとき、再び乗ってみたいと思った。
- 80.物心がついてから初めての海外経験であったため、不安な気持ちもあったが、言語が完璧でなくても何とかなることを実感した。何事も挑戦してみることが大切だなと感じた。将来、海外でも活躍できる人間になりたいと思った。
- 81.クルーズ全般への感想としては、全体的に非常に満足のいく体験でした。豪華な設備や多彩なアクティビティ、各寄港地での観光は素晴らしく、特に異文化交流や新しい友人との出会いが印象に残りました将来に向けては、さらなるサービスの向上と、より多くのプログラムの充実を期待しています。
- 82.クルーズ全般をとて楽しむことができました。将来に向けて、クルーズの魅力をもっと広

める取り組みが必要だと感じます。特に初めての参加者に対する情報提供を充実させれば、日本のクルーズ旅行者はさらに増え、日本の観光はさらに活発になると思います。

* * *